
平成24年度
県民アンケート調査
報 告 書

平成24年11月

奈 良 県

— 目 次 —

第1章 調査の実施概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 調査票の配付・回収の状況	1
4 標本抽出計画と集計にあたっての整理事項	1
5 回答者の状況	4
6 本報告書における集計方法、数値の取り扱いについて	10
第2章 調査結果の分析	11
1 県民の生活全般について	11
1-1 現在の暮らし向きの実感	11
1-2 1年前と比較した暮らし向きの実感	16
1-3 1年前と比較して暮らし向きが苦しくなった理由	21
1-4 日頃の生活での悩みや不安の有無	24
1-5 日頃の生活での悩みや不安の内容	29
1-6 奈良県の住みやすさの評価	32
1-7 将来の奈良県での定住意向	37
1-8 将来的に奈良県に定住したくない理由	42
2 県民の身近な生活に関する項目の重要度・満足度について	47
2-1 県全体の重要度・満足度・ニーズ得点の順位	47
2-2 県全体の重要度と満足度の関係	50
2-3 地域別の重要度と満足度の経年比較	55
2-4 県全体と属性別の重要度・満足度の傾向の比較	61
3 県民の生活に関する意識やニーズについて	79
3-1 買い物やサービスの利用について	79
3-2 奈良県の農畜産物・林産物の振興について	100
3-3 観光の振興について	115
3-4 健康づくりの振興について	122
3-5 子育て支援の充実と児童虐待の防止について	138
3-6 上質な文化芸術に触れる機会の創出について	149
3-7 県政情報の入手方法について	163
資 料 使用した調査票	167

第 1 章 調査の実施概要

1 調査の目的

県民にとって身近な生活に関する事柄についての重要度・満足度のほか、「買い物やサービスの利用」、「農畜産物・林産物の振興」や「観光振興」等に関する意識やニーズを把握し、今後の県政運営の基礎資料とすることを目的に、アンケート調査を実施しました。

2 調査の設計

- 調査地域 奈良県全域
- 調査対象 県内在住の満20歳以上の男女・個人
- 調査標本数 5,000人
- 標本抽出法 層化二段無作為抽出法
- 調査方法 郵送配付・郵送回収。調査期間内に、はがきによるお礼状兼督促状の配付1回
- 調査時期 平成24年5月22日～6月11日

3 調査票の配付・回収の状況

- 調査票配付件数 5,000件 → $\left\{ \begin{array}{ll} \text{回収数(率)} & 2,782\text{件 (55.6\%)} \\ \text{有効回答数(率)}^{*1} & 2,685\text{件 (53.7\%)} \end{array} \right.$

4 標本抽出計画と集計にあたっての整理事項

(1) 標本抽出計画と集計母数（集計対象数）

今回の調査では、標本数（アンケート送付数）を県下39市町村の母集団構成比（人口比率）に応じて配分しました。ただし、人口が少ない町村については「目標精度15%、信頼度85%」を確保するための最低必要数を考慮して標本抽出数を決定しました。このような標本抽出方法を行ったため、各地域（地域の区分は次項「(2) 地域別、ライフステージ別、職業別の集計区分について」参照）における母集団構成比と標本抽出率の乖離は小さくなっています。そのため、平成21年度の集計方法とは異なり、有効回答数の補正は行わずに結果を集計しています。

	標本抽出計画				有効回答	
	母集団 ^{※2}	母集団構成比	抽出標本数	標本構成比	回収数	構成比
地域1(北部)	567,316	49.3%	2,295	45.9%	1,290	48.0%
地域2(西部)	119,793	10.4%	487	9.7%	253	9.4%
地域3(中部)	309,027	26.9%	1,255	25.1%	659	24.5%
地域4(東部)	82,656	7.2%	392	7.8%	215	8.0%
地域5(南東部)	37,717	3.3%	376	7.5%	190	7.1%
地域6(南西部)	33,412	2.9%	195	3.9%	78	2.9%
合計	1,149,921	100.0%	5,000	100.0%	2,685	100.0%

*1「有効回答数」は、「回収数」から白票、調査期間中に県外へ転居された方の回答票、居住市町村不明・無回答の回答票など無効票181件を除いた集計母数対象件数。「有効回答率」は、調査票配付件数に対する「有効回答数」の比率。

*2平成23年3月31日現在の住民基本台帳登録人口（20歳以上）

（２）地域別、ライフステージ別、職業別の集計区分について

調査結果の集計・分析は、県民にとって身近な生活に関する事柄の重要度と満足度のほか、「買い物やサービスの利用」、「農畜産物・林産物の振興」や「観光振興」等について、「地域別」での傾向、回答者の年代や家族構成等の要素に基づく「ライフステージ別」での傾向、県民の働き方に基づく「職業別」での傾向を明らかにすることを特に重視しています。

地域別の集計については、39市町村個々の結果を39市町村間で比較することは困難なため、標本抽出計画で設定した6地域ごとに比較を行っています。また、ライフステージ別や職業別の集計についても、以下のように集計区分を整理・集約して行っています。

地域の区分

地域1（北部）……奈良市・大和郡山市・天理市・生駒市・山添村・川西町・三宅町・田原本町
地域2（西部）……平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町・上牧町・王寺町・河合町
地域3（中部）……大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高取町・明日香村・広陵町
地域4（東部）……桜井市・宇陀市・曽爾村・御杖村
地域5（南東部）……吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村
地域6（南西部）……五條市・野迫川村・十津川村

ライフステージの区分と区分の設定条件

若 者…20～29歳で、夫婦のみの世帯以外の世帯の回答者
夫 婦…20～64歳で、夫婦のみの世帯の回答者
育 児 期…小学校入学前の子どもがいる世帯の回答者
教育期前期…小・中学生、高校生の子どもがいる世帯の回答者
教育期後期…専門学校生・短大生・大学生（院生）の子どもがいる世帯の回答者
単身高齢者…65歳以上の単身世帯の回答者
高齢者夫婦…65歳以上の夫婦のみの世帯の回答者

職業の区分と区分の設定条件

農 林 漁 業…「農林漁業の自営業・家族従業員」の回答者
自 営 業…「商工・サービス業の自営業・家族従業員」と「その他自営業」の回答者
正 規 社 員 等…「正規の職員・従業員」の回答者
非 正 規 社 員 等…「契約社員・嘱託」「派遣社員」「パート・アルバイト」の回答者
企業などの役員…「企業などの役員」の回答者
家事専業・無職…「家事専業・家事手伝い」と「無職」の回答者
学 生 ・ そ の 他…「学生」「その他」の回答者
ただし、「学生・その他」については、経年比較を行う設問の集計では「企業などの役員」を含めている。

【県内地域区分図】



（３）調査結果の精度

今回の調査は標本調査のため、調査結果（標本測定値）から母集団の意識や課題、要望を推定することができます。ただ、標本（調査対象）抽出の際に生じる標本誤差を考慮したうえで調査結果を分析し、また母集団の意識や課題、要望を推定する必要があります。

世論調査では、信頼度95%（同じ調査で標本（調査対象）を変えて行った場合、100回中95回までは同様の結果が得られる（5回程度は異なる結果が出ることは許容される）と考えてもよい）の水準を求めるのが一般的とされています。

これに基づき、今回の調査における標本測定値の標本誤差は以下の数式で求められます。

$$\varepsilon = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

ε : 標本誤差
 ± 1.96 : 信頼度95%の時の信頼係数
 N : 母集団数（本調査では1,151,876人）
 n : 標本数（回収数。本調査では有効回答2,767件）
 P : 標本測定値（50%のときに最大）

上記の式に必要な数値をあてはめて計算すると、「 ε （標本誤差）＝1.86」（小数第3位四捨五入）という数値が得られます。このことから、今回と同じ調査を調査対象を変えて行った場合、ある設問のある選択肢の回答比率が50%であった場合、その回答比率の誤差は±1.86%（48.1%～51.9%）の範囲内であると考えても間違いはないといえます。

5 回答者の状況

属性ごとの有効回答者数と構成比は以下の通りです。

5－1 県全体

（１）地域

地域名	当該市町村	H24		H23	
		有効 回答数	構成比	有効 回答数	構成比
地域1 （北部）	奈良市・大和郡山市・天理市・生駒市・山添村・川西町・三宅町・田原本町	1,290	48.0%	1,302	47.1%
地域2 （西部）	平群町・三郷町・斑鳩町・安堵町・上牧町・王寺町・河合町	253	9.4%	262	9.5%
地域3 （中部）	大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高取町・明日香村・広陵町	659	24.5%	679	24.5%
地域4 （東部）	桜井市・宇陀市・曽爾村・御杖村	215	8.0%	220	8.0%
地域5 （南東部）	吉野町・大淀町・下市町・黒滝村・天川村・下北山村・上北山村・川上村・東吉野村	190	7.1%	204	7.4%
地域6 （南西部）	五條市・野迫川村・十津川村	78	2.9%	100	3.6%
合計		2,685	100.0%	2,767	100.0%

(2) 性

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
男性	1,186	44.2%	1,271	45.9%
女性	1,495	55.7%	1,487	53.8%
無回答	4	0.1%	9	0.3%
合計	2,685	100.0%	2,767	100.0%

(3) 年齢

1) 10歳間隔

	H24					H23	
	有効回答数				構成比	有効回答数	構成比
		男性	女性	無回答			
20歳代	192	81	111	0	7.2%	237	8.6%
30歳代	374	144	230	0	13.9%	383	13.8%
40歳代	470	184	286	0	17.5%	477	17.2%
50歳代	470	222	248	0	17.5%	557	20.1%
60歳代	640	307	333	0	23.8%	641	23.2%
70歳以上	535	247	285	3	19.9%	466	16.8%
無回答	4	1	2	1	0.1%	6	0.2%
合計	2,685	1,186	1,495	4	99.9%	2,767	99.9%

2) 平成24年度 5歳間隔

	H24				
	有効回答数				構成比
		男性	女性	無回答	
20～24歳	92	39	53	0	3.4%
25～29歳	100	42	58	0	3.7%
30～34歳	155	59	96	0	5.8%
35～39歳	219	85	134	0	8.2%
40～44歳	234	91	143	0	8.7%
45～49歳	236	93	143	0	8.8%
50～54歳	253	120	133	0	9.4%
55～59歳	217	102	115	0	8.1%
60～64歳	348	162	186	0	13.0%
65～69歳	292	145	147	0	10.9%
70歳以上	535	247	285	3	19.9%
無回答	4	1	2	1	0.1%
合計	2,685	1,186	1,495	4	100.0%

(4) 婚姻状況

	H24					H23	
	有効回答数				構成比	有効回答数	構成比
		男性	女性	無回答			
未婚	380	178	202	0	14.2%	425	15.4%
既婚	2,019	935	1,082	2	75.2%	2,023	73.1%
離婚・死別	272	68	204	0	10.1%	296	10.7%
無回答	14	5	7	2	0.5%	23	0.8%
合計	2,685	1,186	1,495	4	100.0%	2,767	100.0%

(5) 世帯構成

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
単身(あなた1人)	198	7.4%	184	6.6%
夫婦のみ	714	26.6%	626	22.6%
2世代家族(親子家庭)	1,272	47.4%	1,417	51.3%
3世代家族(親子孫家庭)	403	15.0%	412	14.9%
その他	79	2.9%	58	2.1%
無回答	19	0.7%	70	2.5%
合計	2,685	100.0%	2,767	100.0%

(6) 職業

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
農林漁業の自営業・家族従業員	91	3.4%	92	3.3%
商工・サービス業の自営業・家族従業員	209	7.8%	184	6.6%
その他自営業	58	2.2%	74	2.7%
企業役員	60	2.2%	45	1.6%
正規の職員・従業員	597	22.2%	761	27.5%
契約社員	91	3.4%	118	4.3%
派遣社員	18	0.7%	25	0.9%
パート・アルバイト(学生を除く)	329	12.3%	374	13.5%
家事専業・家事手伝い	349	13.0%	494	17.9%
無職	705	26.3%	477	17.2%
学生	48	1.8%	37	1.3%
その他	89	3.3%	22	0.8%
無回答	41	1.5%	64	2.3%
合計	2,685	100.0%	2,767	99.9%

(7) 勤め先の所在地

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
現在お住まいの市町村	663	45.6%	707	42.2%
県内の他の市町村	383	26.4%	472	28.2%
県外	392	27.0%	461	27.6%
無回答	15	1.0%	33	2.0%
合計	1,453	100.0%	1,673	100.0%

(8) 子どもの成長段階（複数回答）*¹

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
3歳以下	180	6.7%	171	6.2%
4歳以上で小学校入学前	131	4.9%	114	4.1%
小学生	318	11.8%	288	10.4%
中学生	211	7.9%	199	7.2%
高校生	246	9.2%	210	7.6%
専門学校生・短大生・大学生(院生)	261	9.7%	251	9.1%
その他	115	4.3%	55	2.0%
対象者数	2,685	100.0%	2,767	100.0%

(9) ライフステージ（複数回答）*²

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
若者	156	5.8%	227	8.2%
夫婦	259	9.6%	305	11.0%
育児期	215	8.0%	134	4.8%
教育期前期	471	17.5%	379	13.7%
教育期後期	219	8.2%	300	10.8%
単身高齢者	82	3.1%	83	3.0%
高齢者夫婦	319	11.9%	321	11.6%
対象者数	2,685	100.0%	2,767	100.0%

(10) 居住地域の状況*³

	H24		H23	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
商業地域	211	7.9%	147	5.3%
住宅地域	1,599	59.6%	1,723	62.3%
農村地域	481	17.9%	421	15.2%
山間地域	355	13.2%	437	15.8%
その他	26	1.0%	19	0.7%
無回答	13	0.5%	20	0.7%
合計	2,685	100.1%	2,767	100.0%

*1就学前・就学中の子どもの有無を確認する設問構成としなかったため、「その他」の回答には、「成人した」など、選択肢に該当する年齢の子どもがいないことを示す回答となっている。

*2「単身高齢者」、「高齢者夫婦」でいう「高齢者」とは、65歳以上の回答者を指す。65歳以上の実有効回答者数は1,175人、構成比は43.8%である。

５－２ 就業者と現在「家事専業・家事手伝い」または「無職」の回答者

（１）県全体

	H24	
	有効回答数	構成比
就業者（「家事専業・家事手伝い」、「無職」、「学生」、「その他」「無回答」以外）	1,453	54.1%
「家事専業・家事手伝い」または「無職」	1,054	39.3%
その他（「学生」、「その他」、「無回答」）	178	6.6%
合計	2,685	100.0%

（２）属性別

１）性・年齢別

①10歳区分

	就業者					「家事専業・家事手伝い」または「無職」				
	有効回答数				構成比	有効回答数				構成比
		男性	女性	無回答			男性	女性	無回答	
20歳代	119	51	68	0	8.2%	20	7	13	0	1.9%
30歳代	277	134	143	0	19.1%	83	6	77	0	7.9%
40歳代	353	162	191	0	24.3%	94	8	86	0	8.9%
50歳代	356	201	155	0	24.5%	99	9	90	0	9.4%
60歳代	251	162	89	0	17.3%	358	126	232	0	34.0%
70歳以上	96	58	37	1	6.6%	398	174	223	1	37.8%
無回答	1	0	1	0	0.1%	2	1	1	0	0.2%
対象者数	1,453	768	684	1	100.1%	1,054	331	722	1	100.0%

②5歳区分

	就業者					「家事専業・家事手伝い」または「無職」				
	有効回答数				構成比	有効回答数				構成比
		男性	女性	無回答			男性	女性	無回答	
20～24歳	40	19	21	0	2.8%	3	1	2	0	0.3%
25～29歳	79	32	47	0	5.4%	17	6	11	0	1.6%
30～34歳	114	55	59	0	7.8%	35	3	32	0	3.3%
35～39歳	163	79	84	0	11.2%	48	3	45	0	4.6%
40～44歳	177	79	98	0	12.2%	47	4	43	0	4.5%
45～49歳	176	83	93	0	12.1%	47	4	43	0	4.5%
50～54歳	199	114	85	0	13.7%	48	2	46	0	4.6%
55～59歳	157	87	70	0	10.8%	51	7	44	0	4.8%
60～64歳	162	107	55	0	11.1%	174	49	125	0	16.5%
65～69歳	89	55	34	0	6.1%	184	77	107	0	17.4%
70歳以上	96	58	37	1	6.6%	398	174	223	1	37.7%
無回答	1	0	1	0	0.1%	2	1	1	0	0.2%
合計	1,453	768	684	1	99.9%	1,054	331	722	1	100.0%

2) 職業別

	就業者	
	有効回答数	構成比
農林漁業	91	6.3%
自営業	267	18.4%
正規社員等	597	41.1%
非正規社員等	438	30.1%
企業などの役員	60	4.1%
対象者数	1,453	100.0%

3) 婚姻状況別

	就業者		「家事専業・家事手伝い」または「無職」	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
未婚	264	18.2%	52	4.9%
既婚	1,073	73.9%	862	81.8%
離婚・死別	112	7.7%	132	12.5%
無回答	4	0.3%	8	0.8%
対象者数	1,453	100.0%	1,054	100.0%

4) ライフステージ別

	就業者		「家事専業・家事手伝い」または「無職」	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
若者	119	8.2%	20	1.9%
夫婦	176	12.1%	104	9.9%
育児期	166	11.4%	82	7.8%
教育期前期	404	27.9%	152	14.4%
教育期後期	200	13.8%	49	4.6%
単身高齢者	22	1.5%	66	6.3%
高齢者夫婦	82	5.6%	293	27.7%
対象者数	1,453	100.0%	1,054	100.0%

5) 地域別

	就業者		「家事専業・家事手伝い」または「無職」	
	有効回答数	構成比	有効回答数	構成比
地域1(北部)	719	49.5%	488	46.3%
地域2(西部)	124	8.5%	114	10.8%
地域3(中部)	355	24.4%	267	25.3%
地域4(東部)	126	8.7%	72	6.8%
地域5(南東部)	87	6.0%	87	8.3%
地域6(南西部)	42	2.9%	26	2.5%
対象者数	1,453	100.0%	1,054	100.0%

6 本報告書における集計方法、数値の取り扱いについて

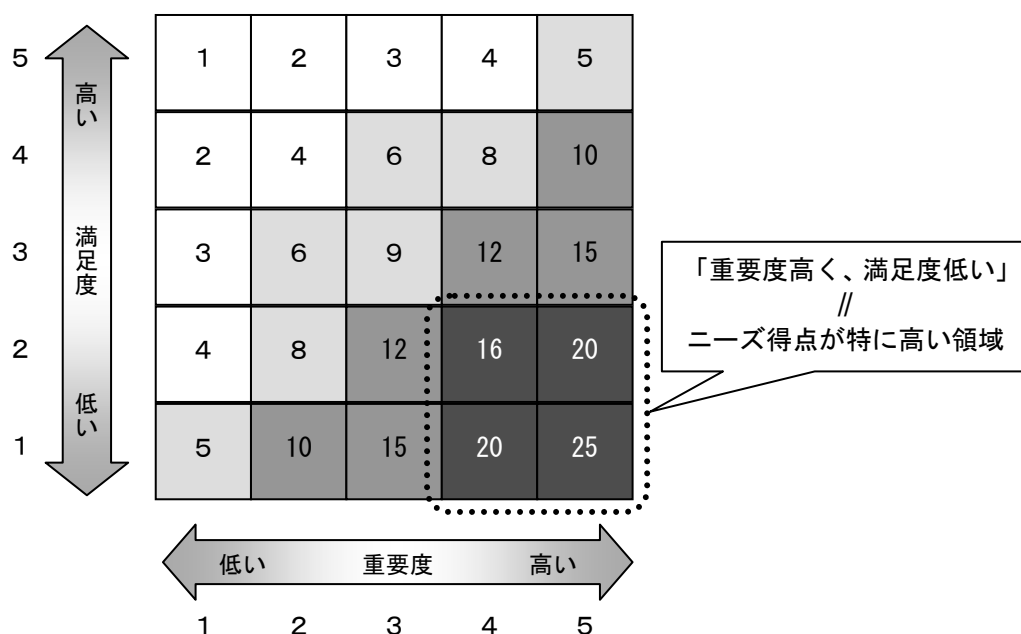
- 経年比較、前年度比較を行った図表にて、四捨五入等の関係上、本報告書に記載した数値と昨年度以前の報告書に記載した数値が一致しない場合があります。
- 問1～問8、問10～問51（設問番号は、巻末「参考資料 使用した調査票」参照）は百分率（％）による集計で、小数第2位を四捨五入しています。単数回答設問の回答比率の合計は、四捨五入の関係で100.0%にならない場合があります。また、複数回答設問は当該設問に回答すべき人数を集計母数としており、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- 問9は加重平均（点）による集計で、小数第3位を四捨五入しています。加重平均は、「（〈選択肢の回答者数〉×〈選択肢ごとの配点（5点～1点）〉）÷〈無回答者を除く当該設問の回答者数〉」により求められます。

図表 加重平均の集計結果の見方

選択肢の配点		1点	2点	3点	4点	5点
設問番号・選択肢	問9-① 重要度	まったく重要ではない	さほど重要ではない	どちらともいえない	かなり重要	きわめて重要
	問9-② 満足度	ほとんど満たされていない	あまり満たされていない	どちらともいえない	かなり満たされている	十分満たされている
	問21 重要度	まったく重要ではない	さほど重要ではない	どちらともいえない	かなり重要	きわめて重要
	問22 評価	思わない	あまり思わない	どちらともいえない	ややそう思う	そう思う
	問28 評価	悪くなった	どちらかといえば悪くなった	どちらともいえない	どちらかといえばよくなった	よくなった

- 問9の重要度と満足度の関係を指標化し分析するため、「ニーズ得点」を算出しています。ニーズ得点は、「〈重要度〉×〈6－満足度〉」により求められます。ニーズ得点は重要度が高く、満足度の低い項目ほど高くなります（色の濃いエリア）。

図表 重要度と満足度からみたニーズ得点の配点



第2章 調査結果の分析

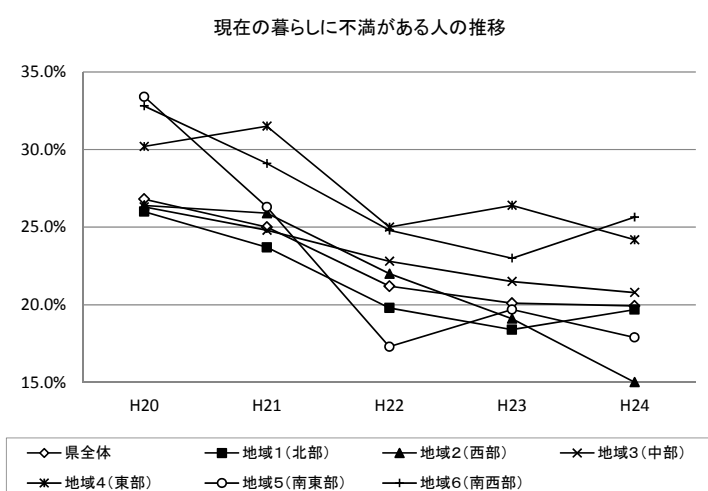
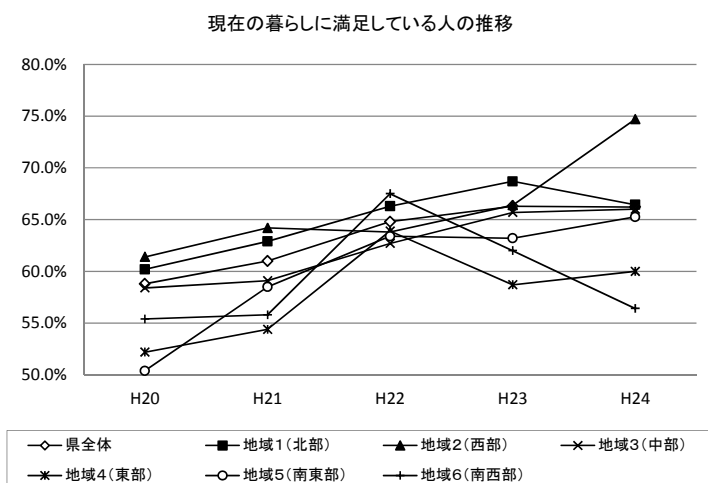
1 県民の生活全般について

1-1 現在の暮らし向きの実感

(1) 経年比較

図表 現在の暮らし向きの実感（経年比較／県全体、地域別）

		満足している	不満である
県全体	H20	58.8%	26.8%
	H21	61.0%	25.0%
	H22	64.8%	21.2%
	H23	66.3%	20.1%
	H24	66.3%	19.9%
地域1(北部)	H20	60.2%	26.0%
	H21	62.9%	23.7%
	H22	66.3%	19.8%
	H23	68.7%	18.4%
	H24	66.4%	19.7%
地域2(西部)	H20	61.4%	26.4%
	H21	64.2%	25.9%
	H22	63.8%	22.0%
	H23	66.4%	19.1%
	H24	74.7%	15.1%
地域3(中部)	H20	58.4%	26.3%
	H21	59.1%	24.8%
	H22	62.7%	22.8%
	H23	65.7%	21.5%
	H24	66.0%	20.7%
地域4(東部)	H20	52.2%	30.2%
	H21	54.4%	31.5%
	H22	63.9%	25.0%
	H23	58.7%	26.4%
	H24	60.0%	24.2%
地域5(南東部)	H20	50.4%	33.4%
	H21	58.5%	26.3%
	H22	63.4%	17.3%
	H23	63.2%	19.7%
	H24	65.3%	17.9%
地域6(南西部)	H20	55.4%	32.8%
	H21	55.8%	29.1%
	H22	67.5%	24.8%
	H23	62.0%	23.0%
	H24	56.4%	25.6%



(注) 上記図表は、問1を「満足している」「満足している」+「十分とはいえないが一応満足している」と「不満である」「やや不満である」+「不満である」に再集計した結果である。
母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

現在の暮らし向きの実感について5ヶ年の調査結果を比較すると、「満足」している人は昨年度まで毎年増加していたものの、今年度は横ばいとなっています。「不満」を抱えている人は減少しています。

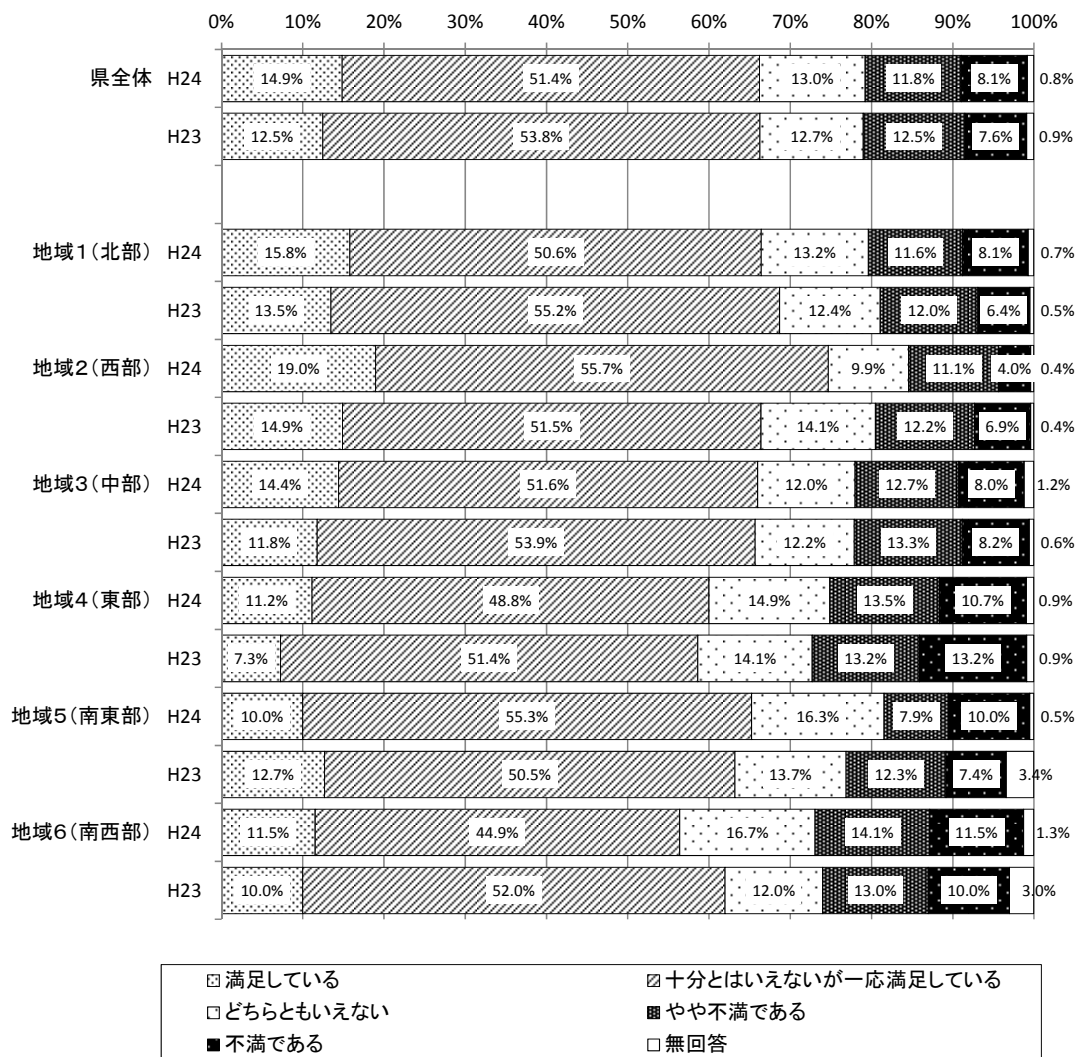
■地域別

「満足」している人は、平成20年度以降全ての地域で概ね増加傾向にありますが、平成24年度は「地域2(西部)」(8.3ポイント)と上昇している反面、「地域6(南西部)」(5.6ポイント)と5ポイント以上減少しています。

「不満」を抱えている人も、平成20年度以降全ての地域で減少傾向にありますが、平成24年度は「地域1(北部)」(1.3ポイント)と「地域6(南西部)」(2.6ポイント)で増加しています。

(2) 今年度調査結果

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

現在の暮らし向きについて、66.3%の人が「満足」（「満足している」＋「十分とはいえないが一応満足している」）しています。その一方で、19.9%の人が「不満」（「不満である」＋「やや不満である」）を抱えています。

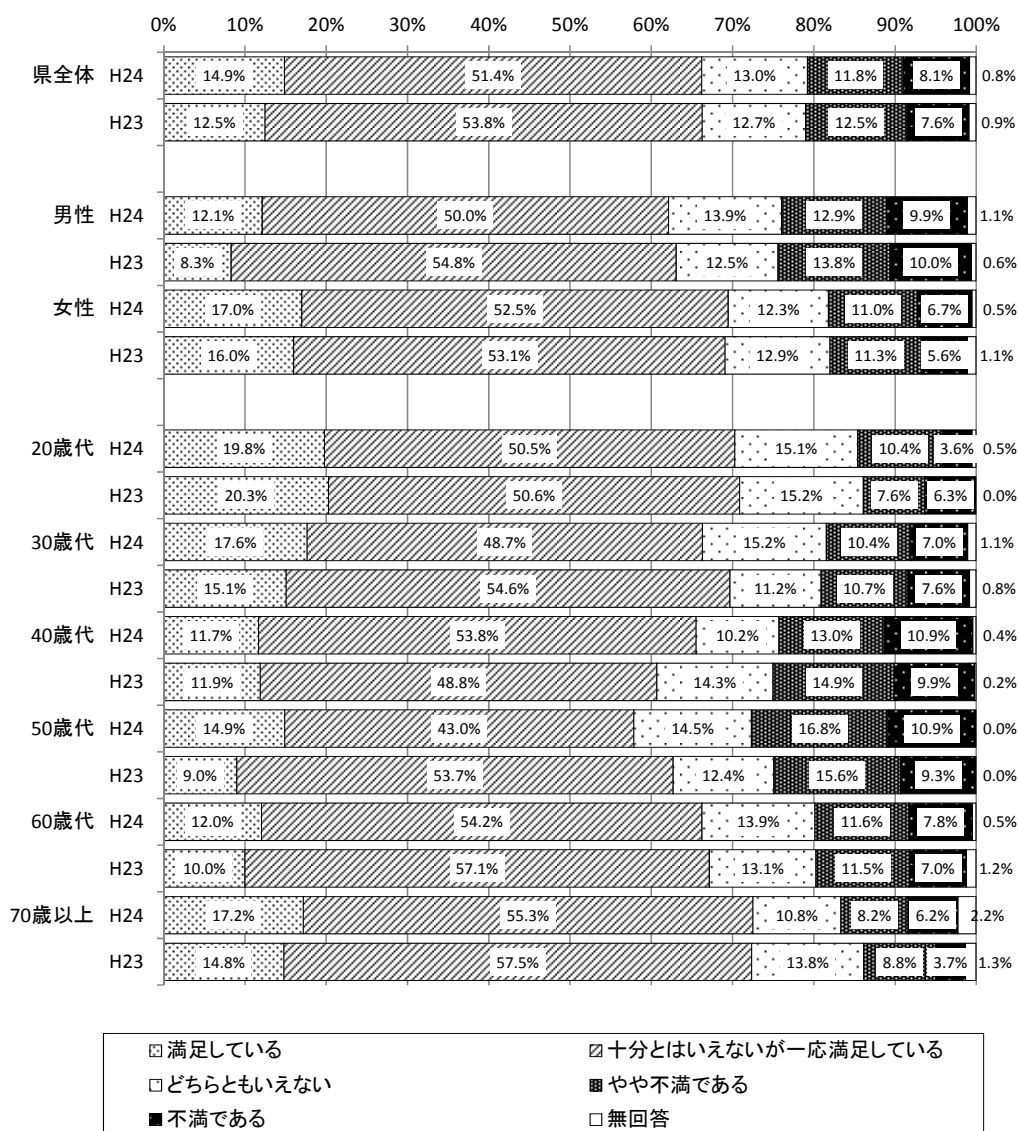
平成23年度と比較すると、「満足」している人が同じで、「不満」を抱えている人も0.2ポイント減少しています。

■地域別

「満足」している人が最も多いのは「地域2(西部)」(74.7%)で、逆に「不満」を抱いている人が最も多いのは「地域6(南西部)」(25.6%)となっています。

平成23年度と比較すると、「不満」を抱えている人は、「地域1(北部)」「地域6(南西部)」で増加、「地域2(西部)」「地域3(中部)」「地域4(東部)」「地域5(南東部)」で減少しています。

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■性別

「満足」している人は、「女性」（69.5%）が「男性」（62.1%）に比べ多くなっています。

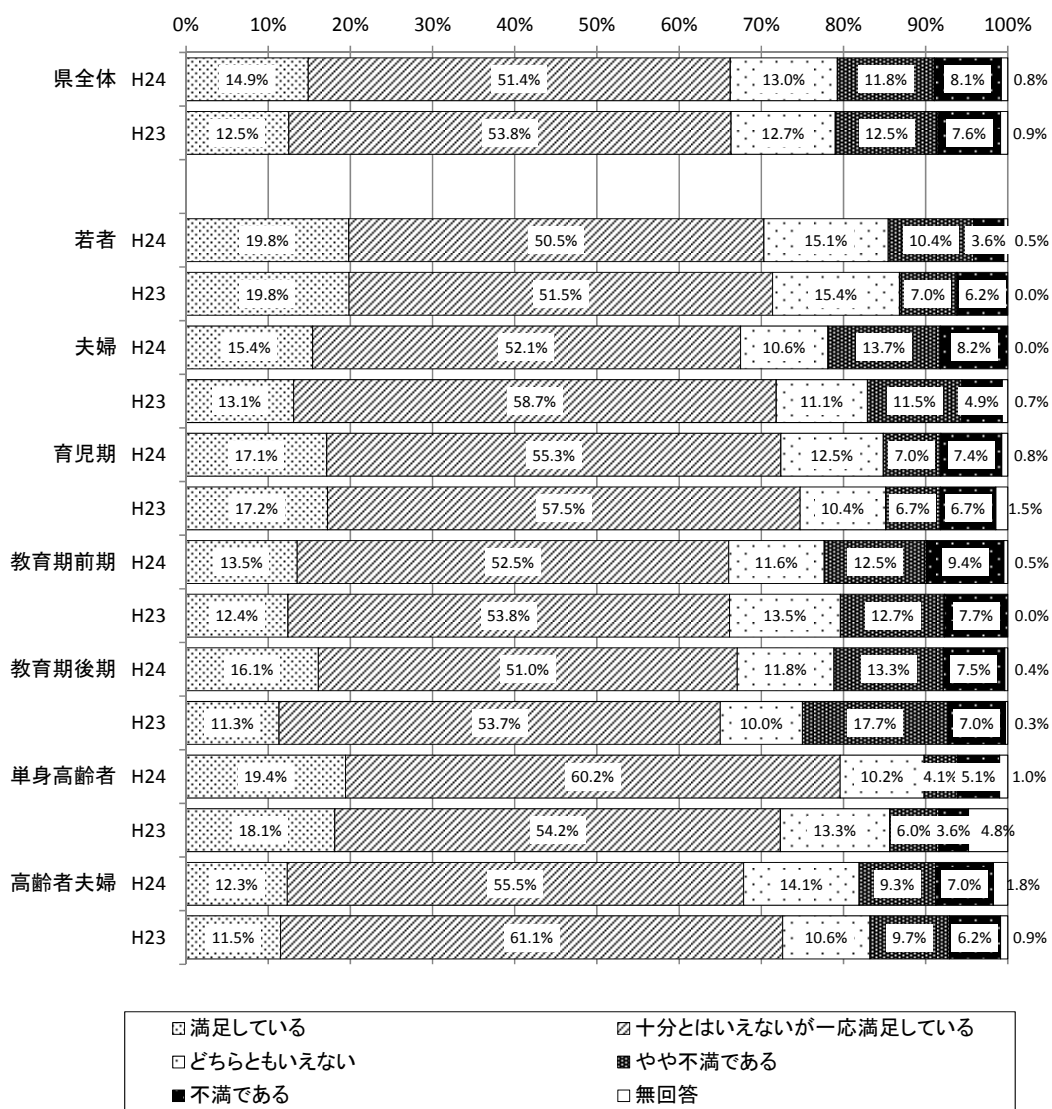
平成23年度と比較すると、「満足」している人は、「男性」（1.0ポイント）は減少し、「女性」（0.4ポイント）は増加しています。

■年齢別

「不満」を抱いている人は「40歳代」（23.9%）と「50歳代」（27.7%）で、他の年齢層よりも多くなっています。

平成23年度と比較すると、「40歳代」（4.8ポイント増）と「70歳以上」（0.2ポイント増）を除く年齢層で「満足」している人が減少しています。

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／県全体、ライフステージ別）



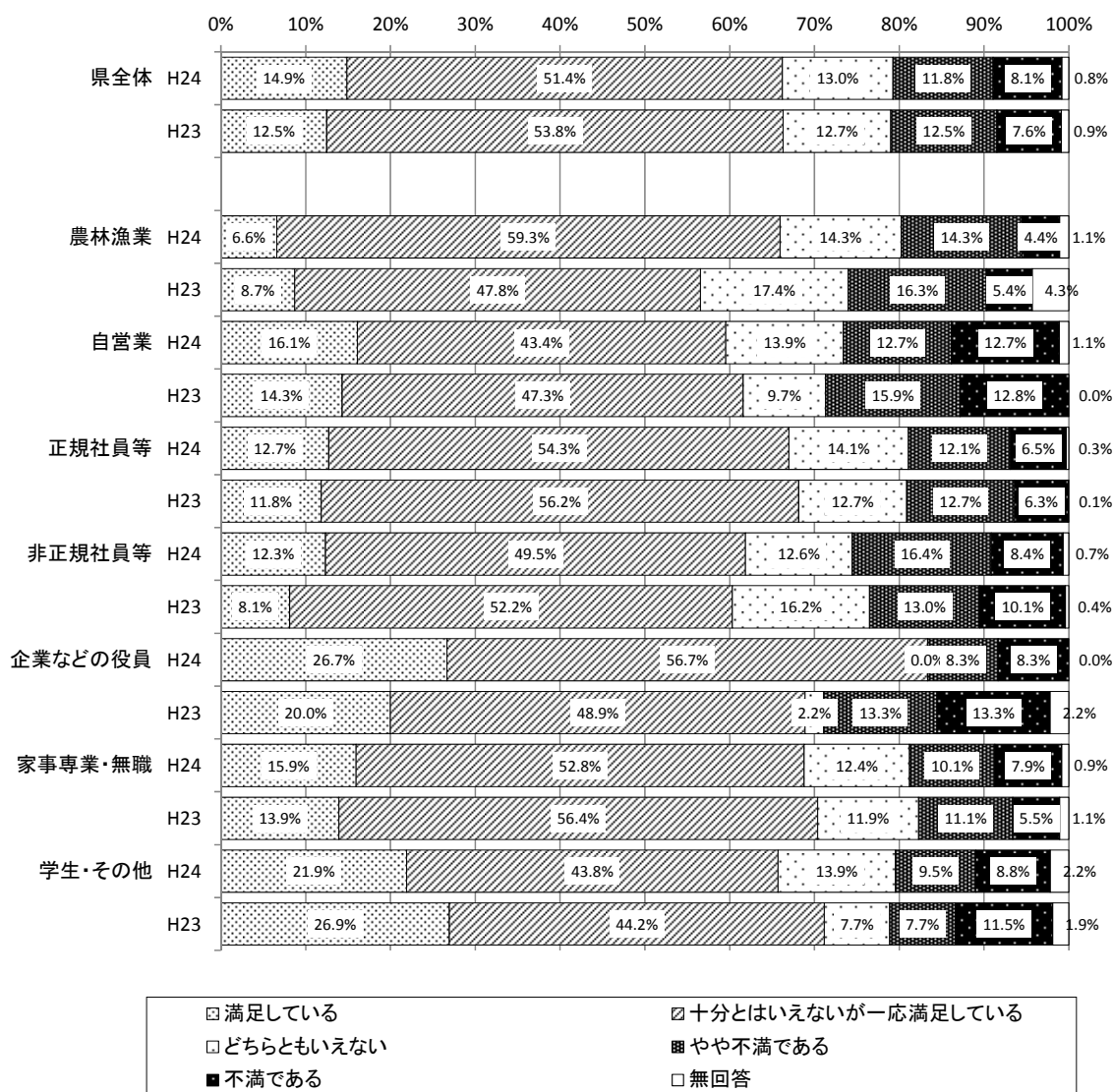
（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■ライフステージ別

他のライフステージに比べ、「夫婦」（21.9%）と「教育期前期」（21.9%）及び「教育期後期」（20.8%）で現在の暮らし向きに対し「不満」を抱いている人が多くなっています。

平成23年度と比較すると、「教育期後期」（2.1ポイント増）と「単身高齢者」（7.3ポイント増）を除く他のライフステージで「満足」している人が減少しています。

図表 現在の暮らし向きの実感（単数回答／県全体、職業別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■職業別

全ての職業で50%以上の人が現在の暮らし向きに「満足」しています。一方、「不満」を抱いている人は「自営業」（25.4%）と「非正規社員等」（24.8%）で多くなっています。

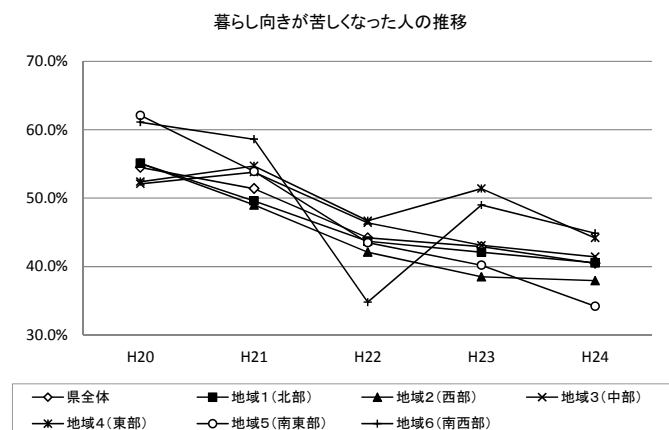
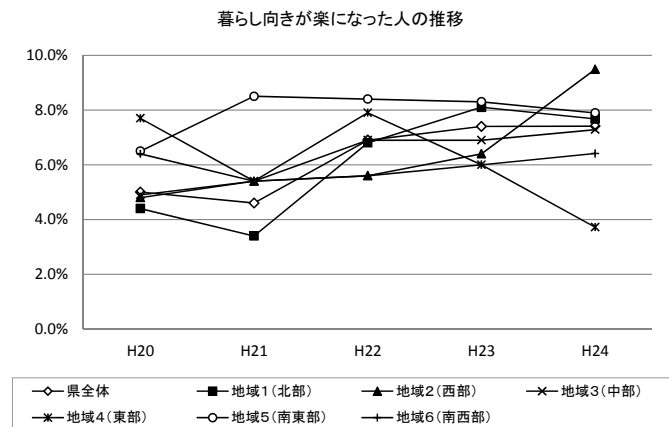
平成23年度と比較すると、「満足」している人は「農林漁業」（9.4ポイント増）、「非正規社員等」（1.5ポイント増）、「企業などの役員」（14.5ポイント増）を除いて減少しています。

1-2 1年前と比較した暮らし向きの実感

(1) 経年比較

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（経年比較／県全体、地域別）

		楽になった	苦しくなった
県全体	H20	5.0%	54.5%
	H21	4.6%	51.4%
	H22	6.9%	44.2%
	H23	7.4%	42.9%
	H24	7.4%	40.5%
地域1(北部)	H20	4.4%	55.1%
	H21	3.4%	49.6%
	H22	6.8%	43.7%
	H23	8.1%	42.1%
	H24	7.6%	40.5%
地域2(西部)	H20	4.8%	55.1%
	H21	5.4%	49.0%
	H22	5.6%	42.1%
	H23	6.4%	38.5%
	H24	9.5%	37.9%
地域3(中部)	H20	4.9%	52.1%
	H21	5.4%	53.8%
	H22	6.9%	46.4%
	H23	6.9%	43.1%
	H24	7.3%	41.4%
地域4(東部)	H20	7.7%	52.4%
	H21	5.4%	54.7%
	H22	7.9%	46.7%
	H23	6.0%	51.4%
	H24	3.8%	44.2%
地域5(南東部)	H20	6.5%	62.1%
	H21	8.5%	53.9%
	H22	8.4%	43.5%
	H23	8.3%	40.2%
	H24	7.9%	34.2%
地域6(南西部)	H20	6.4%	61.1%
	H21	5.4%	58.6%
	H22	5.6%	34.8%
	H23	6.0%	49.0%
	H24	6.4%	44.8%



(注) 上記図表は、問2を「楽になった」「とても楽になった」+「少し楽になった」と「苦しくなった」「少し苦しくなった」+「とても苦しくなった」に再集計した結果である。
母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

「楽になった」と感じている人は、平成20年度から平成21年度にかけて0.4ポイント減少しましたが、平成21年度から平成23年度にかけては増加し平成24年度は昨年と同じでした。一方で、「苦しくなった」と感じている人は減少し続けています。

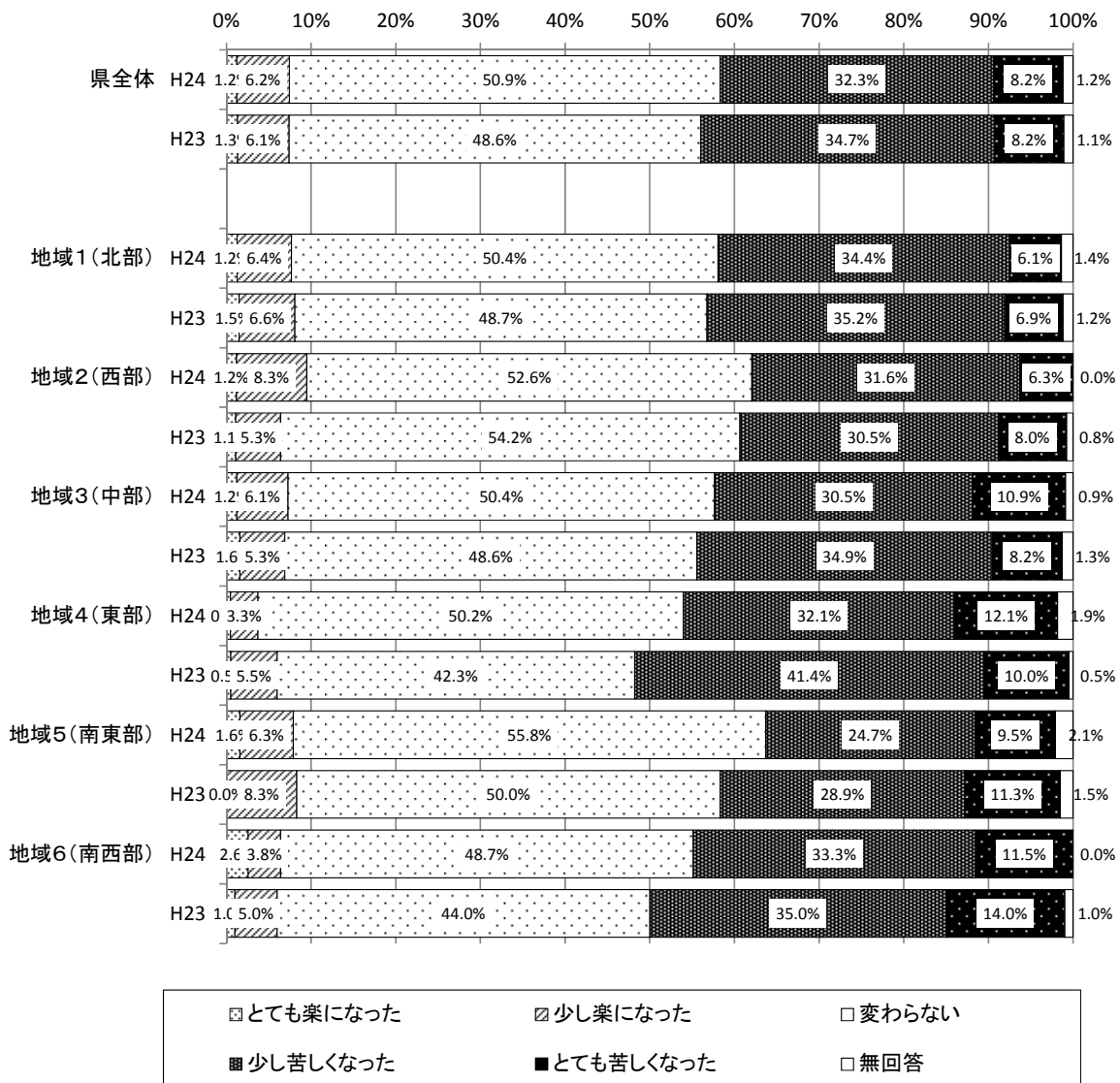
■地域別

「地域2(西部)」と「地域3(中部)」では、平成20年度以降「楽になった」と感じている人が増加し続けています。

「地域1(北部)」、「地域2(西部)」及び「地域5(南東部)」では、「苦しくなった」と感じている人が減少し続けています。

(2) 今年度調査結果

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

1年前と比較した暮らし向きの実感については、40.5%の人が「苦しくなった」（「とても苦しくなった」＋「少し苦しくなった」）と感じています。

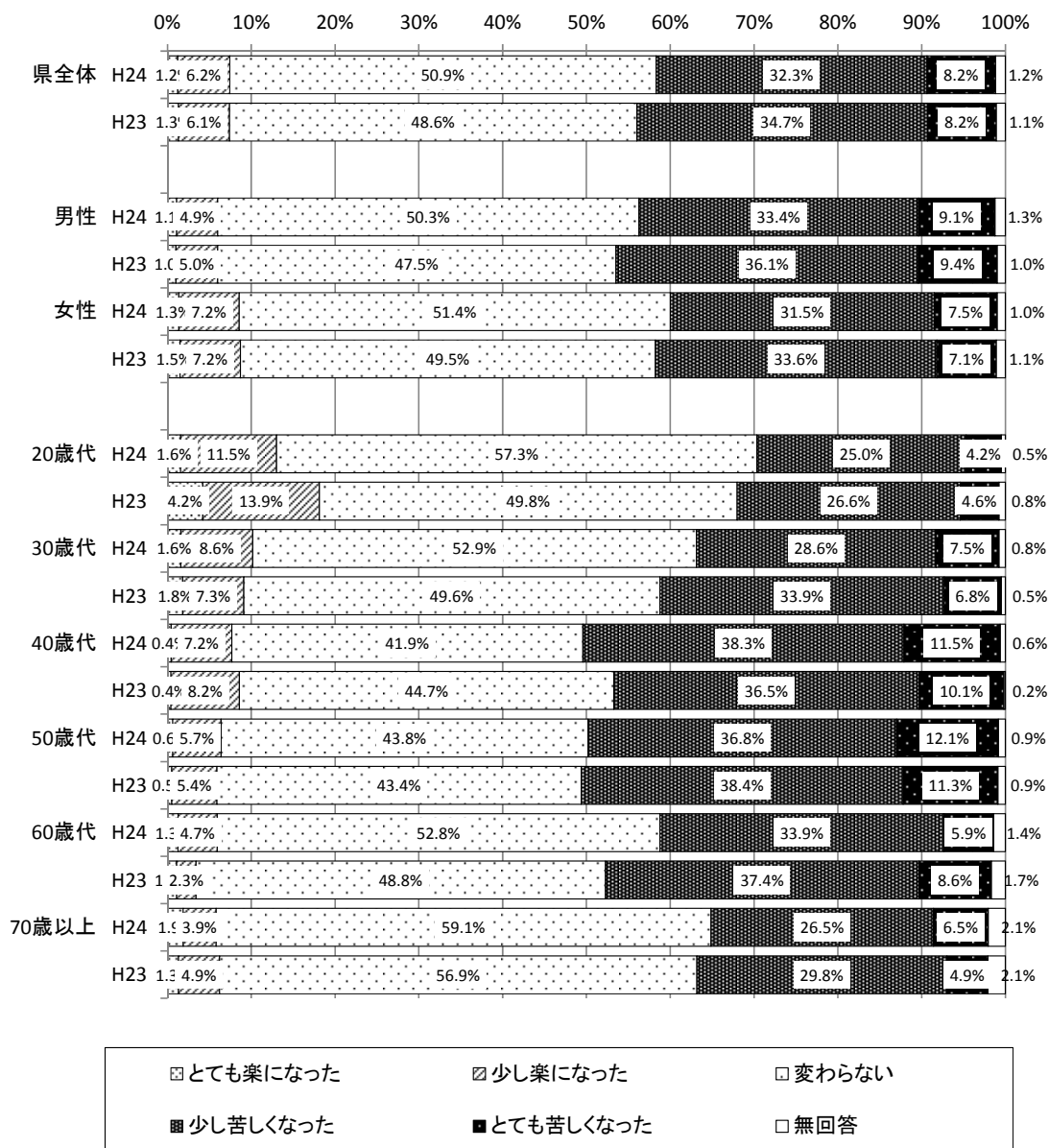
平成23年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、42.9%から2.5ポイント減少しています。

■地域別

「苦しくなった」と感じている人は、「地域4(東部)」(44.2%)と「地域6(南西部)」(44.8%)で他の地域に比べて多くなっています。

平成23年度と比較すると、全ての地域で「苦しくなった」と感じている人が減少しています。

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■性別

「苦しくなった」と感じている人は、「男性」（42.5%）が「女性」（39.0%）よりも多くなっています。

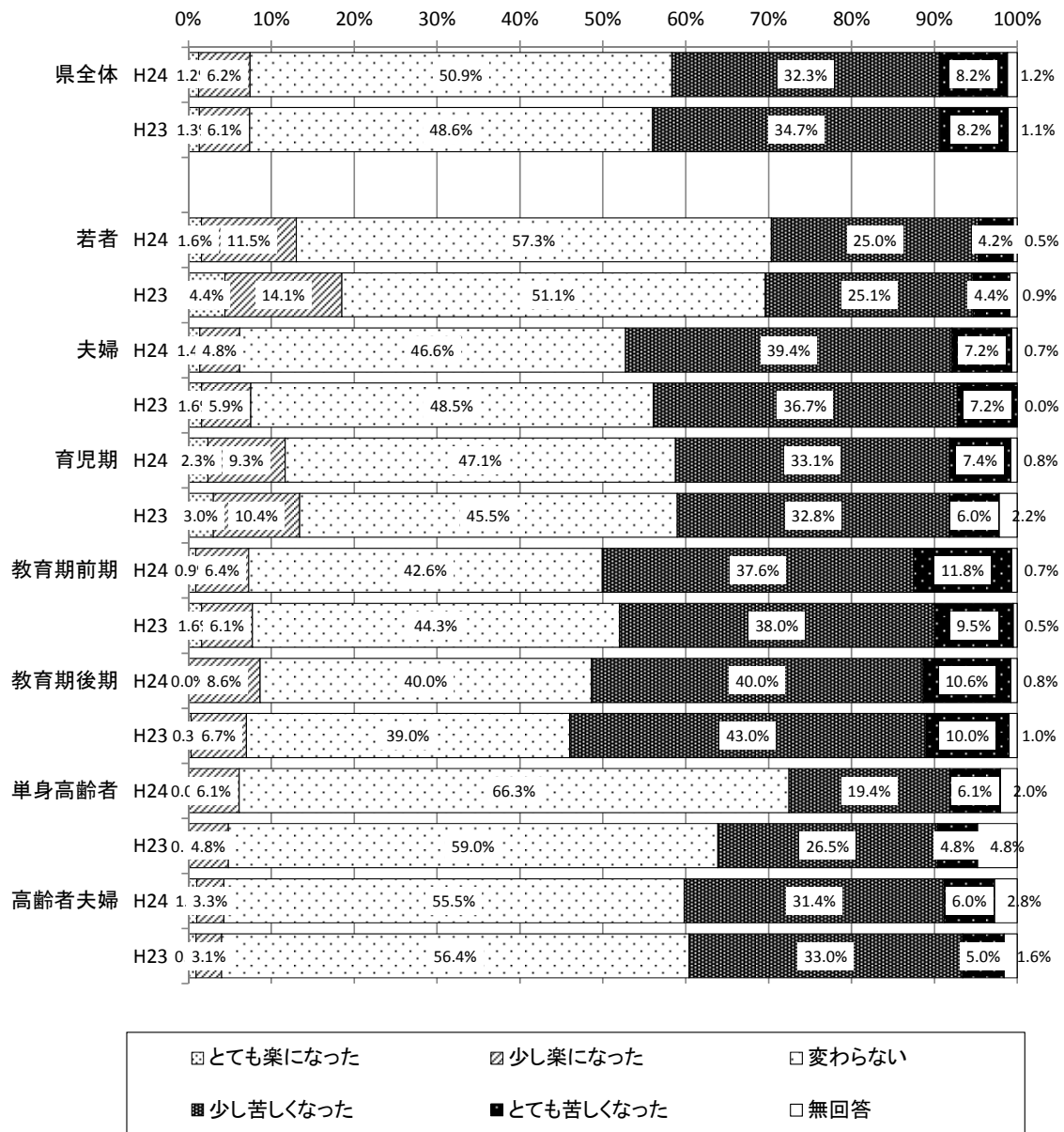
平成23年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、男女ともに減少しています。

■年齢別

「苦しくなった」と感じている人は、「40歳代」（49.8%）、「50歳代」（48.9%）で他の年齢層に比べて多くなっています。

平成23年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、「40歳代」（3.2ポイント）で増加しています。

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／県全体、ライフステージ別）



■ライフステージ別

「苦しくなった」と感じている人は、「夫婦」（46.6%）、「教育期前期」（49.4%）及び「教育期後期」（50.6%）で他のライフステージに比べて多くなっています。

平成23年度と比較すると、「若者」（0.3ポイント減）、「教育期後期」（2.4ポイント減）、「単身高齢者」（5.8ポイント減）、「高齢者夫婦」（0.6ポイント減）を除く他のライフステージで「苦しくなった」と感じている人が増加しています。

図表 1年前と比較した暮らし向きの実感（単数回答／県全体、職業別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■職業別

「苦しくなった」と感じている人は、「自営業」（50.2%）、「非正規社員等」（44.1%）、「家事専業・無職」（39.1%）及び「学生・その他」（40.2%）で他の職業に比べて多くなっています。

平成23年度と比較すると、「苦しくなった」と感じている人は、「自営業」（2.1ポイント）、「正規社員等」（0.1ポイント）及び「学生・その他」（0.6ポイント）で増加しています。

1-3 1年前と比較して暮らし向きが苦しくなった理由

(1) 今年度調査結果

図表 暮らし向きが苦しくなった理由（複数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、職業別）

（上段：平成24年度結果、下段：前年度からの増減値）

		は給料や 減少した 収入から 増えない、 また	税金や 保険料の 支払いが 増える	教育にか かる費用 が増えた か	家族の増 加や生活 費や物価 の増え上 昇など	家や自動 車、家電 などにか かる	失業、退 職、病氣 などで働 き手が減 ったから	利率の低 下などに よる預貯 金の減少	結婚、出 産、病氣 など特別 な出費が あつたか ら	家業や商 売などに かかる営 業費が増 えたから	その他
県全体		63.8% ▲ 5.2	36.6% ▲ 0.8	24.3% ▲ 1.2	24.2% ▲ 3.3	24.2% ▲ 5.1	19.1% ▲ 0.2	18.8% ▲ 3.9	17.1% ▲ 1.9	8.1% ▲ 0.5	9.3% ▲ 0.5
地域別	北部	67.6% ▲ 4.1	39.2% ▲ 0.2	23.6% ▲ 0.7	27.4% ▲ 1.5	25.1% ▲ 2.6	16.2% ▲ 3.5	21.1% ▲ 4.2	19.2% ▲ 4.6	7.0% ▲ 0.1	7.4% ▲ 0.2
	西部	58.6% ▲ 9.7	38.4% ▲ 1.2	22.2% ▲ 1.4	27.3% ▲ 4.4	14.1% ▲ 17.5	21.2% ▲ 10.3	14.1% ▲ 9.6	12.1% ▲ 1.7	4.0% ▲ 2.9	10.1% ▲ 2.2
	中部	65.3% ▲ 2.2	34.3% ▲ 2.6	28.5% ▲ 3.2	23.0% ▲ 6.0	25.2% ▲ 5.5	22.6% ▲ 1.5	16.4% ▲ 1.0	13.9% ▲ 2.2	8.8% ▲ 1.6	9.1% ▲ 2.0
	東部	57.3% ▲ 11.7	36.5% ▲ 1.1	25.0% ▲ 6.4	18.8% ▲ 6.0	21.9% ▲ 4.7	25.0% ▲ 9.1	19.8% ▲ 6.8	17.7% ▲ 0.0	9.4% ▲ 1.4	12.5% ▲ 0.1
	南東部	52.2% ▲ 5.1	34.3% ▲ 6.3	20.9% ▲ 3.8	10.4% ▲ 13.9	29.9% ▲ 4.3	14.9% ▲ 0.9	17.9% ▲ 0.8	19.4% ▲ 4.8	14.9% ▲ 7.6	16.4% ▲ 0.7
	南西部	50.0% ▲ 17.3	16.7% ▲ 13.9	13.9% ▲ 8.6	16.7% ▲ 22.1	27.8% ▲ 4.9	19.4% ▲ 3.0	13.9% ▲ 8.6	19.4% ▲ 3.1	13.9% ▲ 2.4	13.9% ▲ 3.7
性別	男性	64.6% ▲ 7.5	39.1% ▲ 1.9	20.7% ▲ 1.3	21.7% ▲ 6.0	23.4% ▲ 7.9	20.1% ▲ 3.3	19.3% ▲ 3.7	14.6% ▲ 1.8	9.0% ▲ 0.5	10.5% ▲ 2.6
	女性	63.1% ▲ 3.2	34.5% ▲ 3.6	27.5% ▲ 3.2	26.3% ▲ 1.1	25.0% ▲ 2.6	18.1% ▲ 2.7	18.3% ▲ 4.2	19.3% ▲ 1.6	7.4% ▲ 1.6	8.2% ▲ 1.1
年齢	20歳代	60.7% ▲ 5.5	37.5% ▲ 1.7	12.5% ▲ 0.3	17.9% ▲ 10.5	30.4% ▲ 0.7	14.3% ▲ 4.6	3.6% ▲ 7.2	25.0% ▲ 8.8	1.8% ▲ 0.4	10.7% ▲ 1.3
	30歳代	73.3% ▲ 1.0	43.7% ▲ 5.9	38.5% ▲ 5.8	43.7% ▲ 7.2	33.3% ▲ 4.5	14.8% ▲ 0.6	9.6% ▲ 1.9	19.3% ▲ 0.7	3.7% ▲ 0.5	5.9% ▲ 0.5
	40歳代	70.3% ▲ 6.7	31.4% ▲ 2.9	58.1% ▲ 6.4	26.7% ▲ 10.7	24.2% ▲ 8.3	10.2% ▲ 1.2	8.5% ▲ 5.0	7.6% ▲ 1.8	5.5% ▲ 1.2	4.7% ▲ 0.6
	50歳代	78.4% ▲ 4.6	32.8% ▲ 1.4	26.3% ▲ 2.8	19.8% ▲ 3.3	24.1% ▲ 3.7	19.8% ▲ 1.5	18.5% ▲ 7.1	17.7% ▲ 3.2	11.2% ▲ 1.8	9.9% ▲ 3.1
	60歳代	57.4% ▲ 7.0	38.8% ▲ 1.5	2.3% ▲ 0.6	18.2% ▲ 4.5	22.1% ▲ 4.7	31.0% ▲ 3.6	28.7% ▲ 1.1	20.9% ▲ 4.0	11.2% ▲ 1.3	9.7% ▲ 0.1
	70歳以上	39.4% ▲ 1.2	40.0% ▲ 0.5	2.2% ▲ 1.6	22.2% ▲ 1.2	18.9% ▲ 4.6	17.2% ▲ 1.8	30.0% ▲ 7.0	19.4% ▲ 1.5	8.3% ▲ 4.6	16.1% ▲ 2.4
ライフステージ別	若者	60.7% ▲ 7.9	37.5% ▲ 0.2	12.5% ▲ 0.9	17.9% ▲ 10.5	30.4% ▲ 0.5	14.3% ▲ 5.1	3.6% ▲ 5.4	25.0% ▲ 13.1	1.8% ▲ 0.3	10.7% ▲ 0.3
	夫婦	72.1% ▲ 4.1	43.4% ▲ 11.3	8.1% ▲ 5.8	17.6% ▲ 5.5	27.2% ▲ 1.8	24.3% ▲ 0.4	20.6% ▲ 7.0	23.5% ▲ 1.8	8.1% ▲ 2.9	6.6% ▲ 0.1
	育児期	66.3% ▲ 12.5	50.0% ▲ 21.2	52.9% ▲ 29.8	50.0% ▲ 9.6	34.6% ▲ 1.9	13.5% ▲ 5.8	10.6% ▲ 6.7	26.9% ▲ 13.5	6.7% ▲ 1.0	2.9% ▲ 4.8
	教育期前期	69.8% ▲ 8.5	35.4% ▲ 0.4	65.3% ▲ 5.8	34.4% ▲ 2.8	28.1% ▲ 4.1	8.7% ▲ 0.9	9.7% ▲ 3.1	9.0% ▲ 1.8	7.3% ▲ 1.7	3.8% ▲ 0.6
	教育期後期	75.4% ▲ 5.1	33.1% ▲ 3.5	68.5% ▲ 7.0	26.2% ▲ 1.5	24.6% ▲ 4.3	6.2% ▲ 3.9	10.0% ▲ 6.4	13.1% ▲ 3.0	6.9% ▲ 3.8	3.8% ▲ 0.6
	単身高齢者	36.0% ▲ 5.2	36.0% ▲ 24.5	4.0% ▲ 4.0	20.0% ▲ 8.5	16.0% ▲ 4.5	16.0% ▲ 12.2	32.0% ▲ 8.9	12.0% ▲ 3.4	16.0% ▲ 16.0	8.0% ▲ 18.9
	高齢者夫婦	43.0% ▲ 2.9	39.1% ▲ 5.2	0.0% ▲ 0.0	16.6% ▲ 1.5	17.9% ▲ 10.8	17.2% ▲ 0.8	27.8% ▲ 10.7	22.5% ▲ 6.9	9.9% ▲ 3.4	16.6% ▲ 1.0
職業別	農林漁業	51.6% ▲ 5.8	35.5% ▲ 12.1	9.7% ▲ 3.3	12.9% ▲ 4.1	16.1% ▲ 5.5	19.4% ▲ 8.7	29.0% ▲ 12.0	19.4% ▲ 4.0	41.9% ▲ 3.6	3.2% ▲ 15.9
	自営業	78.4% ▲ 2.3	35.8% ▲ 2.8	27.6% ▲ 9.9	17.2% ▲ 2.2	17.9% ▲ 15.2	8.2% ▲ 3.9	18.7% ▲ 3.1	10.4% ▲ 0.8	41.0% ▲ 7.2	14.2% ▲ 9.3
	正規社員等	78.3% ▲ 5.2	33.8% ▲ 5.4	37.1% ▲ 3.7	24.6% ▲ 10.6	27.1% ▲ 6.5	8.8% ▲ 0.8	10.4% ▲ 9.0	14.2% ▲ 0.6	1.7% ▲ 1.3	7.1% ▲ 1.8
	非正規社員等	77.9% ▲ 4.1	37.4% ▲ 1.0	31.3% ▲ 5.3	29.2% ▲ 2.0	27.2% ▲ 3.6	22.6% ▲ 3.0	13.3% ▲ 5.9	19.0% ▲ 4.6	2.1% ▲ 2.3	7.7% ▲ 1.3
	企業などの役員	92.3% ▲ 17.3	30.8% ▲ 0.8	15.4% ▲ 0.4	15.4% ▲ 0.4	15.4% ▲ 0.4	0.0% ▲ 0.0	30.8% ▲ 25.8	15.4% ▲ 5.4	15.4% ▲ 34.6	0.0% ▲ 10.0
	家事専業・無職	46.8% ▲ 4.3	41.0% ▲ 5.2	14.1% ▲ 1.2	25.4% ▲ 2.0	24.5% ▲ 4.2	27.8% ▲ 1.6	26.4% ▲ 3.6	20.4% ▲ 3.4	2.4% ▲ 0.6	8.6% ▲ 3.0
	学生・その他	46.4% ▲ 1.2	21.4% ▲ 2.4	26.8% ▲ 7.7	21.4% ▲ 11.9	23.2% ▲ 4.2	17.9% ▲ 10.7	8.9% ▲ 0.6	14.3% ▲ 9.5	0.0% ▲ 4.8	19.6% ▲ 4.2

（注）集計結果は「県全体」の平成24年度の結果が多い項目順（「その他」を除く）に並べている。
 太字は「その他」を除いた平成24年度の結果の各属性区分の上位3項目（斜体は同率）を示し、下線を付した数値は
 最多項目を示している。また、網かけは平成23年度よりも5ポイント以上増えた項目を示している。
 母数は「苦しくなった」と回答した人数であり、4～9ページの「5 回答者の状況」とは異なる。

■県全体

1年前と比較して暮らし向きが「苦しくなった」と感じている人に対して、その理由をたずねたところ、「給料や収益の減少」(63.8%)が最も多く、次いで、「税金等の支払いの増加」(36.6%)、「教育にかかる費用の増加」(24.3%)が多く挙げられています。

平成23年度と比較すると、「給料や収益の減少」、「預貯金の目減り」、「毎日の生活費の増加」、「家や自動車等の支出の増加」以外の項目を暮らし向きが苦しくなった理由に挙げた回答者が増加しています。

■地域別

全ての地域で第1位に「給料や収益の減少」が挙げられています。第2位には、「地域1（北部）」から「地域5（南東部）」では「税金等の支払いの増加」が挙げられている一方で、「地域6（南西部）」では「家や自動車等の支出の増加」が挙げられています。

平成23年度と比較すると、「地域2（西部）」で「働き手の減少」が10.3ポイントと増加の幅が最も大きくなっています。それ以外に、5ポイント以上増加した項目は「地域4（東部）」の「働き手の減少」・「教育にかかる費用の増加」、「地域5（南東部）」の「税金等の支払いの増加」・「営業経費の増加」となっています。

■性別

男女ともに「給料や収益の減少」を理由に挙げている人が最も多く60%を越えています。

平成23年度と比較すると、特に「男性」で減少傾向にあり、「働き手の減少」、「結婚、病気などの特別な出費」を除く全ての項目で減少しています。

■年齢別

「40歳代」では、「教育にかかる費用の増加」(58.1%)を理由に暮らし向きが「苦しくなった」と感じている人が他の年齢層に比べて多くなっています。

平成23年度と比較すると、「20歳代」で「結婚、病気などの特別な出費」が8.8ポイントと増加の幅が最も大きくなっています。それ以外に、5ポイント以上増加した項目は「30歳代」の「毎日の生活費の増加」・「教育にかかる費用の増加」・「税金等の支払いの増加」となっています。

■ライフステージ別

全てのライフステージで「給料や収益の減少」が最も多くなっています。また、「教育期前期」と「教育期後期」では「教育にかかる費用の増加」、「単身高齢者」と「高齢者夫婦」では「税金等の支払いの増加」を理由に挙げた人が多く、ライフステージ毎に特徴が見られます。

平成23年度と比較すると、「育児期」で「教育にかかる費用が増えたから」が29.8ポイントと増加の幅が最も大きくなっています。それ以外に、5ポイント以上増加した項目は「若者」の「結婚、病気などの特別な出費」、「夫婦」の「教育にかかる費用の増加」・「税金等の支払いの増加」、「育児期」の「税金等の支払いの増加」、「単身高齢者」の「給料や収益の減少」・「税金等の支払いの増加」・「働き手の減少」・「預貯金の目減り」・「毎日の生活費の増加」・「営業経費の増加」、「高齢者夫婦」の「結婚、病気などの特別な出費」となっています。

■職業別

全ての職業で「給料や収益の減少」を理由に挙げた人が最も多くなっています。特に、「企業などの役員」で92.3%、「自営業」、「正規社員等」及び「非正規社員等」の75%以上の人々が「給料や収益の減少」を理由に挙げています。

平成23年度と比較すると、「企業などの役員」で「預貯金の目減り」が25.8ポイントと増加の幅が最

も大きくなっています。それ以外に、5ポイント以上増加した項目は、「農林漁業」の「働き手の減少」・「預貯金の目減り」・「家や自動車等の支出の増加」・「税金等の支払いの増加」、「自営業」の「教育にかかる費用の増加」・「営業経費の増加」、「非正規社員等」の「教育にかかる費用の増加」、「企業などの役員」の「預貯金の目減り」・「結婚、病気などの特別な出費」、「家事専業・無職」の「税金等の支払いの増加」、「学生・その他」の「毎日の生活費の増加」・「結婚、病気などの特別な出費」・「教育にかかる費用の増加」となっています。

(2) 暮らし向きの悪化の程度とその理由

図表 暮らし向きの悪化の程度とその理由（設問間クロス／県全体）

			問2 暮らし向きの変化		
順位	項目番号	問3 暮らし向き悪化の理由	計	少し苦しくなった	とても苦しくなった
1	1	給料や収益が増えない、または減少したから	716 66.5%	568 65.9%	132 61.4%
2	2	失業、退職、病気などで働き手が減ったから	216 20.1%	138 16.0%	71 33.0%
3	3	利率の低下などにより預貯金が目減りしたから	216 20.1%	182 21.1%	23 10.7%
4	4	家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから	272 25.3%	213 24.7%	52 24.2%
5	5	結婚、出産、病気など特別な出費があったから	195 18.1%	147 17.1%	41 19.1%
6	6	教育費にかかる費用が増えたから	271 25.2%	214 24.8%	53 24.7%
7	7	家や自動車、家電などにかかる支出が増えたから	270 25.1%	212 24.6%	54 25.1%
8	8	税金や保険料の支払いが増えたから	412 38.3%	310 36.0%	92 42.8%
9	9	家業や商売などにかかる営業経費が増えたから	91 8.4%	63 7.3%	26 12.1%
10	10	その他	106 9.8%	73 8.5%	29 13.5%
対象者数			1,077 100.0%	862 100.0%	215 100.0%

(注) 上記図表は暮らし向きが「少し苦しくなった」または「とても苦しくなった」と感じている回答者がどのような理由で暮らし向きが悪化したのかを把握するため、問2と問3のクロス集計を行った結果である。
 なお、対象者数は、問2で現在の暮らし向きが「少し苦しくなった」、「とても苦しくなった」と回答した人数である。

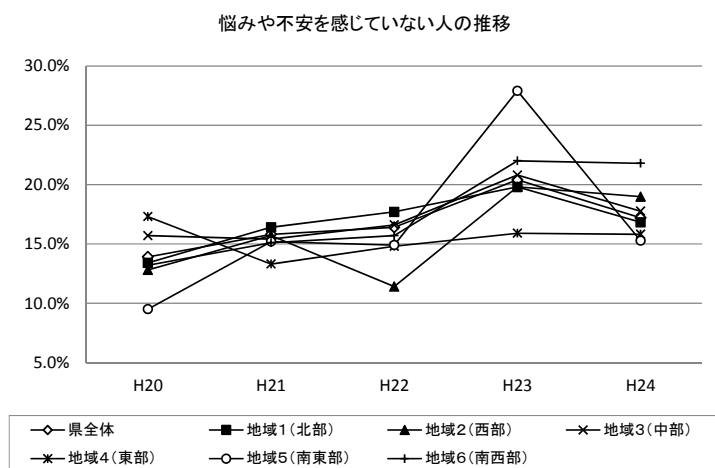
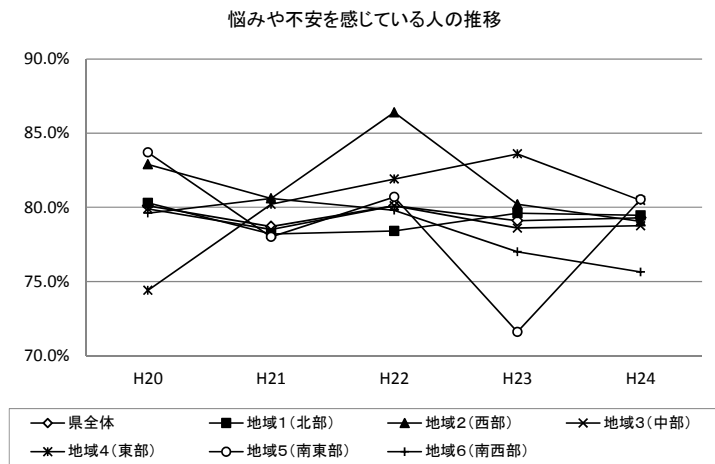
暮らし向きが「とても苦しくなった」と答えた人は、「少し苦しくなった」と答えた人に比べて、「失業、退職、病気などで働き手が減ったから」(17.0ポイント)、「税金や保険料の支払いが増えたから」(6.8ポイント)を理由に挙げた人が5ポイント以上多くなっています。

1-4 日頃の生活での悩みや不安の有無

(1) 経年比較

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（経年比較／県全体、地域別）

		悩 み や 不 安 を 感 じ て い る	悩 み や 不 安 を 感 じ て い な い
県全体	H20	80.1%	13.9%
	H21	78.7%	15.8%
	H22	80.1%	16.4%
	H23	79.1%	20.4%
	H24	79.3%	17.2%
地域1(北部)	H20	80.3%	13.4%
	H21	78.2%	16.4%
	H22	78.4%	17.7%
	H23	79.6%	19.8%
	H24	79.5%	16.8%
地域2(西部)	H20	82.9%	12.8%
	H21	80.6%	15.7%
	H22	86.4%	11.4%
	H23	80.2%	19.8%
	H24	79.1%	19.0%
地域3(中部)	H20	79.9%	15.7%
	H21	78.5%	15.4%
	H22	80.1%	16.6%
	H23	78.6%	20.8%
	H24	78.8%	17.8%
地域4(東部)	H20	74.4%	17.3%
	H21	80.2%	13.3%
	H22	81.9%	14.8%
	H23	83.6%	15.9%
	H24	80.5%	15.8%
地域5(南東部)	H20	83.7%	9.5%
	H21	78.0%	15.2%
	H22	80.7%	14.9%
	H23	71.6%	27.9%
	H24	80.5%	15.3%
地域6(南西部)	H20	79.6%	13.2%
	H21	80.6%	15.1%
	H22	79.8%	15.7%
	H23	77.0%	22.0%
	H24	75.6%	21.8%



(注) 母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

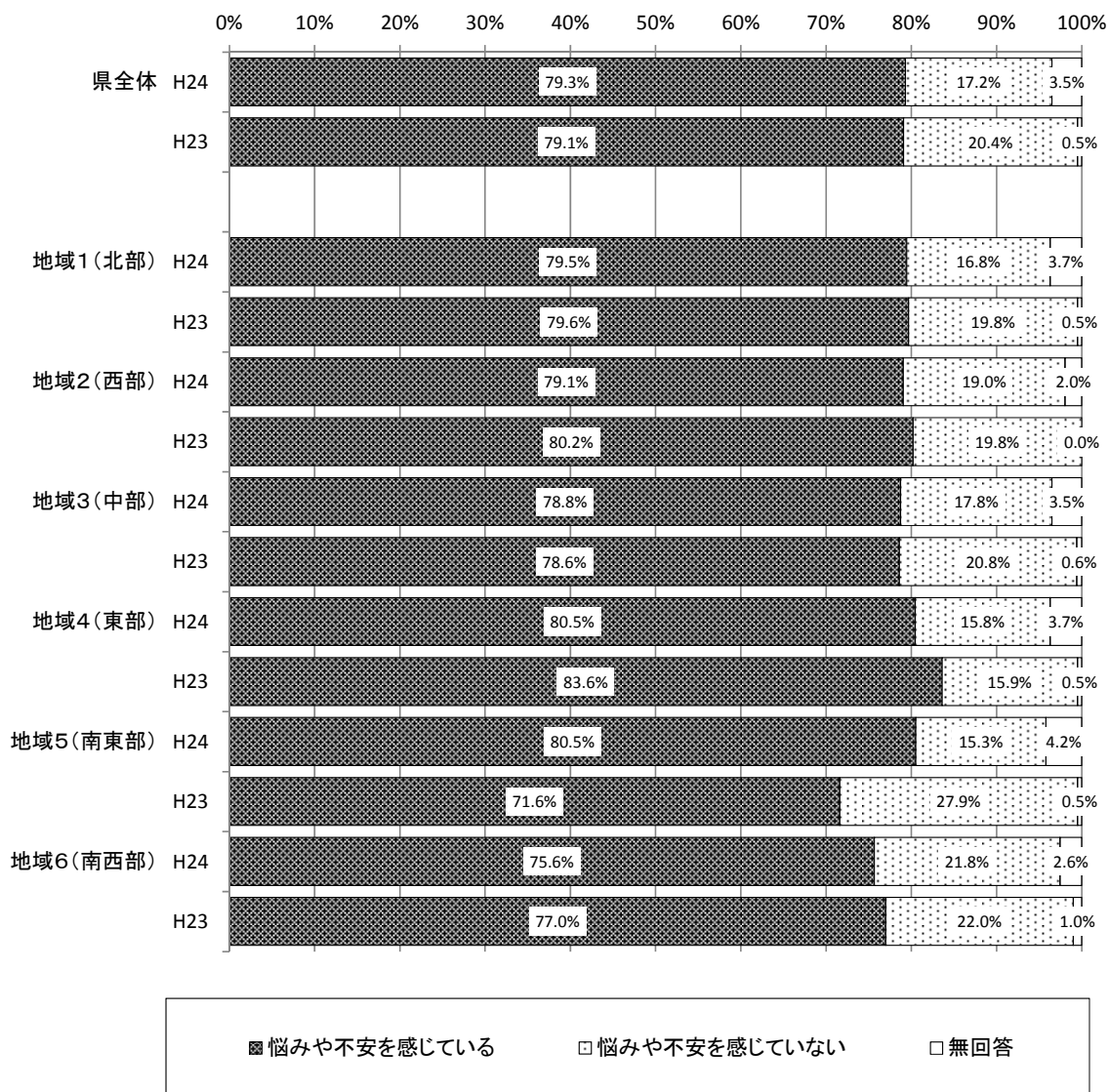
平成20年度以降、約80%の人が日頃の生活に対して「悩みや不安を感じている」と回答しています。「悩みや不安を感じていない」人は昨年まで4年連続で増加していましたが、平成24年度は3.2ポイント減少しました。

■地域別

「地域1(北部)」、「地域6(南西部)」では、「悩みや不安を感じている」人が毎年減少し続けています。

(2) 今年度調査結果

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■ 県全体

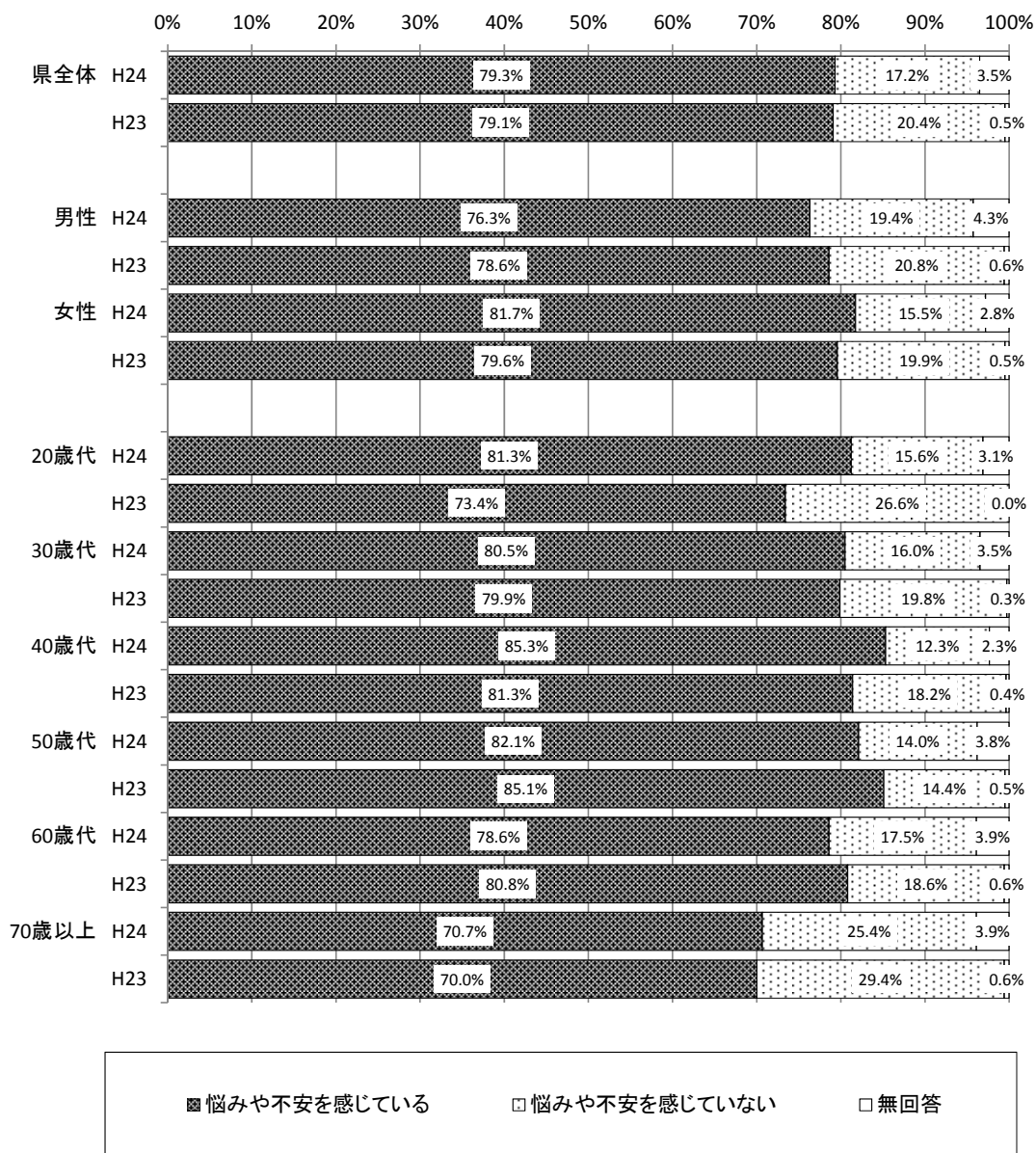
日頃の生活での悩みや不安の有無については、79.3%が「悩みや不安を感じている」と回答しており、平成23年度より0.2ポイント増加しています。

■ 地域別

「悩みや不安を感じている」人は、「地域4(東部)」(80.5%)と「地域5(南東部)」(80.5%)で80%を上回っており、他の地域に比べてやや多くなっています。

平成23年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」人は「地域3(中部)」(0.2ポイント)、「地域5(南東部)」(8.9ポイント)で増加していますが、その他の地域では減少しています。

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■性別

「悩みや不安を感じている」人は、「女性」（81.7％）が「男性」（76.3％）より僅かに多くなっています。

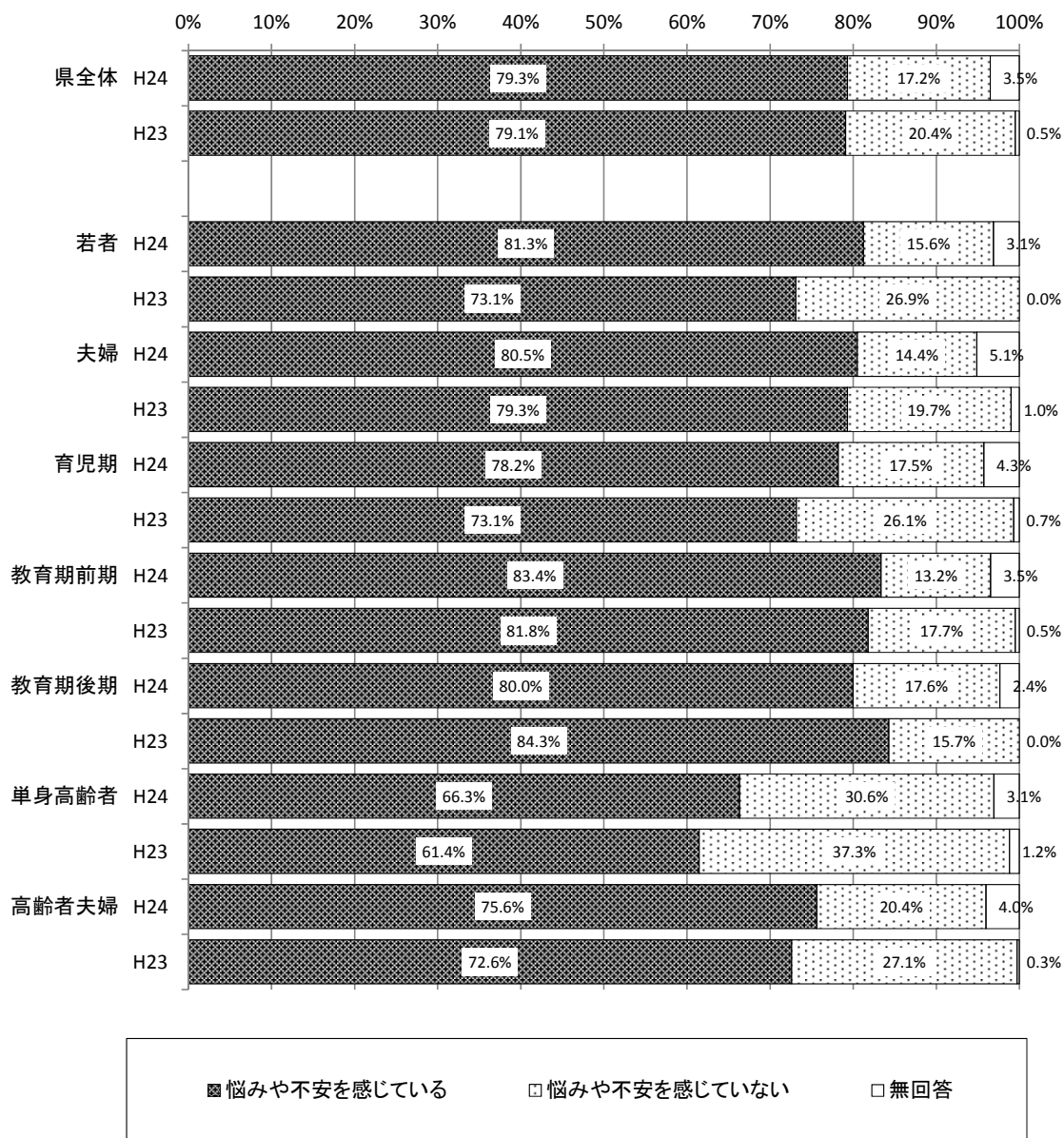
平成23年度と比較すると、男性は「悩みや不安を感じている」人が減少していますが、女性は僅かに増加しています。

■年齢別

「20歳代」（81.3％）、「30歳代」（80.5％）、「40歳代」（85.3％）及び「50歳代」（82.1％）では、「悩みや不安を感じている」人が80％以上を占めています。

平成23年度と比較すると、「20歳代」（7.9ポイント）、「30歳代」（0.6ポイント）、「40歳代」（4.0ポイント）及び「70歳以上」（0.7ポイント）で「悩みや不安を感じている」人が増加していますが、他の年代では減少しています。

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／県全体、ライフステージ別）



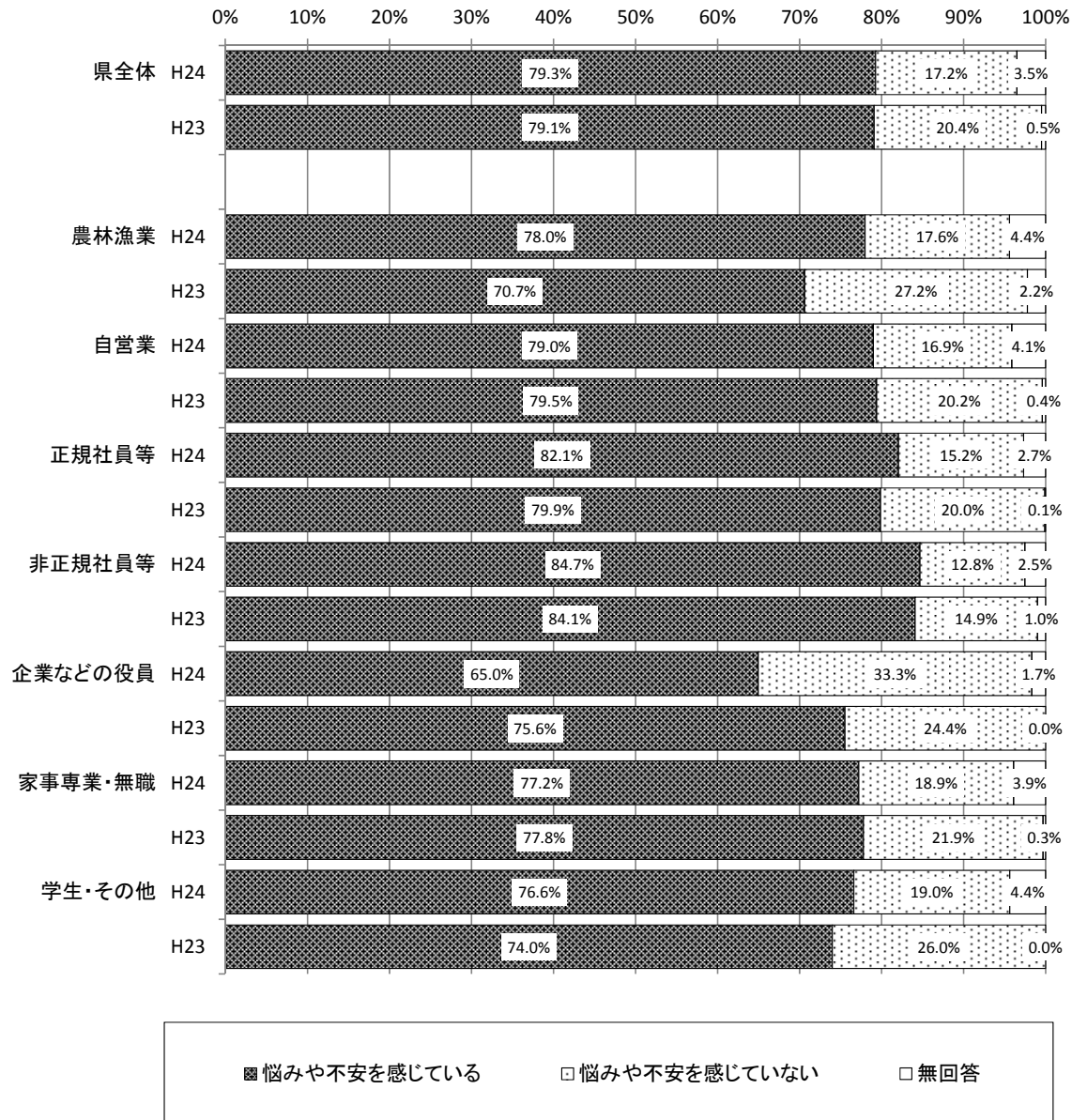
（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■ライフステージ別

「若者」（81.3%）、「夫婦」（80.5%）、「教育期前期」（83.4%）と「教育期後期」（80.0%）では、「悩みや不安を感じている」人が80%以上を占めており、他のライフステージに比べてやや多くなっています。

平成23年度と比較すると、「教育期後期」を除く全てのライフステージで「悩みや不安を感じている」人が増加しており、特に「若者」（8.2ポイント）では増加幅が大きくなっています。

図表 日頃の生活での悩みや不安の有無（単数回答／県全体、職業別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■職業別

「悩みや不安を感じている」人は、「非正規社員等」（84.7％）で最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「悩みや不安を感じている」人が増加したのは「農林漁業」（7.3ポイント増）、「正規社員等」（2.2ポイント増）、「非正規社員等」（0.6ポイント増）、「学生・その他」（2.6ポイント増）で、他の職業では減少しています。特に「企業などの役員」（10.6ポイント）では減少幅が大きくなっています。

1-5 日頃の生活での悩みや不安の内容

図表 日頃の生活での悩みや不安の内容（複数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、職業別）

（上段：平成24年度結果、下段：前年度からの増減値）

		自分の健康について	老後の生活設計について	今後の収入や資産の見通しについて	家族の健康について	現在の収入や資産について	家族の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について	家族・親族間の人間関係について	勤務先での仕事や人間関係について	自分の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について	事業や家業の経営上の問題について	近隣・地域との関係について	その他	無回答
県全体		74.9% ▲ 17.9	73.8% ▲ 15.3	67.1% ▲ 12.8	64.6% ▲ 12.6	49.1% ▲ 14.0	40.0% ▲ 9.8	17.3% ▲ 5.1	16.6% ▲ 4.0	15.7% ▲ 1.0	13.1% ▲ 3.1	11.4% ▲ 2.6	4.6% ▲ 1.1	1.6% ▲ 1.6
地域別	北部	54.2% ▲ 2.6	55.5% ▲ 5.1	51.2% ▲ 5.7	47.1% ▲ 4.6	37.3% ▲ 2.6	27.0% ▲ 4.0	13.4% ▲ 1.6	12.4% ▲ 0.6	12.2% ▲ 2.2	8.7% ▲ 1.5	8.7% ▲ 0.4	2.9% ▲ 0.7	1.2% ▲ 1.2
	西部	55.5% ▲ 3.5	51.5% ▲ 4.7	43.5% ▲ 13.2	50.5% ▲ 4.7	30.0% ▲ 4.3	35.0% ▲ 6.0	18.5% ▲ 2.3	11.5% ▲ 1.4	11.5% ▲ 6.1	3.5% ▲ 6.0	11.5% ▲ 1.5	3.5% ▲ 1.1	0.5% ▲ 0.5
	中部	53.8% ▲ 1.0	52.9% ▲ 2.2	48.8% ▲ 4.0	51.3% ▲ 1.8	36.9% ▲ 0.7	35.2% ▲ 5.2	13.1% ▲ 1.5	13.7% ▲ 1.5	11.5% ▲ 4.9	9.6% ▲ 0.4	5.2% ▲ 3.6	1.9% ▲ 0.3	1.3% ▲ 1.3
	東部	63.6% ▲ 8.1	59.5% ▲ 1.4	54.9% ▲ 0.0	45.7% ▲ 5.4	39.9% ▲ 2.9	27.7% ▲ 2.1	11.0% ▲ 1.0	13.3% ▲ 0.8	9.8% ▲ 2.7	15.0% ▲ 5.8	10.4% ▲ 1.7	8.1% ▲ 3.7	0.6% ▲ 0.6
	南東部	60.4% ▲ 6.0	53.2% ▲ 4.3	44.2% ▲ 3.7	44.8% ▲ 1.7	33.1% ▲ 3.0	22.7% ▲ 4.7	4.5% ▲ 5.7	5.8% ▲ 3.1	10.4% ▲ 1.5	12.3% ▲ 3.4	8.4% ▲ 1.8	5.2% ▲ 3.0	3.2% ▲ 3.2
	南西部	52.5% ▲ 3.3	54.2% ▲ 9.4	49.2% ▲ 0.2	33.9% ▲ 24.5	33.9% ▲ 2.7	30.5% ▲ 0.6	6.8% ▲ 7.5	15.3% ▲ 1.6	10.2% ▲ 2.8	25.4% ▲ 7.2	16.9% ▲ 6.6	5.1% ▲ 3.8	0.0% ▲ 0.0
	性別	57.2% ▲ 0.6	54.1% ▲ 4.0	51.8% ▲ 4.6	45.1% ▲ 3.6	39.1% ▲ 0.3	25.5% ▲ 1.2	8.8% ▲ 0.9	14.3% ▲ 0.5	12.0% ▲ 3.0	11.7% ▲ 0.5	8.0% ▲ 1.8	3.4% ▲ 0.1	1.2% ▲ 1.2
年齢	女性	54.1% ▲ 3.3	55.0% ▲ 3.8	48.1% ▲ 4.5	49.9% ▲ 5.1	34.4% ▲ 2.2	32.6% ▲ 0.6	15.7% ▲ 1.5	10.8% ▲ 0.0	11.3% ▲ 3.1	8.2% ▲ 0.0	8.8% ▲ 1.0	3.3% ▲ 0.2	1.2% ▲ 1.2
	20歳代	28.2% ▲ 4.6	16.7% ▲ 6.9	51.3% ▲ 4.5	29.5% ▲ 1.0	38.5% ▲ 4.6	12.8% ▲ 4.4	14.1% ▲ 2.6	26.9% ▲ 2.2	66.0% ▲ 2.2	6.4% ▲ 4.1	4.5% ▲ 0.7	2.6% ▲ 0.3	0.6% ▲ 0.6
	30歳代	32.2% ▲ 9.6	46.5% ▲ 5.7	64.8% ▲ 0.6	36.9% ▲ 6.9	48.2% ▲ 0.2	24.9% ▲ 0.7	12.3% ▲ 0.1	21.9% ▲ 3.2	27.9% ▲ 4.8	7.0% ▲ 0.2	11.0% ▲ 2.5	2.3% ▲ 0.4	1.0% ▲ 1.0
	40歳代	43.3% ▲ 5.4	49.3% ▲ 8.7	58.5% ▲ 6.2	40.8% ▲ 6.4	40.0% ▲ 4.2	45.3% ▲ 2.7	14.2% ▲ 0.5	20.6% ▲ 2.6	10.0% ▲ 4.5	8.5% ▲ 3.7	9.0% ▲ 0.5	3.7% ▲ 1.2	1.0% ▲ 1.0
	50歳代	57.0% ▲ 2.7	67.8% ▲ 2.0	56.4% ▲ 6.2	49.5% ▲ 7.5	36.1% ▲ 0.6	42.5% ▲ 0.5	13.4% ▲ 1.8	14.7% ▲ 0.3	2.6% ▲ 5.7	14.4% ▲ 3.5	7.7% ▲ 0.3	2.1% ▲ 1.7	1.8% ▲ 1.8
	60歳代	69.9% ▲ 1.4	68.7% ▲ 1.6	44.0% ▲ 5.8	60.2% ▲ 1.1	33.9% ▲ 2.8	28.9% ▲ 4.8	11.1% ▲ 0.9	2.6% ▲ 0.9	1.6% ▲ 0.0	9.7% ▲ 4.4	8.1% ▲ 0.6	3.2% ▲ 0.5	0.8% ▲ 0.8
	70歳以上	76.9% ▲ 0.1	50.4% ▲ 8.8	28.9% ▲ 2.8	53.3% ▲ 5.6	26.2% ▲ 2.3	11.5% ▲ 2.3	12.6% ▲ 1.8	0.5% ▲ 0.5	0.8% ▲ 1.4	9.7% ▲ 3.3	8.9% ▲ 4.6	5.2% ▲ 0.0	1.8% ▲ 1.8
ライフステージ別	若者	28.2% ▲ 3.5	16.7% ▲ 7.4	51.3% ▲ 4.7	29.5% ▲ 1.8	38.5% ▲ 4.9	12.8% ▲ 4.6	14.1% ▲ 2.7	26.9% ▲ 3.4	66.0% ▲ 1.0	6.4% ▲ 4.0	4.5% ▲ 0.3	2.6% ▲ 0.4	0.6% ▲ 0.6
	夫婦	58.1% ▲ 6.4	69.1% ▲ 4.9	56.8% ▲ 1.0	57.2% ▲ 3.5	39.0% ▲ 1.4	16.5% ▲ 0.0	11.9% ▲ 0.1	13.6% ▲ 5.7	7.2% ▲ 2.7	11.9% ▲ 2.8	7.6% ▲ 0.6	2.5% ▲ 1.6	0.8% ▲ 0.8
	育児期	29.9% ▲ 1.8	43.3% ▲ 4.5	65.2% ▲ 0.9	38.8% ▲ 9.2	48.3% ▲ 8.9	33.3% ▲ 8.8	16.4% ▲ 8.1	15.4% ▲ 4.0	6.5% ▲ 4.8	8.5% ▲ 3.8	14.4% ▲ 3.2	3.0% ▲ 0.1	2.0% ▲ 2.0
	教育期前期	43.2% ▲ 1.6	46.8% ▲ 3.2	58.4% ▲ 9.0	41.0% ▲ 2.3	42.0% ▲ 0.1	50.9% ▲ 1.6	16.6% ▲ 3.4	17.3% ▲ 0.2	4.0% ▲ 7.0	8.9% ▲ 4.9	8.5% ▲ 2.4	2.9% ▲ 0.7	0.8% ▲ 0.8
	教育期後期	48.5% ▲ 2.4	52.9% ▲ 12.7	55.3% ▲ 11.5	41.7% ▲ 8.1	35.4% ▲ 3.0	65.0% ▲ 1.4	15.5% ▲ 6.8	16.0% ▲ 0.2	1.5% ▲ 5.3	12.6% ▲ 2.7	8.3% ▲ 0.7	2.9% ▲ 0.9	1.0% ▲ 1.0
	単身高齢者	83.3% ▲ 4.9	48.5% ▲ 10.3	27.3% ▲ 1.8	21.2% ▲ 13.4	30.3% ▲ 10.7	4.5% ▲ 1.3	15.2% ▲ 1.4	1.5% ▲ 0.4	3.0% ▲ 0.9	6.1% ▲ 4.1	10.6% ▲ 5.1	4.5% ▲ 5.3	4.5% ▲ 4.5
	高齢者夫婦	74.9% ▲ 3.2	61.4% ▲ 1.3	33.3% ▲ 2.9	64.0% ▲ 5.1	27.7% ▲ 3.3	6.9% ▲ 1.2	8.9% ▲ 1.0	0.3% ▲ 0.5	0.7% ▲ 0.2	8.9% ▲ 1.6	8.3% ▲ 4.6	4.3% ▲ 0.4	2.0% ▲ 2.0
職業別	農林漁業	66.2% ▲ 10.8	62.0% ▲ 0.4	38.0% ▲ 14.3	49.3% ▲ 1.5	33.8% ▲ 18.5	31.0% ▲ 3.3	7.0% ▲ 2.2	1.4% ▲ 1.4	2.8% ▲ 0.3	40.8% ▲ 0.8	15.5% ▲ 0.1	0.0% ▲ 3.1	0.0% ▲ 0.0
	自営業	48.1% ▲ 9.0	56.6% ▲ 6.8	56.6% ▲ 3.4	42.5% ▲ 3.4	49.5% ▲ 8.6	28.3% ▲ 2.9	11.8% ▲ 1.1	7.5% ▲ 4.1	8.0% ▲ 1.7	46.7% ▲ 4.0	6.6% ▲ 0.3	0.9% ▲ 3.0	1.4% ▲ 1.4
	正規社員等	48.7% ▲ 1.8	54.0% ▲ 1.8	60.7% ▲ 0.5	40.9% ▲ 5.6	38.1% ▲ 3.2	33.8% ▲ 0.9	9.8% ▲ 0.4	31.6% ▲ 0.2	18.3% ▲ 4.0	3.5% ▲ 0.0	6.9% ▲ 0.6	2.0% ▲ 0.1	1.2% ▲ 1.2
	非正規社員等	42.9% ▲ 9.3	57.6% ▲ 5.6	60.9% ▲ 1.2	45.3% ▲ 8.0	43.7% ▲ 2.3	39.7% ▲ 2.2	16.6% ▲ 4.0	18.2% ▲ 3.7	15.0% ▲ 3.1	3.8% ▲ 0.1	9.1% ▲ 1.5	2.1% ▲ 1.1	0.8% ▲ 0.8
	企業などの役員	55.0% ▲ 5.0	52.5% ▲ 8.4	47.5% ▲ 14.3	50.0% ▲ 14.7	37.5% ▲ 11.0	25.0% ▲ 4.4	10.0% ▲ 1.8	12.5% ▲ 3.7	2.5% ▲ 3.4	25.0% ▲ 25.0	7.5% ▲ 4.6	2.5% ▲ 2.5	2.5% ▲ 2.5
	家事専業・無職	68.7% ▲ 1.3	55.2% ▲ 3.2	41.0% ▲ 3.9	57.4% ▲ 2.1	30.5% ▲ 0.5	25.2% ▲ 1.5	14.6% ▲ 0.3	0.9% ▲ 0.3	4.3% ▲ 3.8	3.8% ▲ 0.3	9.4% ▲ 1.4	4.9% ▲ 0.3	1.1% ▲ 1.1
	学生・その他	38.1% ▲ 0.9	35.2% ▲ 0.4	30.5% ▲ 11.4	29.5% ▲ 7.7	25.7% ▲ 6.8	18.1% ▲ 11.1	8.6% ▲ 5.4	10.5% ▲ 1.2	42.9% ▲ 17.6	5.7% ▲ 5.7	7.6% ▲ 0.6	9.5% ▲ 2.5	1.9% ▲ 1.9

（注）集計結果は「県全体」の平成24年度の結果が多い項目順（「その他」を除く）に並べている。

太字は「その他」を除いた平成24年度の結果の各属性区分の上位3項目（斜体は同率）を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。また、網かけは平成23年度よりも5ポイント以上増えた項目を示している。

母数は「悩みや不安を感じている」と回答した人数であり、4～9ページの「5 回答者の状況」とは異なる。

■県全体

日頃の生活で「悩みや不安を感じている」人に対して、その内容をたずねたところ、「自分の健康について」(74.9%)が最も多く、次いで「老後の生活設計について」(73.8%)、「今後の収入や資産の見通しについて」(67.1%)、「家族の健康」(64.6%)と続いています。上位2項目は前回と同じ項目となっており、その他の項目についても大きな順位変動はありません。

平成23年度と比較すると、全ての項目で増加しており、特に「自分の健康について」は17.9ポイント増加しています。

■地域別

「地域2(西部)」と「地域6(南西部)」を除く地域で「自分の健康について」が最も多くなっています。「地域2(西部)」と「地域6(南西部)」では「老後の生活設計について」が最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「地域4(東部)」の「自分の健康について」の増加の幅が8.1ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は、「地域2(西部)」、「地域3(中部)」の「家族の生活上(進学、就職、結婚など)の問題について」、「地域4(東部)」の「事業や家業の経営上の問題について」、「地域6(南西部)」の「近隣・地域との関係について」・「事業や家業の経営上の問題について」となっています。

■性別

上位3項目については、「県全体」の傾向と大差はありませんが、「女性」では「家族の健康について」が第3位となっています。

平成23年度と比較すると、5ポイント以上増加した項目は見受けられません。

■年齢別

「20歳代」では「自分の生活上(進学、就職、結婚など)の問題について」、「30歳代」と「40歳代」では「今後の収入や資産の見通しについて」、「50歳代」では「老後の生活設計について」、「60歳代」と「70歳以上」では「自分の健康について」がそれぞれ最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「30歳代」の「老後の生活設計について」が5.7ポイントと最も増加しています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は見受けられません。

■ライフステージ別

「若者」では「自分の生活上(進学、就職、結婚など)の問題について」、「夫婦」では「老後の生活設計について」、「育児期」及び「教育期前期」では「今後の収入や資産の見通しについて」、「教育期後期」では「家族・親族間の人間関係について」、「単身高齢者」と「高齢者夫婦」では「自分の健康について」がそれぞれ最も多くなっており、ライフステージによって悩みや不安の違いが見られます。

平成23年度と比較すると、「単身高齢者」の「自分の健康」の増加の幅が13.4ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は、「夫婦」の「勤務先での仕事や人間関係について」、「育児期」の「家族・親族間の人間関係について」、「教育期後期」の「家族・親族間の人間関係について」、「単身高齢者」の「現在の収入や資産について」となっています。

■職業別

「農林漁業」、「企業などの役員」及び「家事専業・無職」では「自分の健康について」、「自営業」では「老後の生活設計について」・「今後の収入や資産の見通しについて」、「自営業」、「正規社員等」及び「非正規社員等」では「今後の収入や資産の見通しについて」、「学生・その他」では「家族の生

活上（進学、就職、結婚など）の問題について」がそれぞれ最も多くなっています。

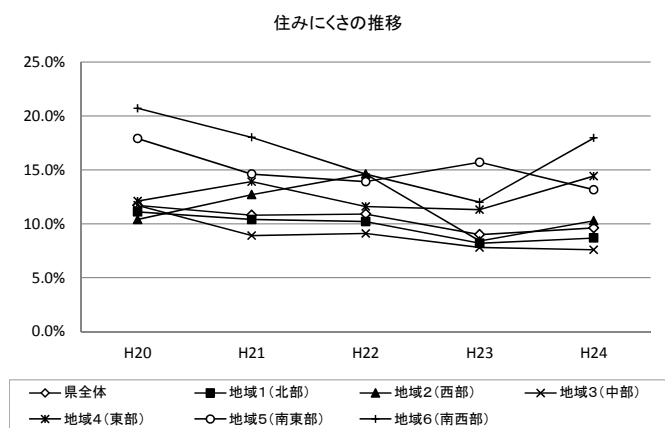
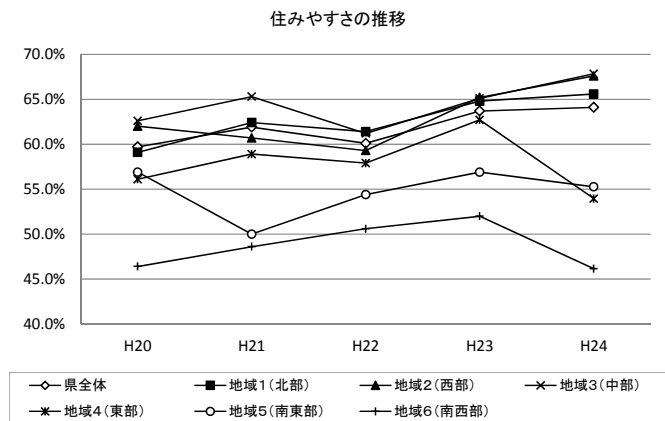
平成23年度と比較すると、「企業などの役員」の「家族の健康について」の増加の幅が14.7ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は「農林漁業」の「自分の健康について」、「自営業」の「現在の収入や資産について」、「企業などの役員」の「自分の健康について」・「老後の生活設計について」・「現在の収入や資産について」、「学生・その他」の「家族の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について」・「事業や家業の経営上の問題について」となっています。

1-6 奈良県の住みやすさの評価

(1) 経年比較

図表 奈良県の住みやすさの評価（経年比較／県全体、地域別）

		住 み や す い	住 み に く い
県全体	H20	59.7%	11.7%
	H21	61.9%	10.8%
	H22	60.1%	10.9%
	H23	63.7%	9.0%
	H24	64.1%	9.6%
地域1(北部)	H20	59.1%	11.1%
	H21	62.4%	10.4%
	H22	61.4%	10.2%
	H23	64.8%	8.2%
	H24	65.6%	8.7%
地域2(西部)	H20	62.0%	10.4%
	H21	60.7%	12.7%
	H22	59.3%	14.6%
	H23	65.2%	8.4%
	H24	67.6%	10.3%
地域3(中部)	H20	62.6%	11.7%
	H21	65.3%	8.9%
	H22	61.2%	9.1%
	H23	65.1%	7.8%
	H24	67.8%	7.6%
地域4(東部)	H20	56.1%	12.1%
	H21	58.9%	13.9%
	H22	57.9%	11.6%
	H23	62.7%	11.3%
	H24	54.0%	14.4%
地域5(南東部)	H20	56.9%	17.9%
	H21	50.0%	14.6%
	H22	54.4%	13.9%
	H23	56.9%	15.7%
	H24	55.3%	13.2%
地域6(南西部)	H20	46.4%	20.7%
	H21	48.6%	18.0%
	H22	50.6%	14.6%
	H23	52.0%	12.0%
	H24	46.2%	17.9%



(注) 上記図表は、問6を「住みやすい」「とても住みやすい」+「どちらかといえば住みやすい」と「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」+「とても住みにくい」に再集計した結果である。

母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

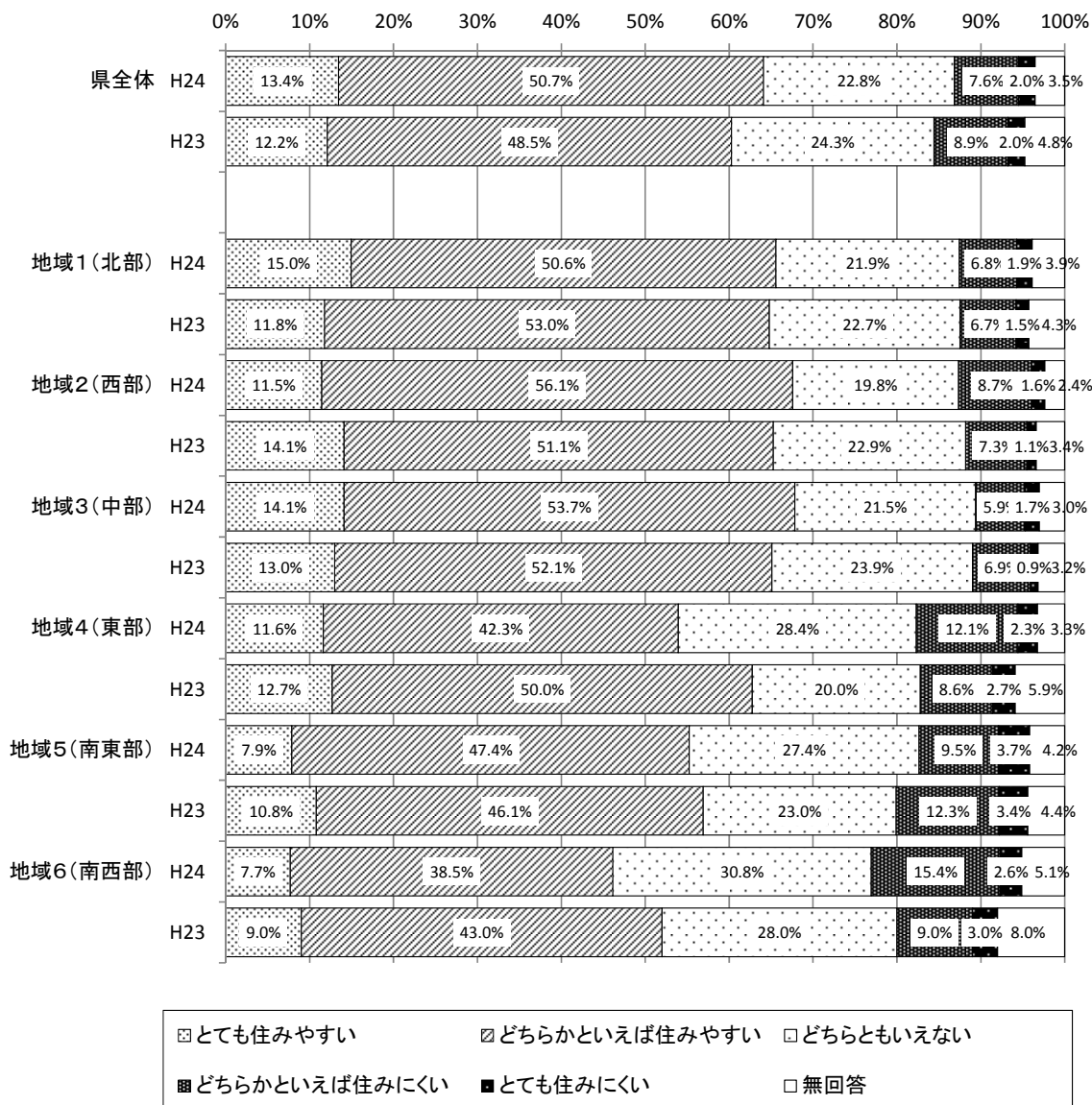
平成20年度から平成23年度にかけて奈良県が「住みやすい」と感じている人は60%前後で推移しています。また「住みにくい」と感じている人は、平成23年度以前は10%を超えていましたが、平成23年度、平成24年度と連続して9%台に減少しています。

■地域別

「地域6(南西部)」では、奈良県が「住みやすい」と感じている人が毎年増加し続けていましたが、平成24年度は減少に転じました。また、「地域1(北部)」と「地域6(南西部)」では、「住みにくい」と感じている人が毎年減少し続けていましたが、平成24年度は増加に転じています。

(2) 今年度調査結果

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良県の住みやすさの評価については、64.1%の人が「住みやすい」（「とても住みやすい」＋「どちらかといえば住みやすい」）と感じており、「住みにくい」（「とても住みにくい」＋「どちらかといえば住みにくい」）と感じている人は9.6%となっています。

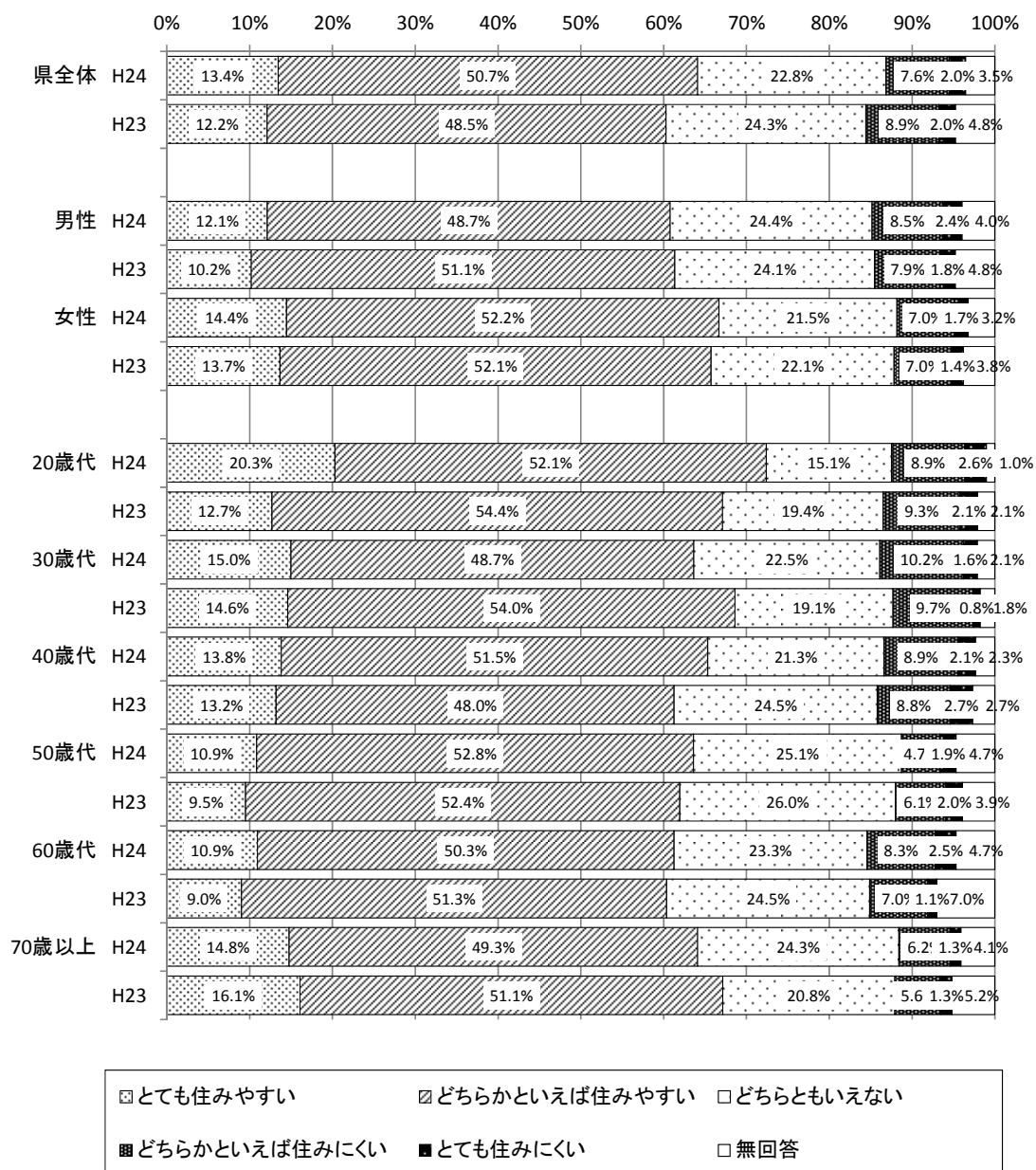
平成23年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は60.7%から3.4ポイント増加し、「住みにくい」と感じている人は10.9%から1.3ポイント減少しています。

■地域別

「住みやすい」と感じている人は、「地域1(北部)」(65.6%)、「地域2(西部)」(67.6%)及び「地域3(中部)」(67.8%)で「県全体」よりも多くなっています。一方、「住みにくい」と感じている人は、「地域6(南西部)」(18.0%)で最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は「地域1(北部)」、「地域2(西部)」「地域3(中部)」で増加しており、特に「地域3(中部)」(2.7ポイント)で最も増加しています。

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■性別

「住みやすい」と感じている人は、「女性」（66.6%）が「男性」（60.8%）に比べて多くなっています。

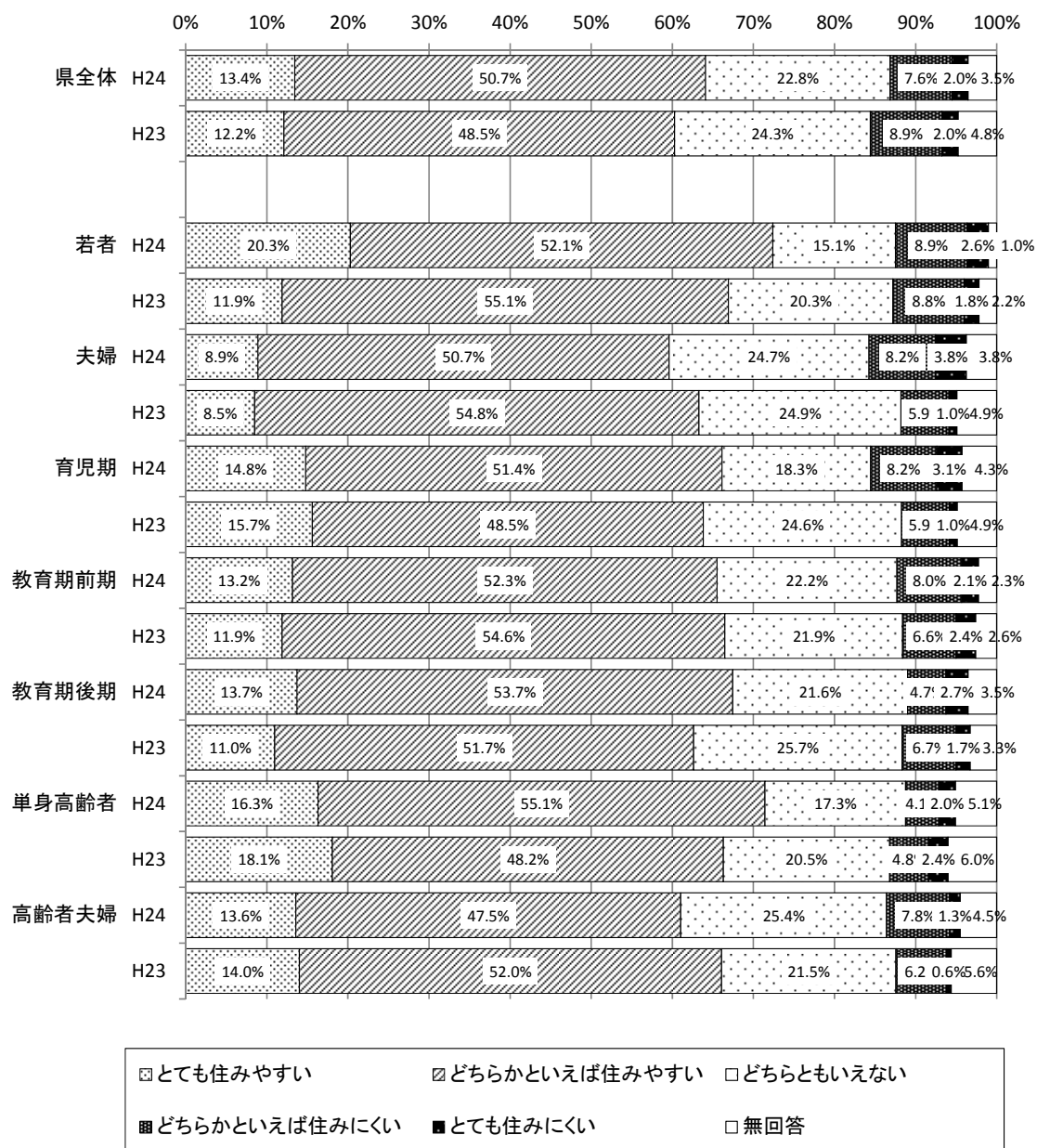
平成23年度と比較すると、女性は「住みやすい」と感じている人が増加しており、男性は僅かながら減少しています。

■年齢別

「住みやすい」と感じている人は「30歳代」（63.7%）、「50歳代」（63.7%）及び「60歳代」（61.2%）で「県全体」よりも少なくなっています。一方、「住みにくい」と感じている人は、「50歳代」以上（50歳代：6.6%、60歳代：10.8%、70歳以上：7.5%）で少なく、「40歳代」以下（20歳代：11.5%、30歳代：11.8%、40歳代：11.0%）で多くなっています。

平成23年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は「30歳代」と「70歳以上」を除く全ての年齢層で増加しています。

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／県全体、ライフステージ別）



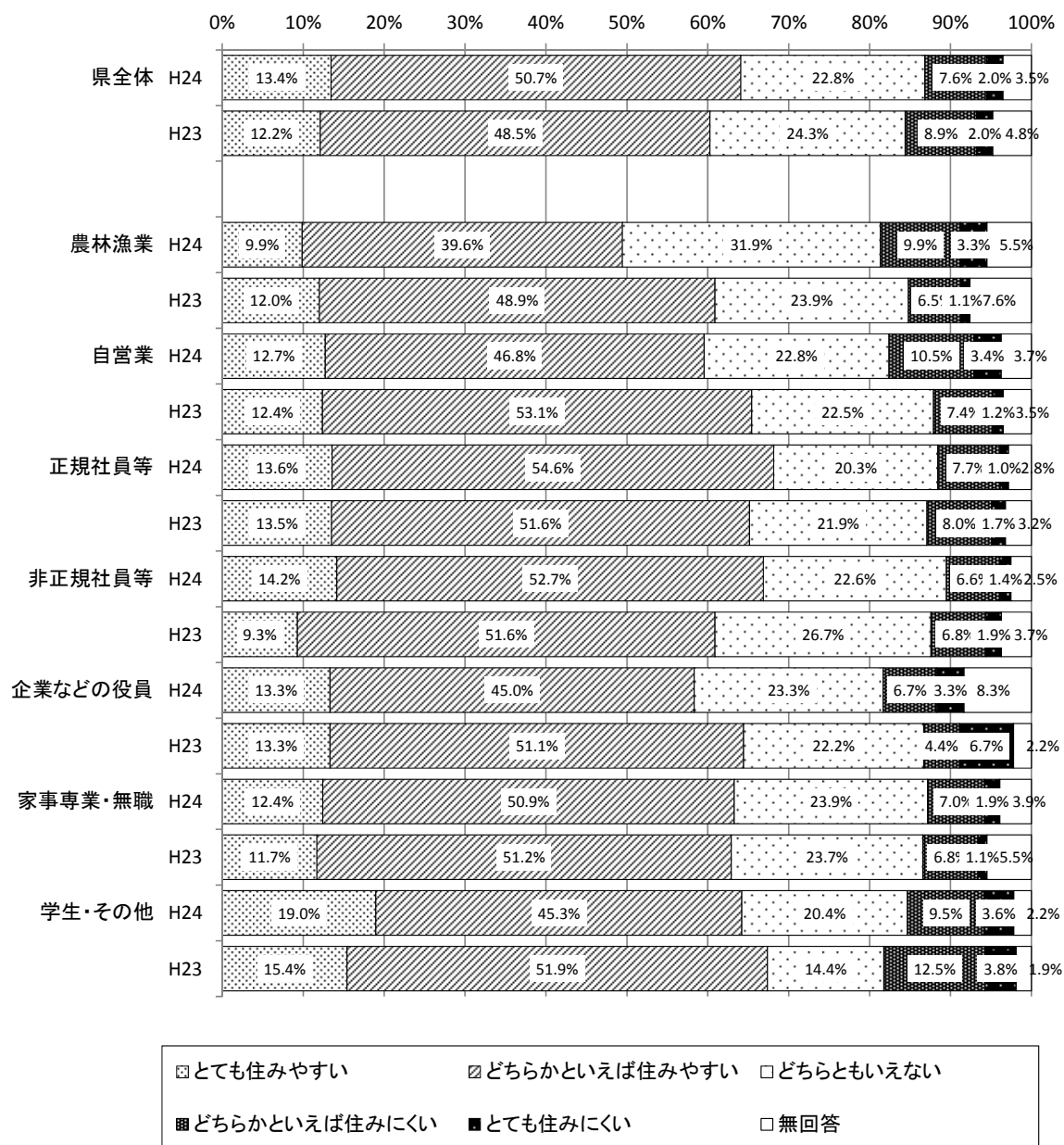
（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■ライフステージ別

「住みやすい」と感じている人は、「若者」（72.4%）で最も多くなっています。その一方で「住みにくい」と感じている人は、「夫婦」（12.0%）で最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「夫婦」（3.7ポイント減）、「教育期前期」（1.0ポイント減）及び「高齢者夫婦」（4.9ポイント減）を除く全てのライフステージで「住みやすい」と感じている人が増加しています。

図表 奈良県の住みやすさの評価（単数回答／県全体、職業別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■職業別

「住みやすい」と感じている人は「正規社員等」（68.2%）で最も多く、次いで「非正規社員等」（66.9%）、「学生・その他」（64.3%）となっていますが、その他の職業では「県全体」よりも少なくなっています。

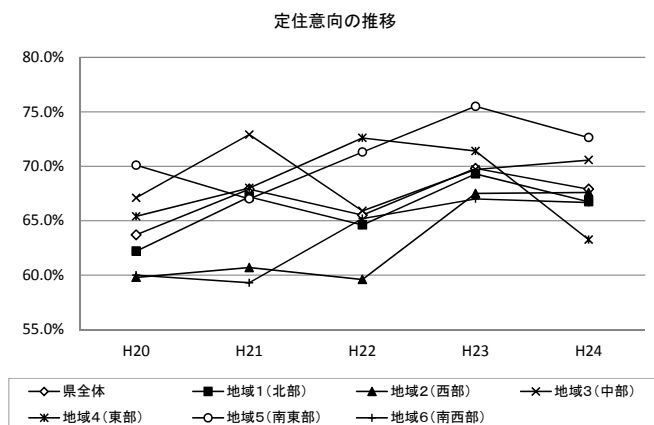
平成23年度と比較すると、「住みやすい」と感じている人は、「非正規社員等」（6.0ポイント増）で増加幅が大きく「農林漁業」（11.4ポイント減）で減少幅が大きくなっています。

1-7 将来の奈良県での定住意向

(1) 経年比較

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／県全体、地域別）

		住 み た い
県全体	H20	63.7%
	H21	67.9%
	H22	65.5%
	H23	69.8%
	H24	67.9%
地域1(北部)	H20	62.2%
	H21	67.2%
	H22	64.6%
	H23	69.3%
	H24	66.7%
地域2(西部)	H20	59.8%
	H21	60.7%
	H22	59.6%
	H23	67.5%
	H24	67.6%
地域3(中部)	H20	67.1%
	H21	72.9%
	H22	65.9%
	H23	69.7%
	H24	70.6%
地域4(東部)	H20	65.4%
	H21	68.0%
	H22	72.6%
	H23	71.4%
	H24	63.3%
地域5(南東部)	H20	70.1%
	H21	67.0%
	H22	71.3%
	H23	75.5%
	H24	72.6%
地域6(南西部)	H20	60.0%
	H21	59.3%
	H22	65.2%
	H23	67.0%
	H24	66.7%



(注) 上記図表は、問7を「住みたい」（「ずっと住みたい」＋「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」）に再集計した結果である。

母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

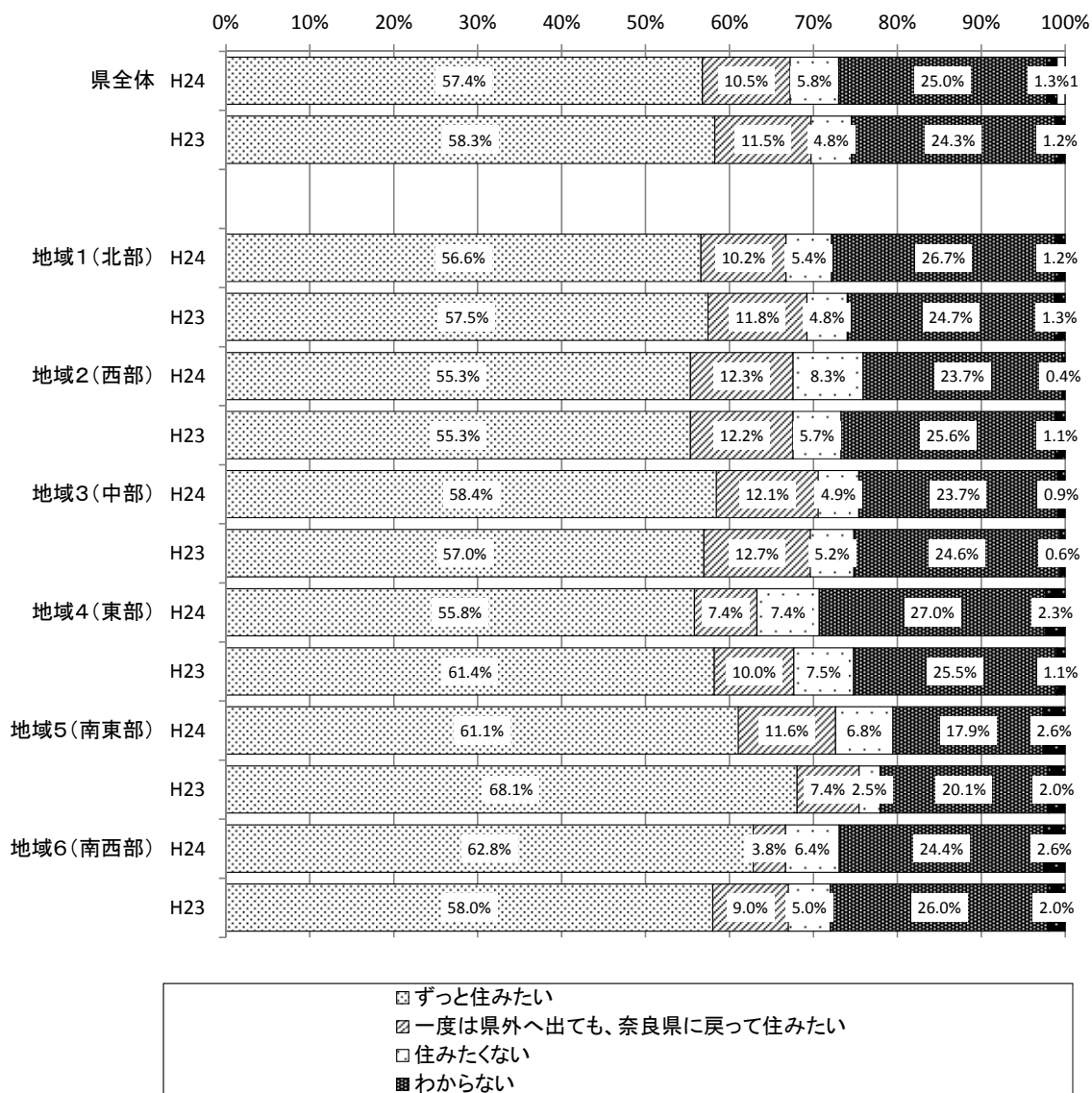
奈良県に「住みたい」と考えている人は平成23年度まで65%前後で推移してきましたが、平成23年度には70%近くまで増加し、平成24年度も67.9%と高い値となっています。

■地域別

平成23年度では全ての地域で定住意向が65%を超えていましたが、平成24年度は、「地域4（東部）」が63.3%と65%を下回りましたが、その他の地域は65%越えを維持しています。

(2) 今年度調査結果

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／県全体、地域別）



(注) 母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

将来の奈良県での定住意向については、57.4%の人が「ずっと住みたい」と考えています。「一度は県外へ出て、奈良県に戻って住みたい」と考えている人を合わせると、67.9%の人が奈良県に「住みたい」（「ずっと住みたい」＋「一度は県外へ出て、奈良県に戻って住みたい」）と考えています。

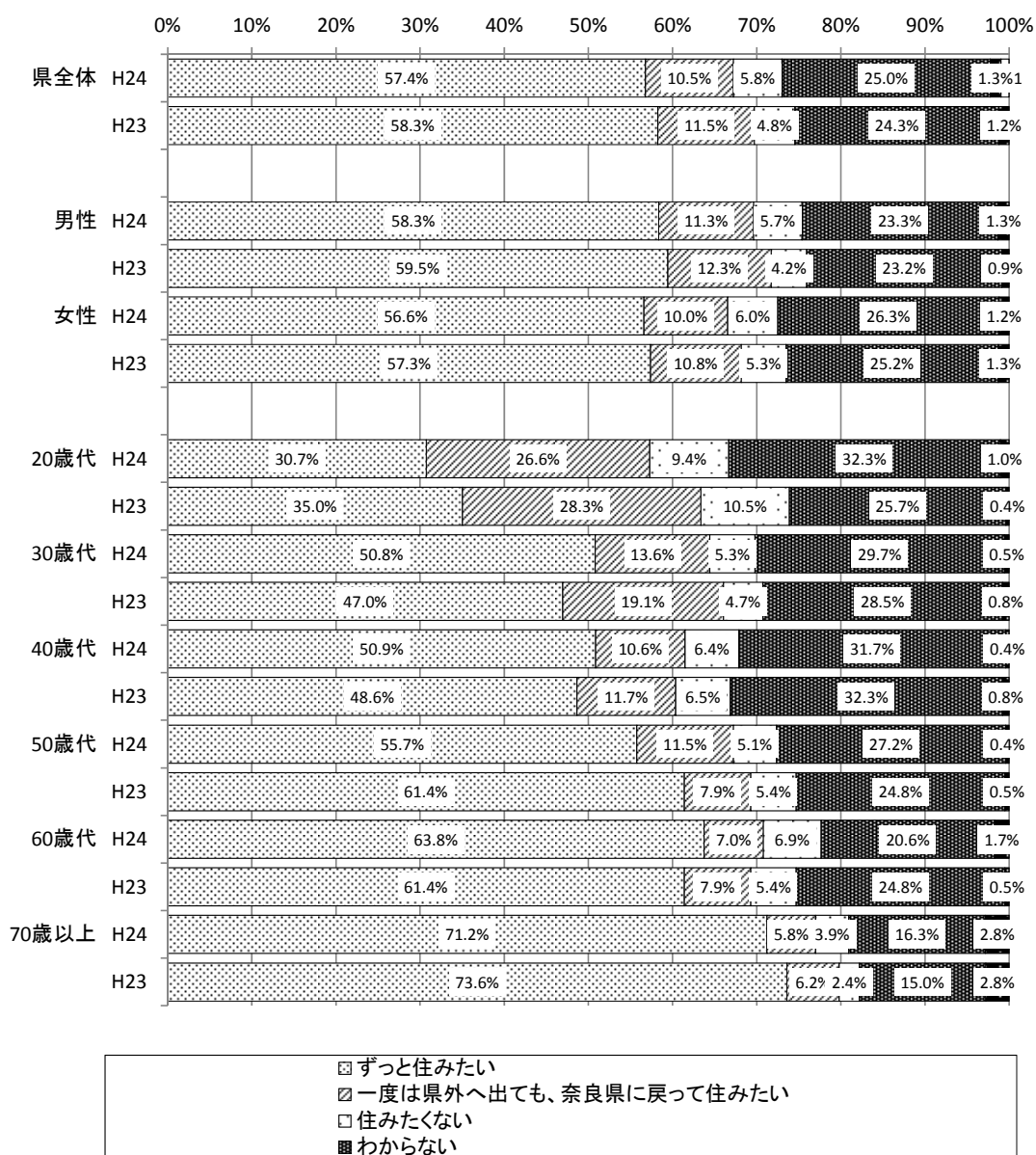
平成23年度と比較すると、「ずっと住みたい」が0.9ポイント、「一度は県外へ出て、奈良県に戻って住みたい」が1.0ポイント減少しており、「住みたい」は1.9ポイント減少しています。

■地域別

「ずっと住みたい」と考えている人は「地域6(南西部)」(62.8%)で最も多くなっています。また、「一度は県外へ出て、奈良県に戻って住みたい」を含めて「住みたい」と考えている人は「地域5(南東部)」(72.7%)で最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「住みたい」と考えている人は、「地域2(西部)」・「地域3(中部)」以外の全ての地域で減少しています。

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／県全体、性別、年齢別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■性別

奈良県に「住みたい」と考えている人は、「男性」（69.6%）が「女性」（66.6%）に比べて多くなっています。

平成23年度と比較すると、男女ともに「住みたい」と考えている人が減少しています。

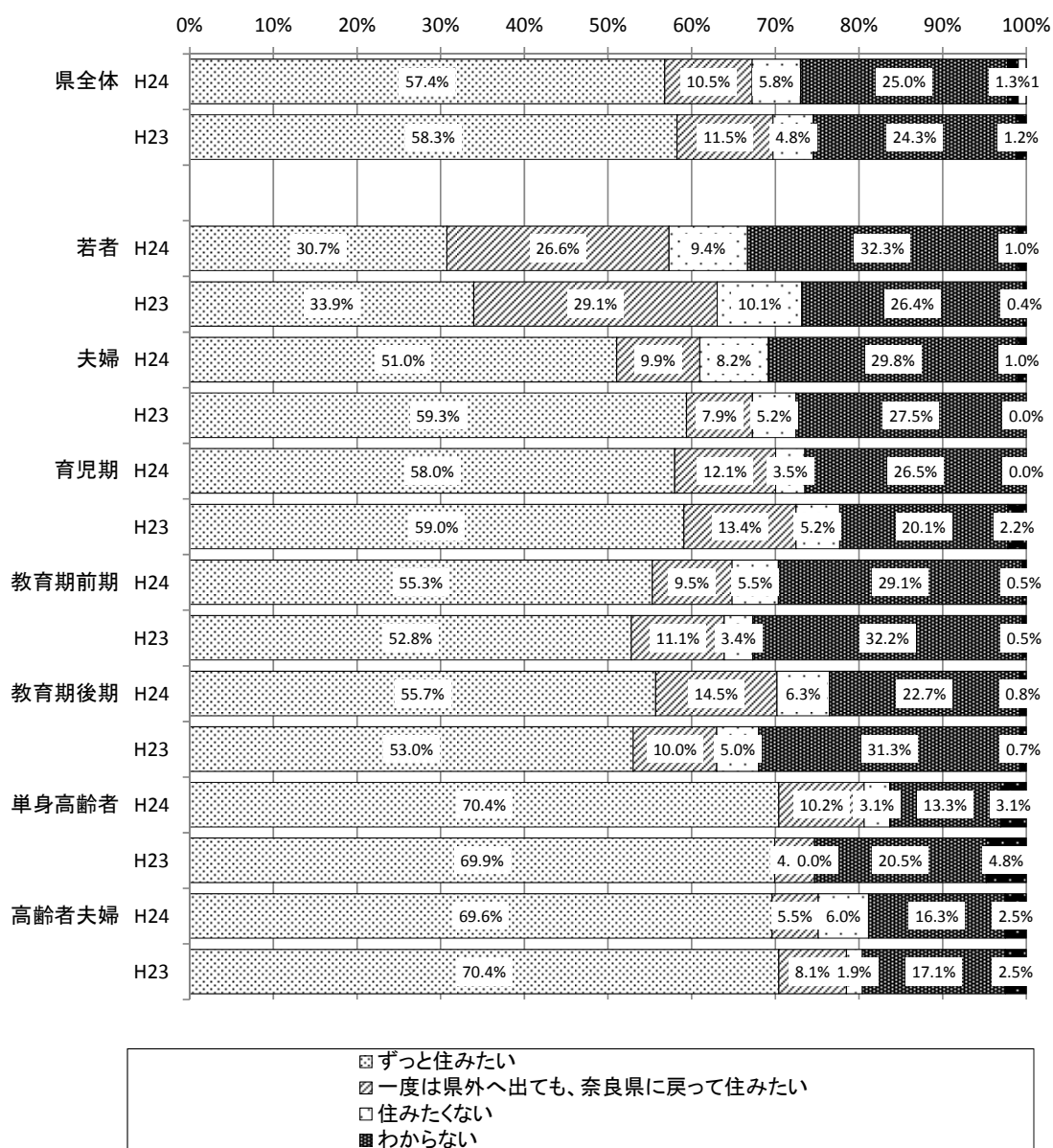
■年齢別

「ずっと住みたい」と考えている人は年齢層が高いほど多く、「30歳代」以上では50%以上を占めています。

「ずっと住みたい」と考えている人は「20歳代」（30.7%）で最も少なくなっています。一方で、「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」と考えている人は「20歳代」（26.6%）で最も多く、将来的に奈良県で「住みたい」と考えている「20歳代」は57.3%となっています。

平成23年度と比較すると、「40歳代」と「60歳代」を除く全ての年齢層で「住みたい」と考えている人が減少しています。

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／県全体、ライフステージ別）



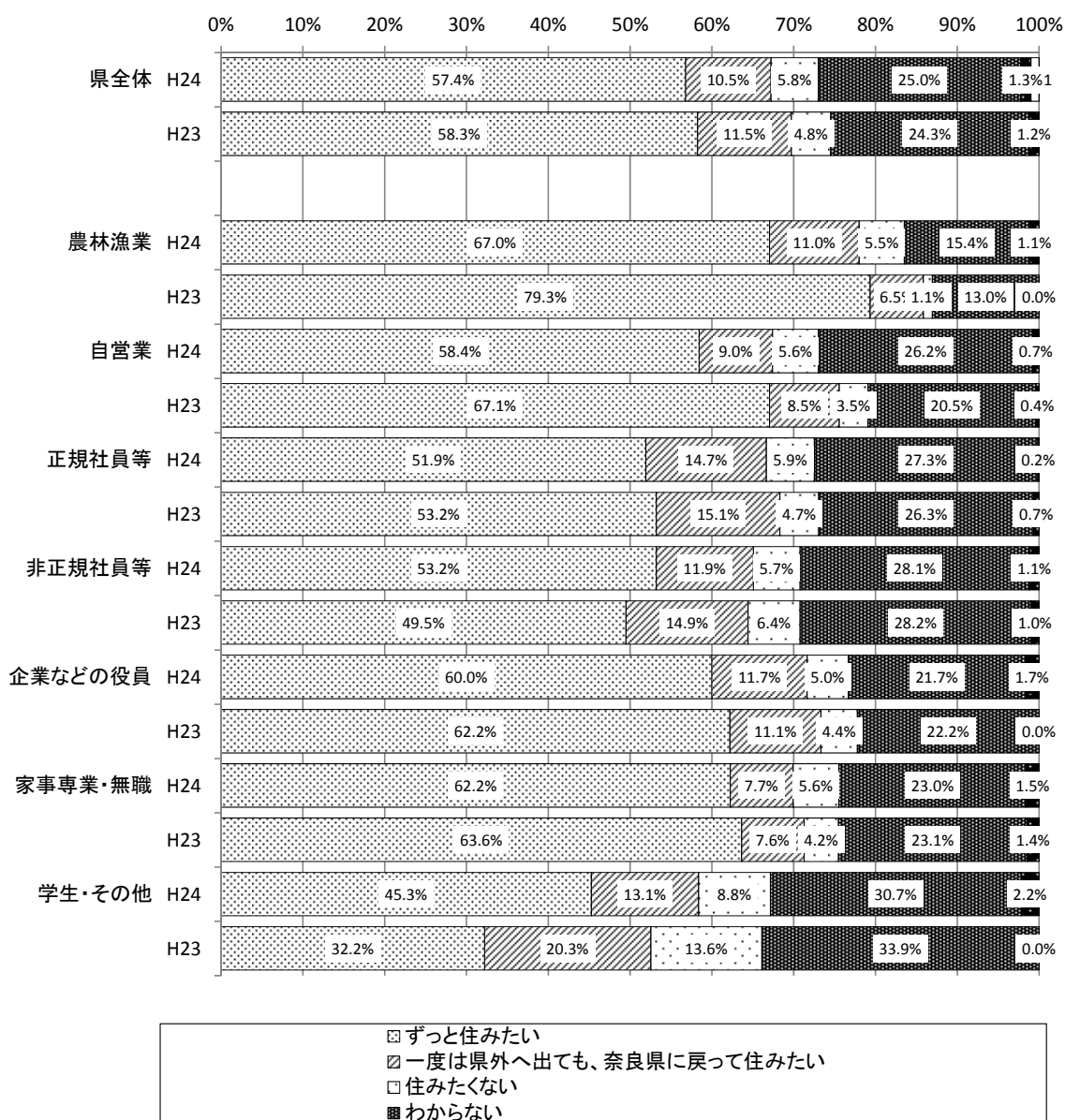
（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■ライフステージ別

「若者」では「ずっと住みたい」（30.7%）と考えている人が最も少ない一方で、「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」（26.6%）と考えている人は最も多く、将来的に奈良県で「住みたい」と考えている人は57.3%となっています。

平成23年度と比較すると、「教育期前期」、「教育期後期」及び「単身高齢者」のライフステージでは「住みたい」と考えている人は増加していますが、その他のライフステージでは「住みたい」と考えている人は減少しています。

図表 将来の奈良県での定住意向（単数回答／県全体、職業別）



（注）母数については4～9ページの「5 回答者の状況」参照。

■職業別

「住みたい」と考えている人は、「農林漁業」（78.0%）で最も多くなっています。その一方で、「正規社員等」（66.6%）、「非正規社員等」（65.1%）及び「学生・その他」（58.4%）では、「県全体」に比べ少なくなっています。

平成23年度と比較すると、「非正規社員等」、「学生・その他」の職業では「住みたい」と考えている人は増加していますが、その他の職業では全て減少しています。

1-8 将来的に奈良県に定住したくない理由

(1) 今年度調査結果

図表 将来的に奈良県に定住したくない理由

(複数回答／県全体、地域別、性別、年齢別、ライフステージ別、職業別)

(上段：平成24年度結果、下段：前年度からの増減値)

		医療が充実していないから	買物など日常生活環境が整っていないから	通勤・通学に不便だから	福祉サービスが充実していないから	身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから	奈良県や身近な地域に愛着を感じないから	災害を防ぐための対策が不十分だから	教育環境が充実していないから	治安を守るための対策が不十分だから	家賃など住居費が高いから	騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよいから	緑などの自然環境がよいから	その他
県全体		40.0% ▲ 7.0	38.1% ▲ 0.7	31.2% ▲ 0.6	25.8% ▲ 5.2	22.8% ▲ 1.8	20.5% ▲ 1.6	16.9% ▲ 0.9	13.5% ▲ 0.1	11.5% ▲ 0.2	8.5% ▲ 0.3	5.3% ▲ 0.6	2.6% ▲ 0.3	20.9% ▲ 3.7
地域別	北部	39.0% ▲ 7.4	36.6% ▲ 3.7	27.7% ▲ 0.5	26.0% ▲ 5.0	22.4% ▲ 0.2	20.2% ▲ 2.0	14.5% ▲ 1.7	13.3% ▲ 0.5	11.3% ▲ 2.3	11.1% ▲ 4.0	5.1% ▲ 1.2	2.4% ▲ 0.6	24.6% ▲ 3.4
	西部	46.9% ▲ 3.1	46.9% ▲ 3.0	35.8% ▲ 6.5	28.4% ▲ 8.2	14.8% ▲ 0.2	22.2% ▲ 3.4	14.8% ▲ 4.7	12.3% ▲ 2.6	11.1% ▲ 5.0	3.7% ▲ 3.6	2.5% ▲ 1.2	2.5% ▲ 2.5	21.0% ▲ 5.1
	中部	31.2% ▲ 5.4	30.7% ▲ 2.5	31.7% ▲ 8.0	24.9% ▲ 3.4	22.2% ▲ 2.4	21.2% ▲ 3.6	13.2% ▲ 1.6	14.3% ▲ 3.0	16.4% ▲ 5.0	7.9% ▲ 2.5	7.4% ▲ 3.4	4.2% ▲ 0.7	19.8% ▲ 5.7
	東部	49.4% ▲ 11.3	44.2% ▲ 8.3	36.4% ▲ 9.5	31.2% ▲ 3.3	31.2% ▲ 4.9	24.7% ▲ 11.6	28.6% ▲ 7.3	14.3% ▲ 1.2	7.8% ▲ 5.3	6.5% ▲ 0.1	5.2% ▲ 3.6	1.3% ▲ 0.3	15.6% ▲ 9.0
	南東部	47.9% ▲ 13.0	54.2% ▲ 15.4	37.5% ▲ 8.2	20.8% ▲ 9.6	29.2% ▲ 16.1	16.7% ▲ 12.3	29.2% ▲ 0.9	12.5% ▲ 1.6	6.3% ▲ 0.3	4.2% ▲ 8.9	2.1% ▲ 2.3	2.1% ▲ 0.1	4.2% ▲ 8.9
	南西部	58.3% ▲ 9.4	41.7% ▲ 16.4	41.7% ▲ 13.2	12.5% ▲ 13.3	20.8% ▲ 11.4	8.3% ▲ 5.1	33.3% ▲ 4.3	16.7% ▲ 0.5	0.0% ▲ 0.0	0.0% ▲ 6.5	8.3% ▲ 8.3	0.0% ▲ 0.0	16.7% ▲ 2.7
性別	男性	41.2% ▲ 6.5	36.9% ▲ 3.3	30.5% ▲ 0.5	23.1% ▲ 1.6	23.3% ▲ 0.6	22.2% ▲ 2.1	17.9% ▲ 4.8	15.9% ▲ 2.9	13.5% ▲ 0.6	11.0% ▲ 2.6	7.2% ▲ 3.5	2.0% ▲ 0.9	18.7% ▲ 6.3
	女性	39.4% ▲ 7.3	39.2% ▲ 1.1	30.5% ▲ 1.4	23.1% ▲ 7.7	22.5% ▲ 2.7	19.4% ▲ 1.3	16.3% ▲ 2.2	12.0% ▲ 2.4	10.1% ▲ 0.0	6.8% ▲ 1.1	3.9% ▲ 1.6	3.1% ▲ 0.0	22.3% ▲ 2.2
年齢	20歳代	25.9% ▲ 12.4	42.0% ▲ 8.3	49.4% ▲ 6.4	4.9% ▲ 11.3	17.3% ▲ 1.3	17.3% ▲ 3.3	9.9% ▲ 1.8	4.9% ▲ 12.5	9.9% ▲ 2.9	2.5% ▲ 5.7	2.5% ▲ 0.1	2.5% ▲ 0.1	22.2% ▲ 1.0
	30歳代	38.2% ▲ 9.9	32.1% ▲ 4.9	38.9% ▲ 2.0	17.6% ▲ 3.7	25.2% ▲ 3.9	20.6% ▲ 4.9	9.2% ▲ 1.1	26.7% ▲ 2.3	12.2% ▲ 1.2	9.9% ▲ 2.0	7.6% ▲ 0.5	0.8% ▲ 0.8	30.5% ▲ 6.9
	40歳代	44.1% ▲ 0.4	27.9% ▲ 2.3	34.6% ▲ 2.2	24.0% ▲ 2.5	19.0% ▲ 1.0	24.0% ▲ 2.5	15.6% ▲ 1.6	17.9% ▲ 1.0	10.1% ▲ 1.9	10.6% ▲ 1.4	3.9% ▲ 1.7	3.9% ▲ 1.7	26.8% ▲ 1.8
	50歳代	37.9% ▲ 9.7	41.8% ▲ 0.8	30.7% ▲ 2.1	32.7% ▲ 3.0	23.5% ▲ 2.7	23.5% ▲ 0.3	16.3% ▲ 1.5	16.3% ▲ 8.0	9.2% ▲ 0.2	10.5% ▲ 0.3	3.9% ▲ 0.9	2.0% ▲ 0.4	19.0% ▲ 6.6
	60歳代	45.8% ▲ 2.6	43.5% ▲ 7.8	23.2% ▲ 2.1	32.2% ▲ 5.4	28.2% ▲ 7.9	19.2% ▲ 2.6	23.7% ▲ 1.7	5.6% ▲ 0.1	13.0% ▲ 1.7	6.2% ▲ 0.8	7.3% ▲ 1.6	4.0% ▲ 0.1	13.8% ▲ 11.3
	70歳以上	40.5% ▲ 17.5	45.0% ▲ 8.0	17.1% ▲ 2.6	33.3% ▲ 16.0	20.7% ▲ 5.9	15.3% ▲ 7.9	23.4% ▲ 6.2	6.3% ▲ 1.1	15.3% ▲ 0.7	9.0% ▲ 5.3	5.4% ▲ 0.5	1.8% ▲ 0.6	13.5% ▲ 2.5
ライフステージ別	若者	25.9% ▲ 12.6	42.0% ▲ 8.2	49.4% ▲ 7.2	4.9% ▲ 11.9	17.3% ▲ 2.0	17.3% ▲ 4.0	9.9% ▲ 2.2	4.9% ▲ 13.1	9.9% ▲ 3.4	2.5% ▲ 6.0	2.5% ▲ 0.1	2.5% ▲ 0.1	22.2% ▲ 0.7
	夫婦	45.0% ▲ 1.0	41.4% ▲ 6.4	27.0% ▲ 4.0	29.7% ▲ 7.7	21.6% ▲ 4.6	19.8% ▲ 9.2	18.9% ▲ 0.1	5.4% ▲ 1.4	9.9% ▲ 0.1	9.0% ▲ 4.0	5.4% ▲ 0.6	0.0% ▲ 4.0	25.2% ▲ 11.8
	育児期	46.8% ▲ 5.6	27.3% ▲ 8.0	40.3% ▲ 5.0	18.2% ▲ 14.2	20.8% ▲ 3.1	14.3% ▲ 2.5	10.4% ▲ 4.5	33.8% ▲ 1.4	11.7% ▲ 8.7	9.1% ▲ 3.2	3.9% ▲ 1.0	3.9% ▲ 2.0	26.0% ▲ 6.4
	教育期前期	42.8% ▲ 11.3	23.4% ▲ 7.0	37.3% ▲ 7.7	23.4% ▲ 0.4	22.4% ▲ 2.1	24.4% ▲ 2.2	15.4% ▲ 5.1	26.4% ▲ 1.9	11.4% ▲ 1.9	10.9% ▲ 2.1	6.5% ▲ 2.0	2.5% ▲ 1.0	24.9% ▲ 1.2
	教育期後期	37.3% ▲ 9.5	42.7% ▲ 9.6	40.0% ▲ 4.2	20.0% ▲ 7.5	24.0% ▲ 4.7	25.3% ▲ 7.9	17.3% ▲ 1.7	26.7% ▲ 6.5	6.7% ▲ 2.1	6.7% ▲ 3.4	4.0% ▲ 2.2	2.7% ▲ 1.7	20.0% ▲ 6.6
	単身高齢者	35.3% ▲ 11.8	52.9% ▲ 11.8	5.9% ▲ 17.6	47.1% ▲ 23.5	35.3% ▲ 17.6	5.9% ▲ 11.8	17.6% ▲ 11.8	5.9% ▲ 5.9	5.9% ▲ 5.9	11.8% ▲ 0.0	5.9% ▲ 5.9	0.0% ▲ 5.9	11.8% ▲ 5.9
	高齢者夫婦	39.6% ▲ 26.0	40.7% ▲ 5.2	13.2% ▲ 6.5	28.6% ▲ 28.8	19.8% ▲ 0.1	13.2% ▲ 5.0	20.9% ▲ 16.8	4.4% ▲ 2.2	17.6% ▲ 2.1	5.5% ▲ 2.2	5.5% ▲ 2.7	3.3% ▲ 3.3	19.8% ▲ 1.5
職業別	農林漁業	50.0% ▲ 11.5	40.0% ▲ 1.5	55.0% ▲ 1.2	25.0% ▲ 21.2	15.0% ▲ 23.5	5.0% ▲ 2.7	30.0% ▲ 6.9	15.0% ▲ 15.8	10.0% ▲ 5.4	0.0% ▲ 0.0	10.0% ▲ 2.3	0.0% ▲ 0.0	15.0% ▲ 7.3
	自営業	38.4% ▲ 13.2	36.0% ▲ 9.1	29.1% ▲ 1.7	25.6% ▲ 1.8	20.9% ▲ 6.5	18.6% ▲ 10.4	19.8% ▲ 1.2	19.8% ▲ 8.5	15.1% ▲ 0.6	4.7% ▲ 5.0	7.0% ▲ 7.0	3.5% ▲ 0.3	17.4% ▲ 11.6
	正規社員等	41.4% ▲ 4.8	33.8% ▲ 3.8	37.9% ▲ 2.3	23.7% ▲ 2.5	26.8% ▲ 8.5	18.7% ▲ 0.5	15.7% ▲ 2.6	17.2% ▲ 1.1	12.6% ▲ 2.9	9.6% ▲ 0.7	6.1% ▲ 4.4	1.5% ▲ 0.2	27.3% ▲ 1.1
	非正規社員等	37.8% ▲ 3.5	32.4% ▲ 5.6	31.8% ▲ 4.6	21.6% ▲ 6.9	23.0% ▲ 1.2	25.0% ▲ 5.4	12.8% ▲ 0.6	12.2% ▲ 2.4	8.1% ▲ 1.4	10.8% ▲ 1.3	4.1% ▲ 2.6	2.7% ▲ 0.5	27.0% ▲ 4.7
	企業などの役員	31.3% ▲ 6.3	43.8% ▲ 35.4	31.3% ▲ 6.3	37.5% ▲ 12.5	12.5% ▲ 29.2	37.5% ▲ 4.2	6.3% ▲ 18.8	37.5% ▲ 29.2	0.0% ▲ 25.0	18.8% ▲ 10.4	6.3% ▲ 6.3	0.0% ▲ 0.0	12.5% ▲ 12.5
	家事専業・無職	42.0% ▲ 10.1	43.6% ▲ 2.5	23.9% ▲ 3.6	30.2% ▲ 7.6	23.0% ▲ 5.2	20.7% ▲ 3.3	20.7% ▲ 1.4	11.1% ▲ 0.6	12.1% ▲ 0.7	6.9% ▲ 0.5	4.3% ▲ 2.9	3.0% ▲ 0.1	15.7% ▲ 7.7
	学生・その他	33.3% ▲ 9.5	35.2% ▲ 11.2	44.4% ▲ 9.1	16.7% ▲ 11.9	16.7% ▲ 19.0	20.4% ▲ 6.1	7.4% ▲ 3.3	1.9% ▲ 19.6	11.1% ▲ 4.0	14.8% ▲ 7.7	7.4% ▲ 3.8	5.6% ▲ 5.6	22.2% ▲ 2.8

(注) 集計結果は「県全体」の平成24年度の結果が多い項目順(「その他」を除く)に並べている。

太字は「その他」を除いた平成24年度の結果の各属性区分の上位3項目(斜体は同率)を示し、下線を付した数値は最多項目を示している。また、網かけは平成23年度よりも5ポイント以上増えた項目を示している。

母数は「住みたくない」もしくは「わからない」と回答した人数であり、4～9ページの「5 回答者の状況」とは異なる。

■県全体

将来的に奈良県に「住みたくない」人と「わからない」人に対して、その理由をたずねたところ、「医療が充実していないから」(40.0%)が最も多く、以下、「買物など日常の生活環境が整っていないから」(38.1%)、「通勤・通学に不便だから」(31.2%)と続いています。

平成23年度と比較すると、3位4位が入れ替わっているものの、その他の項目についても大きな順位変動はありません。

「その他」の意見では、「住みたくない」理由に「道路整備の遅れなどの道路問題」、「公共交通の便が悪い、料金が高い」などが、「わからない」理由に「出身地や親元、子供のところに引っ越すかもしれない」、「情報や住んだことがなく他県と比較できない」などが多く挙げられています。

■地域別

「地域1(北部)」、「地域2(西部)」、「地域4(東部)」及び「地域6(南西部)」では「医療が充実していないから」が、「地域2(西部)」、「地域5(南東部)」では「買物など日常の生活環境が整っていないから」、「地域3(中部)」では「通勤・通学に不便だから」がそれぞれ最も多い理由となっています。

平成23年度と比較すると、「地域5(南東部)」の「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」の増加の幅が16.1ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は「地域2(西部)」・「地域3(中部)」の「通勤・通学に不便だから」・「治安を守るための対策が不十分だから」、「地域4(東部)」の「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」・「災害を防ぐための対策が不十分だから」、「地域5(南東部)」の「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」・「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」、「地域6(南西部)」の「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」・「騒音・振動・大気汚染など周辺環境が良くないから」となっています。

■性別

男女ともに「医療が充実していないから」が最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、5ポイント以上大きく増加した項目は見当たりません。一方、男女とも「医療が充実していないから」は5ポイント以上減少しています。

■年齢別

「20歳代」、「30歳代」では「買物など日常の生活環境が整っていないから」、「通勤・通学に不便だから」が、その他の年齢層では「医療が充実していないから」が多くなっています。また、「福祉サービスが充実していないから」や「災害を防ぐための対策が不十分だから」は年齢層が高いほど多い傾向となっています。

平成23年度と比較すると、「20歳代」の「買物など日常の生活環境が整っていないから」の増加の幅が8.3ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は「20歳代」の「通勤・通学に不便だから」、「50歳代」の「教育環境が充実していないから」、「60歳代」の「買物など日常の生活環境が整っていないから」・「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」、「70歳以上」の「家賃などの住居費が高いから」・「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」となっています。

■ライフステージ別

「若者」では「通勤・通学に不便だから」、「教育期後期」、「単身高齢者」、「高齢者夫婦」では「買物など日常の生活環境が整っていないから」、その他のライフステージでは「医療が充実していないから」が最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「単身高齢者」の「福祉サービスが充実していないから」の増加の幅が23.5

ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は「若者」の「買物など日常の生活環境が整っていないから」・「通勤・通学に不便だから」、「夫婦」の「買物など日常の生活環境が整っていないから」・「福祉サービスが充実していないから」、「育児期」の「医療が充実していないから」・「通勤・通学に不便だから」・「治安を守るための対策が不十分だから」、「教育期前期」の「通勤・通学に不便だから」・「災害を防ぐための対策が不十分だから」、「教育期後期」の「買物など日常の生活環境が整っていないから」・「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」・「教育環境が充実していないから」、「単身高齢者」の「教育環境が充実していないから」・「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」・「騒音・振動・大気汚染など周辺環境が良くないから」、「高齢者夫婦」の「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」となっています。

■職業別

「農林漁業」、「学生・その他」では「通勤・通学に不便だから」、「自営業」「正規雇用等」「非正規雇用等」の職業では「医療が充実していないから」、「企業などの役員」「家事専業・無職」では「買物など日常の生活環境が整っていないから」が最も多くなっています。

平成23年度と比較すると、「企業などの役員」の「買物など日常の生活環境が整っていないから」の増加の幅が35.4ポイントと最も大きくなっています。それ以外に5ポイント以上増加した項目は「農林漁業」の「災害を防ぐための対策が不十分だから」、「自営業」の「教育環境が充実していないから」・「騒音・振動・大気汚染など周辺環境が良くないから」、「正規社員等」の「身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから」、「企業などの役員」の「通勤・通学に不便だから」・「家賃など住居費が高いから」・「教育環境が充実していないから」・「医療が充実していないから」・「福祉サービスが充実していないから」・「騒音・振動・大気汚染など周辺環境が良くないから」、「学生・その他」の「奈良県や身近な地域に愛着を感じないから」・「家賃など住居費が高いから」となっています。

(2) 住みにくく移住したいと考えている人の理由

図表 住みにくく移住したいと考えている人の理由（設問間クロス／県全体）

順位	項目 番号	問8 定住しない理由	計
1	1	買物など日常生活環境が整っていないから	57 58.8%
2	9	医療が充実していないから	55 56.7%
3	3	通勤・通学に不便だから	41 42.3%
4	10	福祉サービスが充実していないから	37 38.1%
5	2	奈良県や身近な地域に愛着を感じないから	35 36.1%
6	6	身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから	26 26.8%
7	5	教育環境が充実していないから	19 19.6%
8	8	治安を守るための対策が不十分だから	19 19.6%
9	7	災害を防ぐための対策が不十分だから	16 16.5%
10	13	その他	13 13.4%
8	11	騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから	10 10.3%
9	4	家賃など住居費が高いから	8 8.2%
10	12	緑などの自然環境がよくないから	5 5.2%
対象者数			97 100.0%

（注）上記図表は奈良県が「住みにくい」ため「移住したい」と考えている回答者がどのような理由で移住したいのかを把握するため、問6、問7、問8のクロス集計を行った結果である。

なお、順位は少数第2位以下も考慮し決定している。

対象者数は、問6「住みにくい」（「どちらかといえば住みにくい」＋「とても住みにくい」）と回答し、なおかつ、問7で「住みたくない」と回答した人の人数である。

奈良県から移住したい理由として、「買物など日常生活環境が整っていないから」（58.8%）と「医療が充実していないから」（56.7%）が50%以上となっています。その他には「通勤・通学に不便だから」（42.3%）、「福祉サービスが充実していないから」（38.1%）などが多くなっています。

また、「奈良県や身近な地域に愛着を感じない」ということも36.1%と5番目に多い理由として挙げられています。

2 県民の身近な生活に関する項目の重要度・満足度について

2-1 県全体の重要度・満足度・ニーズ得点の順位

(1) 重要度の順位

図表 県全体の重要度の順位（平成24年度調査の重要度の高い順）

順位	項目 番号	項目	重要度				
			H24	H23	H22	H21	H20
1	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	4.64	4.61	4.61	4.66	4.66
2	14	住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	4.57	4.53	4.51	4.56	4.65
3	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	4.46	4.46	4.36	4.39	4.55
4	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	4.44	4.43	4.41	4.45	4.60
5	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	4.37	4.38	4.40	4.46	4.58
6	22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	4.37	4.35	4.39	4.43	4.35
7	29	失業の不安がなく働けること	4.36	4.34	4.36	4.41	4.40
8	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	4.31	4.30	4.33	4.34	4.46
9	24	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	4.24	4.20	4.23	4.25	4.29
10	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	4.21	4.23	4.13	4.14	4.31
11	23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	4.18	4.18	4.22	4.23	4.25
12	21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	4.14	4.13	4.18	4.19	4.17
13	31	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	4.08	4.10	4.05	4.09	3.90
14	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	4.08	4.06	4.12	4.08	4.09
15	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	4.06	4.08	4.07	4.13	4.18
16	25	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	4.02	4.02	4.01	4.00	4.18
17	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	4.00	3.96	3.97	3.97	4.22
18	8	文化遺産や史跡が大事にされること	4.00	3.98	4.01	3.99	3.97
19	26	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	3.93	3.95	3.94	3.96	3.98
20	28	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	3.92	3.93	3.93	4.01	4.28
21	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	3.89	3.87	3.85	3.84	3.69
22	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	3.89	3.88	3.91	3.85	3.73
23	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	3.84	3.83	3.81	3.82	3.94
24	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	3.83	3.82	3.84	3.86	3.97
25	30	県内で買いたいものが販売されていること	3.80	3.84	3.79	3.82	3.80
26	27	一人ひとりが普通の生活においてCO2削減に取り組むこと	3.77	3.82	3.80	3.93	4.15
27	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	3.71	3.69	3.68	3.73	4.02
28	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	3.55	3.53	3.51	3.55	3.64
29	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.39	3.34	3.34	3.35	3.35
30	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.36	3.35	3.34	3.33	3.38
31	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	3.08	3.09	3.10	3.10	3.22
項目全体の平均			4.02	4.01	4.01	4.03	4.10

(注) 集計結果は「県全体」の平成24年度の結果が大きい項目順に並べている。

点数表記は小数第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

下線は前年度より重要度が上昇したこと、網かけは3年間連続で重要度が上昇したことを意味しており、比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、前年度と点数が同じ場合にも下線を付していることがある。

「県民の身近な項目」は、平成21年度以降は31項目であるのに対し、平成20年度は82項目設定されていた。平成21年度報告書では82項目の平均が記載されていたが31項目で再集計したため、平成21年度報告書とは平均値が異なる。

医療・介護、暮らしの安全にかかわる項目の重要度が高くなっています。

平成23年度に比べて半数以上にあたる22項目で重要度が増加し、その他9項目では低下しています。

(2) 満足度の順位

図表 県全体の満足度の順位（平成24年度調査の満足度の高い順）

順位	項目 番号	項目	満足度				
			H24	H23	H22	H21	H20
1	8	文化遺産や史跡が大事にされること	3.57	3.55	3.51	3.49	3.40
2	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	<u>3.20</u>	3.25	3.25	3.18	2.76
3	26	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	3.18	<u>3.13</u>	3.16	<u>3.14</u>	3.25
4	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.13	<u>3.07</u>	3.09	3.08	2.95
5	28	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	3.13	<u>3.08</u>	3.11	<u>3.05</u>	3.08
6	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	3.05	<u>3.05</u>	3.03	3.02	2.62
7	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	3.03	<u>3.00</u>	3.10	3.01	3.01
8	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.02	<u>2.93</u>	<u>2.94</u>	2.95	2.87
9	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	3.02	<u>2.92</u>	3.09	3.03	2.95
10	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	3.01	3.00	2.99	<u>2.98</u>	2.99
11	30	県内で買いたいものが販売されていること	<u>2.97</u>	2.98	2.98	2.95	2.95
12	24	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	2.95	2.92	<u>2.92</u>	2.93	2.90
13	25	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	2.91	<u>2.89</u>	2.94	2.87	2.70
14	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	<u>2.90</u>	2.94	2.90	2.89	2.64
15	22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	2.88	2.84	2.82	2.78	2.73
16	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	<u>2.88</u>	2.90	2.89	2.88	2.83
17	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	<u>2.86</u>	2.89	2.87	2.87	2.80
18	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	2.86	<u>2.84</u>	2.88	2.85	2.84
19	27	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	2.83	<u>2.78</u>	2.85	2.83	2.75
20	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	2.82	<u>2.78</u>	2.80	2.74	2.64
21	21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	2.78	2.77	2.75	2.74	2.69
22	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	<u>2.76</u>	<u>2.77</u>	2.78	<u>2.76</u>	2.84
23	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	2.75	<u>2.67</u>	2.70	2.68	2.62
24	23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	2.74	<u>2.67</u>	2.71	2.67	2.60
25	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	2.70	<u>2.65</u>	2.76	2.72	2.52
26	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	2.67	<u>2.65</u>	2.79	2.76	2.52
27	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	2.63	<u>2.62</u>	<u>2.65</u>	2.66	2.63
28	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	2.61	2.54	2.51	2.43	2.35
29	29	失業の不安がなく働けること	2.57	2.53	2.51	<u>2.47</u>	2.62
30	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	2.53	<u>2.45</u>	2.52	2.45	2.39
31	31	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	2.52	2.47	2.48	2.47	2.47
項目全体の平均			2.89	<u>2.86</u>	2.88	2.85	2.77

（注）集計結果は「県全体」の平成24年度の結果が大きい項目順に並べている。

点数表記は小数第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

下線は前年度より満足度が低下したことを意味しており、比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、前年度と点数が同じ場合にも下線を付していることがある。

「県民の身近な項目」は、平成21年度以降は31項目であるのに対し、平成20年度は82項目設定されていた。平成21年度報告書では82項目の平均が記載されていたが31項目で再集計したため、平成21年度報告書とは平均値が異なる。

職業や医療、政治への住民意向の反映、地域の活気や魅力などに関する満足度が低くなっています。

平成23年度に比べて満足度が減少したのは16項目で、その他15項目では満足度は増加しています。

(3) ニーズ得点の順位

図表 県全体のニーズ得点の順位（平成24年度調査のニーズ得点の高い順）

順位	項目番号	項目	ニーズ得点				
			H24	H23	H22	H21	H20
1	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	15.08	15.34	15.22	15.47	15.77
2	29	失業の不安がなく働けること	14.97	15.05	15.25	15.56	14.87
3	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	14.83	14.93	14.02	14.22	15.81
4	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	14.82	15.13	15.38	15.93	16.75
5	31	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	14.23	14.49	14.23	14.45	13.76
6	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	14.10	14.48	14.16	14.66	15.08
7	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていること	13.89	14.17	13.40	13.59	15.00
8	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	13.73	13.56	13.69	13.85	15.43
9	22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	13.63	13.74	13.95	14.26	14.24
10	23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	13.62	13.89	13.90	14.09	14.45
11	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	13.49	13.34	13.39	13.60	15.74
12	21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	13.32	13.34	13.57	13.65	13.83
13	15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	13.12	13.08	12.89	12.85	12.45
14	24	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	12.94	12.95	13.03	13.05	13.28
15	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	12.48	12.27	12.34	12.38	12.37
16	25	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	12.39	12.52	12.26	12.49	13.79
17	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	12.15	12.51	12.00	12.13	12.46
18	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	12.06	11.82	11.90	12.24	14.43
19	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	12.06	11.89	11.94	11.96	12.62
20	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	12.00	11.90	11.85	12.09	12.69
21	27	一人ひとりが普通の生活においてCO2削減に取り組むこと	11.97	12.29	12.18	12.81	13.93
22	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	11.55	11.62	11.37	11.52	11.18
23	30	県内で買いたいものが販売されていること	11.52	11.58	11.44	11.64	11.61
24	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	11.45	11.48	11.58	11.64	11.95
25	28	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	11.26	11.49	11.36	11.82	12.50
26	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	11.14	11.16	10.96	11.16	11.52
27	26	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	11.09	11.35	11.18	11.34	10.94
28	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	10.10	10.25	10.22	10.22	10.48
29	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	9.81	9.95	9.76	9.81	10.46
30	8	文化遺産や史跡が大事にされること	9.73	9.73	10.00	10.02	10.31
31	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	9.63	9.83	9.72	9.72	10.32
項目全体の平均			12.52	12.62	12.52	12.72	13.23

(注) 集計結果は「県全体」の平成24年度の結果が大きい項目順に並べている。

点数表記は小数第2位までだが、順位は小数第3位以下も考慮し決定している。

下線は前年度よりニーズ得点が増加したこと、網かけは3年間連続でニーズ得点が増加したことを意味しており、比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、前年度と点数が同じ場合にも下線を付していることがある。

職業や医療、政治への住民意向の反映などに関するニーズ得点が高くなっています。

平成23年度に比べて半数を超える23項目でニーズ得点が増加し、その他8項目ではニーズ得点は増加しています。

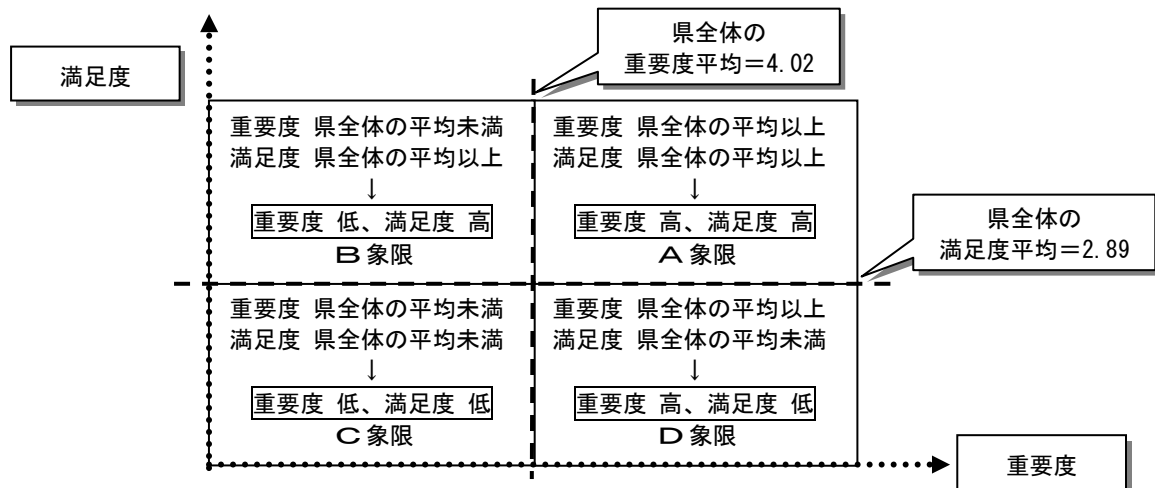
2-2 県全体の重要度と満足度の関係

(1) 重要度と満足度の関係についての考え方

「県民の身近な生活に関する項目」31項目全体での重要度と満足度の平均点を県全体で求め、各平均点と31項目それぞれの重要度・満足度の対応を分析します。

31項目それぞれの重要度・満足度の評価は、「重要度が高く、満足度が高い（A象限）」「重要度が低く、満足度が高い（B象限）」「重要度が低く、満足度が低い（C象限）」「重要度が高く、満足度が低い（D象限）」という4つの象限でその関係を整理することができます。

図表 県全体の重要度と満足度の平均点及び31項目の重要度と満足度の関係図



31項目それぞれがどの象限に位置し、県全体の重要度と満足度の平均点に対して重要度あるいは満足度が高いのか、低いのかを検討する際には、以下の点に留意する必要があります。

今回の調査の重要度・満足度それぞれの評価の中間は「どちらともいえない=3.00」ですが、県全体の31項目全体での重要度の平均点は4.02、満足度の平均点は2.89です。重要度は「かなり重要」、満足度は「あまり満たされていない」という評価だといえます。

このことから、重要度については、県全体の重要度の平均点（4.02）が「どちらともいえない」よりも高いことから、県全体の重要度の平均点と「どちらともいえない」の間に属する項目は、県全体の重要度に比べて低い評価になりますが、今回の調査では31項目すべてが3.01以上であり、すべての項目が「重要である」という評価だということになります。

また、満足度については、県全体の満足度の平均点（2.89）が「どちらともいえない」よりも低いことから、県全体の満足度の平均点と2.99（「どちらともいえない」未満）の間に属する項目は、県全体の満足度に比べて高い評価になりますが、厳密には、「あまり満たされていないが、県全体の満足度の平均点からみると満足度は高いほうだ」という解釈ができることとなります。

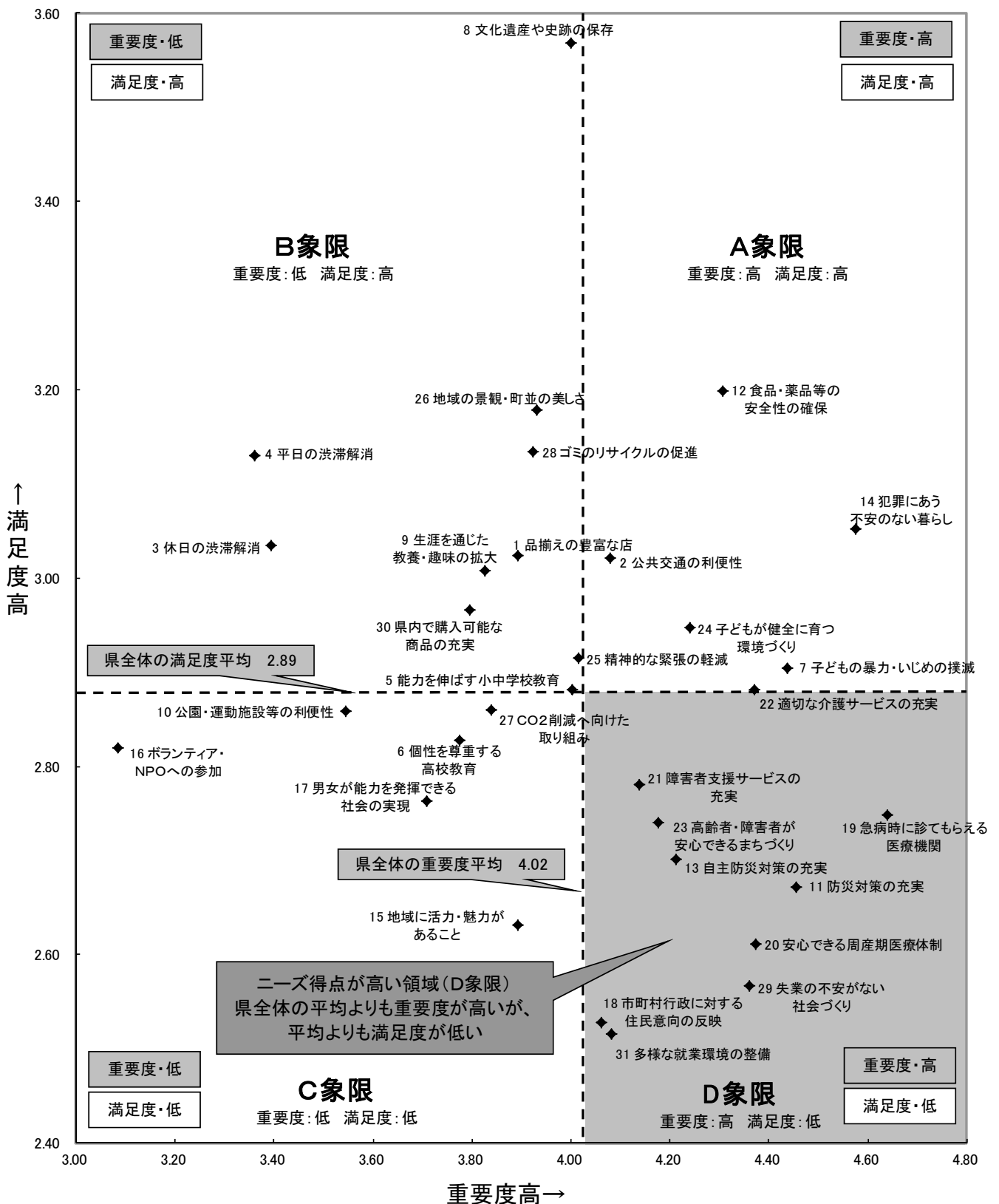
(2) 県民の身近な生活に関する31項目の重要度と満足度の関係

項目と項目の略称との対応及び重要度・満足度・ニーズ得点の一覧（ニーズ得点の高い順）

順位	項目番号	項目	項目の略称	重要度	満足度	ニーズ得点
1	19	急病時に診てもらえる医療機関があること	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	2.75	15.08
2	29	失業の不安がなく働けること	失業の不安がない社会づくり	4.36	2.57	14.97
3	11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	防災対策の充実	4.46	2.67	14.83
4	20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	安心できる周産期医療体制	4.37	2.61	14.82
5	31	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	多様な就業環境の整備	4.08	2.52	14.23
6	18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	市町村行政に対する住民意向の反映	4.06	2.53	14.10
7	13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	自主防災対策の充実	4.21	2.70	13.89
8	7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.44	2.90	13.73
9	22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	適切な介護サービスの充実	4.37	2.88	13.63
10	23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.18	2.74	13.62
11	14	住民が犯罪に遭うことがなく、その不安も感じることなく暮らせること	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	3.05	13.49
12	21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	障害者支援サービスの充実	4.14	2.78	13.32
13	15	自分が住んでいる地域に活力があり、魅力のある地域になっていること	地域に活力・魅力があること	3.89	2.63	13.12
14	24	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	子どもが健全に育つ環境づくり	4.24	2.95	12.94
15	5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	能力を伸ばす小中学校教育	4.00	2.88	12.48
16	25	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	精神的な緊張の軽減	4.02	2.91	12.39
17	2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	公共交通の利便性	4.08	3.02	12.15
18	12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	食品・薬品等の安全性の確保	4.31	3.20	12.06
19	6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	個性を尊重する高校教育	3.84	2.86	12.06
20	17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.71	2.76	12.00
21	27	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	CO2削減へ向けた取り組み	3.77	2.83	11.97
22	1	品揃えの豊富な店が近くにあること	品揃えの豊富な店	3.89	3.03	11.55
23	30	県内で買いたいものが販売されていること	県内で購入可能な商品の充実	3.80	2.97	11.52
24	9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.83	3.01	11.45
25	28	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	ゴミのリサイクルの促進	3.92	3.13	11.26
26	10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	公園・運動施設等の利便性	3.55	2.86	11.14
27	26	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	地域の景観・町並みの美しさ	3.93	3.18	11.09
28	3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	休日の渋滞解消	3.39	3.02	10.10
29	16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	ボランティア・NPO活動への参加	3.08	2.82	9.81
30	8	文化遺産や史跡が大事にされること	文化遺産や史跡の保存	4.00	3.57	9.73
31	4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	平日の渋滞解消	3.36	3.13	9.63

(注) 点数表記は小数第2位までだが、順位の決定には小数第3位以下も考慮している。

今回調査の重要度と満足度の関係図



「急病時に診てもらえる医療機関」、「防災対策の充実」、「安心できる周産期医療体制」、「失業の不安がない社会づくり」などのニーズ得点が高いことが図から読み取れます。

(3) 県民の身近な生活に関する31項目の重要度と満足度の前回調査との比較

重要度と満足度の関係の前回調査との比較

項目 番号	項目	重要度					満足度					ニーズ得点					重要度と満足度の関係				
		H24	H23	H22	H21	H20	H24	H23	H22	H21	H20	H24	H23	H22	H21	H20	H24	H23	H22	H21	H20
1	品揃えの豊富な店が近くにあること	3.89	3.88	3.91	3.85	3.73	3.03	2.93	3.10	3.01	3.01	11.55	11.62	11.37	11.52	11.18	B	B	B	B	B
2	電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	4.08	4.06	4.12	4.08	4.09	3.02	2.92	3.09	3.03	2.95	12.15	12.51	12.00	12.13	12.46	A	A	A	A	B
3	休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.39	3.34	3.34	3.35	3.35	3.02	3.00	2.94	2.95	2.87	10.10	10.25	10.22	10.22	10.48	B	B	B	B	B
4	平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	3.36	3.35	3.34	3.33	3.38	3.13	3.08	3.09	3.08	2.95	9.63	9.83	9.72	9.72	10.32	B	B	B	B	B
5	小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	4.00	3.96	3.97	3.97	4.22	2.88	2.89	2.89	2.88	2.83	12.48	12.27	12.34	12.38	12.37	C	B	B	B	A
6	高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	3.84	3.83	3.81	3.82	3.94	2.86	2.89	2.87	2.87	2.80	12.06	11.89	11.94	11.96	12.62	C	B	C	B	B
7	子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	4.44	4.43	4.41	4.45	4.60	2.90	2.94	2.90	2.89	2.64	13.73	13.56	13.69	13.85	15.43	A	A	A	A	D
8	文化遺産や史跡が大事にされること	4.00	3.98	4.01	3.99	3.97	3.57	3.55	3.51	3.49	3.40	9.73	9.73	10.00	10.02	10.31	B	B	A	B	B
9	生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	3.83	3.82	3.84	3.86	3.97	3.01	3.00	2.99	2.98	2.99	11.45	11.48	11.58	11.64	11.95	B	B	B	B	B
10	公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	3.55	3.53	3.51	3.55	3.64	2.86	2.88	2.88	2.85	2.84	11.14	11.16	10.96	11.16	11.52	C	B	B	B	B
11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	4.46	4.46	4.36	4.39	4.55	2.67	2.65	2.79	2.76	2.52	14.83	14.93	14.02	14.22	15.81	D	D	D	D	D
12	食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	4.31	4.30	4.33	4.34	4.46	3.20	3.25	3.25	3.18	2.76	12.06	11.82	11.90	12.24	14.43	A	A	A	A	D
13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	4.21	4.23	4.13	4.14	4.31	2.70	2.65	2.76	2.72	2.52	13.89	14.17	13.40	13.59	15.00	D	D	D	D	D
14	住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	4.57	4.53	4.51	4.56	4.65	3.05	3.03	3.03	3.02	2.62	13.49	13.34	13.39	13.60	15.74	A	A	A	A	D
15	自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	3.89	3.87	3.85	3.84	3.69	2.63	2.62	2.65	2.66	2.63	13.12	13.08	12.89	12.85	12.45	C	C	C	C	C
16	ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	3.08	3.09	3.10	3.10	3.22	2.82	2.78	2.80	2.74	2.64	9.81	9.95	9.76	9.81	10.46	C	C	C	C	C
17	男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	3.71	3.69	3.68	3.73	4.02	2.76	2.77	2.78	2.76	2.84	12.00	11.90	11.85	12.09	12.69	C	C	C	C	B
18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	4.06	4.08	4.07	4.13	4.18	2.53	2.45	2.52	2.45	2.39	14.10	14.48	14.16	14.66	15.08	D	D	D	D	D
19	急病時に診てもらえる医療機関があること	4.64	4.61	4.61	4.66	4.66	2.75	2.67	2.70	2.68	2.62	15.08	15.34	15.22	15.47	15.77	D	D	D	D	D
20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	4.37	4.38	4.40	4.46	4.58	2.61	2.54	2.51	2.43	2.35	14.82	15.13	15.38	15.93	16.75	D	D	D	D	D
21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	4.14	4.13	4.18	4.19	4.17	2.78	2.75	2.75	2.74	2.69	13.32	13.34	13.57	13.65	13.83	D	D	D	D	D
22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	4.37	4.35	4.39	4.43	4.35	2.88	2.84	2.82	2.78	2.73	13.63	13.74	13.95	14.26	14.24	D	D	D	D	D
23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	4.18	4.18	4.22	4.23	4.25	2.74	2.71	2.71	2.67	2.60	13.62	13.89	13.90	14.09	14.45	D	D	D	D	D
24	地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	4.24	4.20	4.23	4.25	4.29	2.95	2.92	2.92	2.93	2.90	12.94	12.95	13.03	13.05	13.28	A	A	A	A	A
25	イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	4.02	4.02	4.01	4.00	4.18	2.91	2.89	2.94	2.87	2.70	12.39	12.52	12.26	12.49	13.79	B	A	A	B	D
26	自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	3.93	3.95	3.94	3.96	3.98	3.18	3.13	3.16	3.14	3.25	11.09	11.35	11.18	11.34	10.94	B	B	B	B	B
27	一人ひとりが普段の生活においてCO2削減に取り組むこと	3.77	3.82	3.80	3.93	4.15	2.83	2.80	2.85	2.83	2.75	11.97	12.29	12.18	12.81	13.93	C	C	C	C	D
28	ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	3.92	3.93	3.93	4.01	4.28	3.13	3.09	3.11	3.05	3.08	11.26	11.49	11.36	11.82	12.50	B	B	B	B	A
29	失業の不安がなく働けること	4.36	4.34	4.36	4.41	4.40	2.57	2.53	2.51	2.47	2.62	14.97	15.05	15.25	15.56	14.87	D	D	D	D	D
30	県内で買いたいものが販売されていること	3.80	3.84	3.79	3.82	3.80	2.97	2.98	2.98	2.95	2.95	11.52	11.58	11.44	11.64	11.61	B	B	B	B	B
31	いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	4.08	4.10	4.05	4.09	3.90	2.52	2.47	2.48	2.47	2.47	14.23	14.49	14.23	14.45	13.76	D	D	D	D	C

(注)「重要度と満足度の関係」の各年度のA～Dの記号の対応については、50ページ「図表 県全体の重要度と満足度の平均点及び31項目の重要度と満足度の関係図」のA～Dの象限に対応している。

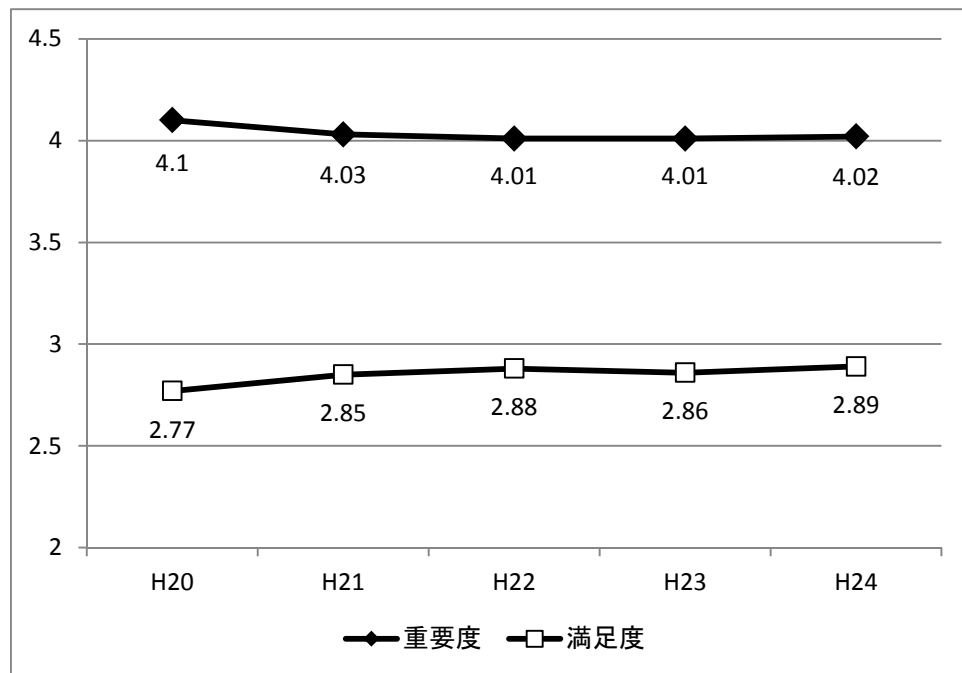
網かけをした項目は満足度が31項目の平均値を下回るものであり、濃い網かけはそのうち重要度が平均値を上回るもの、すなわち重要度が高いにもかかわらず満足度が低い項目である。

県民の身近な生活に関する31項目の重要度と満足度の関係を平成20年度から平成24年度の5年間に
ついて見ると、5年間を通じて、重要度が平均値以上であるにもかかわらず、満足度が平均値を下ま
わった（D象限にある）ものが9項目ありました。

項目番号	内容
11	地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること
13	家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていること
18	市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること
19	急病時に診てもらえる医療機関があること
20	安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること
21	障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること
22	高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること
23	高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること
29	失業の不安がなく働けること

（４）県民の身近な生活に関する31項目の重要度と満足度の県平均値の推移

図表 重要度と満足度の県平均値の推移



県民の身近な生活に関する31項目の重要度と満足度の県平均値の推移を見ると、平成22年度までの
3年間は、重要度の平均値は年々低下し、満足度の平均値は年々増加してきましたが、平成22年度以
降、平成24年度までは、重要度、満足度ともにほぼ一定で推移しています。

しかしながら、平成20年度と平成24年度を比較すると、重要度が低下し満足度が増加していること
から、県民の身近な生活にかかわる状況は改善傾向にあると考えられます。

２－３ 地域別の重要度と満足度の経年比較

（１）地域１（北部）

図表 「地域１（北部）」における重要度と満足度の経年比較（平成24年度調査の重要度の高い順）

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度		
			H24	H23	H24-H23	H24	H23	H24-H23
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.61	0.03	2.80	2.71	0.09
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.60	4.54	0.06	3.06	3.04	0.02
3	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.46	4.42	0.04	2.92	2.93	▲ 0.00
4	11	防災対策の充実	4.46	4.47	▲ 0.01	2.74	2.68	0.06
5	22	適切な介護サービスの充実	4.37	4.35	0.01	2.88	2.84	0.04
6	29	失業の不安がない社会づくり	4.36	4.34	0.02	2.61	2.56	0.05
7	20	安心できる周産期医療体制	4.35	4.35	0.00	2.72	2.66	0.07
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.34	4.31	0.03	3.23	3.25	▲ 0.02
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.23	4.20	0.03	2.96	2.91	0.05
10	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.21	▲ 0.01	2.78	2.71	0.07
11	13	自主防災対策の充実	4.19	4.22	▲ 0.03	2.73	2.67	0.06
12	2	公共交通の利便性	4.16	4.15	0.01	3.23	3.12	0.11
13	21	障害者支援サービスの充実	4.13	4.12	0.02	2.83	2.79	0.04
14	31	多様な就業環境の整備	4.09	4.10	▲ 0.00	2.55	2.50	0.05
15	8	文化遺産や史跡の保存	4.07	4.05	0.03	3.67	3.60	0.07
16	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.06	4.08	▲ 0.02	2.55	2.48	0.08
17	25	精神的な緊張の軽減	4.05	4.04	0.01	2.95	2.87	0.08
18	5	能力を伸ばす小中学校教育	4.03	3.97	0.06	2.93	2.93	▲ 0.00
19	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.99	3.98	0.01	3.23	3.15	0.07
20	1	品揃えの豊富な店	3.93	3.92	0.02	3.12	3.10	0.02
21	28	ゴミのリサイクルの促進	3.93	3.93	0.00	3.11	3.03	0.08
22	15	地域に活力・魅力があること	3.88	3.85	0.03	2.74	2.72	0.02
23	6	個性を尊重する高校教育	3.87	3.85	0.02	2.89	2.91	▲ 0.02
24	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.86	3.87	▲ 0.01	3.07	3.04	0.03
25	30	県内で購入可能な商品の充実	3.81	3.85	▲ 0.04	2.95	2.96	▲ 0.01
26	27	CO2削減へ向けた取り組み	3.78	3.81	▲ 0.03	2.84	2.79	0.05
27	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.69	3.70	▲ 0.01	2.81	2.81	▲ 0.00
28	10	公園・運動施設等の利便性	3.59	3.53	0.06	2.82	2.83	▲ 0.00
29	3	休日の渋滞解消	3.47	3.38	0.08	2.95	2.86	0.09
30	4	平日の渋滞解消	3.43	3.39	0.04	3.09	3.05	0.04
31	16	ボランティア・NPO活動への参加	3.06	3.06	▲ 0.01	2.87	2.82	0.05
項目全体の平均			4.03	4.02		2.92	2.88	

（注）網かけは、重要度では平成24年度の点数が23年度に比べて上昇したことを示し、満足度では平成24年度の点数が平成23年度に比べて低下したことを示している。なお、点数の比較の際には、小数第3位以下も考慮している。

重要度が上昇したにもかかわらず「満足度」が低下した項目は「子どもの暴力・いじめの撲滅」、「食品・薬品等の安全性の確保」、「能力を伸ばす小中学校教育」、「個性を尊重する高校教育」、「公園・運動施設等の利便性」の5項目となっています。

(2) 地域2(西部)

図表 「地域2(西部)」における重要度と満足度の経年比較(平成24年度調査の重要度の高い順)

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度		
			H24	H23	H24-H23	H24	H23	H24-H23
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.61	4.56	0.04	2.79	2.82	▲ 0.02
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	4.52	0.06	3.00	2.96	0.04
3	11	防災対策の充実	4.45	4.45	0.00	2.74	2.62	0.12
4	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.39	4.40	▲ 0.01	2.92	2.83	0.09
5	29	失業の不安がない社会づくり	4.29	4.27	0.02	2.71	2.60	0.11
6	20	安心できる周産期医療体制	4.29	4.38	▲ 0.09	2.66	2.57	0.10
7	22	適切な介護サービスの充実	4.28	4.33	▲ 0.05	2.94	2.90	0.04
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.23	4.27	▲ 0.04	3.23	3.29	▲ 0.06
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.23	4.20	0.03	3.00	2.95	0.05
10	13	自主防災対策の充実	4.19	4.20	▲ 0.01	2.81	2.62	0.19
11	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.12	4.11	0.01	2.75	2.74	0.01
12	2	公共交通の利便性	4.11	4.19	▲ 0.08	3.13	3.01	0.12
13	31	多様な就業環境の整備	4.06	4.01	0.06	2.54	2.52	0.02
14	21	障害者支援サービスの充実	4.02	4.14	▲ 0.11	2.82	2.90	▲ 0.07
15	18	市町村行政に対する住民意向の反映	3.96	4.07	▲ 0.11	2.63	2.42	0.21
16	25	精神的な緊張の軽減	3.95	4.06	▲ 0.11	2.90	2.93	▲ 0.02
17	8	文化遺産や史跡の保存	3.95	4.03	▲ 0.08	3.48	3.49	▲ 0.01
18	5	能力を伸ばす小中学校教育	3.92	3.89	0.03	2.88	2.88	0.01
19	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.91	3.94	▲ 0.03	3.25	3.08	0.18
20	28	ゴミのリサイクルの促進	3.87	3.90	▲ 0.03	3.14	3.04	0.10
21	15	地域に活力・魅力があること	3.85	3.87	▲ 0.02	2.72	2.68	0.03
22	1	品揃えの豊富な店	3.85	3.95	▲ 0.09	3.07	3.10	▲ 0.03
23	6	個性を尊重する高校教育	3.80	3.73	0.07	2.89	2.82	0.06
24	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.77	3.89	▲ 0.13	3.04	3.00	0.04
25	30	県内で購入可能な商品の充実	3.75	3.83	▲ 0.08	2.96	2.97	▲ 0.01
26	27	CO2削減へ向けた取り組み	3.73	3.81	▲ 0.08	2.83	2.82	0.01
27	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.67	3.72	▲ 0.05	2.80	2.75	0.05
28	10	公園・運動施設等の利便性	3.51	3.50	0.01	2.98	2.92	0.06
29	3	休日の渋滞解消	3.30	3.25	0.05	2.98	2.98	▲ 0.00
30	4	平日の渋滞解消	3.25	3.35	▲ 0.10	3.04	3.02	0.02
31	16	ボランティア・NPO活動への参加	3.02	3.15	▲ 0.14	2.85	2.83	0.03
項目全体の平均			3.97	4.00		2.92	2.87	

(注) 網かけは、重要度では平成24年度の点数が23年度に比べて上昇したことを示し、満足度では平成24年度の点数が平成23年度に比べて低下したことを示している。なお、点数の比較の際には、小数第3位以下も考慮している。

重要度が上昇したにもかかわらず「満足度」が低下した項目は「急病時に診てもらえる医療機関」、「休日の渋滞解消」の2項目となっています。

(3) 地域3(中部)

図表 「地域3(中部)」における重要度と満足度の経年比較(平成24年度調査の重要度の高い順)

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度		
			H24	H23	H24-H23	H24	H23	H24-H23
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.64	0.00	2.88	2.75	0.13
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	4.56	0.01	3.01	3.03	▲ 0.02
3	11	防災対策の充実	4.44	4.47	▲ 0.03	2.62	2.68	▲ 0.05
4	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.43	4.48	▲ 0.05	2.87	2.95	▲ 0.09
5	20	安心できる周産期医療体制	4.41	4.42	▲ 0.01	2.68	2.61	0.07
6	29	失業の不安がない社会づくり	4.39	4.34	0.05	2.54	2.58	▲ 0.04
7	22	適切な介護サービスの充実	4.38	4.35	0.04	2.90	2.88	0.02
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.31	4.34	▲ 0.02	3.26	3.38	▲ 0.12
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.25	4.23	0.01	2.92	2.92	0.00
10	13	自主防災対策の充実	4.23	4.23	0.00	2.72	2.66	0.07
11	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.20	4.21	▲ 0.01	2.78	2.70	0.09
12	21	障害者支援サービスの充実	4.16	4.14	0.02	2.80	2.81	▲ 0.01
13	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.08	4.05	0.04	2.52	2.47	0.05
14	31	多様な就業環境の整備	4.06	4.09	▲ 0.03	2.55	2.54	0.01
15	25	精神的な緊張の軽減	4.04	4.04	▲ 0.00	2.89	2.90	▲ 0.00
16	2	公共交通の利便性	4.02	3.97	0.04	3.09	3.08	0.01
17	5	能力を伸ばす小中学校教育	4.01	3.98	0.03	2.89	2.92	▲ 0.03
18	8	文化遺産や史跡の保存	3.98	3.87	0.11	3.50	3.56	▲ 0.07
19	28	ゴミのリサイクルの促進	3.95	3.92	0.02	3.12	3.12	▲ 0.00
20	1	品揃えの豊富な店	3.90	3.89	0.01	3.28	3.27	0.02
21	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.89	3.96	▲ 0.07	3.07	3.05	0.02
22	15	地域に活力・魅力があること	3.87	3.86	0.02	2.68	2.65	0.03
23	6	個性を尊重する高校教育	3.85	3.83	0.03	2.88	2.92	▲ 0.04
24	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.83	3.78	0.05	2.97	3.00	▲ 0.03
25	27	CO2削減へ向けた取り組み	3.81	3.86	▲ 0.05	2.77	2.76	0.01
26	30	県内で購入可能な商品の充実	3.81	3.85	▲ 0.04	3.07	3.11	▲ 0.03
27	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.72	3.64	0.08	2.75	2.83	▲ 0.07
28	10	公園・運動施設等の利便性	3.53	3.59	▲ 0.06	2.88	2.84	0.04
29	3	休日の渋滞解消	3.45	3.40	0.04	3.08	2.96	0.12
30	4	平日の渋滞解消	3.41	3.36	0.05	3.16	3.07	0.09
31	16	ボランティア・NPO活動への参加	3.13	3.08	0.04	2.79	2.77	0.02
項目全体の平均			4.02	4.01		2.90	2.89	

(注) 網かけは、重要度では平成24年度の点数が23年度に比べて上昇したことを示し、満足度では平成24年度の点数が平成23年度に比べて低下したことを示している。なお、点数の比較の際には、小数第3位以下も考慮している。

重要度が上昇したにもかかわらず「満足度」が低下した項目は「犯罪にあう不安のない暮らし」、「失業の不安がない社会づくり」、「障害者支援サービスの充実」、「能力を伸ばす小中学校教育」、「文化遺産や史跡の保存」、「ゴミのリサイクルの促進」、「個性を尊重する高校教育」、「生涯を通じた教養・趣味の拡大」、「男女が能力を発揮できる社会の実現」の9項目となっています。

(4) 地域4(東部)

図表 「地域4(東部)」における重要度と満足度の経年比較(平成24年度調査の重要度の高い順)

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度		
			H24	H23	H24-H23	H24	H23	H24-H23
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.67	4.63	0.04	2.43	2.48	▲ 0.05
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.54	4.50	0.04	3.03	3.08	▲ 0.04
3	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.52	4.41	0.11	2.83	2.94	▲ 0.11
4	20	安心できる周産期医療体制	4.48	4.45	0.03	2.48	2.46	0.02
5	22	適切な介護サービスの充実	4.46	4.46	0.00	2.80	2.77	0.03
6	29	失業の不安がない社会づくり	4.45	4.44	0.01	2.45	2.37	0.08
7	11	防災対策の充実	4.42	4.47	▲ 0.05	2.53	2.59	▲ 0.06
8	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.37	4.30	0.07	2.83	2.91	▲ 0.09
9	13	自主防災対策の充実	4.29	4.34	▲ 0.05	2.51	2.64	▲ 0.13
10	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.28	4.29	▲ 0.01	3.03	3.15	▲ 0.12
11	31	多様な就業環境の整備	4.21	4.23	▲ 0.02	2.38	2.27	0.11
12	21	障害者支援サービスの充実	4.18	4.23	▲ 0.05	2.66	2.70	▲ 0.05
13	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.16	4.21	▲ 0.04	2.54	2.56	▲ 0.01
14	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.11	4.23	▲ 0.12	2.32	2.21	0.11
15	2	公共交通の利便性	4.00	3.98	0.02	2.47	2.28	0.19
16	15	地域に活力・魅力があること	3.99	3.92	0.07	2.17	2.36	▲ 0.19
17	25	精神的な緊張の軽減	3.99	4.01	▲ 0.02	2.81	2.89	▲ 0.07
18	5	能力を伸ばす小中学校教育	3.97	3.94	0.02	2.73	2.83	▲ 0.10
19	8	文化遺産や史跡の保存	3.93	3.95	▲ 0.01	3.41	3.43	▲ 0.02
20.5	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.88	3.91	▲ 0.02	3.15	3.23	▲ 0.07
20.5	28	ゴミのリサイクルの促進	3.88	4.03	▲ 0.15	3.06	3.10	▲ 0.03
22	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.88	3.76	0.12	2.88	2.87	0.01
23	1	品揃えの豊富な店	3.81	3.71	0.10	2.58	2.58	0.01
24	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.81	3.80	0.01	2.57	2.52	0.05
25	30	県内で購入可能な商品の充実	3.80	3.87	▲ 0.07	2.78	2.86	▲ 0.08
26	6	個性を尊重する高校教育	3.79	3.84	▲ 0.05	2.75	2.85	▲ 0.11
27	27	CO2削減へ向けた取り組み	3.73	3.91	▲ 0.18	2.79	2.67	0.13
28	10	公園・運動施設等の利便性	3.59	3.48	0.11	2.78	2.78	0.00
29	4	平日の渋滞解消	3.19	3.33	▲ 0.14	3.30	3.20	0.10
30	16	ボランティア・NPO活動への参加	3.18	3.22	▲ 0.05	2.67	2.69	▲ 0.02
31	3	休日の渋滞解消	3.12	3.26	▲ 0.14	3.18	3.05	0.13
項目全体の平均			4.02	4.03		2.74	2.75	

(注) 網かけは、重要度では平成24年度の点数が23年度に比べて上昇したことを示し、満足度では平成24年度の点数が平成23年度に比べて低下したことを示している。なお、点数の比較の際には、小数第3位以下も考慮している。

重要度が上昇したにもかかわらず「満足度」が低下した項目は「急病時に診てもらえる医療機関」、「犯罪にあう不安のない暮らし」、「子どもの暴力・いじめの撲滅」、「子どもが健全に育つ環境づくり」、「能力を伸ばす小中学校教育」、「地域に活力・魅力があること」の6項目となっています。

(5) 地域5(南東部)

図表 「地域5(南東部)」における重要度と満足度の経年比較(平成24年度調査の重要度の高い順)

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度		
			H24	H23	H24-H23	H24	H23	H24-H23
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.59	4.55	0.04	2.37	2.34	0.03
2	11	防災対策の充実	4.52	4.40	0.12	2.51	2.67	▲ 0.15
3	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.50	4.32	0.18	3.13	3.31	▲ 0.17
4	22	適切な介護サービスの充実	4.40	4.29	0.11	2.80	2.79	0.01
5	20	安心できる周産期医療体制	4.39	4.34	0.05	1.86	1.95	▲ 0.09
6	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.34	4.27	0.08	2.99	3.10	▲ 0.11
7	29	失業の不安がない社会づくり	4.33	4.30	0.04	2.32	2.38	▲ 0.06
8	21	障害者支援サービスの充実	4.23	4.11	0.12	2.49	2.49	▲ 0.01
9	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.21	4.17	0.04	2.88	3.01	▲ 0.13
10	13	自主防災対策の充実	4.21	4.17	0.04	2.59	2.63	▲ 0.04
11	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.20	4.09	0.10	2.99	2.97	0.02
12	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.11	4.04	0.07	2.45	2.58	▲ 0.13
13	31	多様な就業環境の整備	4.08	4.08	0.00	2.28	2.25	0.03
14	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.06	3.87	0.19	2.55	2.46	0.09
15	28	ゴミのリサイクルの促進	4.00	3.96	0.04	3.38	3.28	0.10
16	15	地域に活力・魅力があること	3.97	3.98	▲ 0.01	2.09	2.23	▲ 0.13
17	5	能力を伸ばす小中学校教育	3.97	4.00	▲ 0.03	2.69	2.84	▲ 0.15
18	2	公共交通の利便性	3.87	3.86	0.01	2.11	2.05	0.05
19	25	精神的な緊張の軽減	3.86	3.88	▲ 0.02	2.88	2.96	▲ 0.08
20	30	県内で購入可能な商品の充実	3.84	3.71	0.13	2.91	2.96	▲ 0.05
21	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.80	3.81	▲ 0.00	3.14	3.22	▲ 0.08
22	27	CO2削減へ向けた取り組み	3.79	3.76	0.03	2.90	2.88	0.02
23	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.77	3.64	0.14	2.64	2.61	0.02
24	8	文化遺産や史跡の保存	3.74	3.84	▲ 0.10	3.44	3.39	0.05
25	1	品揃えの豊富な店	3.73	3.71	0.03	2.20	2.11	0.09
26	6	個性を尊重する高校教育	3.68	3.80	▲ 0.13	2.70	2.78	▲ 0.08
27	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.66	3.68	▲ 0.01	2.87	2.90	▲ 0.03
28	10	公園・運動施設等の利便性	3.34	3.45	▲ 0.11	2.93	2.88	0.05
29	3	休日の渋滞解消	3.27	3.08	0.19	3.20	3.04	0.16
30	4	平日の渋滞解消	3.17	3.13	0.04	3.30	3.10	0.21
31	16	ボランティア・NPO活動への参加	3.14	3.11	0.03	2.67	2.78	▲ 0.11
項目全体の平均			3.96	3.91		2.72	2.74	

(注) 網かけは、重要度では平成24年度の点数が23年度に比べて上昇したことを示し、満足度では平成24年度の点数が平成23年度に比べて低下したことを示している。なお、点数の比較の際には、小数第3位以下も考慮している。

重要度が上昇したにもかかわらず「満足度」が低下した項目は「犯罪にあう不安のない暮らし」、「防災対策の充実」、「子どもの暴力・いじめの撲滅」、「安心できる周産期医療体制」、「失業の不安がない社会づくり」、「食品・薬品等の安全性の確保」、「自主防災対策の充実」、「障害者支援サービスの充実」、「市町村行政に対する住民意向の反映」、「県内で購入可能な商品の充実」、「ボランティア・NPO活動への参加」の11項目となっています。

(6) 地域6(南西部)

図表 「地域6(南西部)」における重要度と満足度の経年比較(平成24年度調査の重要度の高い順)

順位	項目番号	項目の略称	重要度			満足度		
			H24	H23	H24-H23	H24	H23	H24-H23
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.70	4.66	0.04	2.27	2.29	▲ 0.02
2	11	防災対策の充実	4.53	4.48	0.05	2.38	2.42	▲ 0.04
3	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.45	4.53	▲ 0.08	3.35	3.07	0.28
4	20	安心できる周産期医療体制	4.43	4.47	▲ 0.04	1.83	1.83	0.01
5	22	適切な介護サービスの充実	4.41	4.37	0.05	2.98	2.74	0.25
6	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.27	4.46	▲ 0.20	2.88	2.93	▲ 0.05
7	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.21	4.34	▲ 0.13	3.11	2.99	0.12
8	13	自主防災対策の充実	4.16	4.27	▲ 0.12	2.47	2.50	▲ 0.03
9	21	障害者支援サービスの充実	4.16	4.17	▲ 0.01	2.53	2.53	0.01
10	29	失業の不安がない社会づくり	4.15	4.32	▲ 0.18	2.49	2.31	0.18
11	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.13	4.15	▲ 0.02	3.02	2.88	0.14
12	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	4.11	4.15	▲ 0.04	2.63	2.54	0.08
13	18	市町村行政に対する住民意向の反映	4.02	4.18	▲ 0.16	2.56	2.37	0.19
14	15	地域に活力・魅力があること	3.97	3.96	0.01	2.53	2.32	0.21
15	5	能力を伸ばす小中学校教育	3.95	3.92	0.03	2.76	2.76	▲ 0.00
16	25	精神的な緊張の軽減	3.90	3.87	0.03	2.87	2.80	0.07
17	8	文化遺産や史跡の保存	3.86	3.96	▲ 0.10	3.46	3.55	▲ 0.09
18	2	公共交通の利便性	3.84	3.76	0.08	1.76	1.95	▲ 0.18
19	1	品揃えの豊富な店	3.84	3.75	0.09	2.29	2.23	0.06
20	6	個性を尊重する高校教育	3.83	3.88	▲ 0.05	2.72	2.91	▲ 0.19
21	31	多様な就業環境の整備	3.80	4.18	▲ 0.38	2.47	2.17	0.30
22	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.76	3.86	▲ 0.10	3.18	3.10	0.08
23	28	ゴミのリサイクルの促進	3.73	3.81	▲ 0.08	3.15	3.04	0.10
24	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	3.69	3.68	0.01	2.75	2.79	▲ 0.04
25	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.63	3.68	▲ 0.05	2.80	2.88	▲ 0.09
26	27	CO2削減へ向けた取り組み	3.59	3.75	▲ 0.16	2.97	2.81	0.16
27	30	県内で購入可能な商品の充実	3.48	3.78	▲ 0.30	2.92	2.86	0.05
28	10	公園・運動施設等の利便性	3.35	3.44	▲ 0.09	2.92	2.83	0.09
29	16	ボランティア・NPO活動への参加	3.05	3.11	▲ 0.06	2.87	2.52	0.35
30	4	平日の渋滞解消	3.00	3.25	▲ 0.25	3.19	3.08	0.11
31	3	休日の渋滞解消	2.90	3.28	▲ 0.38	3.20	3.08	0.12
項目全体の平均			3.90	3.98		2.75	2.68	

(注) 網かけは、重要度では平成24年度の点数が23年度に比べて上昇したことを示し、満足度では平成24年度の点数が平成23年度に比べて低下したことを示している。なお、点数の比較の際には、小数第3位以下も考慮している。

重要度が上昇したにもかかわらず「満足度」が低下した項目は「急病時に診てもらえる医療機関」、「防災対策の充実」、「公共交通の利便性」、「能力を伸ばす小中学校教育」、「男女が能力を発揮できる社会の実現」の5項目となっています。

２－４ 県全体と属性別の重要度・満足度の傾向の比較

（１）地域別の重要度・満足度の比較

①「県全体」の重要度上位10項目及び地域別での比較

図表 「県全体」の重要度上位10項目及び地域別での比較

順位	項目番号	項目	県全体	地域1 (北部)	地域2 (西部)	地域3 (中部)	地域4 (東部)	地域5 (南東部)	地域6 (南西部)
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.64	4.61	4.64	4.67	4.59	4.70
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	4.60	4.57	4.57	4.54	4.50	4.45
3	11	防災対策の充実	4.46	4.46	4.45	4.44	4.42	4.52	4.53
4	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.44	4.46	4.39	4.43	4.52	4.34	4.27
5	20	安心できる周産期医療体制	4.37	4.35	4.29	4.41	4.48	4.39	4.43
6	22	適切な介護サービスの充実	4.37	4.37	4.28	4.38	4.46	4.40	4.41
7	29	失業の不安がない社会づくり	4.36	4.36	4.29	4.39	4.45	4.33	4.15
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.31	4.34	4.23	4.31	4.28	4.21	4.21
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.24	4.23	4.23	4.25	4.37	4.20	4.13
10	13	自主防災対策の充実	4.21	4.19	4.19	4.23	4.29	4.21	4.16

（注）網かけは、地域での重要度が「県全体」よりも高いことを意味する。ただし、「県全体」と地域との比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の上位10項目を地域別にみると、「地域1（北部）」、「地域3（中部）」、「地域4（東部）」では「県全体」よりも重要度が高い項目が多く、その他の地域では少なくなっています。

②地域別の重要度上位 5 項目の傾向

図表 地域別の重要度上位 5 項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	安心できる周産期 医療体制
	4.64	4.57	4.46	4.44	4.37
地域1 (北部)	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	子どもの暴力・ いじめの撲滅	防災対策の充実	適切な介護 サービスの充実
	4.64	4.60	4.46	4.46	4.37
地域2 (西部)	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	失業の不安が ない社会づくり
	4.61	4.57	4.45	4.39	4.29
地域3 (中部)	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	安心できる周産期 医療体制
	4.64	4.57	4.44	4.43	4.41
地域4 (東部)	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	子どもの暴力・ いじめの撲滅	安心できる 周産期医療体制	適切な介護 サービスの充実
	4.67	4.54	4.52	4.48	4.46
地域5 (南東部)	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	子どもの暴力・ いじめの撲滅	安心できる 周産期医療体制	適切な介護 サービスの充実
	4.59	4.50	4.34	4.39	4.40
地域6 (南西部)	急病時に診て もらえる医療機関	防災対策の充実	犯罪にあう不安 のない暮らし	安心できる 周産期医療体制	適切な介護 サービスの充実
	4.70	4.53	4.45	4.43	4.41

(注) 網かけは、地域にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位の決定には小数第 3 位以下も考慮している。

重要度上位 5 項目で、個別の地域にはあるが「県全体」にはない項目は、「適切な介護サービスの充実」（「地域 1（北部）」、「地域 4（東部）」、「地域 5（南東部）」、「地域 6（南西部）」の第 5 位）と、「失業の不安がない社会づくり」（「地域 2（西部）」の第 5 位）となっています。

③「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及び地域別での比較

図表 「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及び地域別での比較

順位	項目 番号	項目	県全体	地域1 (北部)	地域2 (西部)	地域3 (中部)	地域4 (東部)	地域5 (南東部)	地域6 (南西部)
1	8	文化遺産や史跡の保存	3.57	3.67	3.48	3.50	3.41	3.44	3.46
2	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.23	3.23	3.26	3.03	2.88	3.11
3	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.18	3.23	3.25	3.07	3.15	3.14	3.18
4	28	ゴミのリサイクルの促進	3.13	3.11	3.14	3.12	3.06	3.38	3.15
5	4	平日の渋滞解消	3.13	3.09	3.04	3.16	3.30	3.30	3.19
6	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.05	3.06	3.00	3.01	3.03	3.13	3.35
7	3	休日の渋滞解消	3.03	2.95	2.98	3.08	3.18	3.20	3.20
8	1	品揃えの豊富な店	3.02	3.12	3.07	3.28	2.58	2.20	2.29
9	2	公共交通の利便性	3.02	3.23	3.13	3.09	2.47	2.11	1.76
10	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.01	3.07	3.04	2.97	2.88	2.87	2.80
⋮	⋮	⋮							
22	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.76	2.81	2.80	2.75	2.57	2.64	2.75
23	19	急病時に診てもらえる医療機関	2.75	2.80	2.79	2.88	2.43	2.37	2.27
24	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.74	2.78	2.75	2.78	2.54	2.55	2.63
25	13	自主防災対策の充実	2.70	2.73	2.81	2.72	2.51	2.59	2.47
26	11	防災対策の充実	2.67	2.74	2.74	2.62	2.53	2.51	2.38
27	15	地域に活力・魅力があること	2.63	2.74	2.72	2.68	2.17	2.09	2.53
28	20	安心できる周産期医療体制	2.61	2.72	2.66	2.68	2.48	1.86	1.83
29	29	失業の不安がない社会づくり	2.57	2.61	2.71	2.54	2.45	2.32	2.49
30	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.53	2.55	2.63	2.52	2.32	2.45	2.56
31	31	多様な就業環境の整備	2.52	2.55	2.54	2.55	2.38	2.28	2.47

(注) 網かけ・白抜きは、地域での満足度が「県全体」よりも低いことを意味する。ただし、「県全体」と地域との比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の満足度の上位・下位10項目について地域別にみると、「地域1（北部）」や「地域2（西部）」、「地域3（中部）」では「県全体」を下回る項目が少ないのに比べ、その他の地域では「県全体」を下回る項目が多くなっています。

④地域別の満足度上位5項目の傾向

図表 地域別の満足度上位5項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	ゴミのリサイクル の促進	平日の渋滞解消
	3.57	3.20	3.18	3.13	3.13
地域1 (北部)	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	公共交通の利便性	地域の景観・ 町並みの美しさ	品揃えの豊富な店
	3.67	3.23	3.23	3.23	3.12
地域2 (西部)	文化遺産や 史跡の保存	地域の景観・ 町並みの美しさ	食品・薬品等の 安全性の確保	ゴミのリサイクルの 促進	公共交通の利便性
	3.48	3.25	3.23	3.14	3.13
地域3 (中部)	文化遺産や 史跡の保存	品揃えの豊富な店	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	ゴミのリサイクルの 促進
	3.50	3.28	3.26	3.16	3.12
地域4 (東部)	文化遺産や 史跡の保存	平日の渋滞解消	休日の渋滞解消	地域の景観・ 町並みの美しさ	ゴミのリサイクルの 促進
	3.41	3.30	3.18	3.15	3.06
地域5 (南東部)	文化遺産や 史跡の保存	ゴミのリサイクルの 促進	平日の渋滞解消	休日の渋滞解消	地域の景観・ 町並みの美しさ
	3.44	3.38	3.30	3.20	3.14
地域6 (南西部)	文化遺産や 史跡の保存	犯罪にあう不安 のない暮らし	休日の渋滞解消	平日の渋滞解消	地域の景観・ 町並みの美しさ
	3.46	3.35	3.20	3.19	3.18

(注) 網かけは、地域にはあるが「県全体」の上位5項目にはない項目。

点数表記は小数第2位までだが、順位の決定は小数第3位以下も考慮している。

満足度上位5項目で、個別の地域にはあるが「県全体」にはない項目は、「品揃えの豊富な店」（「地域1（北部）」の第5位、「地域3（中部）」の第2位）、「公共交通の利便性」（「地域2（西部）」の第5位）、「休日の渋滞解消」（「地域4（東部）」の第3位、「地域5（南東部）」の第4位）、「地域6（南西部）」の第3位）、「犯罪にあう不安のない暮らし」（「地域6（南西部）」の第2位）となっています。

⑤地域別の満足度下位 5 項目の傾向

図表 地域別の満足度下位 5 項目の傾向

	第31位	第30位	第29位	第28位	第27位
県全体	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	地域に活力・魅力があること
	2.52	2.53	2.57	2.61	2.63
地域1 (北部)	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	自主防災対策の充実
	2.55	2.55	2.61	2.72	2.73
地域2 (西部)	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映	安心できる周産期医療体制	失業の不安がない社会づくり	地域に活力・魅力があること
	2.54	2.63	2.66	2.71	2.72
地域3 (中部)	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	多様な就業環境の整備	防災対策の充実	地域に活力・魅力があること
	2.52	2.54	2.55	2.62	2.68
地域4 (東部)	地域に活力・魅力があること	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	急病時に診てもらえる医療機関	失業の不安がない社会づくり
	2.17	2.32	2.38	2.43	2.45
地域5 (南東部)	安心できる周産期医療体制	地域に活力・魅力があること	公共交通の利便性	品揃えの豊富な店	多様な就業環境の整備
	1.86	2.09	2.11	2.20	2.28
地域6 (南西部)	公共交通の利便性	安心できる周産期医療体制	急病時に診てもらえる医療機関	品揃えの豊富な店	防災対策の充実
	1.76	1.83	2.27	2.29	2.38

(注) 網かけは、地域にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位の決定は小数第 3 位以下も考慮している。

満足度下位 5 項目で、個別の地域にはあるが「県全体」にはない項目は、「自主防災対策の充実」（「地域 1（北部）」の第27位）、「防災対策の充実」（「地域 3（中部）」の第28位）、「急病時に診てもらえる医療機関」（「地域 4（東部）」の第28位、「地域 6（南西部）」の第29位）、「公共交通の利便性」（「地域 5（南東部）」の第29位）、「地域 6（南西部）」の第31位）、「品揃えの豊富な店」（「地域 5（南東部）」・「地域 6（南西部）」の第28位）、「防災対策の充実」（「地域 6（南西部）」の第27位）となっています。

(2) ライフステージ別の重要度・満足度の比較

①「県全体」の重要度上位10項目及びライフステージ別での比較

図表 「県全体」の重要度上位10項目及びライフステージ別での比較

順位	項目番号	項目	県全体	若者	夫婦	育児期	教育期前期	教育期後期	単身高齢者	高齢者夫婦
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.74	4.63	4.83	4.66	4.64	4.47	4.54
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	4.70	4.61	4.76	4.59	4.58	4.48	4.48
6	22	適切な介護サービスの充実	4.37	4.28	4.38	4.35	4.30	4.36	4.37	4.39
3	11	防災対策の充実	4.46	4.60	4.42	4.58	4.47	4.44	4.16	4.38
4	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.44	4.40	4.35	4.82	4.63	4.44	4.24	4.37
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.31	4.38	4.34	4.43	4.29	4.30	4.08	4.25
5	20	安心できる周産期医療体制	4.37	4.56	4.39	4.66	4.33	4.32	4.25	4.24
7	29	失業の不安がない社会づくり	4.36	4.58	4.31	4.51	4.37	4.42	4.19	4.15
10	13	自主防災対策の充実	4.21	4.38	4.26	4.26	4.19	4.26	4.11	4.15
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.24	4.29	4.15	4.55	4.36	4.22	4.10	4.13

(注) 網かけは、ライフステージでの重要度が「県全体」よりも高いことを意味する。ただし、「県全体」とライフステージとの比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の上位10項目をライフステージ別にみると、「単身高齢者」では全ての項目が、「高齢者夫婦」では「適切な介護サービスの充実」を除く全ての項目が「県全体」の重要度を下回っていますが、その他のライフステージでは多くの項目が「県全体」を上回っています。

②ライフステージ別の重要度上位5項目の傾向

図表 ライフステージ別の重要度上位5項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	安心できる周産期 医療体制
	4.64	4.57	4.46	4.44	4.37
若者	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	失業の不安がない 社会づくり	安心できる周産期 医療体制
	4.74	4.70	4.60	4.58	4.56
夫婦	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	安心できる周産期 医療体制	適切な介護 サービスの充実
	4.63	4.61	4.42	4.39	4.38
育児期	急病時に診て もらえる医療機関	子どもの暴力・ いじめの撲滅	犯罪にあう不安のな い暮らし	安心できる周産期 医療体制	防災対策の充実
	4.83	4.82	4.76	4.66	4.58
教育期前期	急病時に診て もらえる医療機関	子どもの暴力・ いじめの撲滅	犯罪にあう不安のな い暮らし	防災対策の充実	失業の不安がない 社会づくり
	4.66	4.63	4.59	4.47	4.37
教育期後期	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	失業の不安がない 社会づくり
	4.64	4.58	4.44	4.44	4.42
単身高齢者	犯罪にあう不安 のない暮らし	急病時に診てもらえ る医療機関	適切な介護 サービスの充実	安心できる周産期 医療体制	子どもの暴力・ いじめの撲滅
	4.48	4.47	4.37	4.25	4.24
高齢者夫婦	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安のな い暮らし	適切な介護 サービスの充実	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅
	4.54	4.48	4.39	4.38	4.37

(注) 網かけは、ライフステージにはあるが「県全体」の上位5項目にはない項目。
点数表記は小数第2位までだが、順位の決定は小数第3位以下も考慮している。

重要度上位5項目で、個別のライフステージにはあるが「県全体」にはない項目は、「失業の不安がない社会づくり」（「若者」の第4位、「教育期前期」・「教育期後期」の第5位）、「適切な介護サービスの充実」（「夫婦」の第5位、「単身高齢者」・「高齢者夫婦」の第3位）となっています。

③「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及びライフステージ別での比較

図表 「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及びライフステージ別での比較

順位	項目番号	項目	県全体	若者	夫婦	育児期	教育期前期	教育期後期	単身高齢者	高齢者夫婦
1	8	文化遺産や史跡の保存	3.57	3.50	3.48	3.60	3.59	3.52	3.61	3.70
2	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.28	3.11	3.20	3.21	3.29	3.15	3.29
3	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.18	3.29	3.12	3.21	3.14	3.13	3.39	3.24
4	28	ゴミのリサイクルの促進	3.13	2.98	3.01	2.96	3.06	3.02	3.41	3.43
5	4	平日の渋滞解消	3.13	3.14	3.11	3.06	3.10	3.16	3.05	3.27
6	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.05	2.98	3.10	2.95	2.99	3.09	3.10	3.14
7	3	休日の渋滞解消	3.03	3.03	3.01	2.92	3.02	3.03	2.97	3.16
8	1	品揃えの豊富な店	3.02	2.94	2.94	3.02	3.15	3.03	2.97	3.09
9	2	公共交通の利便性	3.02	2.97	3.01	2.91	3.00	2.95	3.25	3.24
10	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.01	2.97	2.95	2.88	2.95	2.98	3.27	3.23
⋮	⋮	⋮								
22	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.76	2.77	2.72	2.79	2.77	2.78	2.66	2.84
23	19	急病時に診てもらえる医療機関	2.75	2.75	2.62	2.63	2.63	2.75	2.98	3.02
24	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.74	2.90	2.73	2.71	2.76	2.74	2.85	2.81
25	13	自主防災対策の充実	2.70	2.75	2.73	2.68	2.67	2.66	2.71	2.76
26	11	防災対策の充実	2.67	2.66	2.65	2.64	2.67	2.66	2.73	2.70
27	15	地域に活力・魅力があること	2.63	2.61	2.69	2.75	2.64	2.62	2.63	2.65
28	20	安心できる周産期医療体制	2.61	2.64	2.54	2.68	2.59	2.57	2.73	2.71
29	29	失業の不安がない社会づくり	2.57	2.53	2.63	2.60	2.60	2.68	2.67	2.63
30	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.53	2.52	2.41	2.44	2.49	2.52	2.70	2.66
31	31	多様な就業環境の整備	2.52	2.53	2.52	2.46	2.51	2.59	2.67	2.62

(注) 網かけ・白抜きは、ライフステージでの満足度が「県全体」よりも低いことを意味する。ただし、「県全体」とライフステージとの比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の満足度の上位・下位10項目についてライフステージ別にみると、「教育期後期」や「単身高齢者」、「高齢者夫婦」では「県全体」を下回る項目が少なくなっています。一方で、その他のライフステージでは「県全体」を下回る項目が多くなっています。

④ライフステージ別の満足度上位5項目の傾向

図表 ライフステージ別の満足度上位5項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	ゴミのリサイクル の促進	平日の渋滞解消
	3.57	3.20	3.18	3.13	3.13
若者	文化遺産や 史跡の保存	地域の景観・ 町並みの美しさ	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	休日の渋滞解消
	3.50	3.29	3.28	3.14	3.03
夫婦	文化遺産や 史跡の保存	地域の景観・ 町並みの美しさ	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	犯罪にあう不安 のない暮らし
	3.48	3.12	3.11	3.11	3.10
育児期	文化遺産や 史跡の保存	地域の景観・ 町並みの美しさ	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	品揃えの豊富な店
	3.60	3.21	3.20	3.06	3.02
教育期前期	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	品揃えの豊富な店	地域の景観・町並み の美しさ	平日の渋滞解消
	3.59	3.21	3.15	3.14	3.10
教育期後期	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	地域の景観・ 町並みの美しさ	犯罪にあう不安 のない暮らし
	3.52	3.29	3.16	3.13	3.09
単身高齢者	文化遺産や 史跡の保存	ゴミのリサイクル の促進	地域の景観・ 町並みの美しさ	生涯を通じた教養・ 趣味の拡大	公共交通の利便性
	3.61	3.41	3.39	3.27	3.25
高齢者夫婦	文化遺産や 史跡の保存	ゴミのリサイクル の促進	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	地域の景観・ 町並みの美しさ
	3.70	3.43	3.29	3.27	3.24

(注) 網かけは、ライフステージにはあるが「県全体」の上位5項目にはない項目。
点数表記は小数第2位までだが、順位の決定は小数第3位以下も考慮している。

満足度上位5項目で、個別のライフステージにはあるが「県全体」にはない項目は、「休日の渋滞解消」（「若者」の第5位）、「犯罪にあう不安のない暮らし」（「夫婦」・「教育期後期」の第5位）、「品揃えの豊富な店」（「育児期」の第5位）、「教育期前期」の第3位）、「生涯を通じた教養・趣味の拡大」（「単身高齢者」の第4位）、「公共交通の利便性」（「単身高齢者」の第5位）となっています。

⑤ライフステージ別の満足度下位5項目の傾向

図表 ライフステージ別の満足度下位5項目の傾向

	第31位	第30位	第29位	第28位	第27位
県全体	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	地域に活力・魅力があること
	2.52	2.53	2.57	2.61	2.63
若者	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	多様な就業環境の整備	地域に活力・魅力があること	安心できる周産期医療体制
	2.52	2.53	2.53	2.61	2.64
夫婦	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	安心できる周産期医療体制	急病時に診てもらえる医療機関	失業の不安がない社会づくり
	2.41	2.52	2.54	2.62	2.63
育児期	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	失業の不安がない社会づくり	急病時に診てもらえる医療機関	防災対策の充実
	2.44	2.46	2.60	2.63	2.64
教育期前期	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	安心できる周産期医療体制	失業の不安がない社会づくり	急病時に診てもらえる医療機関
	2.49	2.51	2.59	2.60	2.63
教育期後期	市町村行政に対する住民意向の反映	安心できる周産期医療体制	多様な就業環境の整備	地域に活力・魅力があること	自主防災対策の充実
	2.52	2.57	2.59	2.62	2.66
単身高齢者	地域に活力・魅力があること	男女が能力を発揮できる社会の実現	失業の不安がない社会づくり	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映
	2.63	2.66	2.67	2.67	2.70
高齢者夫婦	多様な就業環境の整備	失業の不安がない社会づくり	地域に活力・魅力があること	市町村行政に対する住民意向の反映	防災対策の充実
	2.62	2.63	2.65	2.66	2.70

(注) 網かけは、ライフステージにはあるが「県全体」の下位5項目にはない項目。
 点数表記は小数第2位までだが、順位の決定は小数第3位以下も考慮している。

満足度下位5項目で、個別のライフステージにはあるが「県全体」にはない項目は、「急病時に診てもらえる医療機関」（「夫婦」・「育児期」の第28位、「教育期前期」の第27位）、「防災対策の充実」（「育児期」の第27位）、「自主防災対策の充実」（「教育期後期」の第27位）、「男女が能力を発揮できる社会の実現」（「単身高齢者」の第30位）となっています。

(3) 性別の重要度・満足度の比較

①「県全体」の重要度上位10項目及び性別での比較

図表 「県全体」の重要度上位10項目及び性別での比較

順位	項目番号	項目	県全体	男性	女性
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.62	4.66
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	4.53	4.61
3	11	防災対策の充実	4.46	4.39	4.51
4	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.44	4.35	4.51
5	20	安心できる周産期医療体制	4.37	4.32	4.42
6	22	適切な介護サービスの充実	4.37	4.30	4.43
7	29	失業の不安がない社会づくり	4.36	4.27	4.43
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.31	4.25	4.35
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.24	4.17	4.30
10	13	自主防災対策の充実	4.21	4.14	4.27

(注) 網かけは、性別での重要度が「県全体」よりも高いことを意味する。ただし、「県全体」と性別との比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の上位10項目を性別にみると、「女性」では、10項目すべての重要度が「県全体」と「男性」に比べて高くなっています。

②性別の重要度上位5項目の傾向

図表 性別の重要度上位5項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	急病時に診て もらえる医療機関 4.61	犯罪にあう不安 のない暮らし 4.53	防災対策の充実 4.46	子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.43	安心できる 周産期医療体制 4.38
男性	急病時に診て もらえる医療機関 4.59	犯罪にあう不安 のない暮らし 4.49	防災対策の充実 4.39	子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.36	安心できる 周産期医療体制 4.34
女性	急病時に診て もらえる医療機関 4.63	犯罪にあう不安 のない暮らし 4.56	防災対策の充実 4.52	子どもの暴力・ いじめの撲滅 4.49	適切な介護 サービスの充実 4.42

(注) 網かけは、性別にはあるが「県全体」の上位5項目にはない項目。
点数表記は小数第2位までだが、順位の決定は小数第3位以下も考慮している。

重要度上位5項目で、性別にはあるが「県全体」にはない項目は、「適切な介護サービスの充実」(「女性」の第5位)となっています。

③「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及び性別での比較

図表 「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及び性別での比較

順位	項目 番号	項目	県全体	男性	女性
1	8	文化遺産や史跡の保存	3.57	3.55	3.58
2	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.22	3.18
3	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.18	3.12	3.23
4	28	ゴミのリサイクルの促進	3.13	3.10	3.15
5	4	平日の渋滞解消	3.13	3.10	3.16
6	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.05	3.10	3.01
7	3	休日の渋滞解消	3.03	3.03	3.02
8	1	品揃えの豊富な店	3.02	3.06	3.01
9	2	公共交通の利便性	3.02	3.03	3.01
10	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.01	3.03	2.99
⋮	⋮	⋮			
22	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.76	2.79	2.74
23	19	急病時に診てもらえる医療機関	2.75	2.77	2.73
24	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.74	2.77	2.71
25	13	自主防災対策の充実	2.70	2.73	2.68
26	11	防災対策の充実	2.67	2.70	2.65
27	15	地域に活力・魅力があること	2.63	2.63	2.63
28	20	安心できる周産期医療体制	2.61	2.63	2.59
29	29	失業の不安がない社会づくり	2.57	2.54	2.59
30	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.53	2.52	2.54
31	31	多様な就業環境の整備	2.52	2.50	2.52

(注) 網かけ・白抜きは、性別での満足度が「県全体」よりも低いことを意味する。ただし、「県全体」と性別との比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の満足度の上位・下位10項目について男女別にみると、「女性」では「県全体」と「男性」を下回る項目が13項目あるのに対し、「男性」では「県全体」と「女性」を下回る項目が7項目となっています。

④性別の満足度上位 5 項目の傾向

図表 性別の満足度上位 5 項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	ゴミのリサイクル の促進	平日の渋滞解消
	3.57	3.20	3.18	3.13	3.13
男性	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	ゴミのリサイクル の促進	犯罪にあう不安 のない暮らし
	3.55	3.22	3.12	3.10	3.10
女性	文化遺産や 史跡の保存	地域の景観・ 町並みの美しさ	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	ゴミのリサイクルの 促進
	3.58	3.23	3.18	3.16	3.15

(注) 網かけは、性別にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位の決定は小数第 3 位以下も考慮している。

満足度上位 5 項目で、性別にはあるが「県全体」にはない項目は、「犯罪にあう不安のない暮らし」（「男性」の第 5 位）となっています。

⑤性別の満足度下位 5 項目の傾向

図表 性別の満足度下位 5 項目の傾向

	第31位	第30位	第29位	第28位	第27位
県全体	多様な就業環境 の整備	市町村行政に対す る住民意向の反映	失業の不安がない 社会づくり	安心できる 周産期医療体制	地域に活力・ 魅力があること
	2.52	2.53	2.57	2.61	2.63
男性	多様な就業環境 の整備	市町村行政に対す る住民意向の反映	失業の不安がない 社会づくり	安心できる 周産期医療体制	地域に活力・ 魅力があること
	2.50	2.52	2.54	2.63	2.63
女性	多様な就業環境 の整備	市町村行政に対す る住民意向の反映	失業の不安がない 社会づくり	安心できる 周産期医療体制	地域に活力・ 魅力があること
	2.52	2.54	2.59	2.59	2.63

(注) 網かけは、性別にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位の決定は小数第 3 位以下も考慮している。

満足度下位 5 項目で、性別にはあるが「県全体」にはない項目は、1 項目もない結果となっています。

(4) 年齢別の重要度・満足度の比較

①「県全体」の重要度上位10項目及び年齢別での比較

図表 「県全体」の重要度上位10項目及び年齢別での比較

順位	項目番号	項目	県全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	19	急病時に診てもらえる医療機関	4.64	4.74	4.75	4.67	4.60	4.61	4.54
2	14	犯罪にあう不安のない暮らし	4.57	4.70	4.71	4.61	4.55	4.53	4.45
3	11	防災対策の充実	4.46	4.60	4.57	4.48	4.49	4.39	4.32
4	7	子どもの暴力・いじめの撲滅	4.44	4.40	4.66	4.48	4.40	4.37	4.34
5	20	安心できる周産期医療体制	4.37	4.56	4.56	4.26	4.32	4.41	4.24
6	22	適切な介護サービスの充実	4.37	4.28	4.32	4.33	4.42	4.42	4.39
7	29	失業の不安がない社会づくり	4.36	4.58	4.55	4.36	4.36	4.28	4.19
8	12	食品・薬品等の安全性の確保	4.31	4.38	4.38	4.36	4.28	4.26	4.24
9	24	子どもが健全に育つ環境づくり	4.24	4.29	4.37	4.26	4.15	4.26	4.14
10	13	自主防災対策の充実	4.21	4.38	4.25	4.21	4.25	4.16	4.13

(注) 網かけは、年齢での重要度が「県全体」よりも高いことを意味する。ただし、「県全体」と年齢との比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の上位10項目を年齢別にみると、「50歳代」以上で「県全体」よりも重要度が高い項目が少なく、その他の年齢層では多くなっています。

②年齢別の重要度上位 5 項目の傾向

図表 年齢別の重要度上位 5 項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	安心できる周産期 医療体制
	4.64	4.57	4.46	4.44	4.37
20歳代	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	失業の不安が ない社会づくり	安心できる周産期 医療体制
	4.74	4.70	4.60	4.58	4.56
30歳代	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	子どもの暴力・ いじめの撲滅	防災対策の充実	安心できる周産期 医療体制
	4.75	4.71	4.66	4.57	4.56
40歳代	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	子どもの暴力・ いじめの撲滅	防災対策の充実	失業の不安が ない社会づくり
	4.67	4.61	4.48	4.48	4.36
50歳代	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	防災対策の充実	適切な介護サービ スの充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅
	4.60	4.55	4.49	4.42	4.40
60歳代	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	適切な介護 サービスの充実	安心できる周産期 医療体制	防災対策の充実
	4.61	4.53	4.42	4.41	4.39
70歳以上	急病時に診て もらえる医療機関	犯罪にあう不安 のない暮らし	適切な介護 サービスの充実	子どもの暴力・ いじめの撲滅	防災対策の充実
	4.54	4.45	4.39	4.34	4.32

(注) 網かけは、年齢にはあるが「県全体」の上位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位の決定は小数第 3 位以下も考慮している。

重要度上位 5 項目で、個別の年齢にはあるが「県全体」にはない項目は、「失業の不安がない社会づくり」（「20歳代」の第 4 位、「40歳代」の第 5 位）、「適切な介護サービスの充実」（「50歳代」の第 4 位、「60歳代」・「70歳以上」の第 3 位）となっています。

③「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及び年齢別での比較

図表 「県全体」の満足度上位10項目と下位10項目及び年齢別での比較

順位	項目番号	項目	県全体	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
1	8	文化遺産や史跡の保存	3.57	3.50	3.60	3.51	3.53	3.58	3.67
2	12	食品・薬品等の安全性の確保	3.20	3.28	3.23	3.18	3.10	3.21	3.26
3	26	地域の景観・町並みの美しさ	3.18	3.29	3.20	3.11	3.09	3.16	3.31
4	28	ゴミのリサイクルの促進	3.13	2.98	3.00	2.99	2.99	3.26	3.47
5	4	平日の渋滞解消	3.13	3.14	3.10	3.09	3.04	3.22	3.20
6	14	犯罪にあう不安のない暮らし	3.05	2.98	2.99	2.98	3.05	3.06	3.21
7	3	休日の渋滞解消	3.03	3.03	2.90	3.02	2.91	3.15	3.09
8	1	品揃えの豊富な店	3.02	2.94	2.97	3.14	3.02	3.01	3.07
9	2	公共交通の利便性	3.02	2.97	2.90	2.96	2.94	3.08	3.23
10	9	生涯を通じた教養・趣味の拡大	3.01	2.97	2.88	2.90	2.94	3.08	3.26
⋮	⋮	⋮							
22	17	男女が能力を発揮できる社会の実現	2.76	2.77	2.81	2.77	2.74	2.67	2.86
23	19	急病時に診てもらえる医療機関	2.75	2.75	2.67	2.59	2.66	2.76	3.10
24	23	高齢者・障害者が安心できるまちづくり	2.74	2.90	2.76	2.71	2.61	2.70	2.89
25	13	自主防災対策の充実	2.70	2.75	2.67	2.72	2.63	2.69	2.78
26	11	防災対策の充実	2.67	2.66	2.69	2.67	2.62	2.62	2.80
27	15	地域に活力・魅力があること	2.63	2.61	2.71	2.60	2.56	2.61	2.72
28	20	安心できる周産期医療体制	2.61	2.64	2.66	2.55	2.51	2.56	2.83
29	29	失業の不安がない社会づくり	2.57	2.53	2.57	2.61	2.49	2.55	2.65
30	18	市町村行政に対する住民意向の反映	2.53	2.52	2.52	2.47	2.46	2.50	2.74
31	31	多様な就業環境の整備	2.52	2.53	2.43	2.52	2.47	2.51	2.65

(注) 網かけ・白抜きは、年齢での満足度が「県全体」よりも低いことを意味する。ただし、「県全体」と年齢との比較の際に小数第3位以下も考慮しているため、点数が同じ場合に網かけをしていることがある。

「県全体」の上位・下位10項目を年齢別にみると、特に「60歳代」以下で「県全体」を下回る項目が多くなっていますが、「70歳以上」では「県全体」を下回る項目はありません。

④年齢別の満足度上位5項目の傾向

図表 年齢別の満足度上位5項目の傾向

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
県全体	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	ゴミのリサイクル の促進	平日の渋滞解消
	3.57	3.20	3.18	3.13	3.13
20歳代	文化遺産や 史跡の保存	地域の景観・町並み の美しさ	食品・薬品等の 安全性の確保	平日の渋滞解消	休日の渋滞解消
	3.50	3.29	3.28	3.14	3.03
30歳代	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の安全 性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	平日の渋滞解消	ゴミのリサイクル の促進
	3.60	3.23	3.20	3.10	3.00
40歳代	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	品揃えの豊富な店	地域の景観・ 町並みの美しさ	平日の渋滞解消
	3.51	3.18	3.14	3.11	3.09
50歳代	文化遺産や 史跡の保存	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ	犯罪にあう不安 のない暮らし	平日の渋滞解消
	3.53	3.10	3.09	3.05	3.04
60歳代	文化遺産や 史跡の保存	ゴミのリサイクル の促進	平日の渋滞解消	食品・薬品等の 安全性の確保	地域の景観・ 町並みの美しさ
	3.58	3.26	3.22	3.21	3.16
70歳以上	文化遺産や 史跡の保存	ゴミのリサイクル の促進	地域の景観・ 町並みの美しさ	生涯を通じた教養・ 趣味の拡大	食品・薬品等の 安全性の確保
	3.67	3.47	3.31	3.26	3.26

(注) 網かけは、年齢にはあるが「県全体」の上位5項目にはない項目。

点数表記は小数第2位までだが、順位の決定は小数第3位以下も考慮している。

満足度上位5項目で、個別の年齢にはあるが「県全体」にはない項目は、「休日の渋滞解消」（「20歳代」の第5位）、「品揃えの豊富な店」（「40歳代」の第3位）、「犯罪にあう不安のない暮らし」（「50歳代」の第4位）、「生涯を通じた教育・趣味の拡大」（70歳以上の第4位）となっています。

⑤年齢別の満足度下位 5 項目の傾向

図表 年齢別の満足度下位 5 項目の傾向

	第31位	第30位	第29位	第28位	第27位
県全体	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	地域に活力・魅力があること
	2.52	2.53	2.57	2.61	2.63
20歳代	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	多様な就業環境の整備	地域に活力・魅力があること	安心できる周産期医療体制
	2.52	2.53	2.53	2.61	2.64
30歳代	多様な就業環境の整備	市町村行政に対する住民意向の反映	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	急病時に診てもらえる医療機関
	2.43	2.52	2.57	2.66	2.67
40歳代	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	安心できる周産期医療体制	急病時に診てもらえる医療機関	地域に活力・魅力があること
	2.47	2.52	2.55	2.59	2.60
50歳代	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	地域に活力・魅力があること
	2.46	2.47	2.49	2.51	2.56
60歳代	市町村行政に対する住民意向の反映	多様な就業環境の整備	失業の不安がない社会づくり	安心できる周産期医療体制	地域に活力・魅力があること
	2.50	2.51	2.55	2.56	2.61
70歳以上	多様な就業環境の整備	失業の不安がない社会づくり	地域に活力・魅力があること	市町村行政に対する住民意向の反映	自主防災対策の充実
	2.65	2.65	2.72	2.74	2.78

(注) 網かけは、年齢にはあるが「県全体」の下位 5 項目にはない項目。

点数表記は小数第 2 位までだが、順位の決定は小数第 3 位以下も考慮している。

満足度下位 5 項目で、個別の年齢にはあるが「県全体」にはない項目は、「急病時に診てもらえる医療機関」（「30歳代」の第27位、「40歳代」の第28位）、「自主防災対策の充実」（「70歳以上」の第27位）となっています。

3 県民の生活に関する意識やニーズについて

3-1 買い物やサービスの利用について

①この1年間の県外での買い物（日用品を除く）回数

図表 この1年間の県外での買い物（日用品を除く）回数

（単数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別）

	対象者数	数1回 月に	11回 月に	13回 月に	半年に 1回	1年に 1回	していない	その他	無回答
県全体	2,685	251	397	503	429	316	723	26	40
	100.0%	9.3%	14.8%	18.7%	16.0%	11.8%	26.9%	1.0%	1.5%
地域別									
北部	1,290	134	194	244	217	134	338	12	17
	100.0%	10.4%	15.0%	18.9%	16.8%	10.4%	26.2%	0.9%	1.3%
西部	253	22	43	52	40	38	53	4	1
	100.0%	8.7%	17.0%	20.6%	15.8%	15.0%	20.9%	1.6%	0.4%
中部	659	58	101	125	101	77	188	3	6
	100.0%	8.8%	15.3%	19.0%	15.3%	11.7%	28.5%	0.5%	0.9%
東部	215	20	21	49	36	26	57	2	4
	100.0%	9.3%	9.8%	22.8%	16.7%	12.1%	26.5%	0.9%	1.9%
南東部	190	11	27	23	23	25	68	5	8
	100.0%	5.8%	14.2%	12.1%	12.1%	13.2%	35.8%	2.6%	4.2%
南西部	78	6	11	10	12	16	19	0	4
	100.0%	7.7%	14.1%	12.8%	15.4%	20.5%	24.4%	0.0%	5.1%
性別									
男性	1,186	111	156	218	191	142	341	11	16
	100.0%	9.4%	13.2%	18.4%	16.1%	12.0%	28.8%	0.9%	1.3%
女性	1,495	140	241	285	238	174	380	14	23
	100.0%	9.4%	16.1%	19.1%	15.9%	11.6%	25.4%	0.9%	1.5%
年齢別									
20歳代	192	51	56	41	16	10	16	2	0
	100.0%	26.6%	29.2%	21.4%	8.3%	5.2%	8.3%	1.0%	0.0%
30歳代	374	56	73	95	60	26	60	3	1
	100.0%	15.0%	19.5%	25.4%	16.0%	7.0%	16.0%	0.8%	0.3%
40歳代	470	50	84	103	89	48	92	3	1
	100.0%	10.6%	17.9%	21.9%	18.9%	10.2%	19.6%	0.6%	0.2%
50歳代	470	47	79	83	87	70	102	1	1
	100.0%	10.0%	16.8%	17.7%	18.5%	14.9%	21.7%	0.2%	0.2%
60歳代	640	32	64	112	97	88	232	6	9
	100.0%	5.0%	10.0%	17.5%	15.2%	13.8%	36.3%	0.9%	1.4%
70歳以上	535	15	41	68	80	74	219	10	28
	100.0%	2.8%	7.7%	12.7%	15.0%	13.8%	40.9%	1.9%	5.2%
婚姻状況別									
未婚	380	78	89	74	49	21	61	4	4
	100.0%	20.5%	23.4%	19.5%	12.9%	5.5%	16.1%	1.1%	1.1%
既婚	2,019	159	278	387	338	262	556	17	22
	100.0%	7.9%	13.8%	19.2%	16.7%	13.0%	27.5%	0.8%	1.1%
離婚・死別	272	14	30	38	40	32	101	4	13
	100.0%	5.1%	11.0%	14.0%	14.7%	11.8%	37.1%	1.5%	4.8%
ライフステージ別									
若者	192	51	56	41	16	10	16	2	0
	100.0%	26.6%	29.2%	21.4%	8.3%	5.2%	8.3%	1.0%	0.0%
夫婦	292	35	58	56	56	26	60	1	0
	100.0%	12.0%	19.9%	19.2%	19.2%	8.9%	20.5%	0.3%	0.0%
育児期	257	27	43	63	42	28	52	2	0
	100.0%	10.5%	16.7%	24.5%	16.3%	10.9%	20.2%	0.8%	0.0%
教育期前期	577	47	97	124	112	62	129	2	4
	100.0%	8.1%	16.8%	21.5%	19.4%	10.7%	22.4%	0.3%	0.7%
教育期後期	255	34	36	56	45	31	50	1	2
	100.0%	13.3%	14.1%	22.0%	17.6%	12.2%	19.6%	0.4%	0.8%
単身高齢者	98	5	7	14	14	10	38	1	9
	100.0%	5.1%	7.1%	14.3%	14.3%	10.2%	38.8%	1.0%	9.2%
高齢者夫婦	398	8	30	63	63	56	157	8	13
	100.0%	2.0%	7.5%	15.8%	15.8%	14.1%	39.4%	2.0%	3.3%
職業別									
農林漁業	91	4	12	14	13	15	32	0	1
	100.0%	4.4%	13.2%	15.4%	14.3%	16.5%	35.2%	0.0%	1.1%
自営業	267	35	36	52	41	30	66	4	3
	100.0%	13.1%	13.5%	19.5%	15.4%	11.2%	24.7%	1.5%	1.1%
正規社員等	597	89	105	136	109	50	103	4	1
	100.0%	14.9%	17.6%	22.8%	18.3%	8.4%	17.3%	0.7%	0.2%
非正規社員等	438	38	76	94	76	53	100	1	0
	100.0%	8.7%	17.4%	21.5%	17.4%	12.1%	22.8%	0.2%	0.0%
企業などの役員	60	7	12	10	15	6	8	0	2
	100.0%	11.7%	20.0%	16.7%	25.0%	10.0%	13.3%	0.0%	3.3%
家事専業・無職	1,054	45	122	172	156	139	381	13	26
	100.0%	4.3%	11.6%	16.3%	14.8%	13.2%	36.1%	1.2%	2.5%
学生・その他	137	32	26	22	17	15	22	1	2
	100.0%	23.4%	19.0%	16.1%	12.4%	10.9%	16.1%	0.7%	1.5%

（注）太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この１年間で、県外での日用品以外の品物の買い物やサービスの利用については、「していない」(26.9%) が最も多く、次いで「３ヶ月に１回」(18.7%)、「半年に１回」(16.0%) となっています。

■性別

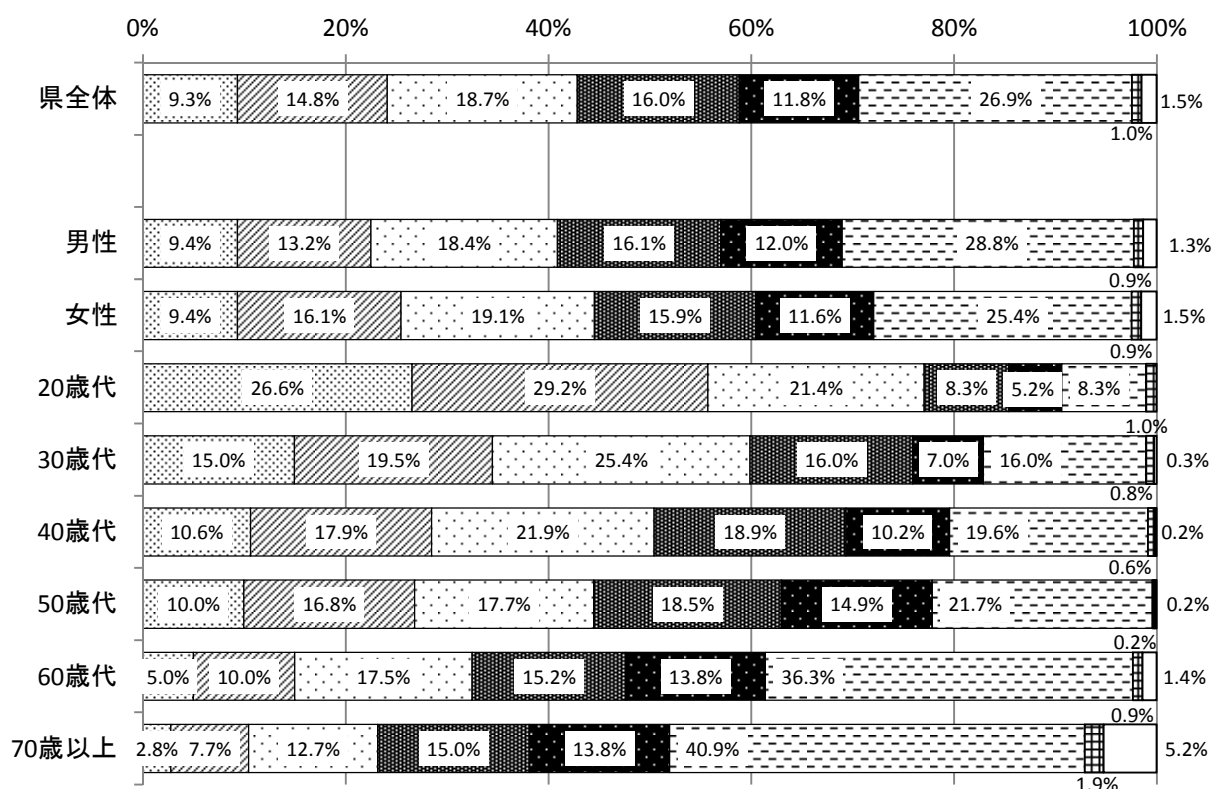
「男性」については、「していない」(28.8%) が最も多く、次いで「３ヶ月に１回」(18.4%)、「半年に１回」(16.1%) が多くなっています。

「女性」については、「していない」(25.4%) が最も多く、次いで「３ヶ月に１回」(19.1%)、「１ヶ月に１回」(16.1%) が多くなっています。

■年齢別

「50歳代」「60歳代」「70歳以上」では「していない」が、「30歳代」「40歳代」では「３ヶ月に１回」が、「20歳代」では「１ヶ月に１回」最も多く、若い年代ほど県外での買い物の回数が多くなっています。

「20歳代」については、「３ヶ月に１回」以上の割合が８割近くを占めています。一方で、「70歳以上」については、「していない」が４割を占めています。



■1ヶ月に数回 ■1ヶ月に1回 □3ヶ月に1回 ■半年に1回 ■1年に1回 □していない ■その他 □無回答

②日用品以外の品物を県外の店で買い物する理由

図表 県外での買い物（日用品を除く）をする理由

（複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別）

		対象者数	からブランド商品がある	か価格が安い物がある	奈良県にない商品がある	高機能、高品質の品があるから	品揃えが多いから	だお店の選択肢が豊富	る生活圏内にお店がある	ら流セの品の良いお店がある	る行きつけのお店がある	るながら買ったり、遊びながら	て県外へ通勤、通学しているから	その他	無回答
県全体		2,685 100.0%	203 7.6%	775 28.9%	685 25.5%	180 6.7%	980 36.5%	749 27.9%	145 5.4%	634 23.6%	314 11.7%	579 21.6%	209 7.8%	149 5.5%	373 13.9%
地域別	北部	1,290 100.0%	105 8.1%	371 28.8%	374 29.0%	86 6.7%	479 37.1%	393 30.5%	60 4.7%	322 25.0%	149 11.6%	261 20.2%	103 8.0%	65 5.0%	169 13.1%
	西部	253 100.0%	18 7.1%	62 24.5%	63 24.9%	13 5.1%	114 45.1%	78 30.8%	10 4.0%	66 26.1%	37 14.6%	63 24.9%	25 9.9%	10 4.0%	18 7.1%
	中部	659 100.0%	54 8.2%	180 27.3%	180 27.3%	43 6.5%	227 34.4%	177 26.9%	14 2.1%	154 23.4%	67 10.2%	141 21.4%	66 10.0%	37 5.6%	102 15.5%
	東部	215 100.0%	17 7.9%	62 28.8%	36 16.7%	24 11.2%	79 36.7%	49 22.8%	29 13.5%	52 24.2%	26 12.1%	51 23.7%	13 6.0%	17 7.9%	27 12.6%
	南東部	190 100.0%	7 3.7%	63 33.2%	26 13.7%	8 4.2%	59 31.1%	39 20.5%	13 6.8%	30 15.8%	25 13.2%	44 23.2%	2 1.1%	16 8.4%	44 23.2%
	南西部	78 100.0%	2 2.6%	37 47.4%	6 7.7%	6 7.7%	22 28.2%	13 16.7%	19 24.4%	10 12.8%	10 12.8%	19 24.4%	0 0.0%	4 5.1%	13 16.7%
	南西部	78 100.0%	2 2.6%	37 47.4%	6 7.7%	6 7.7%	22 28.2%	13 16.7%	19 24.4%	10 12.8%	10 12.8%	19 24.4%	0 0.0%	4 5.1%	13 16.7%
性別	男性	1,186 100.0%	94 7.9%	387 32.6%	311 26.2%	92 7.8%	419 35.3%	310 26.1%	76 6.4%	223 18.8%	139 11.7%	203 17.1%	124 10.5%	79 6.7%	149 12.6%
	女性	1,495 100.0%	109 7.3%	388 26.0%	373 24.9%	88 5.9%	561 37.5%	439 29.4%	69 4.6%	410 27.4%	175 11.7%	376 25.2%	85 5.7%	69 4.6%	222 14.8%
年齢別	20歳代	192 100.0%	29 15.1%	53 27.6%	73 38.0%	6 3.1%	73 38.0%	67 34.9%	8 4.2%	69 35.9%	32 16.7%	39 20.3%	32 16.7%	7 3.6%	6 3.1%
	30歳代	374 100.0%	38 10.2%	112 29.9%	138 36.9%	19 5.1%	158 42.2%	126 33.7%	15 4.0%	120 32.1%	36 9.6%	75 20.1%	36 9.6%	17 4.5%	18 4.8%
	40歳代	470 100.0%	36 7.7%	145 30.9%	141 30.0%	23 4.9%	185 39.4%	155 33.0%	23 4.9%	134 28.5%	42 8.9%	111 23.6%	48 10.2%	24 5.1%	39 8.3%
	50歳代	470 100.0%	47 10.0%	149 31.7%	126 26.8%	37 7.9%	188 40.0%	148 31.5%	31 6.6%	117 24.9%	43 9.1%	117 24.9%	44 9.4%	22 4.7%	42 8.9%
	60歳代	640 100.0%	36 5.6%	176 27.5%	120 18.8%	57 8.9%	236 36.9%	155 24.2%	33 5.2%	122 19.1%	89 13.9%	141 22.0%	41 6.4%	38 5.9%	109 17.0%
	70歳以上	535 100.0%	17 3.2%	139 26.0%	86 16.1%	38 7.1%	140 26.2%	98 18.3%	35 6.5%	72 13.5%	72 13.5%	96 17.9%	7 1.3%	40 7.5%	157 29.3%
	70歳以上	535 100.0%	17 3.2%	139 26.0%	86 16.1%	38 7.1%	140 26.2%	98 18.3%	35 6.5%	72 13.5%	72 13.5%	96 17.9%	7 1.3%	40 7.5%	157 29.3%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	42 11.1%	84 22.1%	125 32.9%	17 4.5%	152 40.0%	136 35.8%	22 5.8%	103 27.1%	53 13.9%	71 18.7%	62 16.3%	16 4.2%	32 8.4%
	既婚	2,019 100.0%	141 7.0%	626 31.0%	509 25.2%	151 7.5%	750 37.1%	551 27.3%	108 5.3%	483 23.9%	231 11.4%	443 21.9%	135 6.7%	113 5.6%	264 13.1%
	離婚・死別	272 100.0%	20 7.4%	61 22.4%	51 18.8%	12 4.4%	77 28.3%	62 22.8%	13 4.8%	46 16.9%	28 10.3%	62 22.8%	11 4.0%	17 6.3%	73 26.8%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	29 15.1%	53 27.6%	73 38.0%	6 3.1%	73 38.0%	67 34.9%	8 4.2%	69 35.9%	32 16.7%	39 20.3%	32 16.7%	7 3.6%	6 3.1%
	夫婦	292 100.0%	21 7.2%	85 29.1%	84 28.8%	26 8.9%	120 41.1%	92 31.5%	18 6.2%	73 25.0%	40 13.7%	80 27.4%	27 9.2%	18 6.2%	24 8.2%
	育児期	257 100.0%	28 10.9%	86 33.5%	91 35.4%	17 6.6%	94 36.6%	75 29.2%	14 5.4%	81 31.5%	29 11.3%	54 21.0%	17 6.6%	12 4.7%	16 6.2%
	教育期前期	577 100.0%	46 8.0%	189 32.8%	160 27.7%	25 4.3%	214 37.1%	172 29.8%	34 5.9%	166 28.8%	46 8.0%	119 20.6%	48 8.3%	31 5.4%	54 9.4%
	教育期後期	255 100.0%	27 10.6%	82 32.2%	71 27.8%	16 6.3%	93 36.5%	84 32.9%	12 4.7%	76 29.8%	29 11.4%	53 20.8%	26 10.2%	10 3.9%	22 8.6%
	単身高齢者	98 100.0%	6 6.1%	17 17.3%	18 18.4%	7 7.1%	26 26.5%	18 18.4%	3 3.1%	13 13.3%	8 8.2%	15 15.3%	1 1.0%	7 7.1%	35 35.7%
	高齢者夫婦	398 100.0%	14 3.5%	114 28.6%	61 15.3%	38 9.5%	110 27.6%	71 17.8%	19 4.8%	60 15.1%	55 13.8%	78 19.6%	13 3.3%	31 7.8%	98 24.6%
	高齢者夫婦	398 100.0%	14 3.5%	114 28.6%	61 15.3%	38 9.5%	110 27.6%	71 17.8%	19 4.8%	60 15.1%	55 13.8%	78 19.6%	13 3.3%	31 7.8%	98 24.6%
	高齢者夫婦	398 100.0%	14 3.5%	114 28.6%	61 15.3%	38 9.5%	110 27.6%	71 17.8%	19 4.8%	60 15.1%	55 13.8%	78 19.6%	13 3.3%	31 7.8%	98 24.6%
職業別	農林漁業	91 100.0%	2 2.2%	38 41.8%	14 15.4%	6 6.6%	30 33.0%	17 18.7%	11 12.1%	11 12.1%	14 15.4%	11 12.1%	0 0.0%	4 4.4%	17 18.7%
	自営業	267 100.0%	24 9.0%	83 31.1%	74 27.7%	23 8.6%	83 31.1%	76 28.5%	18 6.7%	64 24.0%	28 10.5%	66 24.7%	11 4.1%	16 6.0%	32 12.0%
	正規社員等	597 100.0%	65 10.9%	174 29.1%	204 34.2%	34 5.7%	234 39.2%	189 31.7%	33 5.5%	159 26.6%	66 11.1%	118 19.8%	116 19.4%	27 4.5%	35 5.9%
	非正規社員等	438 100.0%	34 7.8%	123 28.1%	123 28.1%	19 4.3%	181 41.3%	145 33.1%	21 4.8%	131 29.9%	43 9.8%	114 26.0%	35 8.0%	17 3.9%	40 9.1%
	企業などの役員	60 100.0%	9 15.0%	13 21.7%	18 30.0%	3 5.0%	22 36.7%	16 26.7%	2 3.3%	20 33.3%	8 13.3%	13 21.7%	11 18.3%	4 6.7%	3 5.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	55 5.2%	299 28.4%	218 20.7%	86 8.2%	375 35.6%	259 24.6%	46 4.4%	218 20.7%	135 12.8%	217 20.6%	12 1.1%	66 6.3%	215 20.4%
	学生・その他	137 100.0%	13 9.5%	38 27.7%	31 22.6%	7 5.1%	46 33.6%	44 32.1%	12 8.8%	23 16.8%	13 9.5%	31 22.6%	24 17.5%	11 8.0%	13 9.5%
	学生・その他	137 100.0%	13 9.5%	38 27.7%	31 22.6%	7 5.1%	46 33.6%	44 32.1%	12 8.8%	23 16.8%	13 9.5%	31 22.6%	24 17.5%	11 8.0%	13 9.5%

（注）太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

県外での日用品以外の品物の買い物やサービスを利用する理由については、「品揃えが多いから」(36.5%) が最も多く、次いで「価格が安いものがあるから」(28.9%)、「お店の選択肢が豊富だから」(27.9%) となっています。

■性別

「男性」については、「品揃えが多いから」(35.3%) が最も多く、次いで「価格が安いものがあるから」(32.6%)、「奈良県にない商品があるから」(26.2%) が多くなっています。

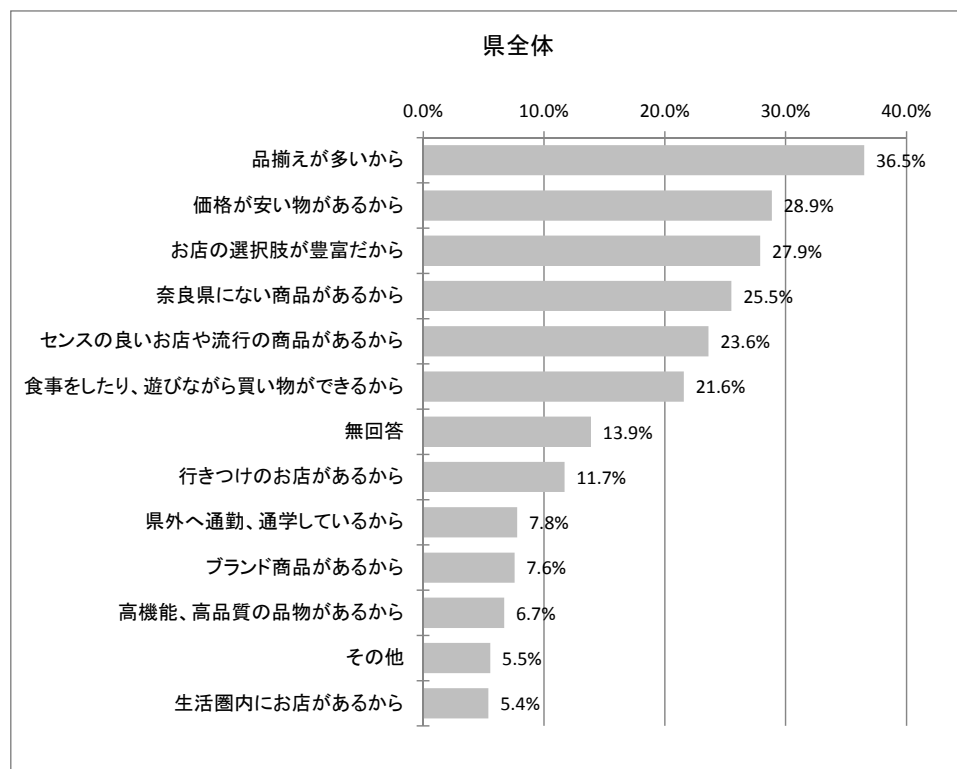
「女性」については、「品揃えが多いから」(37.5%) が最も多く、次いで「お店の選択肢が豊富だから」(29.4%)、「センスの良いお店や流行の商品があるから」(27.4%) が多くなっています。

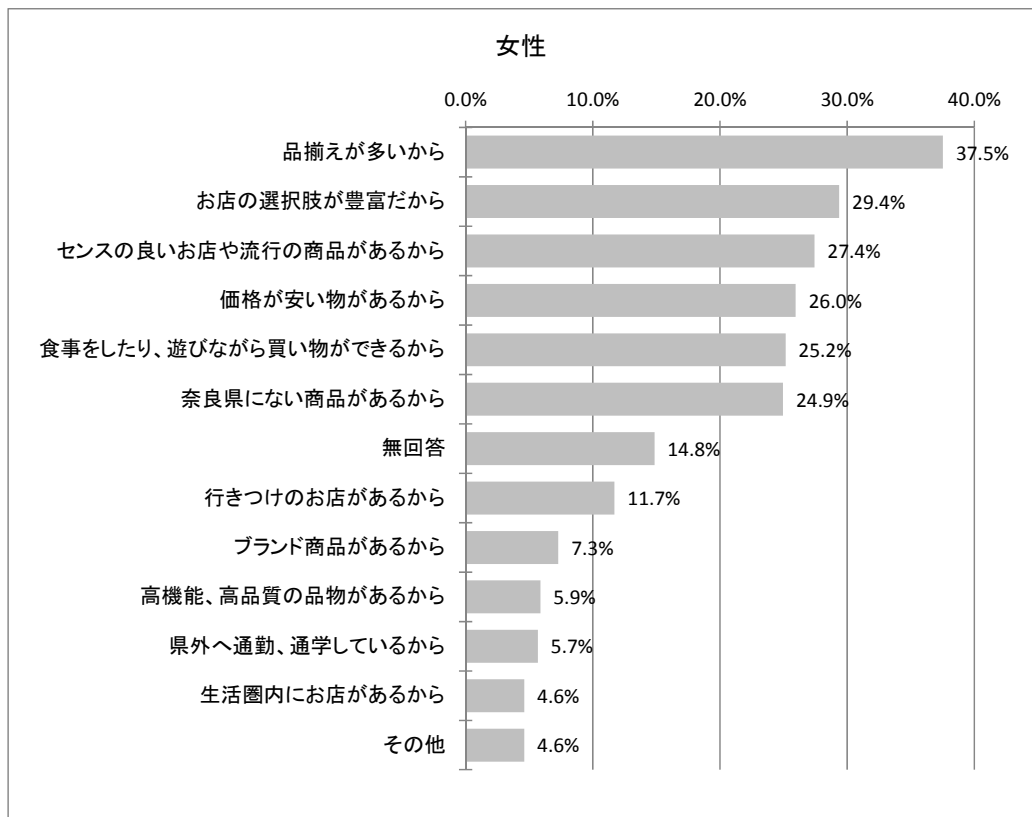
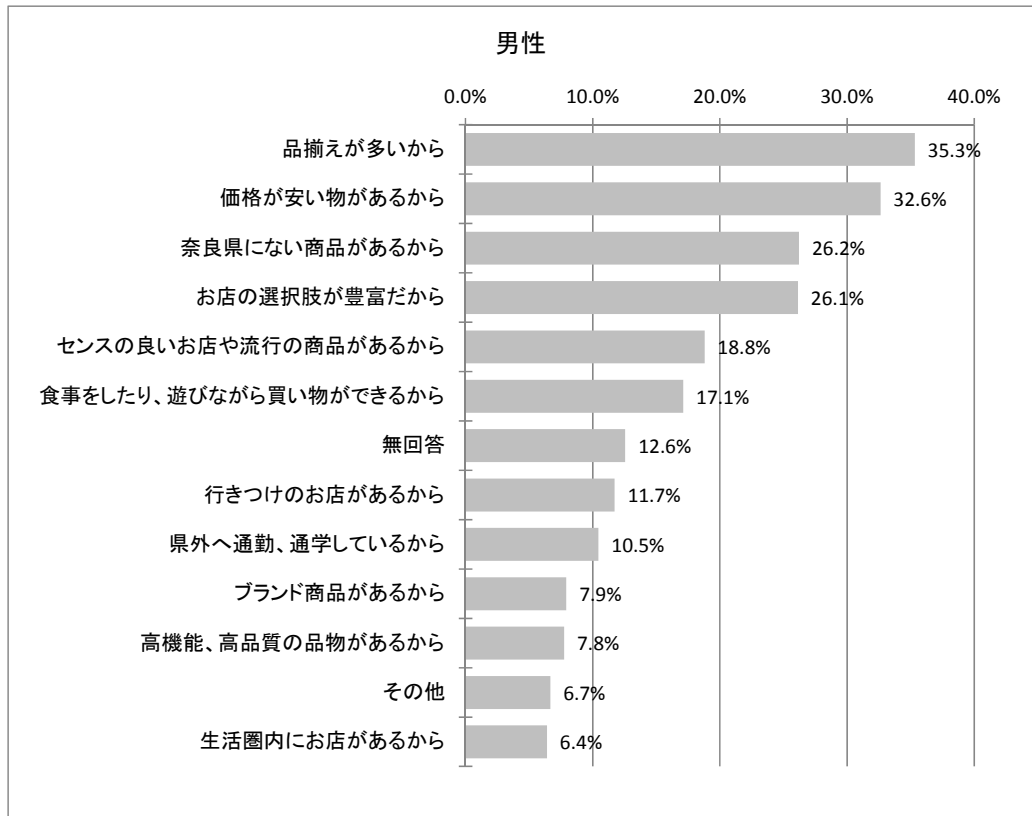
■年齢別

「20歳代」から「60歳代」まで共通して、「品揃えが多いから」が最も多く、いずれの年代でも35%以上となっています。ただし、「20歳代」については、「奈良県にない商品があるから」(38.0%) も「品揃えが多いから」と同じ割合であり、最も多くなっています。

「40歳代」から「60歳代」までで2番目、3番目に多いのが「価格が安いものがあるから」、「お店の選択肢が豊富だから」であるのに対して、「20歳代」では「センスの良いお店や流行の商品があるから」(35.9%)、「お店の選択肢が豊富だから」(34.9%)であり、「30歳代」では「奈良県にない商品があるから」(36.9%)、「お店の選択肢が豊富だから」(33.7%)です。

「70歳代」については、「無回答」(29.3%) が最も多く、次いで「品揃えが多いから」(26.2%)、「価格が安いものがあるから」(26.0%) となっています。





③日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度の変化

図表 日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度の変化

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	増えた	やや増えた	変わらない	やや減った	減った	わからない	無回答
県全体		2,685 100.0%	123 4.6%	214 8.0%	1,438 53.6%	207 7.7%	399 14.9%	153 5.7%	151 5.6%
地域別	北部	1,290 100.0%	55 4.3%	108 8.4%	725 56.2%	108 8.4%	178 13.8%	49 3.8%	67 5.2%
	西部	253 100.0%	16 6.3%	18 7.1%	136 53.8%	22 8.7%	40 15.8%	16 6.3%	5 2.0%
	中部	659 100.0%	33 5.0%	49 7.4%	344 52.2%	46 7.0%	106 16.1%	49 7.4%	32 4.9%
	東部	215 100.0%	12 5.6%	22 10.2%	97 45.1%	17 7.9%	34 15.8%	13 6.0%	20 9.3%
	南東部	190 100.0%	6 3.2%	9 4.7%	97 51.1%	7 3.7%	32 16.8%	17 8.9%	22 11.6%
	南西部	78 100.0%	1 1.3%	8 10.3%	39 50.0%	7 9.0%	9 11.5%	9 11.5%	5 6.4%
		1,186 100.0%	49 4.1%	92 7.8%	672 56.7%	74 6.2%	165 13.9%	78 6.6%	56 4.7%
性別	男性	1,495 100.0%	74 4.9%	122 8.2%	765 51.2%	133 8.9%	232 15.5%	75 5.0%	94 6.3%
	女性								
年齢別	20歳代	192 100.0%	23 12.0%	30 15.6%	93 48.4%	15 7.8%	20 10.4%	9 4.7%	2 1.0%
	30歳代	374 100.0%	17 4.5%	41 11.0%	207 55.3%	34 9.1%	57 15.2%	17 4.5%	1 0.3%
	40歳代	470 100.0%	35 7.4%	43 9.1%	302 64.3%	22 4.7%	39 8.3%	25 5.3%	4 0.9%
	50歳代	470 100.0%	21 4.5%	42 8.9%	281 59.8%	34 7.2%	59 12.6%	20 4.3%	13 2.8%
	60歳代	640 100.0%	18 2.8%	33 5.2%	321 50.2%	62 9.7%	124 19.4%	43 6.7%	39 6.1%
	70歳以上	535 100.0%	9 1.7%	25 4.7%	231 43.2%	40 7.5%	100 18.7%	39 7.3%	91 17.0%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	31 8.2%	46 12.1%	204 53.7%	29 7.6%	40 10.5%	19 5.0%	11 2.9%
	既婚	2,019 100.0%	79 3.9%	152 7.5%	1,093 54.1%	160 7.9%	318 15.8%	114 5.6%	103 5.1%
	離婚・死別	272 100.0%	12 4.4%	15 5.5%	140 51.5%	17 6.3%	38 14.0%	19 7.0%	31 11.4%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	23 12.0%	30 15.6%	93 48.4%	15 7.8%	20 10.4%	9 4.7%	2 1.0%
	夫婦	292 100.0%	14 4.8%	22 7.5%	165 56.5%	29 9.9%	40 13.7%	15 5.1%	7 2.4%
	育児期	257 100.0%	11 4.3%	18 7.0%	151 58.8%	15 5.8%	49 19.1%	11 4.3%	2 0.8%
	教育期前期	577 100.0%	32 5.5%	55 9.5%	335 58.1%	33 5.7%	66 11.4%	36 6.2%	20 3.5%
	教育期後期	255 100.0%	20 7.8%	31 12.2%	155 60.8%	13 5.1%	19 7.5%	10 3.9%	7 2.7%
	単身高齢者	98 100.0%	2 2.0%	3 3.1%	49 50.0%	5 5.1%	13 13.3%	7 7.1%	19 19.4%
	高齢者夫婦	398 100.0%	6 1.5%	18 4.5%	173 43.5%	35 8.8%	88 22.1%	27 6.8%	51 12.8%
職業別	農林漁業	91 100.0%	1 1.1%	9 9.9%	51 56.0%	6 6.6%	13 14.3%	5 5.5%	6 6.6%
	自営業	267 100.0%	11 4.1%	21 7.9%	141 52.8%	25 9.4%	37 13.9%	21 7.9%	11 4.1%
	正規社員等	597 100.0%	40 6.7%	54 9.0%	371 62.1%	37 6.2%	64 10.7%	28 4.7%	3 0.5%
	非正規社員等	438 100.0%	20 4.6%	39 8.9%	258 58.9%	34 7.8%	52 11.9%	25 5.7%	10 2.3%
	企業などの役員	60 100.0%	5 8.3%	7 11.7%	35 58.3%	3 5.0%	7 11.7%	1 1.7%	2 3.3%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	33 3.1%	65 6.2%	504 47.8%	87 8.3%	204 19.4%	60 5.7%	101 9.6%
	学生・その他	137 100.0%	12 8.8%	18 13.1%	65 47.4%	12 8.8%	15 10.9%	8 5.8%	7 5.1%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度の変化については、「変わらない」(53.6%)が最も多く、次いで「減った」(14.9%)、「やや増えた」(8.0%)となっています。

■性別

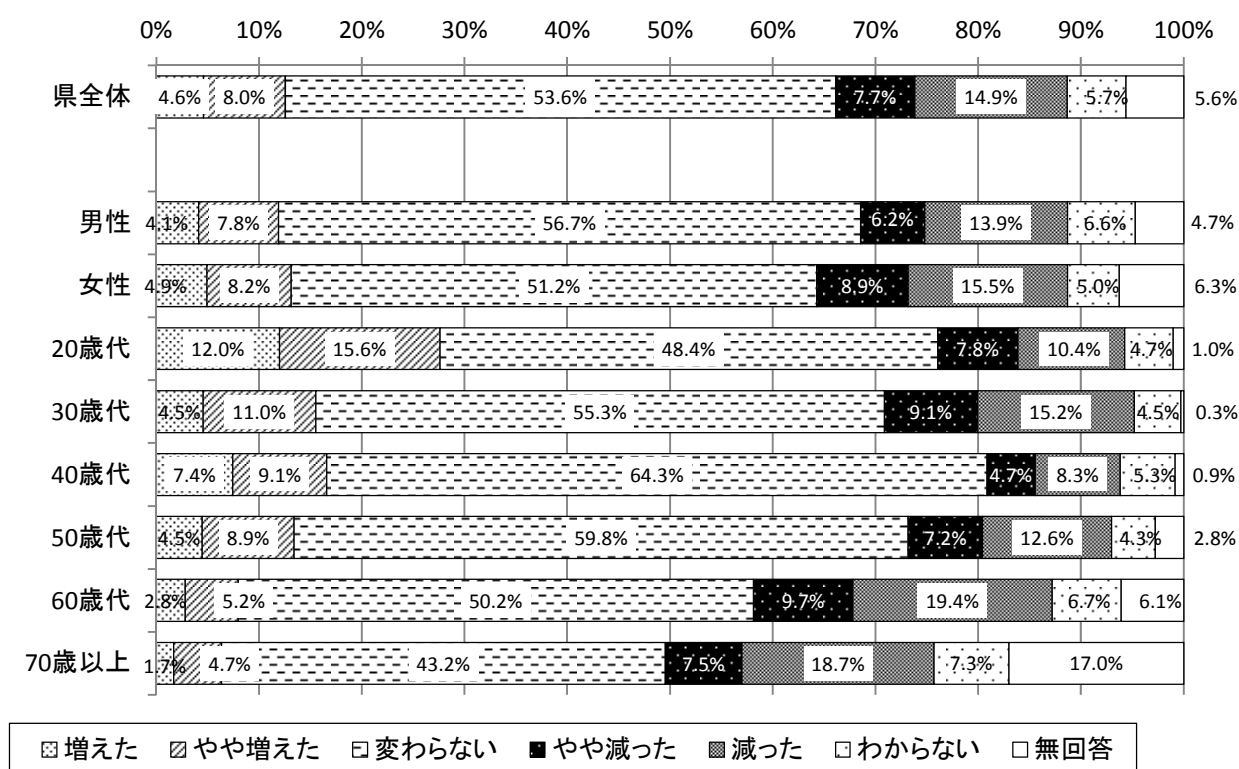
「男性」については、「変わらない」(56.7%)が最も多く、次いで「減った」(13.9%)、「やや増えた」(7.8%)となっています。

「女性」については、「変わらない」(51.2%)が最も多く、次いで「減った」(15.5%)、「やや減った」(8.9%)となっています。

■年齢別

全ての年齢層において、「変わらない」が最も多く、半数近くを占めています。

「増えた」「やや増えた」を合わせると、「20歳代」(27.6%)、「30歳代」(15.5%)、「40歳代」(16.5%)、「50歳代」(13.4%)、「60歳代」(8.0%)、「70歳以上」(6.4%)であり、若い年齢層ほど増えた傾向が強くなっています。



④日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度が変化した理由

図表 日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度が変化した理由

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

	対象者数	県外に新しいお店ができたから	県外にお気に入りのお店を見つけたから	県内で買物したから	県内では欲しい品物が買えないから	県外へ通勤、通学するようになったから	自由な時間が増え、県外へ出かけやすくなったから	県内に新しいお店ができたから	県内でも買いたい品物が買えるから	県外から通勤、通学するようになったから	自由な時間が増え、県外へ出かけにくくなったから	県外へ行く交通費を節約したいから	その他	無回答
県全体	942	63	53	14	116	23	34	140	99	8	138	101	72	81
	100.0%	6.7%	5.6%	1.5%	12.3%	2.4%	3.6%	14.9%	10.5%	0.8%	14.6%	10.7%	7.6%	8.6%
地域別	北部	451	31	31	5	57	10	17	51	4	61	48	36	39
	西部	96	9	6	1	12	1	4	5	1	15	17	7	4
		100.0%	9.4%	6.3%	1.0%	12.5%	1.0%	4.2%	5.2%	1.0%	15.6%	17.7%	7.3%	4.2%
	中部	232	9	10	6	29	10	7	23	1	32	21	18	25
	東部	84	6	3	1	12	1	4	7	1	16	8	4	9
		100.0%	7.1%	3.6%	1.2%	14.3%	1.2%	4.8%	8.3%	1.2%	19.0%	9.5%	4.8%	10.7%
	南東部	54	5	1	1	3	1	2	13	1	8	3	3	4
性別		100.0%	9.3%	1.9%	1.9%	5.6%	1.9%	3.7%	24.1%	1.9%	14.8%	5.6%	5.6%	7.4%
	南西部	25	3	2	0	3	0	0	3	0	6	4	4	0
		100.0%	12.0%	8.0%	0.0%	12.0%	0.0%	0.0%	12.0%	0.0%	24.0%	16.0%	16.0%	0.0%
	男性	380	27	16	7	53	12	10	39	7	47	41	28	34
		100.0%	7.1%	4.2%	1.8%	13.9%	3.2%	2.6%	10.3%	1.8%	12.4%	10.8%	7.4%	8.9%
	女性	560	36	37	7	63	11	24	60	1	90	60	43	47
		100.0%	6.4%	6.6%	1.3%	11.3%	2.0%	4.3%	10.7%	0.2%	16.1%	10.7%	7.7%	8.4%
年齢別	20歳代	88	10	8	1	16	9	3	10	2	7	6	5	8
		100.0%	11.4%	9.1%	1.1%	18.2%	10.2%	3.4%	11.4%	2.3%	8.0%	6.8%	5.7%	9.1%
	30歳代	149	14	7	1	23	3	5	17	7	1	14	15	7
		100.0%	9.4%	4.7%	0.7%	15.4%	2.0%	3.4%	11.4%	4.7%	0.7%	9.4%	10.1%	4.7%
	40歳代	138	15	17	4	25	4	6	14	7	0	8	1	13
		100.0%	10.9%	12.3%	2.9%	18.1%	2.9%	4.3%	10.1%	5.1%	0.0%	5.8%	0.7%	9.4%
	50歳代	156	8	6	2	30	5	6	26	7	4	11	15	16
婚姻状況別		100.0%	5.1%	3.8%	1.3%	19.2%	3.2%	3.8%	16.7%	4.5%	2.6%	7.1%	9.6%	10.3%
	60歳代	237	10	9	3	13	1	10	53	0	29	35	19	18
		100.0%	4.2%	3.8%	1.3%	5.5%	0.4%	4.2%	22.4%	0.0%	12.2%	14.8%	8.0%	7.6%
	70歳以上	174	6	6	3	9	1	4	20	39	0	27	17	19
		100.0%	3.4%	3.4%	1.7%	5.2%	0.6%	2.3%	11.5%	22.4%	0.0%	15.5%	9.8%	10.9%
	未婚	146	14	11	1	26	12	3	16	5	4	15	14	13
		100.0%	9.6%	7.5%	0.7%	17.8%	8.2%	2.1%	11.0%	3.4%	2.7%	10.3%	9.6%	8.9%
ライフステージ別	既婚	709	43	35	10	81	9	28	117	78	4	113	79	60
		100.0%	6.1%	4.9%	1.4%	11.4%	1.3%	3.9%	16.5%	11.0%	0.6%	15.9%	11.1%	8.5%
	離婚・死別	81	6	7	3	9	2	3	6	16	0	9	7	6
		100.0%	7.4%	8.6%	3.7%	11.1%	2.5%	3.7%	7.4%	19.8%	0.0%	11.1%	8.6%	7.4%
	若者	88	10	8	1	16	9	3	10	2	3	6	5	8
		100.0%	11.4%	9.1%	1.1%	18.2%	10.2%	3.4%	11.4%	2.3%	3.4%	6.8%	5.7%	9.1%
	夫婦	105	6	3	2	17	1	4	21	8	1	16	7	8
職業別		100.0%	5.7%	2.9%	1.9%	16.2%	1.0%	3.8%	20.0%	7.6%	1.0%	15.2%	6.7%	7.6%
	育児期	93	5	7	1	7	1	4	14	6	0	3	5	5
		100.0%	5.4%	7.5%	1.1%	7.5%	1.1%	4.3%	15.1%	6.5%	0.0%	3.2%	5.4%	5.4%
	教育期前期	183	19	19	4	23	3	8	26	14	1	13	8	13
		100.0%	10.4%	10.4%	2.2%	12.6%	1.6%	4.4%	14.2%	7.7%	0.5%	7.1%	4.4%	7.1%
	教育期後期	83	7	10	1	19	5	7	7	4	0	6	3	6
		100.0%	8.4%	12.0%	1.2%	22.9%	6.0%	8.4%	8.4%	4.8%	0.0%	7.2%	3.6%	7.2%
職業別	単身高齢者	23	0	1	0	3	1	1	2	6	0	6	2	1
		100.0%	0.0%	4.3%	0.0%	13.0%	4.3%	4.3%	8.7%	26.1%	0.0%	26.1%	8.7%	4.3%
	高齢者夫婦	148	4	5	2	5	0	3	24	33	0	23	10	18
		100.0%	2.7%	3.4%	1.4%	3.4%	0.0%	2.0%	16.2%	22.3%	0.0%	15.5%	6.8%	12.2%
	農林漁業	29	4	1	0	3	0	1	4	6	0	4	1	2
		100.0%	13.8%	3.4%	0.0%	10.3%	0.0%	3.4%	13.8%	20.7%	0.0%	13.8%	3.4%	6.9%
	自営業	94	8	4	3	13	1	1	13	10	1	10	8	5
職業別		100.0%	8.5%	4.3%	3.2%	13.8%	1.1%	1.1%	13.8%	10.6%	1.1%	10.6%	8.5%	5.3%
	正規社員等	195	12	14	3	40	11	7	28	6	4	8	13	18
		100.0%	6.2%	7.2%	1.5%	20.5%	5.6%	3.6%	14.4%	3.1%	2.1%	4.1%	6.7%	9.2%
	非正規社員等	144	13	11	0	18	2	8	24	10	1	17	7	12
		100.0%	9.0%	7.6%	0.0%	12.5%	1.4%	5.6%	16.7%	6.9%	0.7%	11.8%	4.9%	8.3%
	企業などの役員	22	1	3	1	4	1	1	2	0	1	1	1	2
		100.0%	4.5%	13.6%	4.5%	18.2%	4.5%	4.5%	9.1%	0.0%	4.5%	4.5%	4.5%	9.1%
職業別	家事専業・無職	389	18	16	5	31	1	15	64	62	1	57	34	31
		100.0%	4.6%	4.1%	1.3%	8.0%	0.3%	3.9%	16.5%	15.9%	0.3%	14.7%	8.7%	8.0%
職業別	学生・その他	57	7	4	1	6	7	1	5	3	0	5	5	8
		100.0%	12.3%	7.0%	1.8%	10.5%	12.3%	1.8%	8.8%	5.3%	0.0%	8.8%	8.8%	14.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度が変化した理由については、「県外に新しいお店やショッピングモールができたから」(14.9%)が最も多く、次いで「自由な時間が減って、県外へ出かけにくくなったから」(14.6%)、「県内では欲しい品物が買えないから」(12.3%)となっており、上位3項目の内2項目が減った理由となっています。

■性別

「男性」については、「県外に新しいお店やショッピングモールができたから」(14.9%)が最も多く、次いで「県内では欲しい品物が買えないから」(14.6%)、「自由な時間が減って、県外へ出かけにくくなったから」(12.4%)となっており、上位3項目の内2項目が減った理由となっています。

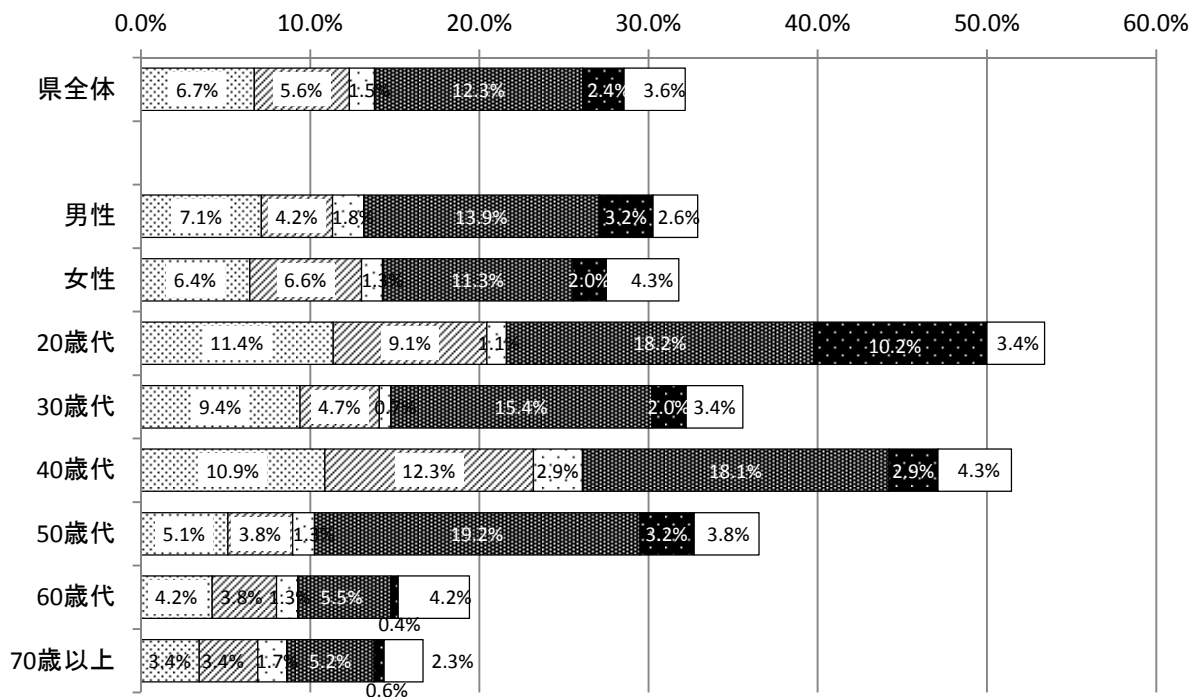
「女性」については、「自由な時間が減って、県外へ出かけにくくなったから」(16.1%)が最も多く、次いで「県内に新しいお店やショッピングモールができたから」(14.5%)、「県内では欲しい品物が買えないから」(11.3%)となっており、上位3項目の内2項目が減った理由となっています。

■年齢別

「20歳代」「40歳代」「50歳代」では「県内では欲しい品物が買えないから」が、「30歳代」では「自由な時間が減って、県外へ出かけにくくなったから」が、「60歳代」では「県内に新しいお店やショッピングモールができたから」が、「70歳以上」では「県内でも買いたい品物が買えるから」が最も多くなっています。

「20歳代」「40歳代」については、上位3項目の内2項目が増えた理由となっています。「30歳代」「50歳代」については、上位3項目の内2項目が減った理由となっています。「60歳代」「70歳以上」については、上位3項目全てが減った理由となっています。

図表 日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度が増えた理由



□ 県外に新しいお店やショッピングモールができたから

□ 県内で買っていたお店が無くなったから

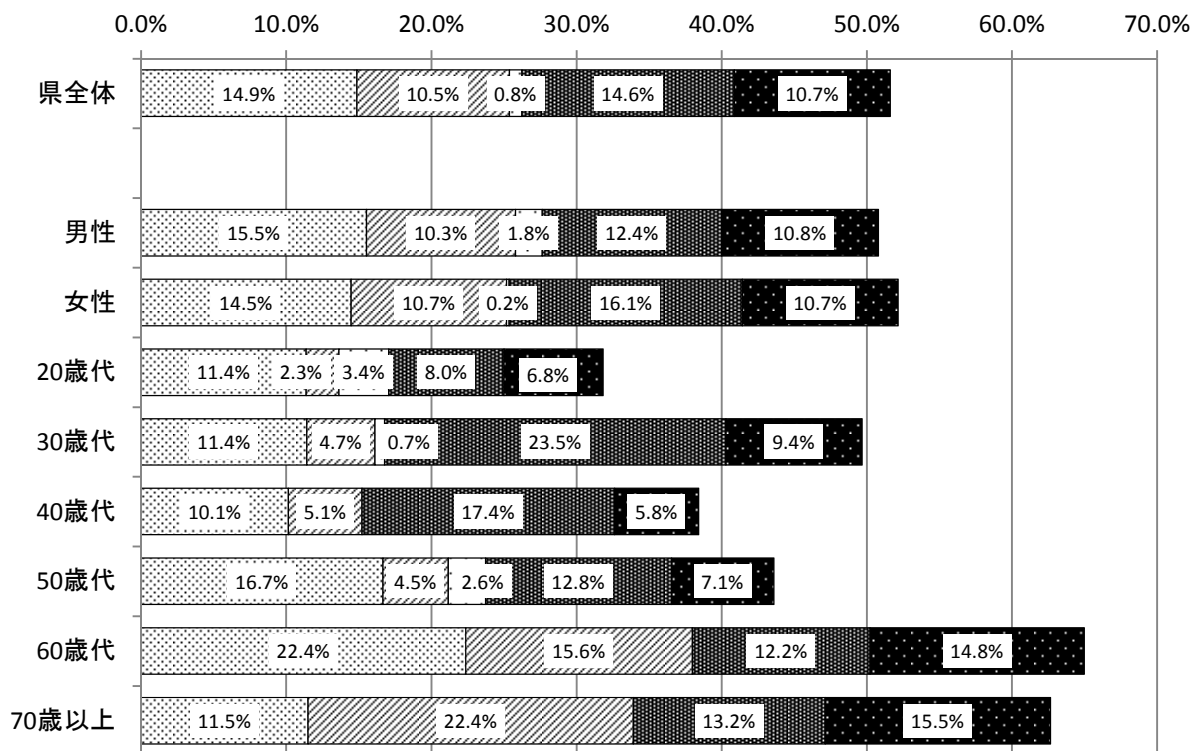
■ 県外へ通勤、通学するようになったから

▨ 県外にお気に入りのお店を見つけたから

■ 県内では欲しい品物が買えないから

□ 自由な時間が増え、県外へ出かけやすくなったから

図表 日用品以外の品物を県外の店で買い物する頻度が減った理由



▨ 県内に新しいお店やショッピングモールができたから

▩ 県内でも買いたい品物が買えるから

□ 県外から通勤、通学するようになったから

▧ 自由な時間が減って、県外へ出かけにくくなったから

■ 県外へ行く交通費を節約したいから

⑤この1年間での通信販売の利用頻度

図表 この1年間での通信販売の利用頻度

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	よく利用する	時々利用する	利用したことがない	無回答
県全体		2,685 100.0%	544 20.3%	1,445 53.8%	622 23.2%	74 2.8%
地域別	北部	1,290 100.0%	264 20.5%	716 55.5%	277 21.5%	33 2.6%
	西部	253 100.0%	57 22.5%	143 56.5%	51 20.2%	2 0.8%
	中部	659 100.0%	131 19.9%	348 52.8%	170 25.8%	10 1.5%
	東部	215 100.0%	41 19.1%	106 49.3%	57 26.5%	11 5.1%
	南東部	190 100.0%	40 21.1%	97 51.1%	41 21.6%	12 6.3%
	南西部	78 100.0%	11 14.1%	35 44.9%	26 33.3%	6 7.7%
	男女別	1,186 100.0%	213 18.0%	605 51.0%	341 28.8%	27 2.3%
性別	女性	1,495 100.0%	330 22.1%	839 56.1%	281 18.8%	45 3.0%
年齢別	20歳代	192 100.0%	50 26.0%	105 54.7%	35 18.2%	2 1.0%
	30歳代	374 100.0%	126 33.7%	198 52.9%	49 13.1%	1 0.3%
	40歳代	470 100.0%	134 28.5%	270 57.4%	60 12.8%	6 1.3%
	50歳代	470 100.0%	100 21.3%	280 59.6%	83 17.7%	7 1.5%
	60歳代	640 100.0%	85 13.3%	359 56.1%	182 28.4%	14 2.2%
	70歳以上	535 100.0%	49 9.2%	232 43.4%	211 39.4%	43 8.0%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	81 21.3%	192 50.5%	97 25.5%	10 2.6%
	既婚	2,019 100.0%	422 20.9%	1,116 55.3%	444 22.0%	37 1.8%
	離婚・死別	272 100.0%	40 14.7%	134 49.3%	78 28.7%	20 7.4%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	50 26.0%	105 54.7%	35 18.2%	2 1.0%
	夫婦	292 100.0%	66 22.6%	172 58.9%	51 17.5%	3 1.0%
	育児期	257 100.0%	96 37.4%	143 55.6%	16 6.2%	2 0.8%
	教育期前期	577 100.0%	170 29.5%	320 55.5%	74 12.8%	13 2.3%
	教育期後期	255 100.0%	55 21.6%	154 60.4%	39 15.3%	7 2.7%
	単身高齢者	98 100.0%	9 9.2%	46 46.9%	33 33.7%	10 10.2%
	高齢者夫婦	398 100.0%	38 9.5%	191 48.0%	152 38.2%	17 4.3%
職業別	農林漁業	91 100.0%	10 11.0%	52 57.1%	26 28.6%	3 3.3%
	自営業	267 100.0%	64 24.0%	155 58.1%	46 17.2%	2 0.7%
	正規社員等	597 100.0%	161 27.0%	341 57.1%	91 15.2%	4 0.7%
	非正規社員等	438 100.0%	103 23.5%	246 56.2%	84 19.2%	5 1.1%
	企業などの役員	60 100.0%	15 25.0%	29 48.3%	15 25.0%	1 1.7%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	158 15.0%	535 50.8%	316 30.0%	45 4.3%
	学生・その他	137 100.0%	28 20.4%	70 51.1%	35 25.5%	4 2.9%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間での通信販売の利用頻度については、「時々利用する」(53.8%)が最も多く、次いで「利用したことがない」(23.2%)となっています。

■性別

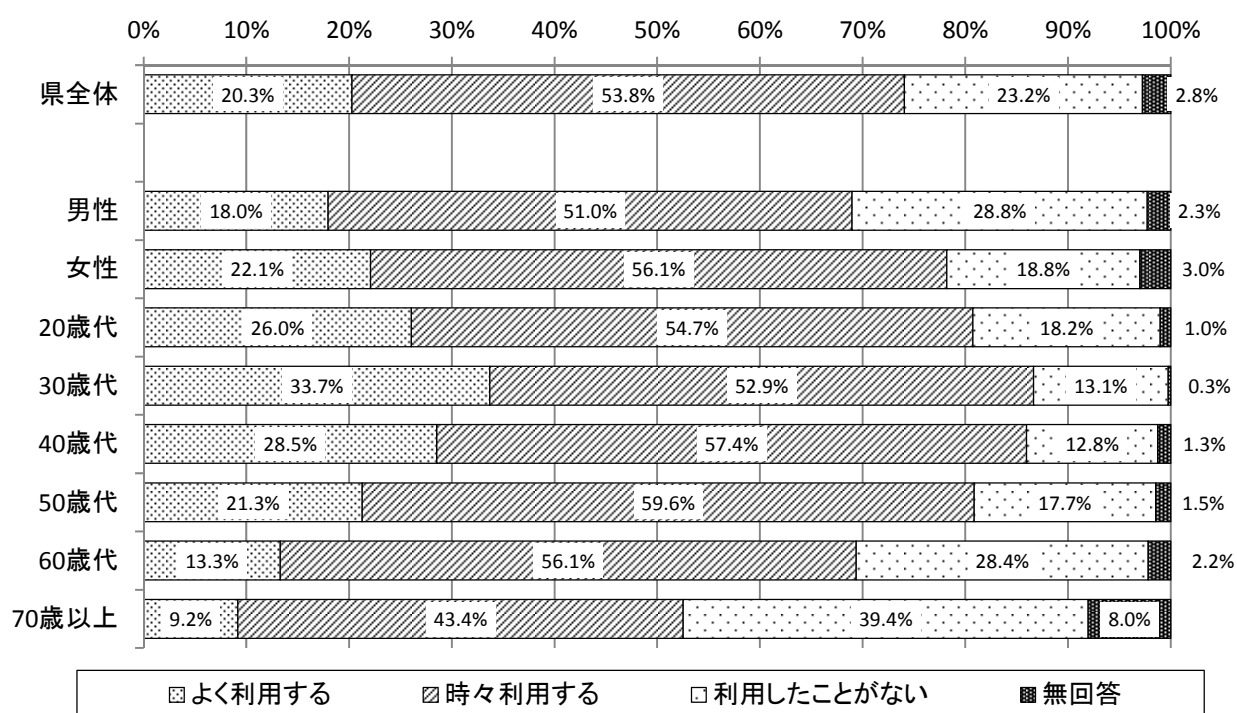
「男性」については、「時々利用する」(51.0%)が最も多く、次いで「利用したことがない」(28.8%)となっています。

「女性」については、「時々利用する」(56.1%)が最も多く、次いで「よく利用する」(22.1%)となっています。

■年齢別

全ての年齢層で、「時々利用する」が最も多くなっています。

次いで「20歳代」から「50歳代」までは「よく利用する」が多く、「60歳代」「70歳以上」は「利用したことがない」が多くなっています。



⑥この1年間での利用した通信販売の種類

図表 この1年間での利用した通信販売の種類

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

	対象者数	カタログ	ネットスーパー	ネットのオンライン	折新聞、雑誌の広告、	テレビ、ラジオ	ダイレクトメール	その他	無回答
県全体	1,989 100.0%	1,057 53.1%	82 4.1%	1,056 53.1%	403 20.3%	391 19.7%	199 10.0%	24 1.2%	29 1.5%
地域別	北部	980 100.0%	493 50.3%	59 6.0%	555 56.6%	193 19.7%	189 19.3%	95 9.7%	11 1.1%
	西部	201 100.0%	104 51.7%	5 2.5%	113 56.2%	46 22.9%	45 22.4%	26 12.9%	0 0.0%
	中部	479 100.0%	251 52.4%	14 2.9%	272 56.8%	83 17.3%	71 14.8%	45 9.4%	8 1.7%
	東部	147 100.0%	92 62.6%	1 0.7%	59 40.1%	41 27.9%	37 25.2%	15 10.2%	2 1.4%
	南東部	136 100.0%	93 68.4%	3 2.2%	38 27.9%	30 22.1%	37 27.2%	14 10.3%	2 1.5%
	南西部	46 100.0%	24 52.2%	0 0.0%	19 41.3%	10 21.7%	12 26.1%	4 8.7%	1 2.2%
	南東部	46 100.0%	24 52.2%	0 0.0%	19 41.3%	10 21.7%	12 26.1%	4 8.7%	1 2.2%
性別	男性	819 100.0%	332 40.5%	39 4.8%	488 59.6%	164 20.0%	165 20.1%	76 9.3%	9 1.1%
	女性	1,168 100.0%	723 61.9%	43 3.7%	568 48.6%	239 20.5%	226 19.3%	123 10.5%	15 1.3%
年齢別	20歳代	155 100.0%	48 31.0%	6 3.9%	136 87.7%	6 3.9%	6 3.9%	5 3.2%	2 1.3%
	30歳代	324 100.0%	164 50.6%	27 8.3%	252 77.8%	16 4.9%	23 7.1%	17 5.2%	2 0.6%
	40歳代	404 100.0%	197 48.8%	17 4.2%	294 72.8%	47 11.6%	45 11.1%	22 5.4%	6 1.5%
	50歳代	380 100.0%	215 56.6%	16 4.2%	215 56.6%	73 19.2%	90 23.7%	32 8.4%	5 1.3%
	60歳代	443 100.0%	266 60.0%	11 2.5%	130 29.3%	153 34.5%	142 32.1%	72 16.3%	6 1.4%
	70歳以上	282 100.0%	166 58.9%	5 1.8%	29 10.3%	107 37.9%	85 30.1%	51 18.1%	3 1.1%
	70歳以上	282 100.0%	166 58.9%	5 1.8%	29 10.3%	107 37.9%	85 30.1%	51 18.1%	3 1.1%
婚姻状況別	未婚	273 100.0%	100 36.6%	8 2.9%	205 75.1%	25 9.2%	27 9.9%	14 5.1%	1 0.4%
	既婚	1,538 100.0%	855 55.6%	66 4.3%	801 52.1%	334 21.7%	315 20.5%	162 10.5%	20 1.3%
	離婚・死別	174 100.0%	100 57.5%	8 4.6%	50 28.7%	41 23.6%	47 27.0%	23 13.2%	3 1.7%
ライフステージ別	若者	155 100.0%	48 31.0%	6 3.9%	136 87.7%	6 3.9%	6 3.9%	5 3.2%	2 1.3%
	夫婦	238 100.0%	139 58.4%	5 2.1%	137 57.6%	45 18.9%	39 16.4%	26 10.9%	2 0.8%
	育児期	239 100.0%	130 54.4%	27 11.3%	184 77.0%	20 8.4%	26 10.9%	9 3.8%	3 1.3%
	教育期前期	490 100.0%	258 52.7%	27 5.5%	328 66.9%	60 12.2%	70 14.3%	28 5.7%	3 0.6%
	教育期後期	209 100.0%	117 56.0%	10 4.8%	129 61.7%	41 19.6%	47 22.5%	17 8.1%	1 0.5%
	単身高齢者	55 100.0%	26 47.3%	2 3.6%	3 5.5%	18 32.7%	19 34.5%	9 16.4%	1 1.8%
	高齢者夫婦	229 100.0%	135 59.0%	3 1.3%	42 18.3%	91 39.7%	69 30.1%	44 19.2%	5 2.2%
	高齢者夫婦	229 100.0%	135 59.0%	3 1.3%	42 18.3%	91 39.7%	69 30.1%	44 19.2%	5 2.2%
職業別	農林漁業	61 100.0%	37 60.7%	1 1.6%	15 24.6%	24 39.3%	18 29.5%	5 8.2%	1 1.6%
	自営業	219 100.0%	108 49.3%	9 4.1%	120 54.8%	42 19.2%	41 18.7%	21 9.6%	1 0.5%
	正規社員等	502 100.0%	218 43.4%	35 7.0%	381 75.9%	55 11.0%	60 12.0%	29 5.8%	4 0.8%
	非正規社員等	349 100.0%	202 57.9%	16 4.6%	204 58.5%	54 15.5%	63 18.1%	30 8.6%	6 1.7%
	企業などの役員	44 100.0%	22 50.0%	1 2.3%	26 59.1%	7 15.9%	18 40.9%	7 15.9%	0 0.0%
	家事専業・無職	694 100.0%	415 59.8%	19 2.7%	247 35.6%	202 29.1%	167 24.1%	97 14.0%	9 1.3%
	学生・その他	98 100.0%	41 41.8%	0 0.0%	58 59.2%	12 12.2%	18 18.4%	9 9.2%	3 3.1%
	学生・その他	98 100.0%	41 41.8%	0 0.0%	58 59.2%	12 12.2%	18 18.4%	9 9.2%	3 3.1%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間で利用した通信販売の種類については、「カタログ」(53.1%)が最も多く、次いで「ネットのオンラインショッピング」(53.1%)、「新聞、雑誌の広告、折り込みチラシ」(20.3%)となっています。

■性別

「男性」については、「ネットのオンラインショッピング」(59.6%)が最も多く、次いで「カタログ」(28.8%)、「テレビ、ラジオショッピング」(20.1%)となっています。

「女性」については、「カタログ」(61.9%)が最も多く、次いで「ネットのオンラインショッピング」(48.6%)、「新聞、雑誌の広告、折り込みチラシ」(20.5%)となっています。

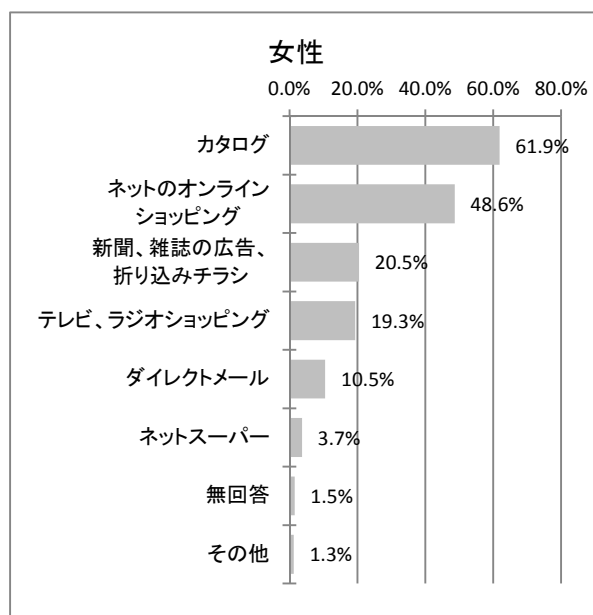
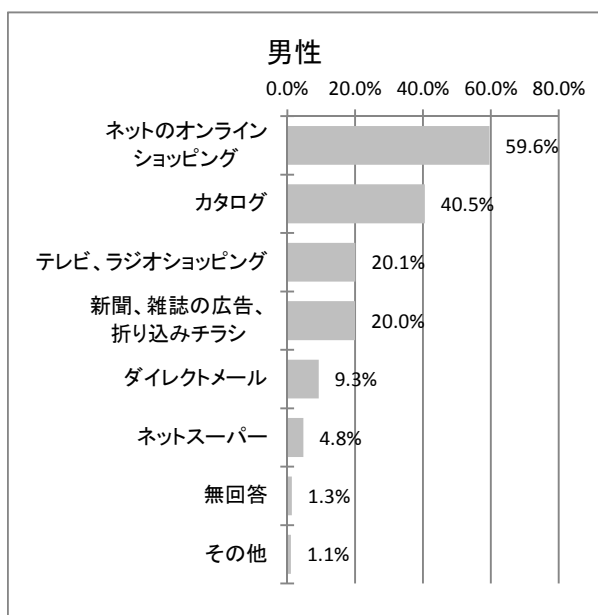
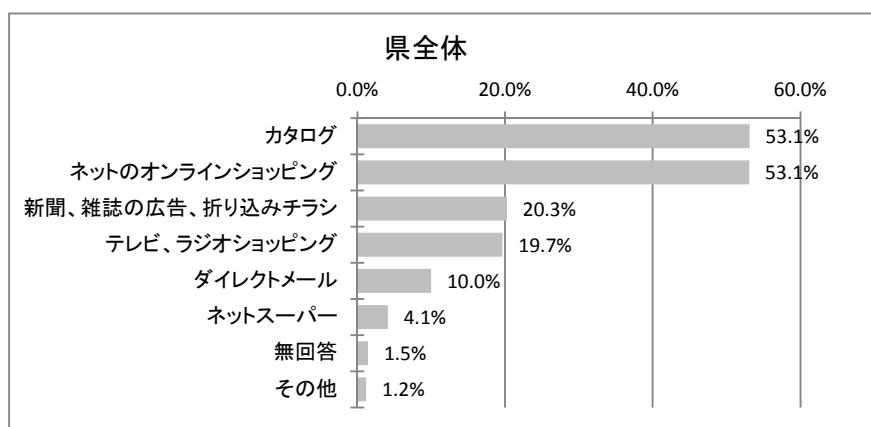
■年齢別

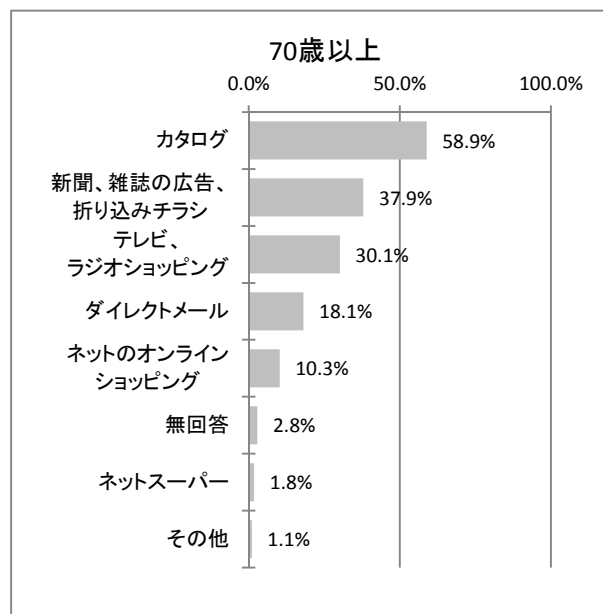
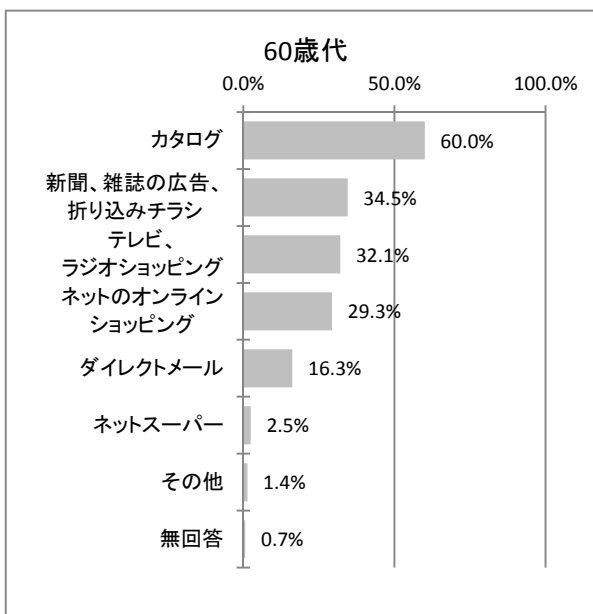
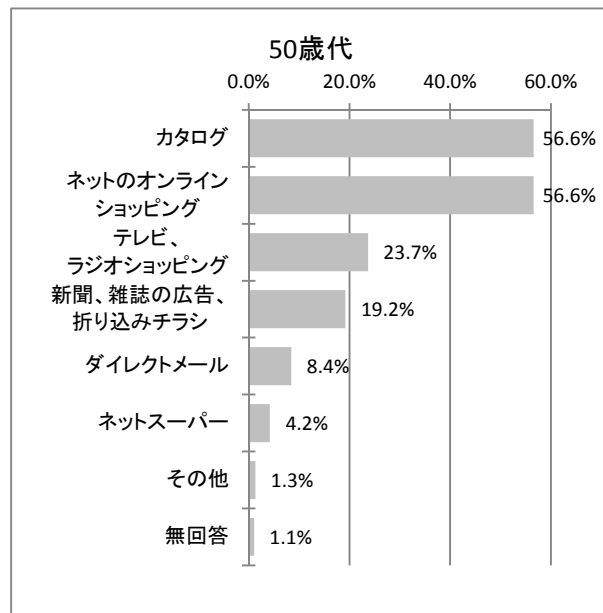
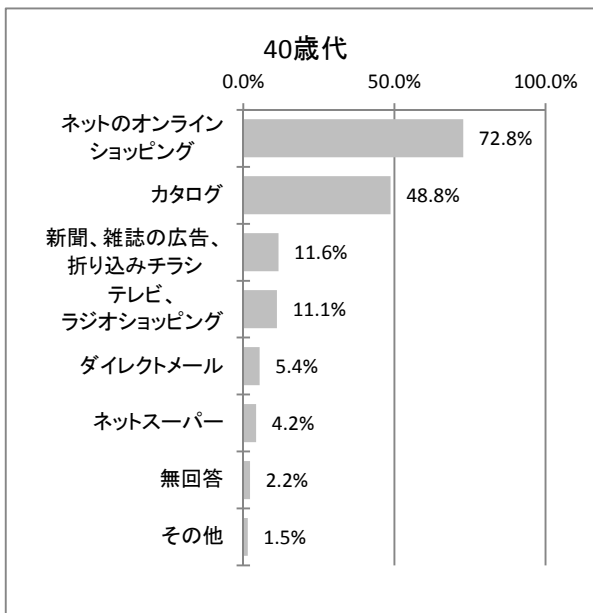
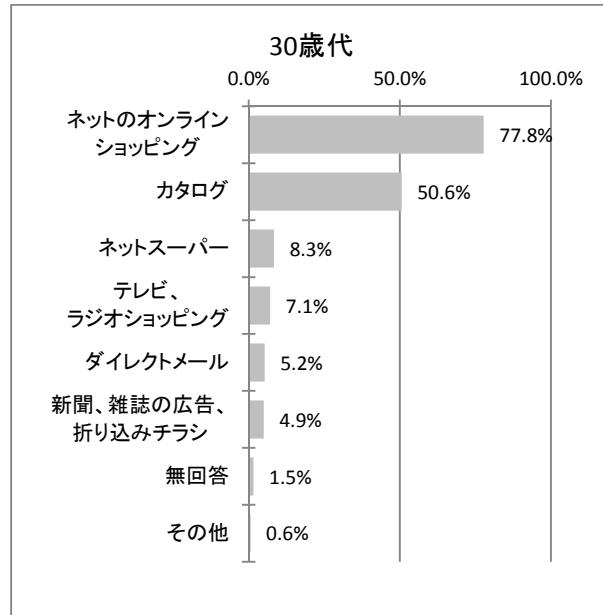
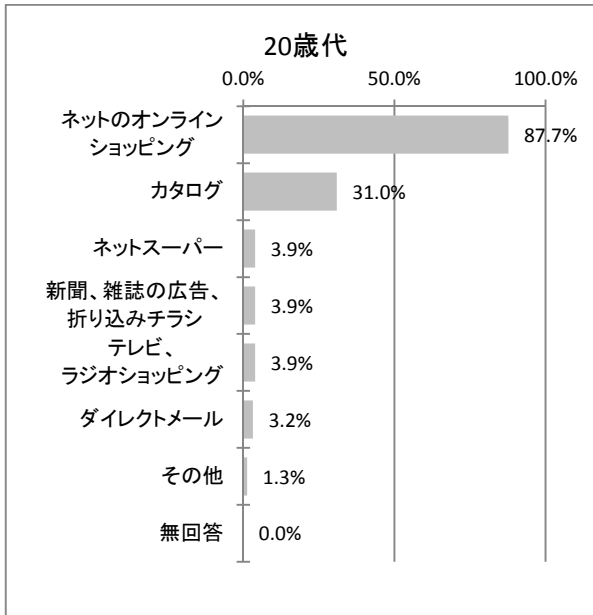
「20歳代」から「40歳代」までは、「ネットのオンラインショッピング」が最も多く、次いで「カタログ」が多くなっています。

「50歳代」については、「カタログ」、「ネットのオンラインショッピング」が最も多く、次いで「テレビ、ラジオショッピング」が多くなっています。

「60歳代」、「70歳代」については、「カタログ」が最も多く、次いで「新聞、雑誌の広告、折り込みチラシ」、「テレビ、ラジオショッピング」となっています。

全ての年齢層で「カタログ」の利用が多く、若い年齢層ほど「ネットのオンラインショッピング」が多くなっています。





⑦通販で購入した商品

図表 通販で購入した商品

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	食料品 (生鮮食品)	食料品 (生鮮食品以外)	日用雑貨品 (台所用品等)	衣料品 (外出着・おしやれ着)	衣料品 (普段着・下着・肌着)	服飾雑貨品 (靴・かばん等)	医薬品・化粧品	家電製品 (パソコン・テレビ等)	家具・インテリア	スポーツ・レジャー用品	本、ビデオ、CD、DVD	贈答品	工芸品	・生命保険・医療保険	その他	無回答
県全体		1,994	296	475	363	623	729	417	628	399	289	242	587	270	24	98	134	30
		100.0%	14.8%	23.8%	18.2%	31.2%	36.6%	20.9%	31.5%	20.0%	14.5%	12.1%	29.4%	13.5%	1.2%	4.9%	6.7%	1.5%
地域別	北部	983	163	258	182	293	347	199	316	193	147	113	314	139	11	41	64	14
		100.0%	16.6%	26.2%	18.5%	29.8%	35.3%	20.2%	32.1%	19.6%	15.0%	11.5%	31.9%	14.1%	1.1%	4.2%	6.5%	1.4%
	西部	200	26	54	34	69	74	33	70	38	31	26	62	29	2	14	13	3
		100.0%	13.0%	27.0%	17.0%	34.5%	37.0%	16.5%	35.0%	19.0%	15.5%	13.0%	31.0%	14.5%	1.0%	7.0%	6.5%	1.5%
	中部	481	58	98	87	149	177	110	145	104	69	66	144	60	8	33	33	8
		100.0%	12.1%	20.4%	18.1%	31.0%	36.8%	22.9%	30.1%	21.6%	14.3%	13.7%	29.9%	12.5%	1.7%	6.9%	6.9%	1.7%
	東部	147	24	31	31	54	60	29	45	30	20	22	33	22	3	6	8	0
		100.0%	16.3%	21.1%	21.1%	36.7%	40.8%	19.7%	30.6%	20.4%	13.6%	15.0%	22.4%	15.0%	2.0%	4.1%	5.4%	0.0%
	南東部	137	19	28	27	46	58	34	41	20	18	12	24	14	0	4	9	4
		100.0%	13.9%	20.4%	19.7%	33.6%	42.3%	24.8%	29.9%	14.6%	13.1%	8.8%	17.5%	10.2%	0.0%	2.9%	6.6%	2.9%
	南西部	46	6	6	2	12	13	12	11	14	4	3	10	6	0	0	7	1
		100.0%	13.0%	13.0%	4.3%	26.1%	28.3%	26.1%	23.9%	30.4%	8.7%	6.5%	21.7%	13.0%	0.0%	0.0%	15.2%	2.2%
性別	男性	819	105	174	125	187	225	151	199	234	111	148	288	82	10	37	65	11
		100.0%	12.8%	21.2%	15.3%	22.8%	27.5%	18.4%	24.3%	28.6%	13.6%	18.1%	35.2%	10.0%	1.2%	4.5%	7.9%	1.3%
	女性	1,173	191	300	238	435	503	265	429	165	178	93	299	188	14	61	69	19
		100.0%	16.3%	25.6%	20.3%	37.1%	42.9%	22.6%	36.6%	14.1%	15.2%	7.9%	25.5%	16.0%	1.2%	5.2%	5.9%	1.6%
年齢別	20歳代	155	11	16	23	61	50	42	34	21	26	19	68	18	3	8	13	3
		100.0%	7.1%	10.3%	14.8%	39.4%	32.3%	27.1%	21.9%	13.5%	16.8%	12.3%	43.9%	11.6%	1.9%	5.2%	8.4%	1.9%
	30歳代	325	48	63	68	146	138	97	86	62	66	40	127	52	2	24	24	8
		100.0%	14.8%	19.4%	20.9%	44.9%	42.5%	29.8%	26.5%	19.1%	20.3%	12.3%	39.1%	16.0%	0.6%	7.4%	7.4%	2.5%
	40歳代	404	58	106	80	149	171	101	131	106	62	76	159	51	3	30	24	2
		100.0%	14.4%	26.2%	19.8%	36.9%	42.3%	25.0%	32.4%	26.2%	15.3%	18.8%	39.4%	12.6%	0.7%	7.4%	5.9%	0.5%
	50歳代	380	67	105	78	107	130	70	130	89	50	44	123	45	6	18	24	3
		100.0%	17.6%	27.6%	20.5%	28.2%	34.2%	18.4%	34.2%	23.4%	13.2%	11.6%	32.4%	11.8%	1.6%	4.7%	6.3%	0.8%
	60歳代	445	67	106	70	97	142	69	158	92	55	44	75	56	6	13	35	6
		100.0%	15.1%	23.8%	15.7%	21.8%	31.9%	15.5%	35.5%	20.7%	12.4%	9.9%	16.9%	12.6%	1.3%	2.9%	7.9%	1.3%
	70歳以上	284	45	79	44	62	98	38	89	29	30	19	35	47	4	5	14	8
		100.0%	15.8%	27.8%	15.5%	21.8%	34.5%	13.4%	31.3%	10.2%	10.6%	6.7%	12.3%	16.5%	1.4%	1.8%	4.9%	2.8%
婚姻状況別	未婚	273	26	38	31	97	91	79	67	48	34	27	128	16	5	18	19	4
		100.0%	9.5%	13.9%	11.4%	35.5%	33.3%	28.9%	24.5%	17.6%	12.5%	9.9%	46.9%	5.9%	1.8%	6.6%	7.0%	1.5%
	既婚	1,540	248	390	301	476	572	304	507	329	234	198	420	229	18	71	105	21
		100.0%	16.1%	25.3%	19.5%	30.9%	37.1%	19.7%	32.9%	21.4%	15.2%	12.9%	27.3%	14.9%	1.2%	4.6%	6.8%	1.4%
	離婚・死別	177	22	47	30	48	65	34	54	22	21	16	38	25	1	9	9	5
		100.0%	12.4%	26.6%	16.9%	27.1%	36.7%	19.2%	30.5%	12.4%	11.9%	9.0%	21.5%	14.1%	0.6%	5.1%	5.1%	2.8%
ライフステージ別	若者	155	11	16	23	61	50	42	34	21	26	19	68	18	3	8	13	3
		100.0%	7.1%	10.3%	14.8%	39.4%	32.3%	27.1%	21.9%	13.5%	16.8%	12.3%	43.9%	11.6%	1.9%	5.2%	8.4%	1.9%
	夫婦	238	34	50	48	79	91	51	89	46	35	22	64	37	2	13	20	2
		100.0%	14.3%	21.0%	20.2%	33.2%	38.2%	21.4%	37.4%	19.3%	14.7%	9.2%	26.9%	15.5%	0.8%	5.5%	8.4%	0.8%
	育児期	240	43	49	49	106	113	65	64	49	48	32	87	48	2	16	19	6
		100.0%	17.9%	20.4%	20.4%	44.2%	47.1%	27.1%	26.7%	20.4%	20.0%	13.3%	36.3%	20.0%	0.8%	6.7%	7.9%	2.5%
	教育期前期	490	72	123	95	180	203	115	143	132	88	96	183	64	6	31	27	4
		100.0%	14.7%	25.1%	19.4%	36.7%	41.4%	23.5%	29.2%	26.9%	18.0%	19.6%	37.3%	13.1%	1.2%	6.3%	5.5%	0.8%
	教育期後期	209	32	60	43	66	72	42	68	60	28	34	77	24	4	10	9	0
		100.0%	15.3%	28.7%	20.6%	31.6%	34.4%	20.1%	32.5%	28.7%	13.4%	16.3%	36.8%	11.5%	1.9%	4.8%	4.3%	0.0%
	単身高齢者	57	8	21	7	13	22	9	14	5	7	2	8	13	1	2	1	2
		100.0%	14.0%	36.8%	12.3%	22.8%	38.6%	15.8%	24.6%	8.8%	12.3%	3.5%	14.0%	22.8%	1.8%	3.5%	1.8%	3.5%
	高齢者夫婦	230	36	62	31	51	67	31	80	30	27	19	27	28	3	4	14	7
		100.0%	15.7%	27.0%	13.5%	22.2%	29.1%	13.5%	34.8%	13.0%	11.7%	8.3%	11.7%	12.2%	1.3%	1.7%	6.1%	3.0%
職業別	農林漁業	62	12	10	11	15	19	8	24	14	5	5	9	8	0	0	7	1
		100.0%	19.4%	16.1%	17.7%	24.2%	30.6%	12.9%	38.7%	22.6%	8.1%	8.1%	14.5%	12.9%	0.0%	0.0%	11.3%	1.6%
	自営業	219	32	45	46	67	81	37	61	54	36	27	73	24	3	11	10	1
		100.0%	14.6%	20.5%	21.0%	30.6%	37.0%	16.9%	27.9%	24.7%	16.4%	12.3%	33.3%	11.0%	1.4%	5.0%	4.6%	0.5%
	正規社員等	503	67	116	99	162	177	129	133	134	69	83	202	55	4	41	32	8
		100.0%	13.3%	23.1%	19.7%	32.2%	35.2%	25.6%	26.4%	26.6%	13.7%	16.5%	40.2%	10.9%	0.8%	8.2%	6.4%	1.6%
	非正規社員等	350	51	75	64	134	142	82	133	65	59	38	101	48	2	16	22	10
		100.0%	14.6%	21.4%	18.3%	38.3%	40.6%	23.4%	38.0%	18.6%	16.9%	10.9%	28.9%	13.7%	0.6%	4.6%	6.3%	2.9%
	企業などの役員	45	4	12	2	7	6	8	13	12	7	12	11	6	0	1	2	1
		100.0%	8.9%	26.7%	4.4%	15.6%	13.3%	17.8%	28.9%	26.7%	15.6%	26.7%	24.4%	13.3%	0.0%	2.2%	4.4%	2.2%
	家事専業・無職	695	111	199	121	200	261	127	241	105	96	61	148	119	12	25	46	8
		100.0%	16.0%	28.6%	17.4%	28.8%	37.6%	18.3%	34.7%	15.1%	13.8%	8.8%	21.3%	17.1%	1.7%	3.6%	6.6%	1.2%
	学生・その他	98	16	14	15	33	35	24	20	12	14	15	41	8	2	4	12	1
		100.0%	16.3%	14.3%	15.3%	33.7%	35.7%	24.5%	20.4%	12.2%	14.3%	15.3%	41.8%	8.2%	2.0%	4.1%	12.2%	1.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間に通信販売で購入した商品については、「衣料品（普段着・下着・肌着）」（36.6%）が最も多く、次いで「医薬品・化粧品」（31.5%）、「衣料品（外出着・おしゃれ着）」（31.2%）となっています。

■性別

「男性」については、「本・ビデオ、CD、DVD」（35.2%）が最も多く、次いで「家電製品（パソコン・テレビ等）」（28.6%）、「衣料品（普段着・下着・肌着）」（27.5%）となっています。

「女性」については、「衣料品（普段着・下着・肌着）」（42.9%）が最も多く、次いで「衣料品（外出着・おしゃれ着）」（37.1%）、「医薬品・化粧品」（36.6%）となっています。

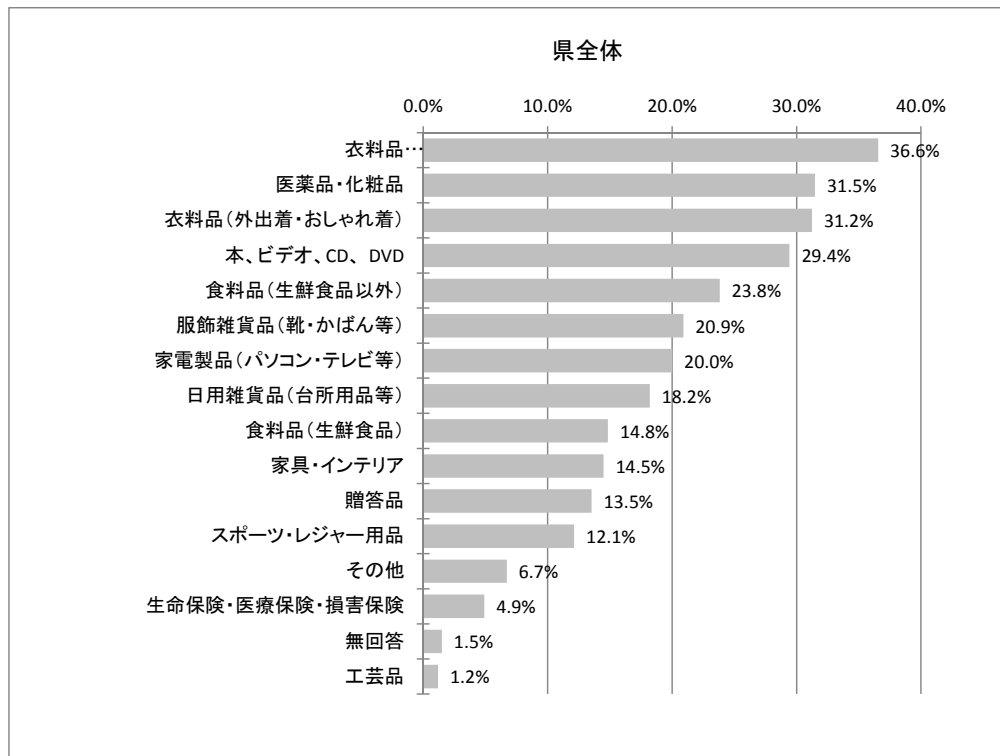
■年齢別

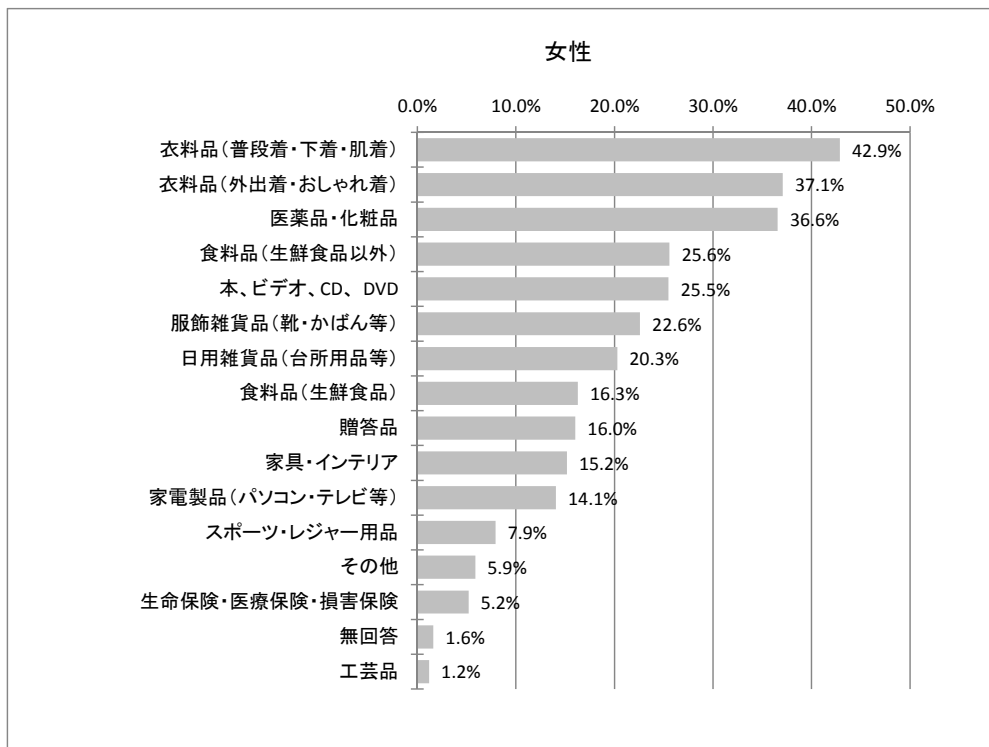
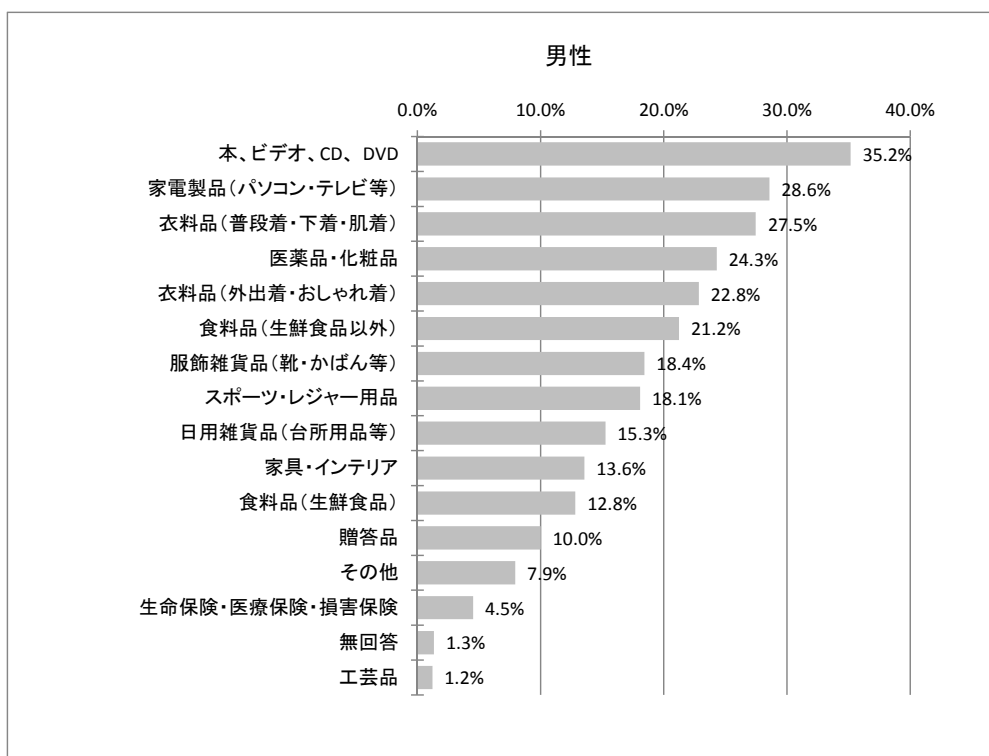
「20歳代」「30歳代」については、「衣料品（普段着・下着・肌着）」、「衣料品（外出着・おしゃれ着）」、「本、ビデオ、CD、DVD」が他の項目よりも多くなっています。

「40歳代」「50歳代」については、「衣料品（普段着・下着・肌着）」、「衣料品（外出着・おしゃれ着）」、「医薬品・化粧品」、「本、ビデオ、CD、DVD」が他の項目よりも多くなっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「食料品（生鮮食品以外）」、「衣料品（普段着・下着・肌着）」、「医薬品・化粧品」が他の項目よりも多くなっています。

全ての年齢層で「衣料品（普段着・下着・肌着）」の利用が多く、年齢層が若いほど「衣料品（外出着・おしゃれ着）」、「本、ビデオ、CD、DVD」が多く、年齢層が高いほど「医薬品・化粧品」が多い傾向にあります。





⑧通信販売についての考え

図表 通信販売についての考え

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	どこに住んでいても、自分の希望商品を手に入れることができる	が買物にでかける時間や手間が省ける	が24時間いつでも購入注文ができる	ポイントや割引など特典がある	商品の値段など比較購入しやすい	商品を確認したり、触れたりして直接見たり、触れた商品を購入したり、触れた商品を購入したり、触れた商品を購入したり	注文の商品が届くか不安である	商品の代金以外に送料がかかる	いろいろな商品を見て歩く楽しみがある	通信販売を利用しなくても必要なものは購入することができる	ある	返品の手続きが面倒である	わからない	その他	無回答
県全体		1,994 100.0%	296 14.8%	475 23.8%	363 18.2%	623 31.2%	729 36.6%	417 20.9%	628 31.5%	399 20.0%	289 14.5%	242 12.1%	587 29.4%	270 13.5%	24 1.2%	98 4.9%	134 6.7%
地域別	北部	983 100.0%	163 16.6%	258 26.2%	182 18.5%	293 29.8%	347 35.3%	199 20.2%	316 32.1%	193 19.6%	147 15.0%	113 11.5%	314 31.9%	139 14.1%	11 1.1%	41 4.2%	64 6.5%
	西部	200 100.0%	26 13.0%	54 27.0%	34 17.0%	69 34.5%	74 37.0%	33 16.5%	70 35.0%	38 19.0%	15 7.5%	26 13.0%	62 31.0%	29 14.5%	2 1.0%	14 7.0%	13 6.5%
	中部	481 100.0%	58 12.1%	98 20.4%	87 18.1%	149 31.0%	177 36.8%	110 22.9%	145 30.1%	104 21.6%	69 14.3%	66 13.7%	144 29.9%	60 12.5%	8 1.7%	33 6.9%	33 6.9%
	東部	147 100.0%	24 16.3%	31 21.1%	31 21.1%	54 36.7%	60 40.8%	29 19.7%	45 30.6%	30 20.4%	20 13.6%	22 15.0%	33 22.4%	22 15.0%	3 2.0%	6 4.1%	8 5.4%
	南東部	137 100.0%	19 13.9%	28 20.4%	27 19.7%	46 33.6%	58 42.3%	34 24.8%	41 29.9%	20 14.6%	18 13.1%	12 8.8%	24 17.5%	14 10.2%	0 0.0%	4 2.9%	9 6.6%
	南西部	46 100.0%	6 13.0%	6 13.0%	2 4.3%	12 26.1%	13 28.3%	12 26.1%	11 23.9%	14 30.4%	4 8.7%	3 6.5%	10 21.7%	6 13.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 15.2%
	性別																
年齢別	男性	819 100.0%	105 12.8%	174 21.2%	125 15.3%	187 22.8%	225 27.5%	151 18.4%	199 24.3%	234 28.6%	111 13.6%	148 18.1%	288 35.2%	82 10.0%	10 1.2%	37 4.5%	65 7.9%
	女性	1,173 100.0%	191 16.3%	300 25.6%	238 20.3%	435 37.1%	503 42.9%	265 22.6%	429 36.6%	165 14.1%	178 15.2%	93 7.9%	299 25.5%	188 16.0%	14 1.2%	61 5.2%	69 5.9%
	20歳代	155 100.0%	11 7.1%	16 10.3%	23 14.8%	61 39.4%	50 32.3%	42 27.1%	34 21.9%	21 13.5%	26 16.8%	19 12.3%	68 43.9%	18 11.6%	3 1.9%	8 5.2%	13 8.4%
	30歳代	325 100.0%	48 14.8%	63 19.4%	68 20.9%	146 44.9%	138 42.5%	97 29.8%	86 26.5%	62 19.1%	66 20.3%	40 12.3%	127 39.1%	52 16.0%	2 0.6%	24 7.4%	24 7.4%
	40歳代	404 100.0%	58 14.4%	106 26.2%	80 19.8%	149 36.9%	171 42.3%	101 25.0%	131 32.4%	106 26.2%	62 15.3%	76 18.8%	159 39.4%	51 12.6%	3 0.7%	30 7.4%	24 5.9%
	50歳代	380 100.0%	67 17.6%	105 27.6%	78 20.5%	107 28.2%	130 34.2%	70 18.4%	130 34.2%	89 23.4%	50 13.2%	44 11.6%	123 32.4%	45 11.8%	6 1.6%	18 4.7%	24 6.3%
	60歳代	445 100.0%	67 15.1%	106 23.8%	70 15.7%	97 21.8%	142 31.9%	69 15.5%	158 35.5%	92 20.7%	55 12.4%	44 9.9%	75 16.9%	56 12.6%	6 1.3%	13 2.9%	35 7.9%
婚姻状況別	70歳以上	284 100.0%	45 15.8%	79 27.8%	44 15.5%	62 21.8%	98 34.5%	38 13.4%	89 31.3%	29 10.2%	30 10.6%	19 6.7%	35 12.3%	47 16.5%	4 1.4%	5 1.8%	14 4.9%
	未婚	273 100.0%	26 9.5%	38 13.9%	31 11.4%	97 35.5%	91 33.3%	79 28.9%	67 24.5%	48 17.6%	34 12.5%	19 9.9%	128 46.9%	16 5.9%	5 1.8%	18 6.6%	19 7.0%
	既婚	1,540 100.0%	248 16.1%	390 25.3%	301 19.5%	476 30.9%	572 37.1%	304 19.7%	507 32.9%	329 21.4%	234 15.2%	198 12.9%	420 27.3%	229 14.9%	18 1.2%	71 4.6%	105 6.8%
	離婚・死別	177 100.0%	22 12.4%	47 26.6%	30 16.9%	48 27.1%	65 36.7%	34 19.2%	54 30.5%	22 12.4%	21 11.9%	16 9.0%	38 21.5%	25 14.1%	1 0.6%	9 5.1%	9 5.1%
	若者	155 100.0%	11 7.1%	16 10.3%	23 14.8%	61 39.4%	50 32.3%	42 27.1%	34 21.9%	21 13.5%	26 16.8%	19 12.3%	68 43.9%	18 11.6%	3 1.9%	8 5.2%	13 8.4%
	夫婦	238 100.0%	34 14.3%	50 21.0%	48 20.2%	79 33.2%	91 38.2%	51 21.4%	89 37.4%	46 19.3%	35 14.7%	22 9.2%	64 26.9%	37 15.5%	2 0.8%	13 5.5%	20 8.4%
	育児期	240 100.0%	43 17.9%	49 20.4%	49 20.4%	106 44.2%	113 47.1%	65 27.1%	64 26.7%	49 20.4%	48 20.0%	32 13.3%	87 36.3%	48 20.0%	2 0.8%	16 6.7%	19 7.9%
ライフステージ別	教育期前期	490 100.0%	72 14.7%	123 25.1%	95 19.4%	180 36.7%	203 41.4%	115 23.5%	143 29.2%	132 26.9%	88 18.0%	96 19.6%	183 37.3%	64 13.1%	6 1.2%	31 6.3%	27 5.5%
	教育期後期	209 100.0%	32 15.3%	60 28.7%	43 20.6%	66 31.6%	72 34.4%	42 20.1%	68 32.5%	60 28.7%	28 13.4%	34 16.3%	77 36.8%	24 11.5%	4 1.9%	10 4.8%	9 4.3%
	単身高齢者	57 100.0%	8 14.0%	21 36.8%	7 12.3%	13 22.8%	22 38.6%	9 15.8%	14 24.6%	5 8.8%	7 12.3%	2 3.5%	8 14.0%	13 22.8%	1 1.8%	2 3.5%	1 1.8%
	高齢者夫婦	230 100.0%	36 15.7%	62 27.0%	31 13.5%	51 22.2%	67 29.1%	31 13.5%	80 34.8%	30 13.0%	27 11.7%	19 8.3%	27 11.7%	28 12.2%	3 1.3%	4 1.7%	14 6.1%
	農林漁業	62 100.0%	12 19.4%	10 16.1%	11 17.7%	15 24.2%	19 30.6%	8 12.9%	24 38.7%	14 22.6%	5 8.1%	5 8.1%	9 14.5%	8 12.9%	0 0.0%	0 0.0%	7 11.3%
	自営業	219 100.0%	32 14.6%	45 20.5%	46 21.0%	67 30.6%	81 37.0%	37 16.9%	61 27.9%	54 24.7%	36 16.4%	27 12.3%	73 33.3%	24 11.0%	3 1.4%	11 5.0%	10 4.6%
	正社員等	503 100.0%	67 13.3%	116 23.1%	99 19.7%	162 32.2%	177 35.2%	129 25.6%	133 26.4%	134 26.6%	69 13.7%	83 16.5%	202 40.2%	55 10.9%	4 0.8%	41 8.2%	32 6.4%
職業別	非正社員等	350 100.0%	51 14.6%	75 21.4%	64 18.3%	134 38.3%	142 40.6%	82 23.4%	133 38.0%	65 18.6%	59 16.9%	38 10.9%	101 28.9%	48 13.7%	2 0.6%	16 4.6%	22 6.3%
	企業などの役員	45 100.0%	4 8.9%	12 26.7%	2 4.4%	7 15.6%	6 13.3%	8 17.8%	13 28.9%	12 26.7%	7 15.6%	12 26.7%	11 24.4%	6 13.3%	0 0.0%	1 2.2%	2 4.4%
	家事専業・無職	695 100.0%	111 16.0%	199 28.6%	121 17.4%	200 28.8%	261 37.6%	127 18.3%	241 34.7%	105 15.1%	96 13.8%	61 8.8%	148 21.3%	119 17.1%	12 1.7%	25 3.6%	46 6.6%
	学生・その他	98 100.0%	16 16.3%	14 14.3%	15 15.3%	33 33.7%	35 35.7%	24 24.5%	20 20.4%	12 12.2%	14 14.3%	15 15.3%	41 41.8%	8 8.2%	2 2.0%	4 4.1%	12 12.2%
	職業別																
	職業別																
	職業別																

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

通信販売についての考えについては、「商品の値段など比較購入しやすい」(36.6%)が最も多く、次いで「注文通りの商品が届くか不安である」(31.5%)、「ポイントや割引など特典がある」(31.2%)となっています。

■性別

「男性」については、「アフターサービスが不安である」(35.2%)が最も多く、次いで「商品の代金以外に送料がかかる」(28.6%)、「商品の値段など比較購入しやすい」(27.5%)となっています。

「女性」については、「商品の値段など比較購入しやすい」(42.9%)が最も多く、次いで「ポイントや割引など特典がある」(37.1%)、「注文通りの商品が届くか不安である」(36.6%)となっています。

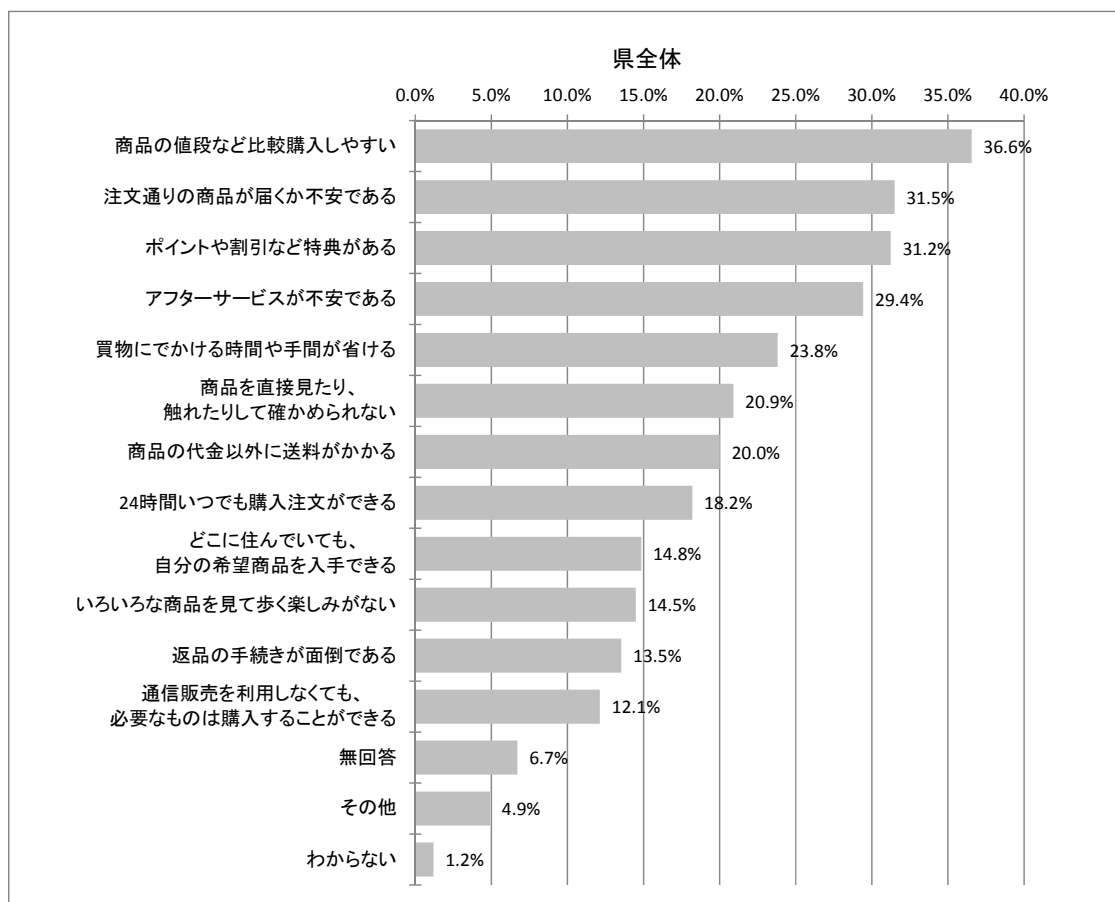
■年齢別

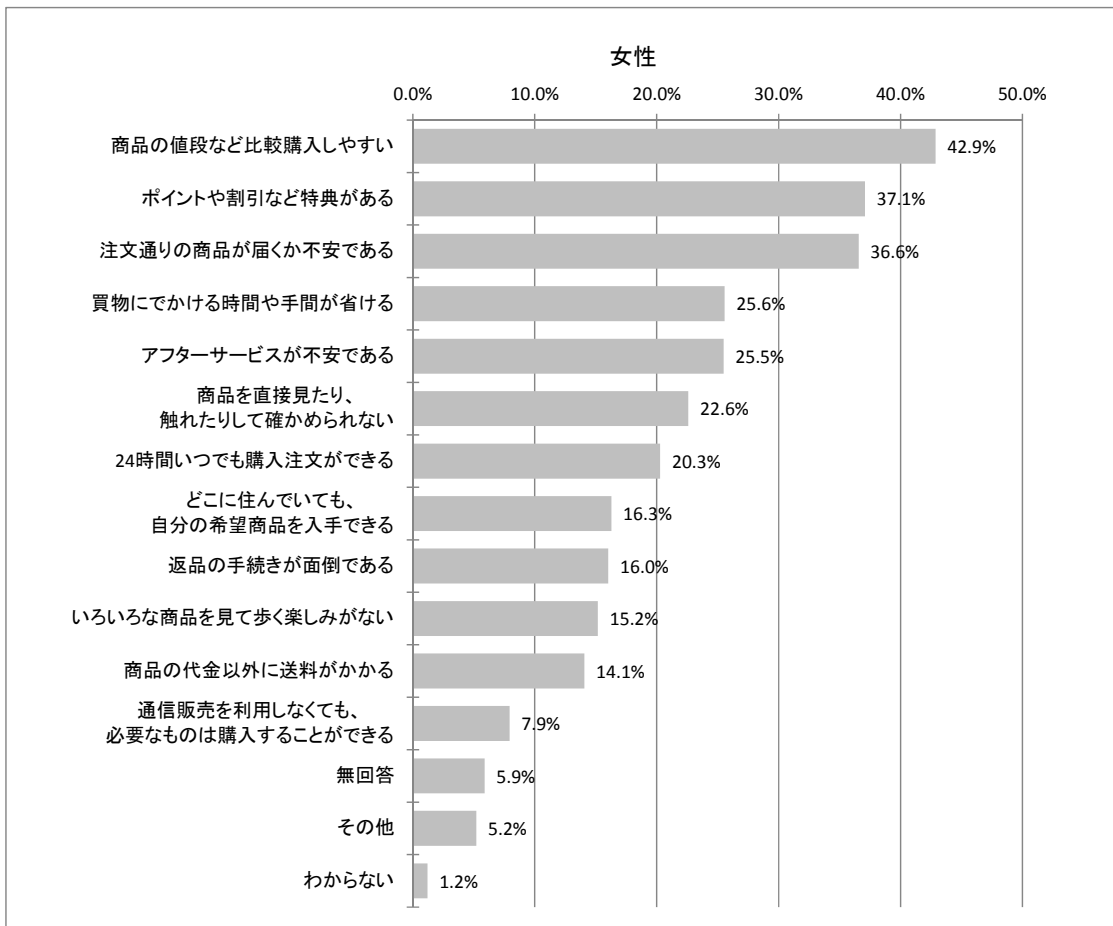
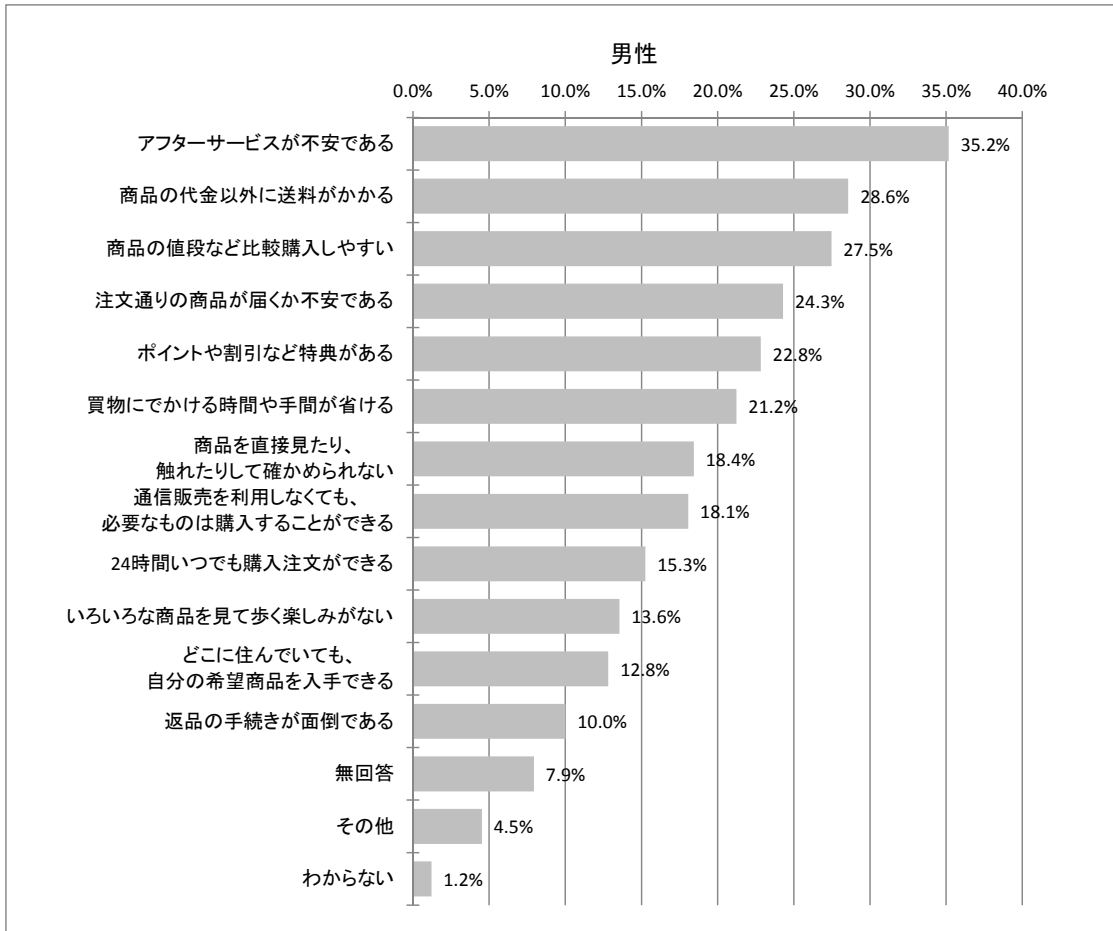
「20歳代」「30歳代」については、「ポイントや割引など特典がある」、「商品の値段など比較購入しやすい」、「アフターサービスが不安である」が他の項目よりも多くなっています。

「40歳代」「50歳代」については、「ポイントや割引など特典がある」、「商品の値段など比較購入しやすい」、「注文通りの商品が届くか不安である」、「アフターサービスが不安である」が他の項目よりも多くなっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「買い物に出かける時間や手間が省ける」、「商品の値段など比較購入しやすい」、「注文通りの商品が届くか不安である」が他の項目よりも多くなっています。

全ての年齢層で「商品の値段など比較購入しやすい」が多く、年齢層が若いほど「ポイントや割引など特典がある」、「アフターサービスが不安である」が多く、年齢層が高いほど「注文通りの商品が届くか不安である」、「買い物に出かける時間や手間が省ける」が多い傾向にあります。





3-2 奈良県の農畜産物・林産物の振興について

①この1年間での県内農産物直売所の利用経験

図表 この1年間で県内の農産物直売所を利用したことがあるか

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	利用したことがある	利用したことがない	無回答
県全体		2,685 100.0%	1,396 52.0%	1,233 45.9%	56 2.1%
地域別	北部	1,290 100.0%	561 43.5%	706 54.7%	23 1.8%
	西部	253 100.0%	153 60.5%	97 38.3%	3 1.2%
	中部	659 100.0%	384 58.3%	267 40.5%	8 1.2%
	東部	215 100.0%	133 61.9%	72 33.5%	10 4.7%
	南東部	190 100.0%	118 62.1%	64 33.7%	8 4.2%
	南西部	78 100.0%	47 60.3%	27 34.6%	4 5.1%
	南西部	78 100.0%	47 60.3%	27 34.6%	4 5.1%
性別	男性	1,186 100.0%	553 46.6%	612 51.6%	21 1.8%
	女性	1,495 100.0%	842 56.3%	619 41.4%	34 2.3%
年齢別	20歳代	192 100.0%	43 22.4%	148 77.1%	1 0.5%
	30歳代	374 100.0%	171 45.7%	201 53.7%	2 0.5%
	40歳代	470 100.0%	233 49.6%	234 49.8%	3 0.6%
	50歳代	470 100.0%	248 52.8%	219 46.6%	3 0.6%
	60歳代	640 100.0%	408 63.8%	220 34.4%	12 1.9%
	70歳以上	535 100.0%	292 54.6%	209 39.1%	34 6.4%
	70歳以上	535 100.0%	292 54.6%	209 39.1%	34 6.4%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	111 29.2%	263 69.2%	6 1.6%
	既婚	2,019 100.0%	1,150 57.0%	839 41.6%	30 1.5%
	離婚・死別	272 100.0%	129 47.4%	127 46.7%	16 5.9%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	43 22.4%	148 77.1%	1 0.5%
	夫婦	292 100.0%	163 55.8%	126 43.2%	3 1.0%
	育児期	257 100.0%	128 49.8%	128 49.8%	1 0.4%
	教育期前期	577 100.0%	286 49.6%	282 48.9%	9 1.6%
	教育期後期	255 100.0%	130 51.0%	121 47.5%	4 1.6%
	単身高齢者	98 100.0%	50 51.0%	39 39.8%	9 9.2%
	高齢夫婦	398 100.0%	242 60.8%	141 35.4%	15 3.8%
	高齢夫婦	398 100.0%	242 60.8%	141 35.4%	15 3.8%
職業別	農林漁業	91 100.0%	60 65.9%	28 30.8%	3 3.3%
	自営業	267 100.0%	143 53.6%	122 45.7%	2 0.7%
	正規社員等	597 100.0%	264 44.2%	331 55.4%	2 0.3%
	非正規社員等	438 100.0%	228 52.1%	206 47.0%	4 0.9%
	企業などの役員	60 100.0%	30 50.0%	29 48.3%	1 1.7%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	610 57.9%	417 39.6%	27 2.6%
	学生・その他	137 100.0%	46 33.6%	85 62.0%	6 4.4%
	学生・その他	137 100.0%	46 33.6%	85 62.0%	6 4.4%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間での県内農産物直売所の利用経験については、「利用したことがある」(52.0%)が、「利用したことがない」(45.9%)に比べやや多くなっています。

■性別

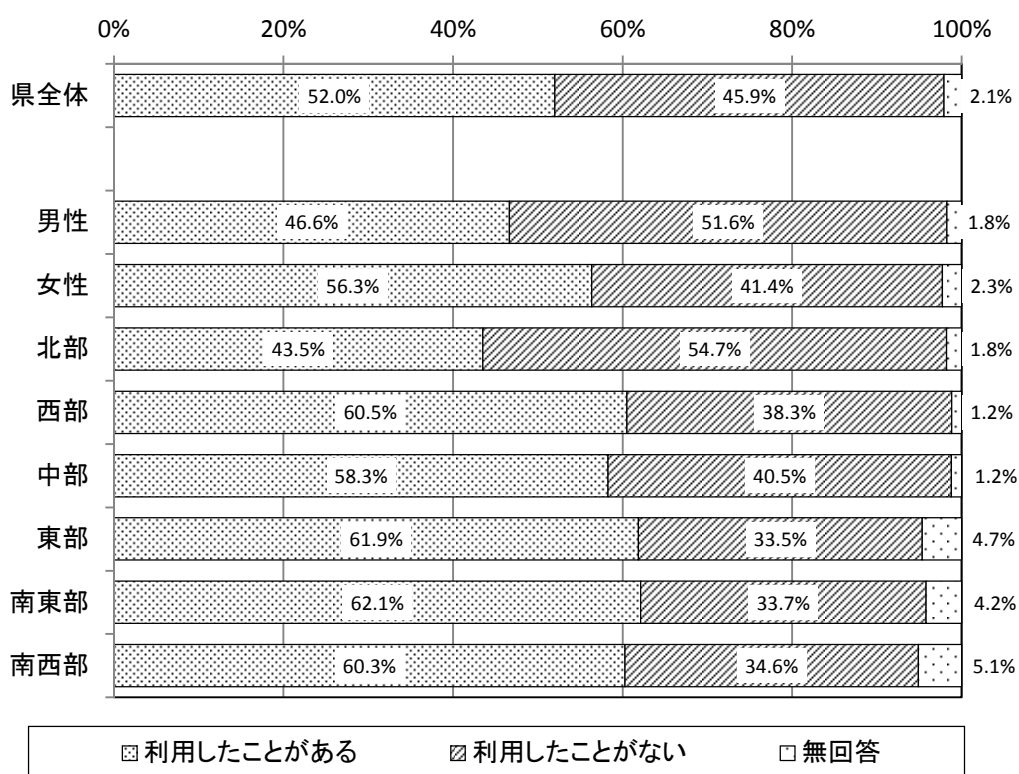
「男性」については、「利用したことがない」(51.6%)が、「利用したことがある」(46.6%)に比べやや多くなっています。

「女性」については、「利用したことがある」(56.3%)が、「利用したことがない」(41.4%)に比べやや多くなっています。

■地域別

「北部」については、「利用したことがない」(54.7%)が、「利用したことがある」(43.5%)に比べやや多くなっています。

「西部」、「中部」、「東部」、「南東部」、「南西部」については、「利用したことがある」(約60%)が、「利用したことがない」(30~40%)に比べ多くなっています。



②県内の農産物直売店の利用頻度

図表 県内の農産物直売店の利用頻度

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	毎日	週に2、3回	週に1回	月に数回	年に数回	その他	無回答
県全体		1,399 100.0%	16 1.1%	92 6.6%	187 13.4%	455 32.5%	622 44.5%	14 1.0%	13 0.9%
地域別	北部	563 100.0%	4 0.7%	33 5.9%	62 11.0%	178 31.6%	271 48.1%	8 1.4%	7 1.2%
	西部	152 100.0%	2 1.3%	13 8.6%	24 15.8%	47 30.9%	61 40.1%	4 2.6%	1 0.7%
	中部	385 100.0%	5 1.3%	26 6.8%	57 14.8%	119 30.9%	172 44.7%	2 0.5%	4 1.0%
	東部	134 100.0%	4 3.0%	10 7.5%	25 18.7%	39 29.1%	55 41.0%	0 0.0%	1 0.7%
	南東部	118 100.0%	1 0.8%	7 5.9%	16 13.6%	53 44.9%	41 34.7%	0 0.0%	0 0.0%
	南西部	47 100.0%	0 0.0%	3 6.4%	3 6.4%	19 40.4%	22 46.8%	0 0.0%	0 0.0%
	性別	555 100.0%	4 0.7%	34 6.1%	73 13.2%	178 32.1%	254 45.8%	6 1.1%	6 1.1%
年齢別	女性	843 100.0%	12 1.4%	58 6.9%	113 13.4%	277 32.9%	368 43.7%	8 0.9%	7 0.8%
	20歳代	43 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.3%	7 16.3%	30 69.8%	1 2.3%	1 2.3%
	30歳代	172 100.0%	0 0.0%	6 3.5%	14 8.1%	52 30.2%	98 57.0%	1 0.6%	1 0.6%
	40歳代	233 100.0%	3 1.3%	15 6.4%	25 10.7%	59 25.3%	125 53.6%	4 1.7%	2 0.9%
	50歳代	248 100.0%	5 2.0%	12 4.8%	30 12.1%	89 35.9%	109 44.0%	2 0.8%	1 0.4%
	60歳代	409 100.0%	4 1.0%	36 8.8%	66 16.1%	151 36.9%	144 35.2%	4 1.0%	4 1.0%
	70歳以上	293 100.0%	4 1.4%	23 7.8%	48 16.4%	97 33.1%	115 39.2%	2 0.7%	4 1.4%
婚姻状況別	未婚	113 100.0%	0 0.0%	3 2.7%	11 9.7%	42 37.2%	51 45.1%	3 2.7%	3 2.7%
	既婚	1,150 100.0%	14 1.2%	82 7.1%	150 13.0%	368 32.0%	518 45.0%	10 0.9%	8 0.7%
	離婚・死別	129 100.0%	2 1.6%	7 5.4%	25 19.4%	44 34.1%	49 38.0%	1 0.8%	1 0.8%
ライフステージ別	若者	43 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.3%	7 16.3%	30 69.8%	1 2.3%	1 2.3%
	夫婦	163 100.0%	0 0.0%	12 7.4%	26 16.0%	54 33.1%	69 42.3%	2 1.2%	0 0.0%
	育児期	129 100.0%	0 0.0%	5 3.9%	10 7.8%	35 27.1%	77 59.7%	1 0.8%	1 0.8%
	教育期前期	287 100.0%	4 1.4%	20 7.0%	36 12.5%	74 25.8%	150 52.3%	2 0.7%	1 0.3%
	教育期後期	131 100.0%	3 2.3%	8 6.1%	11 8.4%	38 29.0%	68 51.9%	1 0.8%	2 1.5%
	単身高齢者	51 100.0%	2 3.9%	2 3.9%	10 19.6%	18 35.3%	16 31.4%	1 2.0%	2 3.9%
	高齢者夫婦	242 100.0%	2 0.8%	20 8.3%	39 16.1%	89 36.8%	91 37.6%	0 0.0%	1 0.4%
	職業別	60 100.0%	0 0.0%	4 6.7%	11 18.3%	19 31.7%	26 43.3%	0 0.0%	0 0.0%
職業別	自営業	143 100.0%	2 1.4%	13 9.1%	24 16.8%	46 32.2%	53 37.1%	2 1.4%	3 2.1%
	正規社員等	265 100.0%	0 0.0%	6 2.3%	21 7.9%	77 29.1%	154 58.1%	5 1.9%	2 0.8%
	非正規社員等	227 100.0%	5 2.2%	8 3.5%	37 16.3%	74 32.6%	100 44.1%	2 0.9%	1 0.4%
	企業などの役員	31 100.0%	1 3.2%	2 6.5%	1 3.2%	15 48.4%	11 35.5%	0 0.0%	1 3.2%
	家事専業・無職	612 100.0%	8 1.3%	56 9.2%	82 13.4%	202 33.0%	254 41.5%	4 0.7%	6 1.0%
	学生・その他	46 100.0%	0 0.0%	3 6.5%	7 15.2%	14 30.4%	21 45.7%	1 2.2%	0 0.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この１年間で、県内の農産物直売店の利用頻度については、「年に数回」（44.5％）が最も多く、次いで「月に数回」（32.5％）、「週に１回」（13.4％）となっています。

■性別

「男性」については、「年に数回」（45.8％）が最も多く、次いで「月に数回」（32.1％）、「週に１回」（13.2％）となっています。

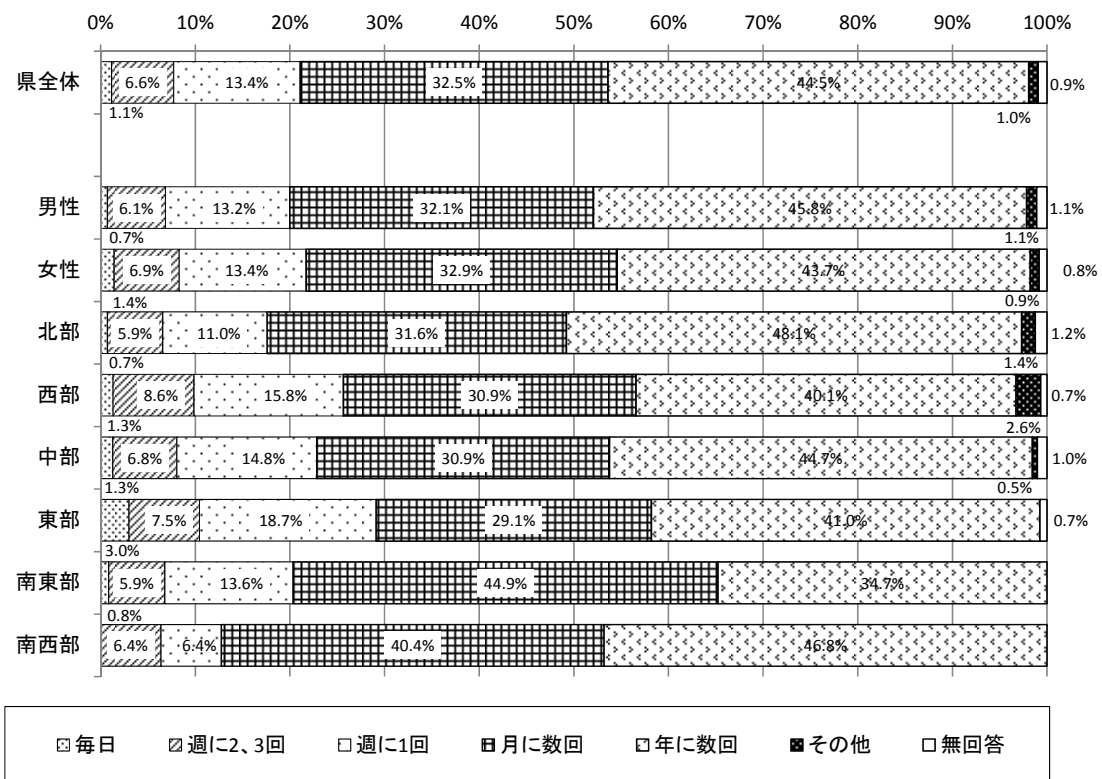
「女性」については、「年に数回」（43.7％）が最も多く、次いで「月に数回」（32.9％）、「週に１回」（13.4％）となっています。

■地域別

「北部」「西部」「中部」「東部」の上位３項目は共通しており、「年に数回」が最も多く、次いで「月に数回」、「週に１回」となっています。

「南東部」については、「月に数回」（44.9％）が最も多く、次いで「年に数回」（34.7％）、「週に１回」（13.6％）となっています。また、「南西部」については、「年に数回」（46.8％）が最も多く、次いで「月に数回」（40.4％）、「週に１回」（6.4％）、「週に２，３回」（6.4％）となっています。

南部地域の方がやや利用頻度が高い傾向にあります。



③奈良県の農産物ブランドの直売所や小売店での購入したことがあるもの

図表 奈良県の農産物ブランドの直売所や小売店での購入したことがあるもの

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	大和牛	ヤマトボーク	大和肉鶏	大和なでしこ卵	大和野菜	購入したことがない	無回答
県全体		2,685	317	262	405	190	1,197	1,157	108
		100.0%	11.8%	9.8%	15.1%	7.1%	44.6%	43.1%	4.0%
地域別	北部	1,290	138	133	187	73	559	576	47
		100.0%	10.7%	10.3%	14.5%	5.7%	43.3%	44.7%	3.6%
	西部	253	28	19	31	14	126	103	7
		100.0%	11.1%	7.5%	12.3%	5.5%	49.8%	40.7%	2.8%
	中部	659	74	63	104	67	313	278	19
		100.0%	11.2%	9.6%	15.8%	10.2%	47.5%	42.2%	2.9%
	東部	215	48	25	40	16	107	74	14
地域別		100.0%	22.3%	11.6%	18.6%	7.4%	49.8%	34.4%	6.5%
	南東部	190	22	16	33	16	69	88	13
		100.0%	11.6%	8.4%	17.4%	8.4%	36.3%	46.3%	6.8%
	南西部	78	7	6	10	4	23	38	8
		100.0%	9.0%	7.7%	12.8%	5.1%	29.5%	48.7%	10.3%
性別	男性	1,186	136	84	167	75	440	601	38
		100.0%	11.5%	7.1%	14.1%	6.3%	37.1%	50.7%	3.2%
性別	女性	1,495	181	177	237	115	755	555	69
		100.0%	12.1%	11.8%	15.9%	7.7%	50.5%	37.1%	4.6%
年齢別	20歳代	192	15	14	17	4	34	138	2
		100.0%	7.8%	7.3%	8.9%	2.1%	17.7%	71.9%	1.0%
	30歳代	374	32	35	61	15	137	204	4
		100.0%	8.6%	9.4%	16.3%	4.0%	36.6%	54.5%	1.1%
	40歳代	470	59	55	79	27	180	226	9
		100.0%	12.6%	11.7%	16.8%	5.7%	38.3%	48.1%	1.9%
	50歳代	470	61	64	63	20	223	197	9
年齢別		100.0%	13.0%	13.6%	13.4%	4.3%	47.4%	41.9%	1.9%
	60歳代	640	82	48	94	59	353	227	22
		100.0%	12.8%	7.5%	14.7%	9.2%	55.2%	35.5%	3.4%
	70歳以上	535	68	46	90	65	269	163	61
		100.0%	12.7%	8.6%	16.8%	12.1%	50.3%	30.5%	11.4%
婚姻状況別	未婚	380	33	27	41	14	87	243	8
		100.0%	8.7%	7.1%	10.8%	3.7%	22.9%	63.9%	2.1%
	既婚	2,019	258	212	324	146	981	813	68
		100.0%	12.8%	10.5%	16.0%	7.2%	48.6%	40.3%	3.4%
婚姻状況別	離婚・死別	272	25	23	38	27	128	97	26
		100.0%	9.2%	8.5%	14.0%	9.9%	47.1%	35.7%	9.6%
ライフステージ別	若者	192	15	14	17	4	34	138	2
		100.0%	7.8%	7.3%	8.9%	2.1%	17.7%	71.9%	1.0%
	夫婦	292	28	27	35	18	150	121	2
		100.0%	9.6%	9.2%	12.0%	6.2%	51.4%	41.4%	0.7%
	育児期	257	31	26	41	12	93	138	2
		100.0%	12.1%	10.1%	16.0%	4.7%	36.2%	53.7%	0.8%
	教育期前期	577	70	66	109	33	240	258	19
ライフステージ別		100.0%	12.1%	11.4%	18.9%	5.7%	41.6%	44.7%	3.3%
	教育期後期	255	38	39	50	14	116	101	9
		100.0%	14.9%	15.3%	19.6%	5.5%	45.5%	39.6%	3.5%
	単身高齢者	98	9	5	13	16	54	23	13
		100.0%	9.2%	5.1%	13.3%	16.3%	55.1%	23.5%	13.3%
	高齢者夫婦	398	58	30	74	44	226	116	29
		100.0%	14.6%	7.5%	18.6%	11.1%	56.8%	29.1%	7.3%
職業別	農林漁業	91	19	9	10	12	30	39	9
		100.0%	20.9%	9.9%	11.0%	13.2%	33.0%	42.9%	9.9%
	自営業	267	43	40	54	23	116	110	4
		100.0%	16.1%	15.0%	20.2%	8.6%	43.4%	41.2%	1.5%
	正規社員等	597	57	44	77	20	201	350	5
		100.0%	9.5%	7.4%	12.9%	3.4%	33.7%	58.6%	0.8%
	非正規社員等	438	54	57	73	22	207	181	12
		100.0%	12.3%	13.0%	16.7%	5.0%	47.3%	41.3%	2.7%
職業別	企業などの役員	60	9	5	12	11	27	26	0
		100.0%	15.0%	8.3%	20.0%	18.3%	45.0%	43.3%	0.0%
	家事専業・無職	1,054	113	98	157	90	560	370	62
		100.0%	10.7%	9.3%	14.9%	8.5%	53.1%	35.1%	5.9%
職業別	学生・その他	137	17	8	17	8	41	73	3
		100.0%	12.4%	5.8%	12.4%	5.8%	29.9%	53.3%	2.2%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良県の農産物ブランドの直売所や小売店での購入したことがあるものについては、「大和野菜」(44.6%)が最も多く、次いで「購入したことがない」(43.1%)、「大和肉鶏」(15.1%)となっています。

■性別

「男性」については、「購入したことがない」(50.7%)が最も多く、次いで「大和野菜」(37.1%)、「大和肉鶏」(14.1%)となっています。

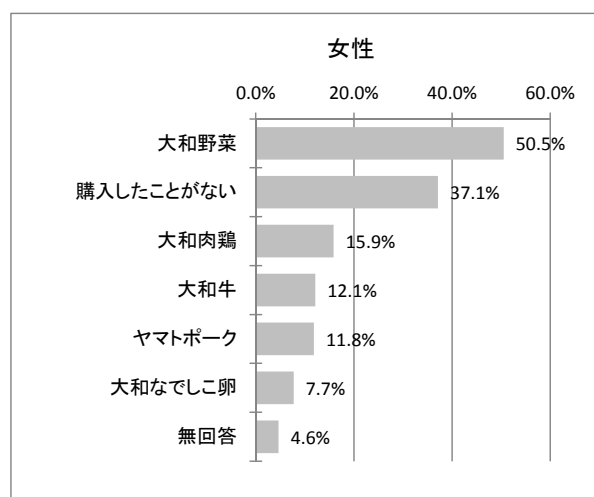
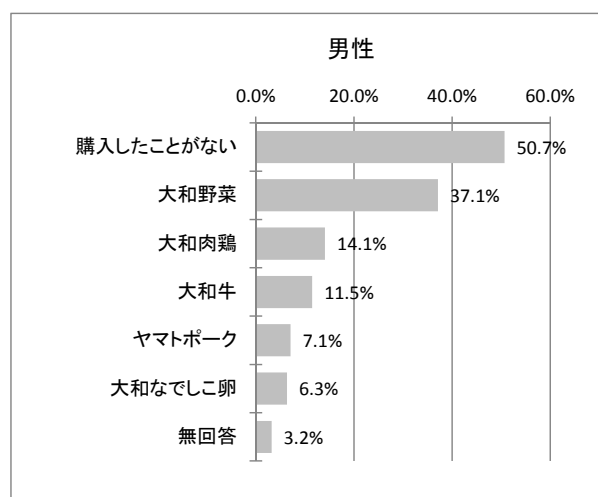
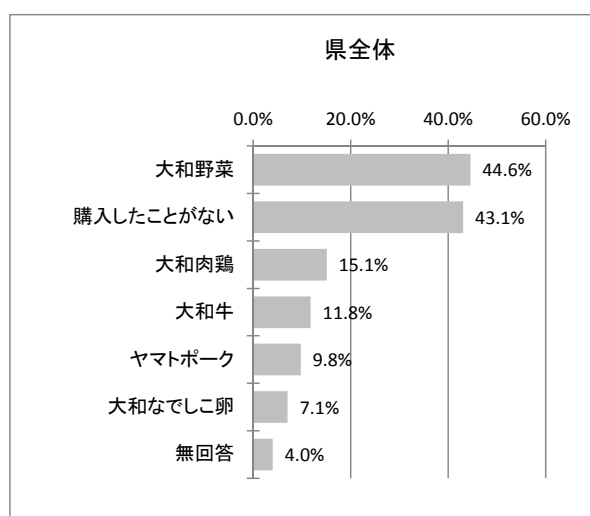
「女性」については、「大和野菜」(50.5%)が最も多く、次いで「購入したことがない」(37.1%)、「大和肉鶏」(15.9%)となっています。

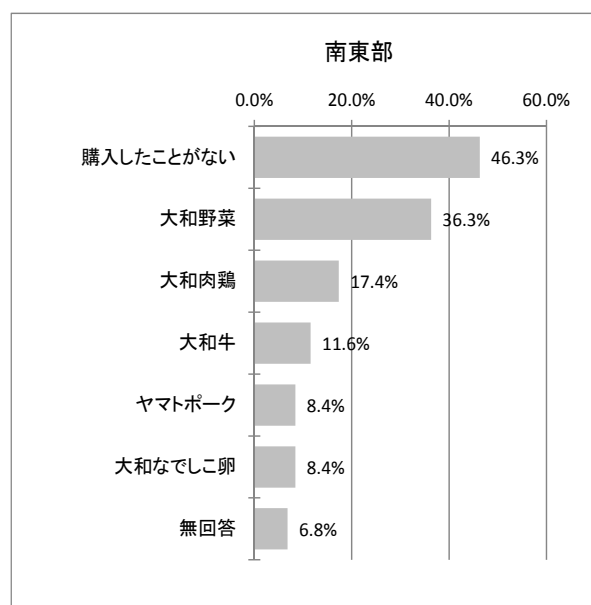
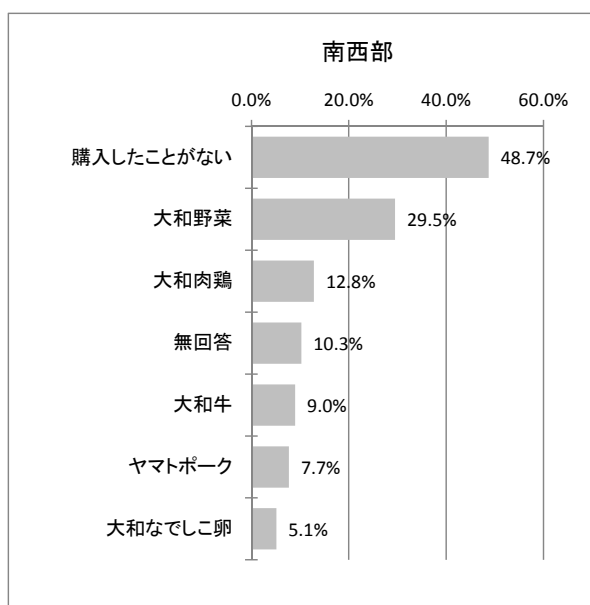
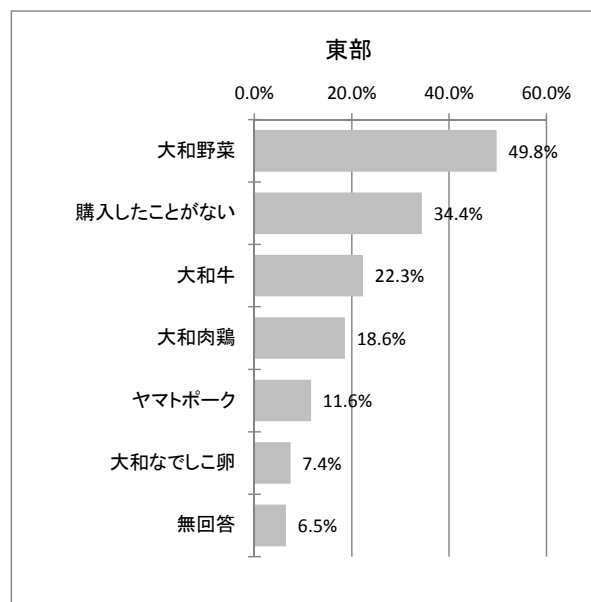
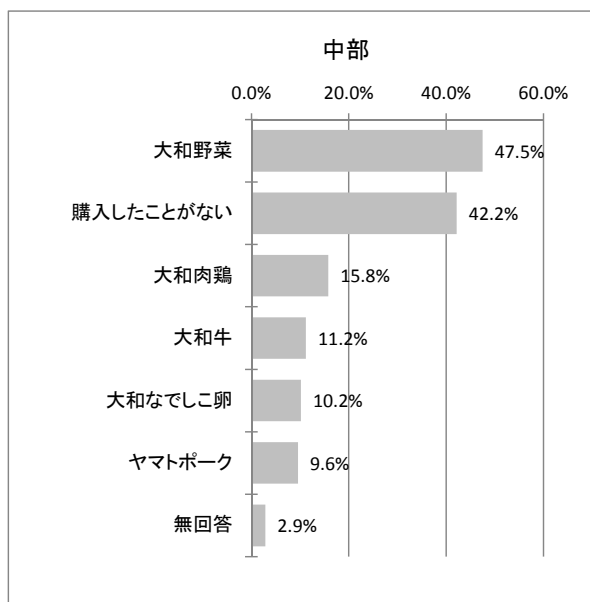
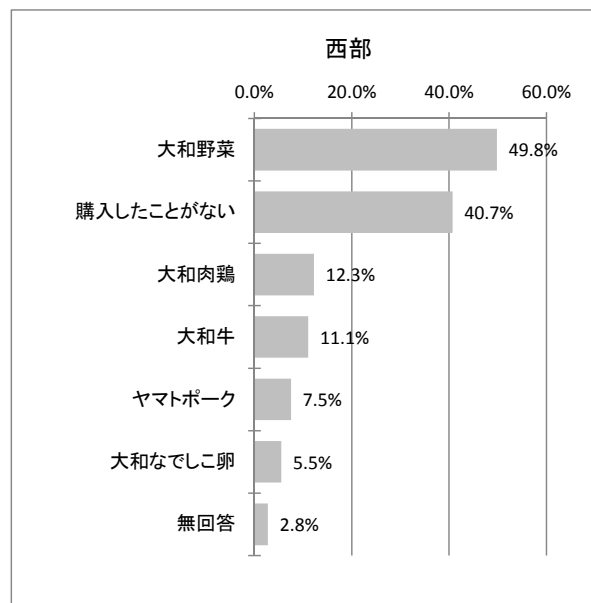
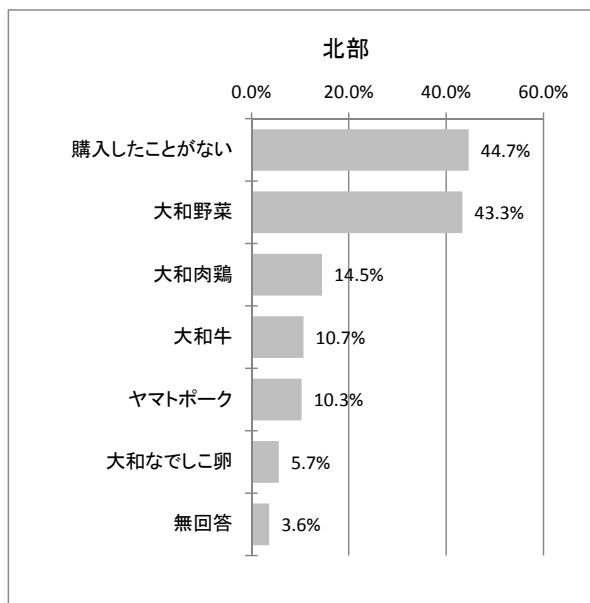
■地域別

「北部」「南東部」「南西部」については、「購入したことがない」が最も多く、次いで「大和野菜」、「大和肉鶏」となっています。

「西部」「中部」については、「大和野菜」が最も多く、次いで「購入したことがない」、「大和肉鶏」となっています。

「東部」については「大和野菜」が最も多く、次いで「購入したことがない」、「大和牛」となっています。





④奈良県の農産物ブランドを直売所や小売店での購入する理由

図表 農産物ブランドを直売所や小売店での購入する理由

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	地元産だから	高級感があるから	味が良いから	限定品で希少価値があるから	歴史(伝統)性があるから	安全だから	生産者の顔が見えるから	その他	無回答
県全体		1,428 100.0%	771 54.0%	2 0.1%	159 11.1%	13 0.9%	7 0.5%	159 11.1%	123 8.6%	59 4.1%	135 9.5%
地域別	北部	671 100.0%	382 56.9%	1 0.1%	80 11.9%	8 1.2%	6 0.9%	64 9.5%	57 8.5%	24 3.6%	49 7.3%
	西部	143 100.0%	83 58.0%	0 0.0%	14 9.8%	0 0.0%	0 0.0%	13 9.1%	13 9.1%	7 4.9%	13 9.1%
	中部	364 100.0%	183 50.3%	0 0.0%	34 9.3%	5 1.4%	1 0.3%	49 13.5%	27 7.4%	18 4.9%	47 12.9%
	東部	128 100.0%	68 53.1%	1 0.8%	17 13.3%	0 0.0%	0 0.0%	14 10.9%	11 8.6%	6 4.7%	11 8.6%
	南東部	90 100.0%	42 46.7%	0 0.0%	9 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 11.1%	12 13.3%	4 4.4%	13 14.4%
	南西部	32 100.0%	13 40.6%	0 0.0%	5 15.6%	0 0.0%	0 0.0%	9 28.1%	3 9.4%	0 0.0%	2 6.3%
		551 100.0%	299 54.3%	2 0.4%	72 13.1%	6 1.1%	3 0.5%	57 10.3%	43 7.8%	22 4.0%	47 8.5%
性別	男性	875 100.0%	471 53.8%	0 0.0%	87 9.9%	7 0.8%	4 0.5%	101 11.5%	80 9.1%	37 4.2%	88 10.1%
	女性										
年齢別	20歳代	52 100.0%	30 57.7%	0 0.0%	5 9.6%	2 3.8%	0 0.0%	3 5.8%	3 5.8%	5 9.6%	4 7.7%
	30歳代	167 100.0%	91 54.5%	0 0.0%	21 12.6%	2 1.2%	1 0.6%	17 10.2%	7 4.2%	9 5.4%	19 11.4%
	40歳代	236 100.0%	128 54.2%	1 0.4%	23 9.7%	2 0.8%	0 0.0%	26 11.0%	19 8.1%	15 6.4%	22 9.3%
	50歳代	263 100.0%	140 53.2%	0 0.0%	32 12.2%	5 1.9%	3 1.1%	32 12.2%	24 9.1%	11 4.2%	16 6.1%
	60歳代	395 100.0%	223 56.5%	0 0.0%	40 10.1%	1 0.3%	0 0.0%	46 11.6%	35 8.9%	13 3.3%	37 9.4%
	70歳以上	314 100.0%	159 50.6%	1 0.3%	37 11.8%	1 0.3%	3 1.0%	35 11.1%	35 11.1%	6 1.9%	37 11.8%
婚姻状況別	未婚	131 100.0%	68 51.9%	0 0.0%	15 11.5%	4 3.1%	1 0.8%	10 7.6%	12 9.2%	8 6.1%	13 9.9%
	既婚	1,143 100.0%	609 53.3%	2 0.2%	134 11.7%	9 0.8%	4 0.3%	134 11.7%	95 8.3%	49 4.3%	107 9.4%
	離婚・死別	149 100.0%	93 62.4%	0 0.0%	7 4.7%	0 0.0%	2 1.3%	15 10.1%	16 10.7%	2 1.3%	14 9.4%
ライフステージ別	若者	52 100.0%	30 57.7%	0 0.0%	5 9.6%	2 3.8%	0 0.0%	3 5.8%	3 5.8%	5 9.6%	4 7.7%
	夫婦	171 100.0%	98 57.3%	0 0.0%	23 13.5%	1 0.6%	1 0.6%	19 11.1%	13 7.6%	4 2.3%	12 7.0%
	育児期	116 100.0%	63 54.3%	0 0.0%	14 12.1%	2 1.7%	0 0.0%	11 9.5%	5 4.3%	10 8.6%	11 9.5%
	教育期前期	298 100.0%	159 53.4%	0 0.0%	33 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	35 11.7%	24 8.1%	17 5.7%	30 10.1%
	教育期後期	144 100.0%	79 54.9%	1 0.7%	9 6.3%	1 0.7%	1 0.7%	17 11.8%	14 9.7%	5 3.5%	17 11.8%
	単身高齢者	62 100.0%	33 53.2%	0 0.0%	4 6.5%	0 0.0%	2 3.2%	7 11.3%	9 14.5%	0 0.0%	7 11.3%
	高齢者夫婦	257 100.0%	134 52.1%	1 0.4%	33 12.8%	1 0.4%	1 0.4%	31 12.1%	22 8.6%	8 3.1%	26 10.1%
職業別	農林漁業	44 100.0%	23 52.3%	0 0.0%	5 11.4%	0 0.0%	0 0.0%	4 9.1%	3 6.8%	2 4.5%	7 15.9%
	自営業	155 100.0%	88 56.8%	0 0.0%	13 8.4%	1 0.6%	1 0.6%	18 11.6%	12 7.7%	10 6.5%	12 7.7%
	正規社員等	241 100.0%	123 51.0%	1 0.4%	33 13.7%	5 2.1%	1 0.4%	24 10.0%	29 12.0%	10 4.1%	15 6.2%
	非正規社員等	246 100.0%	140 56.9%	0 0.0%	27 11.0%	2 0.8%	0 0.0%	24 9.8%	17 6.9%	11 4.5%	25 10.2%
	企業などの役員	34 100.0%	22 64.7%	0 0.0%	2 5.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 8.8%	2 5.9%	0 0.0%	5 14.7%
	家事専業・無職	627 100.0%	336 53.6%	1 0.2%	69 11.0%	4 0.6%	4 0.6%	78 12.4%	53 8.5%	21 3.3%	61 9.7%
	学生・その他	61 100.0%	30 49.2%	0 0.0%	7 11.5%	1 1.6%	1 1.6%	7 11.5%	5 8.2%	5 8.2%	5 8.2%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良県の農産物ブランドを直売所や小売店での購入する理由については、「地元産だから」(54.0%)が最も多く、次いで「味が良いから」(11.1%)、「安全だから」(11.1%)となっています。

■性別

「男性」については、「地元産だから」(54.3%)が最も多く、次いで「味が良いから」(13.1%)、「安全だから」(10.3%)となっています。

「女性」については、「地元産だから」(53.8%)が最も多く、次いで「安全だから」(11.5%)、「味がよいから」(9.9%)となっています。

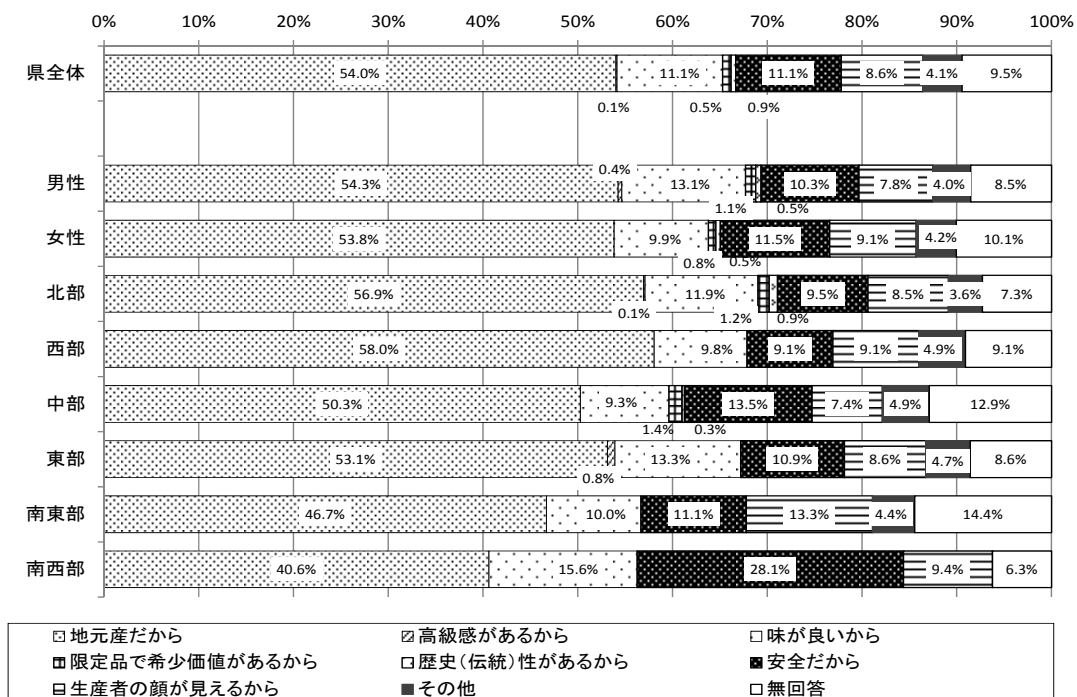
■地域別

「北部」「東部」については、「地元産だから」が最も多く、次いで「味が良いから」、「安全だから」となっています。

「中部」「南西部」については、「地元産だから」が最も多く、次いで「安全だから」、「味がよい」となっています。

「南東部」については、「地元産だから」が最も多く、次いで「生産者の顔が見えるから」、「安全だから」となっています。

全ての地域で共通して、「地元産だから」という回答が最も多く40%以上となっています。



⑤奈良のおみやげとして購入したり送ったりするもの

図表 奈良のおみやげとして購入したり送ったりするもの

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	奈良漬 け	柿の 葉寿司	葛製 品	県産 農産物	県産 農産物加工 品	お茶	そうめん	地酒	和菓子	洋菓子	木製工 芸品	その他	無回答
県全体		2,685 100.0%	896 33.4%	1,139 42.4%	292 10.9%	259 9.6%	45 1.7%	205 7.6%	1,313 48.9%	247 9.2%	664 24.7%	171 6.4%	9 0.3%	118 4.4%	191 7.1%
地域別	北部	1,290 100.0%	549 42.6%	464 36.0%	146 11.3%	74 5.7%	17 1.3%	126 9.8%	554 42.9%	139 10.8%	390 30.2%	106 8.2%	2 0.2%	56 4.3%	75 5.8%
	西部	253 100.0%	86 34.0%	107 42.3%	27 10.7%	29 11.5%	4 1.6%	10 4.0%	114 45.1%	12 4.7%	49 19.4%	19 7.5%	0 0.0%	14 5.5%	21 8.3%
	中部	659 100.0%	173 26.3%	324 49.2%	68 10.3%	68 10.3%	10 1.5%	30 4.6%	355 53.9%	65 9.9%	140 21.2%	28 4.2%	3 0.5%	24 3.6%	59 9.0%
	東部	215 100.0%	50 23.3%	83 38.6%	22 10.2%	34 15.8%	10 4.7%	23 10.7%	153 71.2%	10 4.7%	50 23.3%	11 5.1%	2 0.9%	10 4.7%	13 6.0%
	南東部	190 100.0%	25 13.2%	111 58.4%	26 13.7%	32 16.8%	3 1.6%	15 7.9%	100 52.6%	15 7.9%	31 16.3%	5 2.6%	2 1.1%	7 3.7%	17 8.9%
	南西部	78 100.0%	13 16.7%	50 64.1%	3 3.8%	22 28.2%	1 1.3%	1 1.3%	37 47.4%	6 7.7%	4 5.1%	2 2.6%	0 0.0%	7 9.0%	6 7.7%
	性別	1,186 100.0%	396 33.4%	503 42.4%	84 7.1%	119 10.0%	18 1.5%	93 7.8%	555 46.8%	135 11.4%	281 23.7%	64 5.4%	3 0.3%	54 4.6%	91 7.7%
年齢別	女性	1,495 100.0%	500 33.4%	633 42.3%	207 13.8%	139 9.3%	27 1.8%	111 7.4%	756 50.6%	112 7.5%	383 25.6%	107 7.2%	6 0.4%	64 4.3%	99 6.6%
	20歳代	192 100.0%	47 24.5%	86 44.8%	22 11.5%	11 5.7%	3 1.6%	10 5.2%	53 27.6%	15 7.8%	50 26.0%	29 15.1%	0 0.0%	16 8.3%	13 6.8%
	30歳代	374 100.0%	70 18.7%	149 39.8%	52 13.9%	27 7.2%	4 1.1%	19 5.1%	118 31.6%	34 9.1%	125 33.4%	68 18.2%	0 0.0%	31 8.3%	23 6.1%
	40歳代	470 100.0%	114 24.3%	202 43.0%	48 10.2%	29 6.2%	4 0.9%	28 6.0%	191 40.6%	52 11.1%	144 30.6%	33 7.0%	1 0.2%	14 3.0%	43 9.1%
	50歳代	470 100.0%	171 36.4%	217 46.2%	48 10.2%	41 8.7%	6 1.3%	33 7.0%	267 56.8%	48 10.2%	128 27.2%	19 4.0%	2 0.4%	12 2.6%	9 1.9%
	60歳代	640 100.0%	268 41.9%	280 43.8%	77 12.0%	75 11.7%	15 2.3%	54 8.4%	370 57.8%	62 9.7%	122 19.1%	14 2.2%	3 0.5%	24 3.8%	42 6.6%
	70歳以上	535 100.0%	226 42.2%	204 38.1%	45 8.4%	76 14.2%	13 2.4%	61 11.4%	313 58.5%	35 6.5%	95 17.8%	8 1.5%	3 0.6%	19 3.6%	60 11.2%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	95 25.0%	152 40.0%	38 10.0%	30 7.9%	8 2.1%	27 7.1%	119 31.3%	33 8.7%	104 27.4%	52 13.7%	1 0.3%	29 7.6%	36 9.5%
	既婚	2,019 100.0%	695 34.4%	871 43.1%	224 11.1%	196 9.7%	33 1.6%	143 7.1%	1,041 51.6%	191 9.5%	507 25.1%	109 5.4%	8 0.4%	79 3.9%	126 6.2%
	離婚・死別	272 100.0%	101 37.1%	112 41.2%	30 11.0%	32 11.8%	2 0.7%	33 12.1%	143 52.6%	21 7.7%	51 18.8%	10 3.7%	0 0.0%	10 3.7%	26 9.6%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	47 24.5%	86 44.8%	22 11.5%	11 5.7%	3 1.6%	10 5.2%	53 27.6%	15 7.8%	50 26.0%	29 15.1%	0 0.0%	16 8.3%	13 6.8%
	夫婦	292 100.0%	95 32.5%	126 43.2%	37 12.7%	23 7.9%	7 2.4%	18 6.2%	139 47.6%	43 14.7%	76 26.0%	22 7.5%	3 1.0%	17 5.8%	16 5.5%
	育児期	257 100.0%	66 25.7%	104 40.5%	35 13.6%	13 5.1%	1 0.4%	18 7.0%	100 38.9%	21 8.2%	83 32.3%	33 12.8%	1 0.4%	19 7.4%	14 5.4%
	教育期前期	577 100.0%	148 25.6%	245 42.5%	65 11.3%	46 8.0%	10 1.7%	35 6.1%	258 44.7%	63 10.9%	170 29.5%	44 7.6%	1 0.2%	17 2.9%	38 6.6%
	教育期後期	255 100.0%	87 34.1%	120 47.1%	32 12.5%	21 8.2%	1 0.4%	17 6.7%	144 56.5%	26 10.2%	70 27.5%	8 3.1%	1 0.4%	6 2.4%	12 4.7%
	単身高齢者	98 100.0%	46 46.9%	35 35.7%	12 12.2%	16 16.3%	0 0.0%	10 10.2%	56 57.1%	11 11.2%	16 16.3%	2 2.0%	0 0.0%	3 3.1%	11 11.2%
	高齢者夫婦	398 100.0%	176 44.2%	154 38.7%	49 12.3%	50 12.6%	14 3.5%	34 8.5%	233 58.5%	24 6.0%	76 19.1%	5 1.3%	2 0.5%	13 3.3%	38 9.5%
	職業別	91 100.0%	22 24.2%	49 53.8%	2 2.2%	25 27.5%	5 5.5%	17 18.7%	52 57.1%	4 4.4%	8 8.8%	0 0.0%	1 1.1%	1 1.1%	7 7.7%
職業別	自営業	267 100.0%	84 31.5%	109 40.8%	29 10.9%	28 10.5%	4 1.5%	27 10.1%	142 53.2%	32 12.0%	70 26.2%	18 6.7%	1 0.4%	8 3.0%	14 5.2%
	正規社員等	597 100.0%	160 26.8%	262 43.9%	65 10.9%	45 7.5%	8 1.3%	31 5.2%	234 39.2%	82 13.7%	179 30.0%	61 10.2%	0 0.0%	34 5.7%	30 5.0%
	非正規社員等	438 100.0%	127 29.0%	186 42.5%	56 12.8%	36 8.2%	5 1.1%	30 6.8%	204 46.6%	30 6.8%	115 26.3%	34 7.8%	2 0.5%	23 5.3%	31 7.1%
	企業などの役員	60 100.0%	28 46.7%	36 60.0%	5 8.3%	2 3.3%	0 0.0%	4 6.7%	36 60.0%	8 13.3%	18 30.0%	2 3.3%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	418 39.7%	426 40.4%	114 10.8%	106 10.1%	21 2.0%	81 7.7%	579 54.9%	75 7.1%	244 23.1%	41 3.9%	4 0.4%	43 4.1%	86 8.2%
	学生・その他	137 100.0%	46 33.6%	61 44.5%	18 13.1%	14 10.2%	2 1.5%	13 9.5%	50 36.5%	13 9.5%	25 18.2%	15 10.9%	1 0.7%	8 5.8%	8 5.8%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良のおみやげとして購入したり送ったりするものについては、「そうめん」(48.9%) が最も多く、次いで「柿の葉寿司」(42.4%)、「奈良漬け」(33.4%) となっています。

■性別

「男性」については、「そうめん」(46.8%) が最も多く、次いで「柿の葉寿司」(42.4%)、「奈良漬け」(33.4%) となっています。

「女性」については、「そうめん」(50.6%) が最も多く、次いで「柿の葉寿司」(42.3%)、「奈良漬け」(33.4%) となっています。

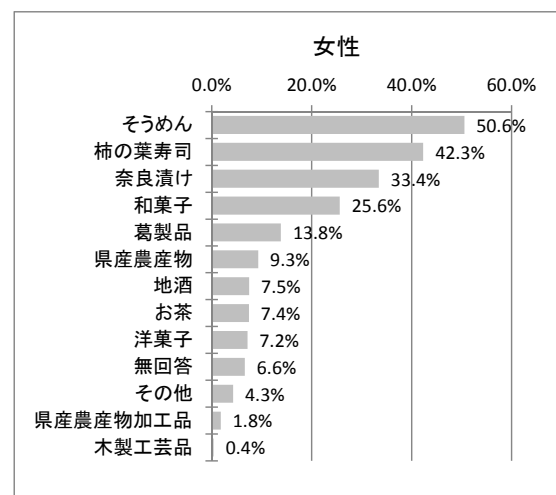
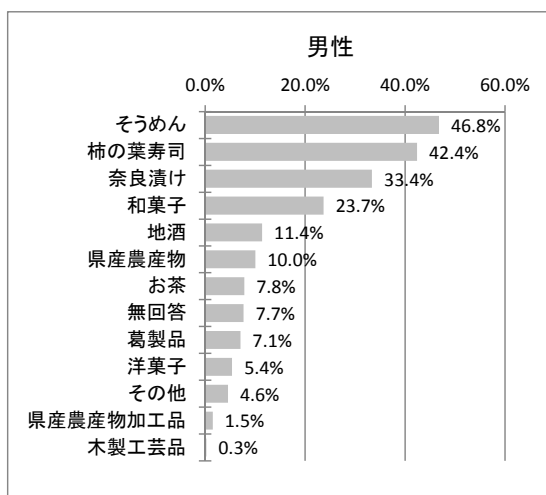
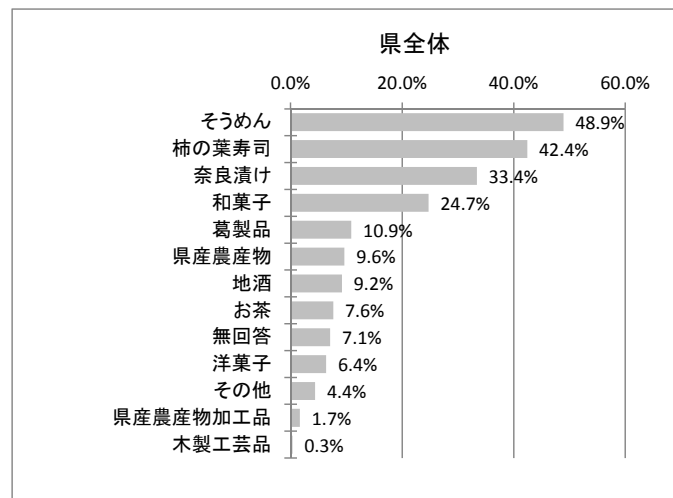
■地域別

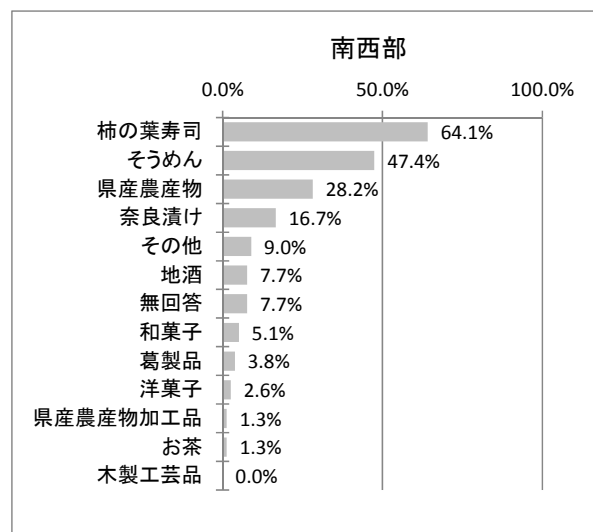
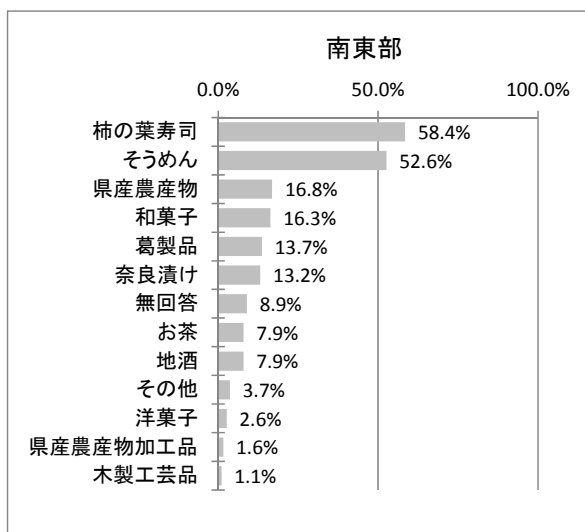
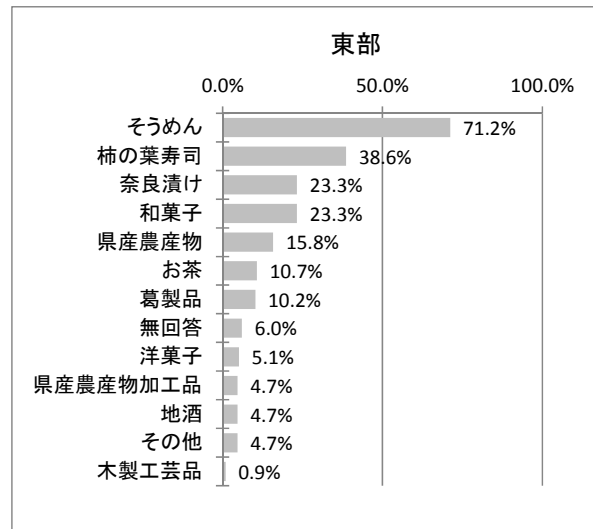
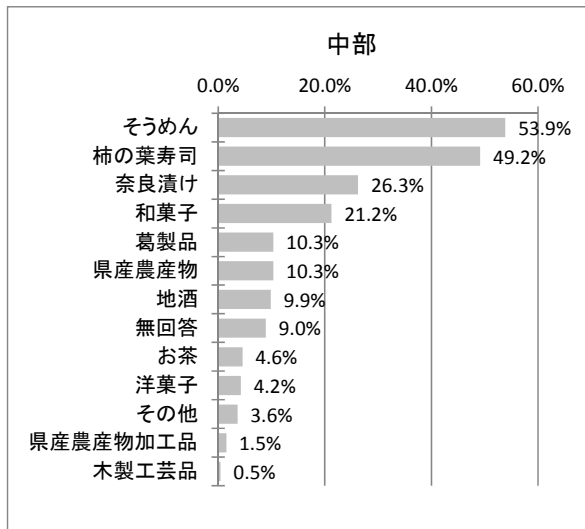
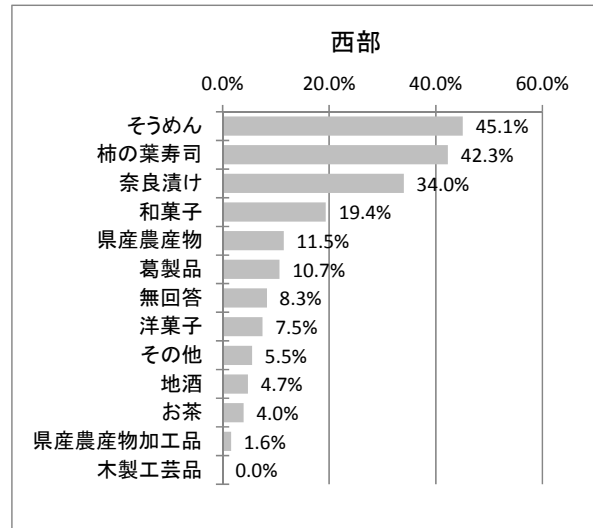
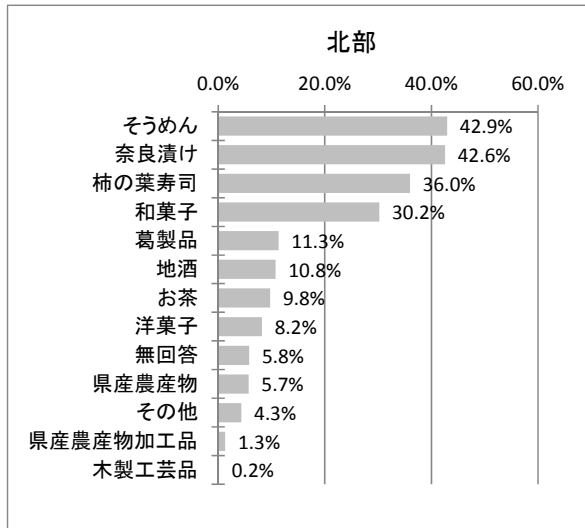
「北部」については、「そうめん」(42.9%) が最も多く、次いで「奈良漬け」(42.6%)、「柿の葉寿司」(36.0%) となっています。

「西部」、「中部」については、「そうめん」が最も多く、次いで「柿の葉寿司」、「奈良漬け」となっています。

「東部」については、「そうめん」(71.2%) が最も多く、次いで「柿の葉寿司」(38.6%)、「奈良漬け」(23.3%)、「和菓子」(23.3%) となっています。

「南東部」、「南西部」については、「柿の葉寿司」が最も多く、次いで「そうめん」、「県産農産物」となっています。





⑥奈良県産の木材をどのようなところに使ったらよいと思うか

図表 奈良県産の木材をどのようなところに使ったらよいと思うか

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	・住居の建材	・公内装施設などの建材	店舗の内装	家具	公園の遊具	食器・はし	身の回り	おもちゃ	アクセサリ	文具	その他	無回答
県全体		2,685	1,870	1,644	529	905	613	474	141	263	44	59	59	111
		100.0%	69.6%	61.2%	19.7%	33.7%	22.8%	17.7%	5.3%	9.8%	1.6%	2.2%	2.2%	4.1%
地域別	北部	1,290	854	779	229	468	314	231	68	131	23	31	26	59
		100.0%	66.2%	60.4%	17.8%	36.3%	24.3%	17.9%	5.3%	10.2%	1.8%	2.4%	2.0%	4.6%
	西部	253	166	149	45	89	67	46	14	30	3	4	5	10
		100.0%	65.6%	58.9%	17.8%	35.2%	26.5%	18.2%	5.5%	11.9%	1.2%	1.6%	2.0%	4.0%
	中部	659	478	390	125	222	132	134	42	68	15	19	14	19
		100.0%	72.5%	59.2%	19.0%	33.7%	20.0%	20.3%	6.4%	10.3%	2.3%	2.9%	2.1%	2.9%
	東部	215	165	148	47	62	48	31	11	17	2	3	7	13
性別		100.0%	76.7%	68.8%	21.9%	28.8%	22.3%	14.4%	5.1%	7.9%	0.9%	1.4%	3.3%	6.0%
	南東部	190	147	127	64	47	39	26	5	14	1	1	5	6
		100.0%	77.4%	66.8%	33.7%	24.7%	20.5%	13.7%	2.6%	7.4%	0.5%	0.5%	2.6%	3.2%
	南西部	78	60	51	19	17	13	6	1	3	0	1	2	4
		100.0%	76.9%	65.4%	24.4%	21.8%	16.7%	7.7%	1.3%	3.8%	0.0%	1.3%	2.6%	5.1%
	男性	1,186	888	721	266	405	219	185	54	75	26	20	39	43
		100.0%	74.9%	60.8%	22.4%	34.1%	18.5%	15.6%	4.6%	6.3%	2.2%	1.7%	3.3%	3.6%
	女性	1,495	980	922	262	499	393	288	85	188	18	39	20	67
		100.0%	65.6%	61.7%	17.5%	33.4%	26.3%	19.3%	5.7%	12.6%	1.2%	2.6%	1.3%	4.5%
年齢別	20歳代	192	104	102	39	69	48	42	15	33	8	12	6	5
		100.0%	54.2%	53.1%	20.3%	35.9%	25.0%	21.9%	7.8%	17.2%	4.2%	6.3%	3.1%	2.6%
	30歳代	374	219	204	64	139	121	91	17	74	7	9	10	12
		100.0%	58.6%	54.5%	17.1%	37.2%	32.4%	24.3%	4.5%	19.8%	1.9%	2.4%	2.7%	3.2%
	40歳代	470	309	275	92	150	127	86	18	50	7	19	14	13
		100.0%	65.7%	58.5%	19.6%	31.9%	27.0%	18.3%	3.8%	10.6%	1.5%	4.0%	3.0%	2.8%
	50歳代	470	326	308	99	164	87	76	35	33	6	5	14	16
婚姻状況別		100.0%	69.4%	65.5%	21.1%	34.9%	18.5%	16.2%	7.4%	7.0%	1.3%	1.1%	3.0%	3.4%
	60歳代	640	497	436	134	224	127	90	36	46	10	8	10	23
		100.0%	77.7%	68.1%	20.9%	35.0%	19.8%	14.1%	5.6%	7.2%	1.6%	1.3%	1.6%	3.6%
	70歳以上	535	413	318	99	158	103	88	20	27	6	6	5	41
		100.0%	77.2%	59.4%	18.5%	29.5%	19.3%	16.4%	3.7%	5.0%	1.1%	1.1%	0.9%	7.7%
	未婚	380	222	217	73	136	92	96	22	42	12	15	15	17
		100.0%	58.4%	57.1%	19.2%	35.8%	24.2%	25.3%	5.8%	11.1%	3.2%	3.9%	3.9%	4.5%
ライフステージ別	既婚	2,019	1,450	1,257	400	683	462	337	102	199	25	38	41	67
		100.0%	71.8%	62.3%	19.8%	33.8%	22.9%	16.7%	5.1%	9.9%	1.2%	1.9%	2.0%	3.3%
	離婚・死別	272	187	166	54	83	56	38	15	22	7	6	2	25
		100.0%	68.8%	61.0%	19.9%	30.5%	20.6%	14.0%	5.5%	8.1%	2.6%	2.2%	0.7%	9.2%
	若者	192	104	102	39	69	48	42	15	33	8	12	6	5
		100.0%	54.2%	53.1%	20.3%	35.9%	25.0%	21.9%	7.8%	17.2%	4.2%	6.3%	3.1%	2.6%
	夫婦	292	215	187	57	103	56	58	16	33	6	6	4	7
職業別		100.0%	73.6%	64.0%	19.5%	35.3%	19.2%	19.9%	5.5%	11.3%	2.1%	2.1%	1.4%	2.4%
	育兒期	257	146	137	44	94	102	44	10	68	4	4	3	7
		100.0%	56.8%	53.3%	17.1%	36.6%	39.7%	17.1%	3.9%	26.5%	1.6%	1.6%	1.2%	2.7%
	教育期前期	577	363	331	106	184	159	106	27	71	11	17	14	17
		100.0%	62.9%	57.4%	18.4%	31.9%	27.6%	18.4%	4.7%	12.3%	1.9%	2.9%	2.4%	2.9%
	教育期後期	255	181	174	54	84	50	46	14	13	3	5	11	4
		100.0%	71.0%	68.2%	21.2%	32.9%	19.6%	18.0%	5.5%	5.1%	1.2%	2.0%	4.3%	1.6%
職業別	単身高齢者	98	68	60	19	32	20	12	3	9	0	1	1	9
		100.0%	69.4%	61.2%	19.4%	32.7%	20.4%	12.2%	3.1%	9.2%	0.0%	1.0%	1.0%	9.2%
	高齢者夫婦	398	316	242	81	124	75	57	16	18	5	3	5	24
		100.0%	79.4%	60.8%	20.4%	31.2%	18.8%	14.3%	4.0%	4.5%	1.3%	0.8%	1.3%	6.0%
	農林漁業	91	81	65	28	18	15	13	0	2	0	1	1	2
		100.0%	89.0%	71.4%	30.8%	19.8%	16.5%	14.3%	0.0%	2.2%	0.0%	1.1%	1.1%	2.2%
	自営業	267	199	163	74	75	48	43	14	21	6	5	8	10
職業別		100.0%	74.5%	61.0%	27.7%	28.1%	18.0%	16.1%	5.2%	7.9%	2.2%	1.9%	3.0%	3.7%
	正規社員等	597	404	356	126	231	126	111	27	55	9	15	20	15
		100.0%	67.7%	59.6%	21.1%	38.7%	21.1%	18.6%	4.5%	9.2%	1.5%	2.5%	3.4%	2.5%
	非正規社員等	438	276	271	73	156	120	80	30	46	4	10	8	20
		100.0%	63.0%	61.9%	16.7%	35.6%	27.4%	18.3%	6.8%	10.5%	0.9%	2.3%	1.8%	4.6%
	企業などの役員	60	41	39	20	21	11	7	1	4	2	1	2	2
		100.0%	68.3%	65.0%	33.3%	35.0%	18.3%	11.7%	1.7%	6.7%	3.3%	1.7%	3.3%	3.3%
職業別	家事専業・無職	1,054	758	652	174	351	254	192	60	115	15	21	14	50
		100.0%	71.9%	61.9%	16.5%	33.3%	24.1%	18.2%	5.7%	10.9%	1.4%	2.0%	1.3%	4.7%
職業別	学生・その他	137	84	81	26	49	33	27	8	20	8	6	5	1
		100.0%	61.3%	59.1%	19.0%	35.8%	24.1%	19.7%	5.8%	14.6%	5.8%	4.4%	3.6%	0.7%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良県産の木材をどのようなところに使ったらよいと思うかについては、「住居の建材・内装」(69.6%)が最も多く、次いで「公共施設などの建材・内装」(61.2%)、「家具」(33.7%)となっています。

■性別

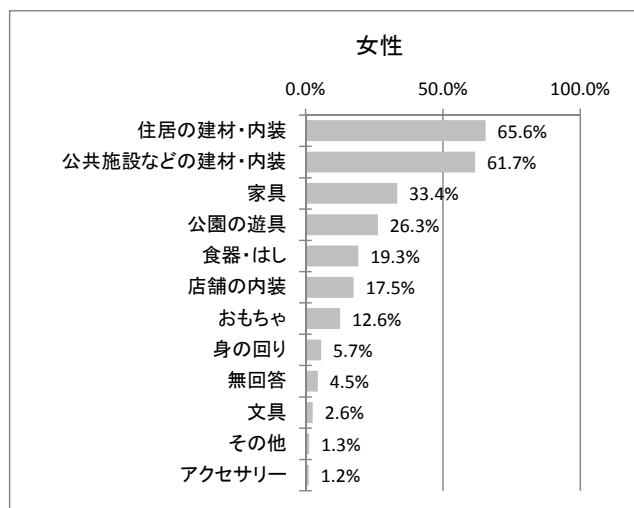
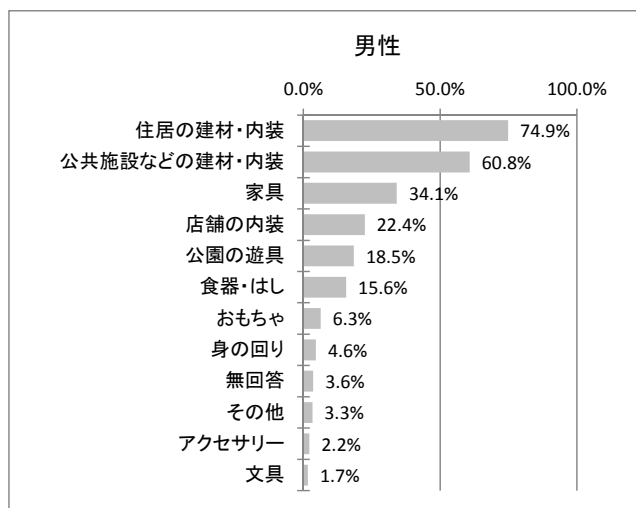
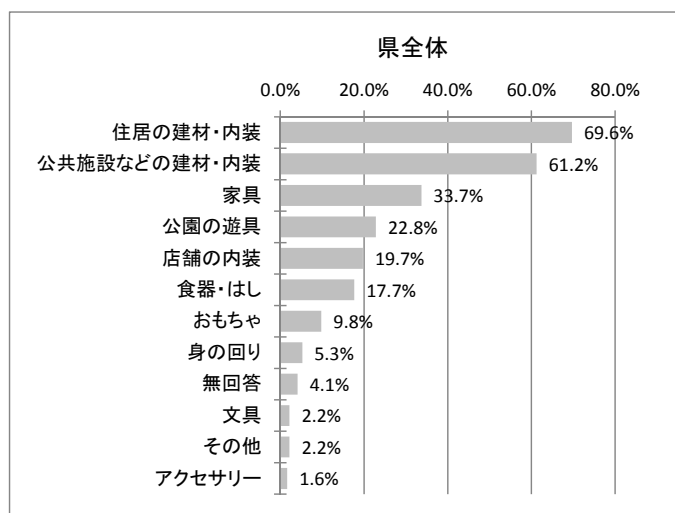
「男性」については、「住居の建材・内装」(74.9%)が最も多く、次いで「公共施設などの建材・内装」(60.8%)、「家具」(34.1%)となっています。

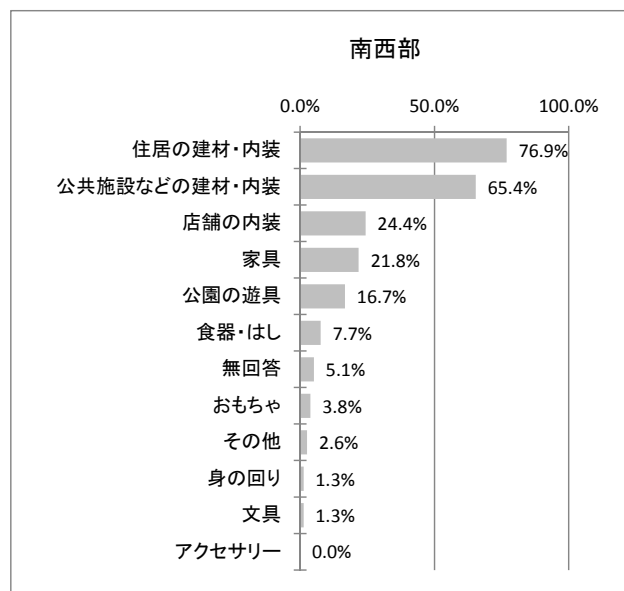
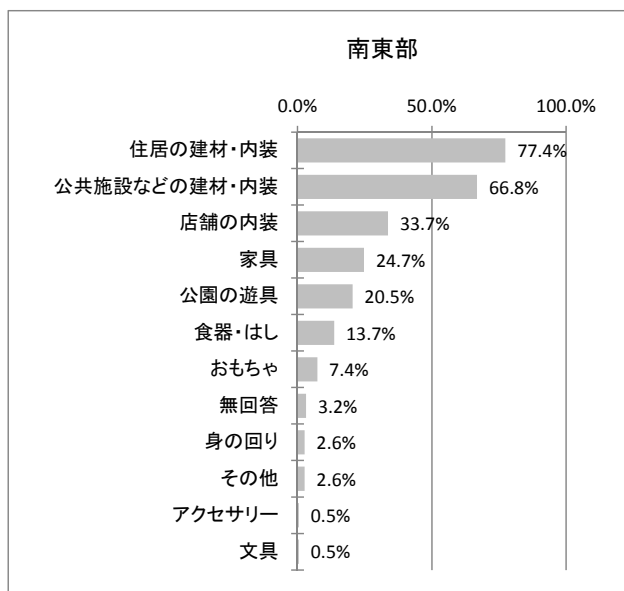
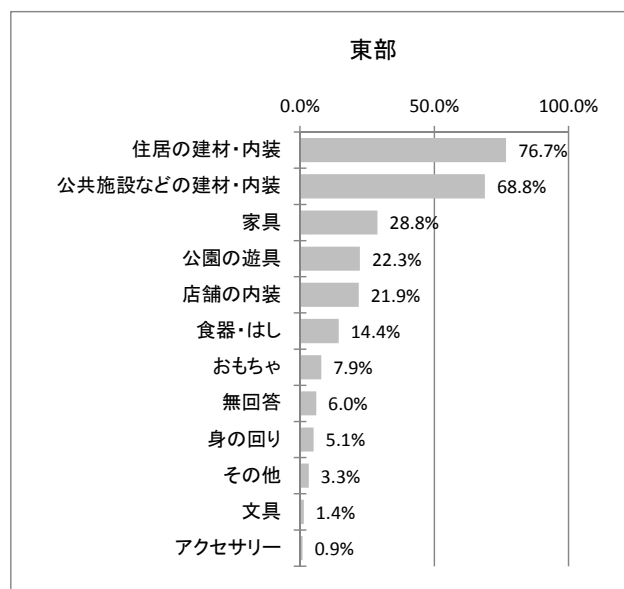
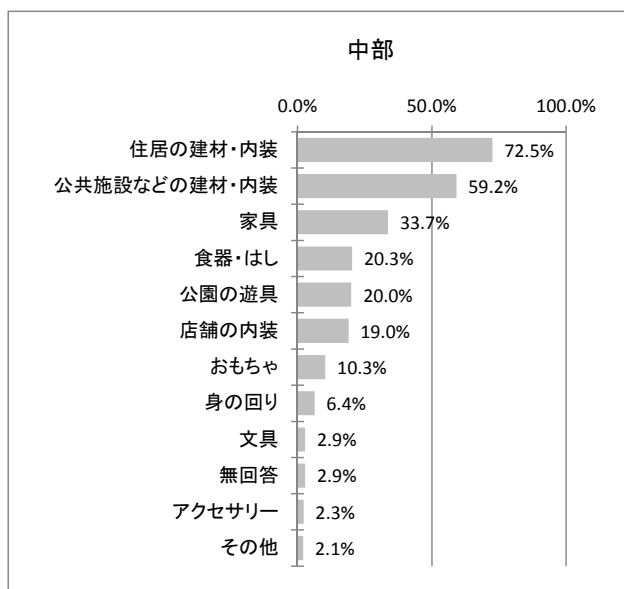
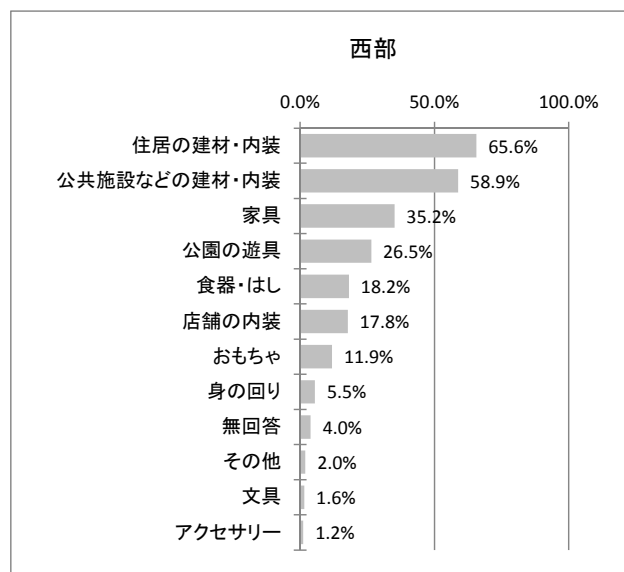
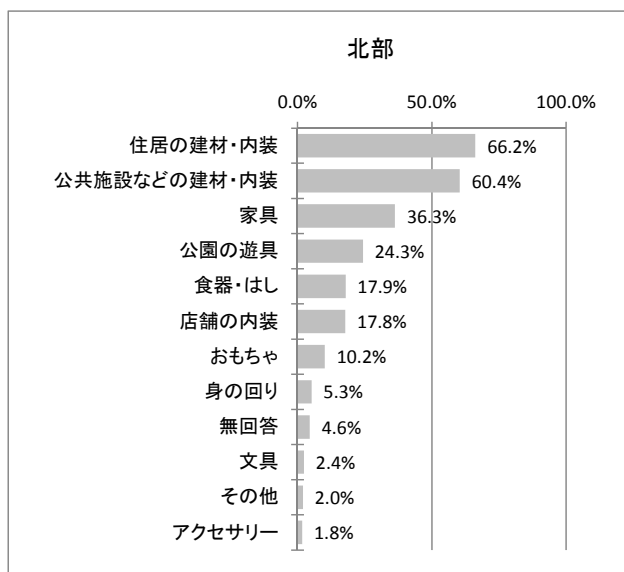
「女性」については、「住居の建材・内装」(65.6%)が最も多く、次いで「公共施設などの建材・内装」(61.7%)、「家具」(33.4%)となっています。

■地域別

「北部」「西部」「中部」「東部」については、「住居の建材・内装」が最も多く、次いで「公共施設などの建材・内装」、「家具」となっています。

「南東部」「南西部」については、「住居の建材・内装」が最も多く、次いで「公共施設などの建材・内装」、「店舗の内装」となっています。





3-3 観光の振興について

①奈良県が観光地として発展することについてどう思うか

図表 奈良県が観光地として発展することについてどう思うか

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	良い	どちら ばらか いと	どちら ば悪か いと	悪い	いど ち え な い と も	その他	無 回 答
県全体		2,685 100.0%	1,827 68.0%	618 23.0%	56 2.1%	16 0.6%	129 4.8%	5 0.2%	34 1.3%
地域別	北部	1,290 100.0%	883 68.4%	291 22.6%	32 2.5%	10 0.8%	60 4.7%	1 0.1%	13 1.0%
	西部	253 100.0%	180 71.1%	54 21.3%	3 1.2%	2 0.8%	12 4.7%	1 0.4%	1 0.4%
	中部	659 100.0%	447 67.8%	160 24.3%	12 1.8%	2 0.3%	29 4.4%	2 0.3%	7 1.1%
	東部	215 100.0%	145 67.4%	46 21.4%	4 1.9%	1 0.5%	12 5.6%	1 0.5%	6 2.8%
	南東部	190 100.0%	123 64.7%	47 24.7%	2 1.1%	1 0.5%	12 6.3%	0 0.0%	5 2.6%
	南西部	78 100.0%	49 62.8%	20 25.6%	3 3.8%	0 0.0%	4 5.1%	0 0.0%	2 2.6%
性別	男性	1,186 100.0%	811 68.4%	264 22.3%	26 2.2%	12 1.0%	62 5.2%	0 0.0%	11 0.9%
	女性	1,495 100.0%	1,014 67.8%	353 23.6%	30 2.0%	4 0.3%	67 4.5%	5 0.3%	22 1.5%
年齢別	20歳代	192 100.0%	125 65.1%	50 26.0%	7 3.6%	1 0.5%	7 3.6%	1 0.5%	1 0.5%
	30歳代	374 100.0%	260 69.5%	77 20.6%	7 1.9%	3 0.8%	26 7.0%	0 0.0%	1 0.3%
	40歳代	470 100.0%	323 68.7%	112 23.8%	10 2.1%	3 0.6%	21 4.5%	0 0.0%	1 0.2%
	50歳代	470 100.0%	313 66.6%	122 26.0%	6 1.3%	6 1.3%	20 4.3%	2 0.4%	1 0.2%
	60歳代	640 100.0%	438 68.4%	141 22.0%	21 3.3%	3 0.5%	27 4.2%	1 0.2%	9 1.4%
	70歳以上	535 100.0%	367 68.6%	116 21.7%	5 0.9%	0 0.0%	26 4.9%	1 0.2%	20 3.7%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	242 63.7%	93 24.5%	14 3.7%	2 0.5%	24 6.3%	2 0.5%	3 0.8%
	既婚	2,019 100.0%	1,403 69.5%	457 22.6%	37 1.8%	12 0.6%	91 4.5%	3 0.1%	16 0.8%
	離婚・死別	272 100.0%	176 64.7%	64 23.5%	5 1.8%	2 0.7%	13 4.8%	0 0.0%	12 4.4%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	125 65.1%	50 26.0%	7 3.6%	1 0.5%	7 3.6%	1 0.5%	1 0.5%
	夫婦	292 100.0%	193 66.1%	75 25.7%	12 4.1%	0 0.0%	11 3.8%	0 0.0%	1 0.3%
	育児期	257 100.0%	189 73.5%	47 18.3%	3 1.2%	3 1.2%	14 5.4%	1 0.4%	0 0.0%
	教育期前期	577 100.0%	397 68.8%	141 24.4%	7 1.2%	3 0.5%	24 4.2%	1 0.2%	4 0.7%
	教育期後期	255 100.0%	184 72.2%	57 22.4%	1 0.4%	2 0.8%	9 3.5%	0 0.0%	2 0.8%
	単身高齢者	98 100.0%	67 68.4%	23 23.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 2.0%	0 0.0%	6 6.1%
	高齢者夫婦	398 100.0%	274 68.8%	79 19.8%	10 2.5%	1 0.3%	25 6.3%	0 0.0%	9 2.3%
職業別	農林漁業	91 100.0%	64 70.3%	23 25.3%	1 1.1%	0 0.0%	3 3.3%	0 0.0%	0 0.0%
	自営業	267 100.0%	180 67.4%	60 22.5%	7 2.6%	2 0.7%	15 5.6%	1 0.4%	2 0.7%
	正規社員等	597 100.0%	415 69.5%	133 22.3%	14 2.3%	9 1.5%	25 4.2%	0 0.0%	1 0.2%
	非正規社員等	438 100.0%	303 69.2%	95 21.7%	9 2.1%	2 0.5%	24 5.5%	1 0.2%	4 0.9%
	企業などの役員	60 100.0%	49 81.7%	9 15.0%	0 0.0%	1 1.7%	1 1.7%	0 0.0%	0 0.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	694 65.8%	263 25.0%	20 1.9%	1 0.1%	55 5.2%	2 0.2%	19 1.8%
	学生・その他	137 100.0%	97 70.8%	28 20.4%	5 3.6%	1 0.7%	4 2.9%	1 0.7%	1 0.7%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良県が観光地として発展することについてどう思うかについては、「良い」(68.0%) が最も多く、次いで「どちらかといえば良い」(23.0%)、「どちらともいえない」(4.8%) となっており、「良い」「どちらかといえば良い」を合わせると90%以上となっています。

■性別

「男性」については、「良い」(68.4%) が最も多く、次いで「どちらかといえば良い」(22.3%)、「どちらともいえない」(5.2%) となっています。

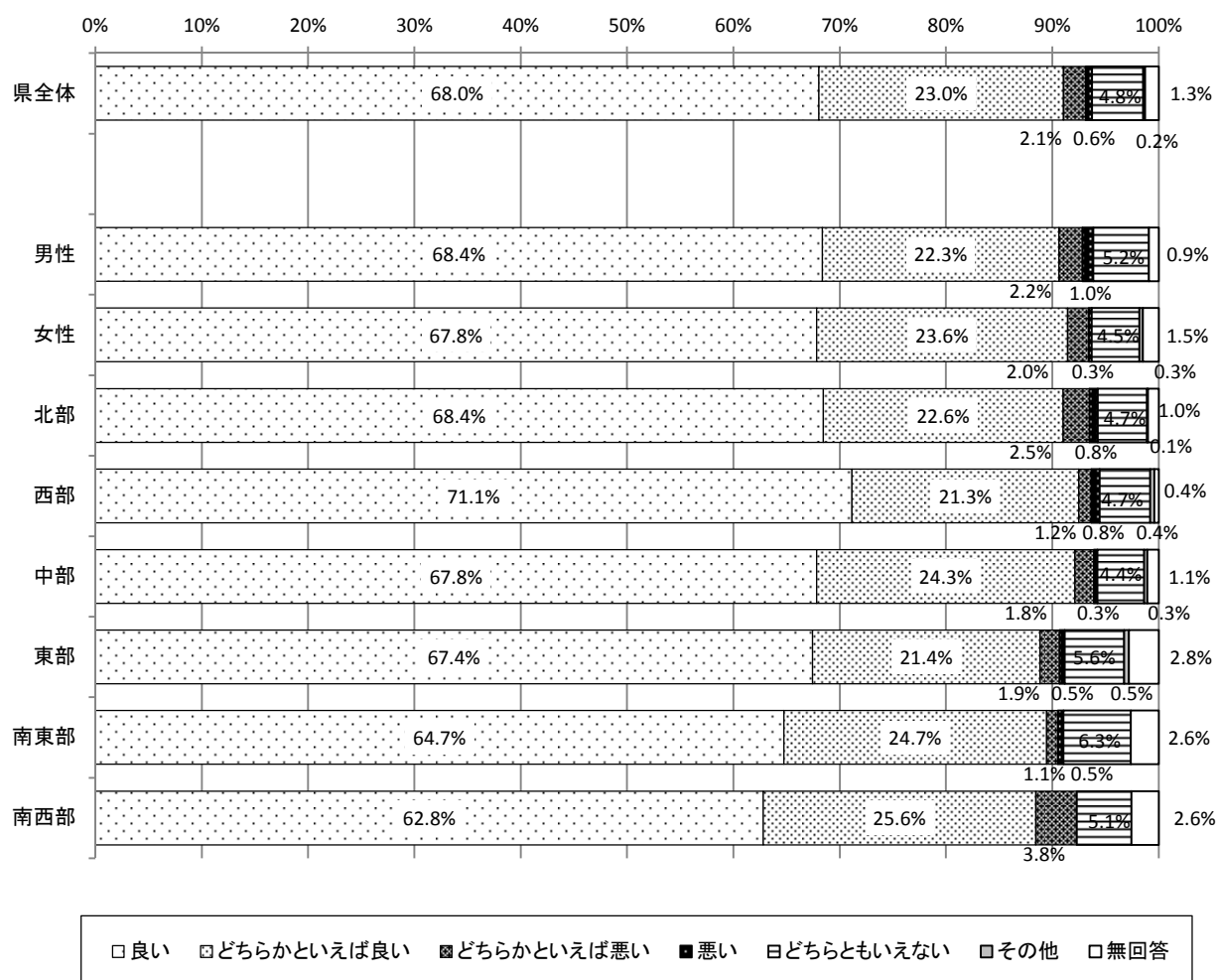
「女性」については、「良い」(67.8%) が最も多く、次いで「どちらかといえば良い」(23.6%)、「どちらともいえない」(4.5%) となっています。

「男性」「女性」ともに、「良い」「どちらかといえば良い」を合わせると90%以上になっています。

■地域別

全ての地域について、「良い」が最も多く、次いで「どちらかといえば良い」、「どちらともいえない」となっています。

「北部」「西部」「中部」については、「良い」「どちらかといえば良い」を合わせると90%以上になっていますが、「東部」「南東部」「南西部」については、「良い」「どちらかといえば良い」を合わせると90%弱になっており、「北部」「西部」「中部」の方がより良いと思う傾向が強くなっています。



②奈良県が観光地として発展することが良いと思う理由

図表 奈良県が観光地として発展することが良いと思う理由

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	にぎやかになるから	産業が活性化するか	雇用が増えるから	きい人々との交流がで	上げの特産物の売り	る備道路や公共交通の整備	るまちの景観がよくなる	に奈良県の観光名所が	その他	無回答
県全体		2,445	755	1,794	1,128	139	692	720	309	972	35	25
		100.0%	30.9%	73.4%	46.1%	5.7%	28.3%	29.4%	12.6%	39.8%	1.4%	1.0%
地域別	北部	1,174	373	863	525	67	313	372	159	454	23	11
		100.0%	31.8%	73.5%	44.7%	5.7%	26.7%	31.7%	13.5%	38.7%	2.0%	0.9%
	西部	234	74	180	112	12	58	63	35	95	3	1
		100.0%	31.6%	76.9%	47.9%	5.1%	24.8%	26.9%	15.0%	40.6%	1.3%	0.4%
	中部	608	168	439	291	37	165	163	81	259	5	8
		100.0%	27.6%	72.2%	47.9%	6.1%	27.1%	26.8%	13.3%	42.6%	0.8%	1.3%
	東部	190	58	151	86	9	67	52	21	74	1	0
性別		100.0%	30.5%	79.5%	45.3%	4.7%	35.3%	27.4%	11.1%	38.9%	0.5%	0.0%
	南東部	170	60	112	87	10	59	49	8	64	1	5
		100.0%	35.3%	65.9%	51.2%	5.9%	34.7%	28.8%	4.7%	37.6%	0.6%	2.9%
	南西部	69	22	49	27	4	30	21	5	26	2	0
		100.0%	31.9%	71.0%	39.1%	5.8%	43.5%	30.4%	7.2%	37.7%	2.9%	0.0%
	男性	1,074	351	778	521	67	286	337	141	367	22	10
		100.0%	32.7%	72.4%	48.5%	6.2%	26.6%	31.4%	13.1%	34.2%	2.0%	0.9%
	女性	1,368	403	1,014	606	72	405	381	168	604	13	15
		100.0%	29.5%	74.1%	44.3%	5.3%	29.6%	27.9%	12.3%	44.2%	1.0%	1.1%
年齢別	20歳代	175	76	116	77	12	32	47	22	77	3	0
		100.0%	43.4%	66.3%	44.0%	6.9%	18.3%	26.9%	12.6%	44.0%	1.7%	0.0%
	30歳代	337	127	258	153	19	74	109	45	116	5	2
		100.0%	37.7%	76.6%	45.4%	5.6%	22.0%	32.3%	13.4%	34.4%	1.5%	0.6%
	40歳代	435	135	333	231	20	89	129	52	141	7	7
		100.0%	31.0%	76.6%	53.1%	4.6%	20.5%	29.7%	12.0%	32.4%	1.6%	1.6%
	50歳代	435	131	343	223	19	121	131	58	147	8	1
婚姻状況別		100.0%	30.1%	78.9%	51.3%	4.4%	27.8%	30.1%	13.3%	33.8%	1.8%	0.2%
	60歳代	579	165	403	274	39	197	176	86	242	8	5
		100.0%	28.5%	69.6%	47.3%	6.7%	34.0%	30.4%	14.9%	41.8%	1.4%	0.9%
	70歳以上	483	121	340	169	30	179	128	46	248	4	10
		100.0%	25.1%	70.4%	35.0%	6.2%	37.1%	26.5%	9.5%	51.3%	0.8%	2.1%
	未婚	335	132	236	143	31	61	92	47	140	4	2
		100.0%	39.4%	70.4%	42.7%	9.3%	18.2%	27.5%	14.0%	41.8%	1.2%	0.6%
ライフステージ別	既婚	1,859	560	1,386	890	92	556	555	232	704	28	14
		100.0%	30.1%	74.6%	47.9%	4.9%	29.9%	29.9%	12.5%	37.9%	1.5%	0.8%
	離婚・死別	240	60	168	93	15	71	71	30	125	3	6
		100.0%	25.0%	70.0%	38.8%	6.3%	29.6%	29.6%	12.5%	52.1%	1.3%	2.5%
	若者	175	76	116	77	12	32	47	22	77	3	0
		100.0%	43.4%	66.3%	44.0%	6.9%	18.3%	26.9%	12.6%	44.0%	1.7%	0.0%
	夫婦	268	77	196	130	17	73	86	48	108	3	1
職業別		100.0%	28.7%	73.1%	48.5%	6.3%	27.2%	32.1%	17.9%	40.3%	1.1%	0.4%
	育児期	236	97	182	113	5	50	80	33	79	5	2
		100.0%	41.1%	77.1%	47.9%	2.1%	21.2%	33.9%	14.0%	33.5%	2.1%	0.8%
	教育期前期	539	170	410	279	29	116	174	67	168	8	6
		100.0%	31.5%	76.1%	51.8%	5.4%	21.5%	32.3%	12.4%	31.2%	1.5%	1.1%
	教育期後期	242	76	189	118	11	64	79	36	62	5	3
		100.0%	31.4%	78.1%	48.8%	4.5%	26.4%	32.6%	14.9%	25.6%	2.1%	1.2%
職業別	単身高齢者	90	23	61	27	9	32	28	14	45	1	1
		100.0%	25.6%	67.8%	30.0%	10.0%	35.6%	31.1%	15.6%	50.0%	1.1%	1.1%
	高齢者夫婦	353	100	241	151	24	131	94	28	177	5	5
		100.0%	28.3%	68.3%	42.8%	6.8%	37.1%	26.6%	7.9%	50.1%	1.4%	1.4%
	農林漁業	87	20	66	31	5	39	24	12	34	0	1
		100.0%	23.0%	75.9%	35.6%	5.7%	44.8%	27.6%	13.8%	39.1%	0.0%	1.1%
	自営業	240	88	183	116	13	71	72	28	75	9	2
職業別		100.0%	36.7%	76.3%	48.3%	5.4%	29.6%	30.0%	11.7%	31.3%	3.8%	0.8%
	正規社員等	548	167	425	279	30	113	176	68	195	10	5
		100.0%	30.5%	77.6%	50.9%	5.5%	20.6%	32.1%	12.4%	35.6%	1.8%	0.9%
	非正規社員等	398	127	299	196	27	114	117	49	149	3	2
		100.0%	31.9%	75.1%	49.2%	6.8%	28.6%	29.4%	12.3%	37.4%	0.8%	0.5%
	企業などの役員	58	15	48	30	1	12	20	12	21	0	0
		100.0%	25.9%	82.8%	51.7%	1.7%	20.7%	34.5%	20.7%	36.2%	0.0%	0.0%
職業別	家事専業・無職	957	278	674	405	54	301	277	115	427	9	14
		100.0%	29.0%	70.4%	42.3%	5.6%	31.5%	28.9%	12.0%	44.6%	0.9%	1.5%
	学生・その他	125	50	79	59	8	31	27	21	53	3	0
		100.0%	40.0%	63.2%	47.2%	6.4%	24.8%	21.6%	16.8%	42.4%	2.4%	0.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

奈良県が観光地として発展することが良いと思う理由については、「産業が活性化するから」(73.4%)が最も多く、次いで「雇用が増えるから」(46.1%)、「奈良県の観光名所が全国に知られるようになるから」(39.8%)となっています。

■性別

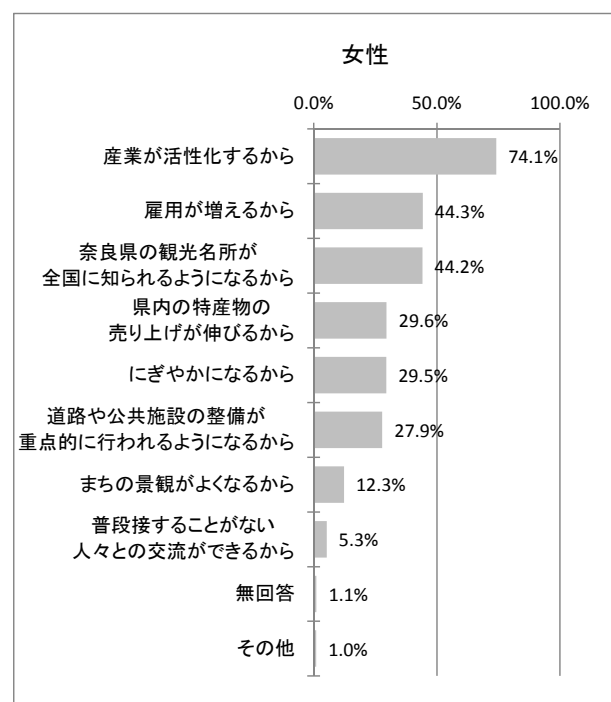
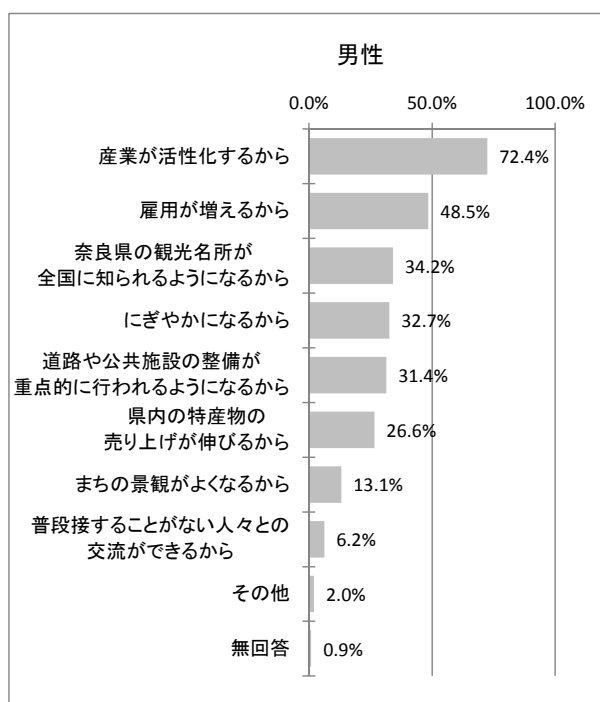
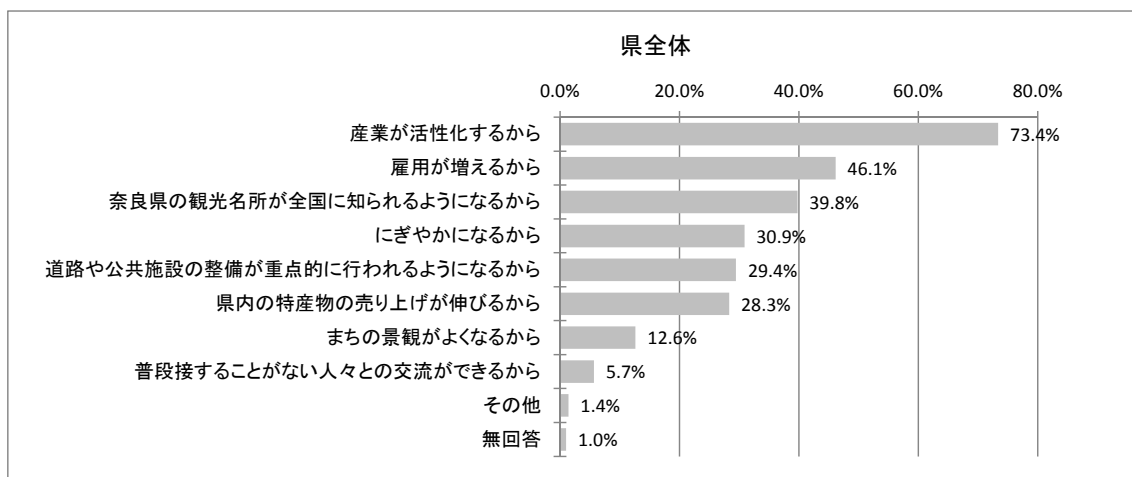
「男性」については、「産業が活性化するから」(72.4%)が最も多く、次いで「雇用が増えるから」(48.5%)、「奈良県の観光名所が全国に知られるようになるから」(34.2%)となっています。

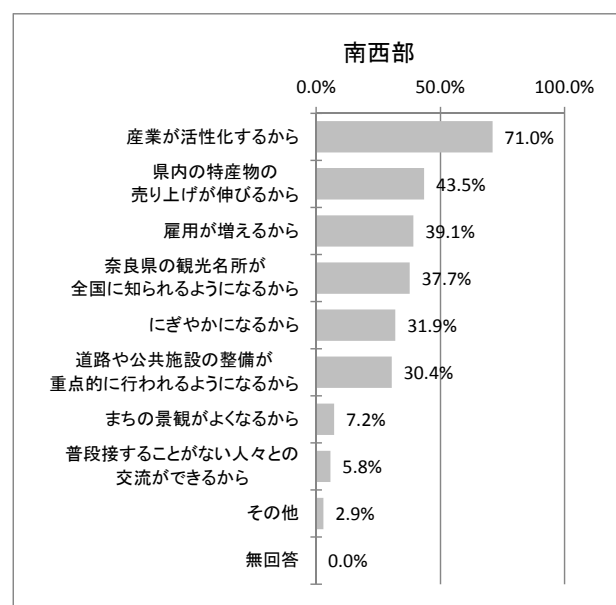
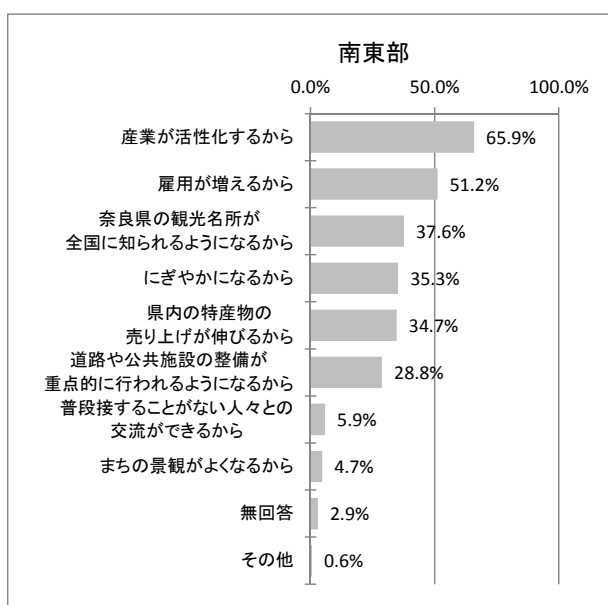
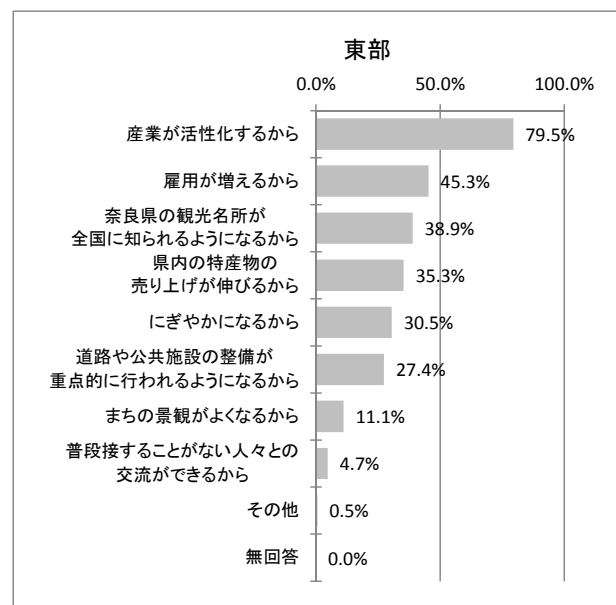
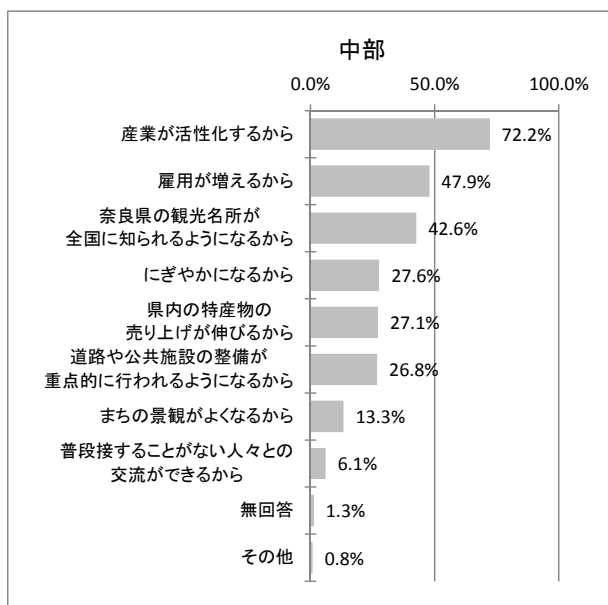
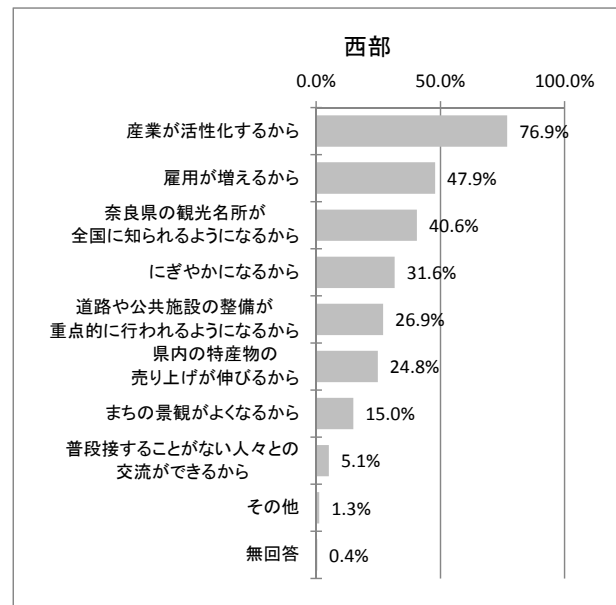
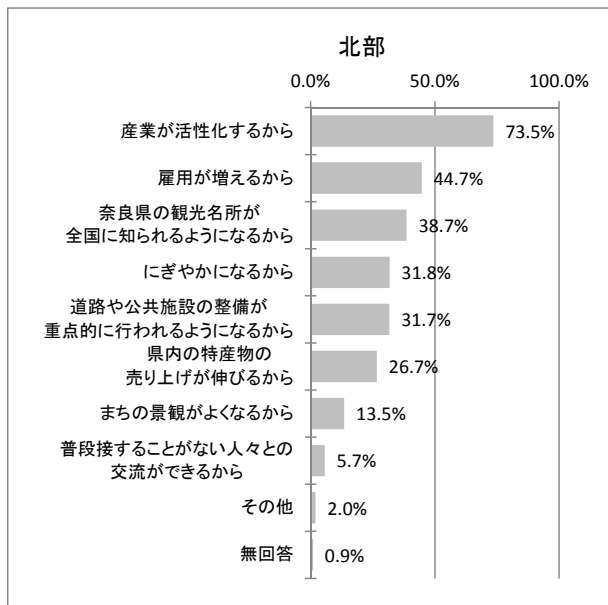
「女性」については、「産業が活性化するから」(74.1%)が最も多く、次いで「雇用が増えるから」(44.3%)、「奈良県の観光名所が全国に知られるようになるから」(44.2%)となっています。

■地域別

「北部」「西部」「中部」「東部」「南東部」については、「産業が活性化するから」が最も多く、次いで「雇用が増えるから」、「奈良県の観光名所が全国に知られるようになるから」となっています。

「南西部」については、「産業が活性化するから」が最も多く、次いで「県内の特産物の売り上げが伸びるから」、「雇用が増えるから」となっています。





③奈良県が観光地として発展することが悪いと思う理由

図表 奈良県が観光地として発展することが悪いと思う理由

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	人が増え、騒音が増える	観光客が増え、ゴミが増える	観光客が増え、町並み・店舗の増え	自動車・バイクの通行・駐車問題	治安が悪化する	文化財・自然環境が損なわれる	メカジの本来的な魅力	その他	無回答
県全体		80	17	30	12	26	12	24	22	11	12
		100.0%	21.3%	37.5%	15.0%	32.5%	15.0%	30.0%	27.5%	13.8%	15.0%
地域別	北部	48	11	15	6	16	6	16	15	7	7
		100.0%	22.9%	31.3%	12.5%	33.3%	12.5%	33.3%	31.3%	14.6%	14.6%
	西部	5	1	2	1	2	0	1	2	1	0
		100.0%	20.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	中部	15	4	9	2	5	4	3	3	2	2
		100.0%	26.7%	60.0%	13.3%	33.3%	26.7%	20.0%	20.0%	13.3%	13.3%
	東部	6	1	2	2	1	2	2	1	0	2
性別		100.0%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	33.3%
	南東部	3	0	1	0	0	0	2	1	0	1
		100.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%
	南西部	3	0	1	1	2	0	0	0	1	0
		100.0%	0.0%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
	男性	42	9	12	4	16	6	9	11	9	6
		100.0%	21.4%	28.6%	9.5%	38.1%	14.3%	21.4%	26.2%	21.4%	14.3%
年齢別	女性	38	8	18	8	10	6	15	11	2	6
		100.0%	21.1%	47.4%	21.1%	26.3%	15.8%	39.5%	28.9%	5.3%	15.8%
	20歳代	9	3	4	1	3	2	3	2	1	1
		100.0%	33.3%	44.4%	11.1%	33.3%	22.2%	33.3%	22.2%	11.1%	11.1%
	30歳代	10	4	5	3	3	1	2	3	1	1
		100.0%	40.0%	50.0%	30.0%	30.0%	10.0%	20.0%	30.0%	10.0%	10.0%
	40歳代	13	3	7	3	6	3	3	3	2	0
婚姻状況別		100.0%	23.1%	53.8%	23.1%	46.2%	23.1%	23.1%	23.1%	15.4%	0.0%
	50歳代	16	2	3	1	6	0	4	4	4	4
		100.0%	12.5%	18.8%	6.3%	37.5%	0.0%	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%
	60歳代	26	4	9	4	5	4	11	8	3	5
		100.0%	15.4%	34.6%	15.4%	19.2%	15.4%	42.3%	30.8%	11.5%	19.2%
	70歳以上	6	1	2	0	3	2	1	2	0	1
		100.0%	16.7%	33.3%	0.0%	50.0%	33.3%	16.7%	33.3%	0.0%	16.7%
ライフステージ別	未婚	18	5	9	5	6	3	5	2	2	2
		100.0%	27.8%	50.0%	27.8%	33.3%	16.7%	27.8%	11.1%	11.1%	11.1%
	既婚	55	11	17	7	15	9	18	18	9	8
		100.0%	20.0%	30.9%	12.7%	27.3%	16.4%	32.7%	32.7%	16.4%	14.5%
	離婚・死別	7	1	4	0	5	0	1	2	0	2
		100.0%	14.3%	57.1%	0.0%	71.4%	0.0%	14.3%	28.6%	0.0%	28.6%
	若者	9	3	4	1	3	2	3	2	1	1
職業別		100.0%	33.3%	44.4%	11.1%	33.3%	22.2%	33.3%	22.2%	11.1%	11.1%
	夫婦	13	3	5	1	2	3	5	6	1	2
		100.0%	23.1%	38.5%	7.7%	15.4%	23.1%	38.5%	46.2%	7.7%	15.4%
	育児期	6	3	4	1	3	1	0	1	1	0
		100.0%	50.0%	66.7%	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%
	教育期前期	12	1	5	1	4	2	1	2	2	3
		100.0%	8.3%	41.7%	8.3%	33.3%	16.7%	8.3%	16.7%	16.7%	25.0%
職業別	教育期後期	5	1	0	2	2	1	2	0	1	2
		100.0%	20.0%	0.0%	40.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	20.0%	40.0%
	単身高齢者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	高齢者夫婦	12	2	7	0	5	3	3	3	0	2
		100.0%	16.7%	58.3%	0.0%	41.7%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	16.7%
	農林漁業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
職業別		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	自営業	10	1	4	1	6	2	4	1	2	2
		100.0%	10.0%	40.0%	10.0%	60.0%	20.0%	40.0%	10.0%	20.0%	20.0%
	正規社員等	24	8	8	6	10	3	6	7	6	1
		100.0%	33.3%	33.3%	25.0%	41.7%	12.5%	25.0%	29.2%	25.0%	4.2%
	非正規社員等	13	1	6	1	3	3	2	4	1	3
		100.0%	7.7%	46.2%	7.7%	23.1%	23.1%	15.4%	30.8%	7.7%	23.1%
職業別	企業などの役員	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	家事専業・無職	25	5	9	3	4	3	11	9	0	6
		100.0%	20.0%	36.0%	12.0%	16.0%	12.0%	44.0%	36.0%	0.0%	24.0%
	学生・その他	6	2	3	1	2	1	1	1	1	0
		100.0%	33.3%	50.0%	16.7%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

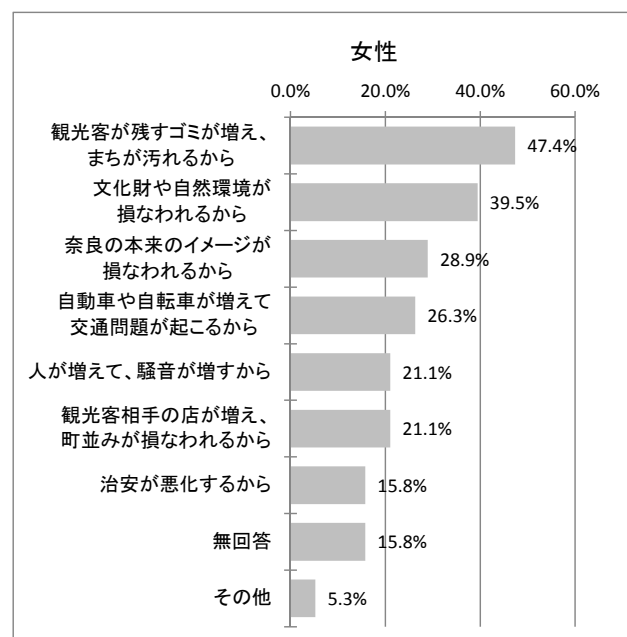
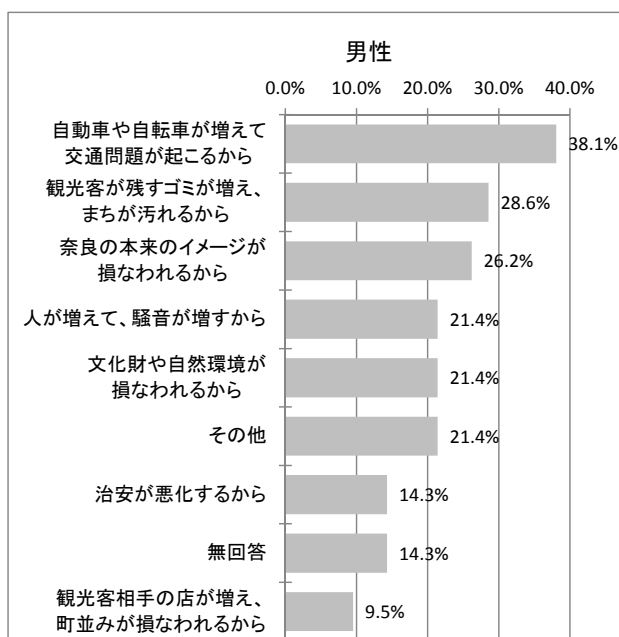
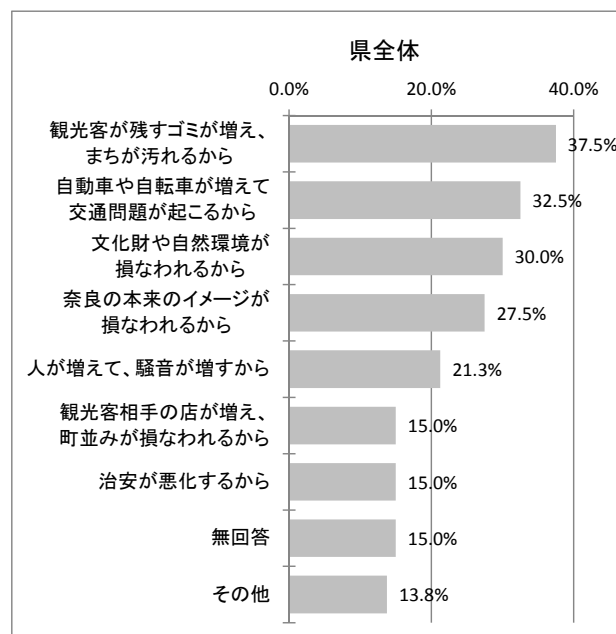
■県全体

奈良県が観光地として発展することが悪いと思う理由については、「観光客が残すゴミが増え、まちが汚れるから」(37.5%)が最も多く、次いで「自動車や自転車が増えて交通問題が起こるから」(32.5%)、「文化財や自然環境が損なわれるから」(30.0%)となっています。

■性別

「男性」については、「自動車や自転車が増えて交通問題が起こるから」(38.1%)が最も多く、次いで「観光客が残すゴミが増え、まちが汚れるから」(28.6%)、「奈良の本来のイメージが損なわれるから」(26.2%)となっています。

「女性」については、「観光客が残すゴミが増え、まちが汚れるから」(47.4%)が最も多く、次いで「文化財や自然環境が損なわれるから」(39.5%)、「奈良の本来のイメージが損なわれるから」(28.9%)となっています。



3-4 健康づくりの推進について

①現在の健康状態について

図表 現在の健康状態について

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	非常に健康だと思う	健康なほうだと思う	あまり健康ではない	健康でない	わからない	無回答
県全体		2,685 100.0%	175 6.5%	1,771 66.0%	508 18.9%	150 5.6%	35 1.3%	46 1.7%
地域別	北部	1,290 100.0%	90 7.0%	851 66.0%	245 19.0%	65 5.0%	17 1.3%	22 1.7%
	西部	253 100.0%	18 7.1%	168 66.4%	47 18.6%	14 5.5%	3 1.2%	3 1.2%
	中部	659 100.0%	35 5.3%	458 69.5%	115 17.5%	33 5.0%	8 1.2%	10 1.5%
	東部	215 100.0%	14 6.5%	119 55.3%	58 27.0%	15 7.0%	3 1.4%	6 2.8%
	南東部	190 100.0%	13 6.8%	131 68.9%	29 15.3%	11 5.8%	4 2.1%	2 1.1%
	南西部	78 100.0%	5 6.4%	44 56.4%	14 17.9%	12 15.4%	0 0.0%	3 3.8%
	性別							
	男性	1,186 100.0%	74 6.2%	768 64.8%	229 19.3%	80 6.7%	14 1.2%	21 1.8%
	女性	1,495 100.0%	101 6.8%	1,002 67.0%	278 18.6%	70 4.7%	21 1.4%	23 1.5%
年齢別	20歳代	192 100.0%	24 12.5%	137 71.4%	22 11.5%	4 2.1%	3 1.6%	2 1.0%
	30歳代	374 100.0%	46 12.3%	261 69.8%	51 13.6%	7 1.9%	7 1.9%	2 0.5%
	40歳代	470 100.0%	32 6.8%	321 68.3%	85 18.1%	20 4.3%	9 1.9%	3 0.6%
	50歳代	470 100.0%	17 3.6%	319 67.9%	100 21.3%	22 4.7%	6 1.3%	6 1.3%
	60歳代	640 100.0%	37 5.8%	410 64.1%	128 20.0%	45 7.0%	7 1.1%	13 2.0%
	70歳以上	535 100.0%	19 3.6%	321 60.0%	121 22.6%	52 9.7%	3 0.6%	19 3.6%
	婚姻状況別							
	未婚	380 100.0%	40 10.5%	253 66.6%	60 15.8%	10 2.6%	9 2.4%	8 2.1%
	既婚	2,019 100.0%	117 5.8%	1,346 66.7%	395 19.6%	116 5.7%	22 1.1%	23 1.1%
	離婚・死別	272 100.0%	16 5.9%	168 61.8%	49 18.0%	23 8.5%	4 1.5%	12 4.4%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	24 12.5%	137 71.4%	22 11.5%	4 2.1%	3 1.6%	2 1.0%
	夫婦	292 100.0%	18 6.2%	204 69.9%	51 17.5%	12 4.1%	3 1.0%	4 1.4%
	育児期	257 100.0%	25 9.7%	178 69.3%	43 16.7%	8 3.1%	3 1.2%	0 0.0%
	教育期前期	577 100.0%	42 7.3%	398 69.0%	98 17.0%	24 4.2%	10 1.7%	5 0.9%
	教育期後期	255 100.0%	19 7.5%	175 68.6%	44 17.3%	14 5.5%	0 0.0%	3 1.2%
	単身高齢者	98 100.0%	5 5.1%	66 67.3%	18 18.4%	6 6.1%	0 0.0%	3 3.1%
	高齢者夫婦	398 100.0%	19 4.8%	234 58.8%	93 23.4%	41 10.3%	2 0.5%	9 2.3%
	職業別							
	農林漁業	91 100.0%	4 4.4%	65 71.4%	16 17.6%	5 5.5%	0 0.0%	1 1.1%
	自営業	267 100.0%	24 9.0%	177 66.3%	50 18.7%	9 3.4%	4 1.5%	3 1.1%
	正規社員等	597 100.0%	52 8.7%	406 68.0%	112 18.8%	16 2.7%	8 1.3%	3 0.5%
	非正規社員等	438 100.0%	28 6.4%	311 71.0%	75 17.1%	11 2.5%	7 1.6%	6 1.4%
	企業などの役員	60 100.0%	6 10.0%	42 70.0%	6 10.0%	5 8.3%	1 1.7%	0 0.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	44 4.2%	657 62.3%	224 21.3%	90 8.5%	14 1.3%	25 2.4%
	学生・その他	137 100.0%	16 11.7%	91 66.4%	21 15.3%	6 4.4%	1 0.7%	2 1.5%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

現在の健康状態については、「健康なほうだと思う」(66.6%)が最も多く、次いで「あまり健康でない」(18.9%)、「非常に健康だと思う」(6.5%)となっています。

■性別

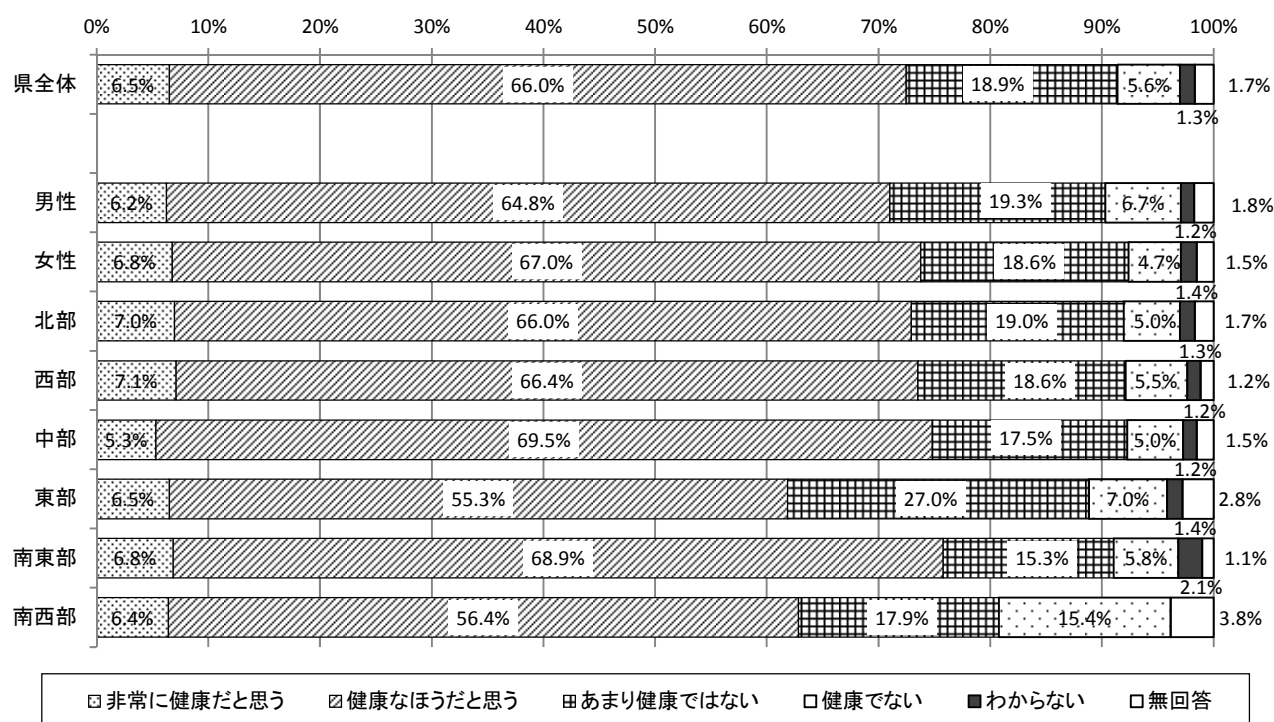
「男性」については、「健康なほうだと思う」(64.8%)が最も多く、次いで「あまり健康でない」(19.3%)、「健康でない」(6.7%)となっています。

「女性」については、「健康なほうだと思う」(67.0%)が最も多く、次いで「あまり健康でない」(18.6%)、「非常に健康だと思う」(6.8%)となっています。

■地域別

「北部」「西部」「中部」「南東部」については、「健康なほうだと思う」が最も多く、次いで「あまり健康でない」、「非常に健康だと思う」となっています。

「東部」「南西部」については、「健康なほうだと思う」が最も多く、次いで「あまり健康でない」、「健康でない」となっています。



②健康のために1年以上30分以上の運動を週1、2回しているか

図表 健康のために1年以上30分以上の運動を週1、2回しているか

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	週2日以上行っている	週1日は行っている	していない	無回答
県全体		2,685 100.0%	671 25.0%	437 16.3%	1,540 57.4%	37 1.4%
地域別	北部	1,290 100.0%	345 26.7%	221 17.1%	711 55.1%	13 1.0%
	西部	253 100.0%	70 27.7%	44 17.4%	138 54.5%	1 0.4%
	中部	659 100.0%	151 22.9%	108 16.4%	395 59.9%	5 0.8%
	東部	215 100.0%	47 21.9%	28 13.0%	133 61.9%	7 3.3%
	南東部	190 100.0%	48 25.3%	28 14.7%	107 56.3%	7 3.7%
	南西部	78 100.0%	10 12.8%	8 10.3%	56 71.8%	4 5.1%
	性別					
	男性	1,186 100.0%	324 27.3%	211 17.8%	640 54.0%	11 0.9%
	女性	1,495 100.0%	345 23.1%	226 15.1%	900 60.2%	24 1.6%
年齢別	20歳代	192 100.0%	34 17.7%	25 13.0%	133 69.3%	0 0.0%
	30歳代	374 100.0%	51 13.6%	50 13.4%	272 72.7%	1 0.3%
	40歳代	470 100.0%	74 15.7%	72 15.3%	324 68.9%	0 0.0%
	50歳代	470 100.0%	99 21.1%	72 15.3%	294 62.6%	5 1.1%
	60歳代	640 100.0%	219 34.2%	124 19.4%	290 45.3%	7 1.1%
	70歳以上	535 100.0%	194 36.3%	92 17.2%	226 42.2%	23 4.3%
	婚姻状況別					
	未婚	380 100.0%	65 17.1%	58 15.3%	255 67.1%	2 0.5%
	既婚	2,019 100.0%	520 25.8%	342 16.9%	1,136 56.3%	21 1.0%
	離婚・死別	272 100.0%	83 30.5%	36 13.2%	143 52.6%	10 3.7%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	34 17.7%	25 13.0%	133 69.3%	0 0.0%
	夫婦	292 100.0%	77 26.4%	51 17.5%	163 55.8%	1 0.3%
	育児期	257 100.0%	31 12.1%	37 14.4%	189 73.5%	0 0.0%
	教育期前期	577 100.0%	107 18.5%	93 16.1%	375 65.0%	2 0.3%
	教育期後期	255 100.0%	47 18.4%	46 18.0%	159 62.4%	3 1.2%
	単身高齢者	98 100.0%	35 35.7%	14 14.3%	42 42.9%	7 7.1%
	高齢者夫婦	398 100.0%	155 38.9%	80 20.1%	150 37.7%	13 3.3%
職業別	農林漁業	91 100.0%	17 18.7%	19 20.9%	52 57.1%	3 3.3%
	自営業	267 100.0%	60 22.5%	43 16.1%	162 60.7%	2 0.7%
	正規社員等	597 100.0%	85 14.2%	93 15.6%	418 70.0%	1 0.2%
	非正規社員等	438 100.0%	89 20.3%	66 15.1%	280 63.9%	3 0.7%
	企業などの役員	60 100.0%	25 41.7%	12 20.0%	23 38.3%	0 0.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	345 32.7%	183 17.4%	507 48.1%	19 1.8%
	学生・その他	137 100.0%	41 29.9%	16 11.7%	77 56.2%	3 2.2%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

健康のために1年以上30分以上の運動を週1、2回しているかについては、「していない」(57.4%)が最も多く、次いで「週2日以上行っている」(25.0%)、「週1日以上は行っている」(16.3%)となっています。

■性別

「男性」については、「していない」(54.0%)が最も多く、次いで「週2日以上行っている」(27.3%)、「週1日以上は行っている」(17.8%)となっています。

「女性」については、「していない」(60.2%)が最も多く、次いで「週2日以上行っている」(23.1%)、「週1日以上は行っている」(15.1%)となっています。

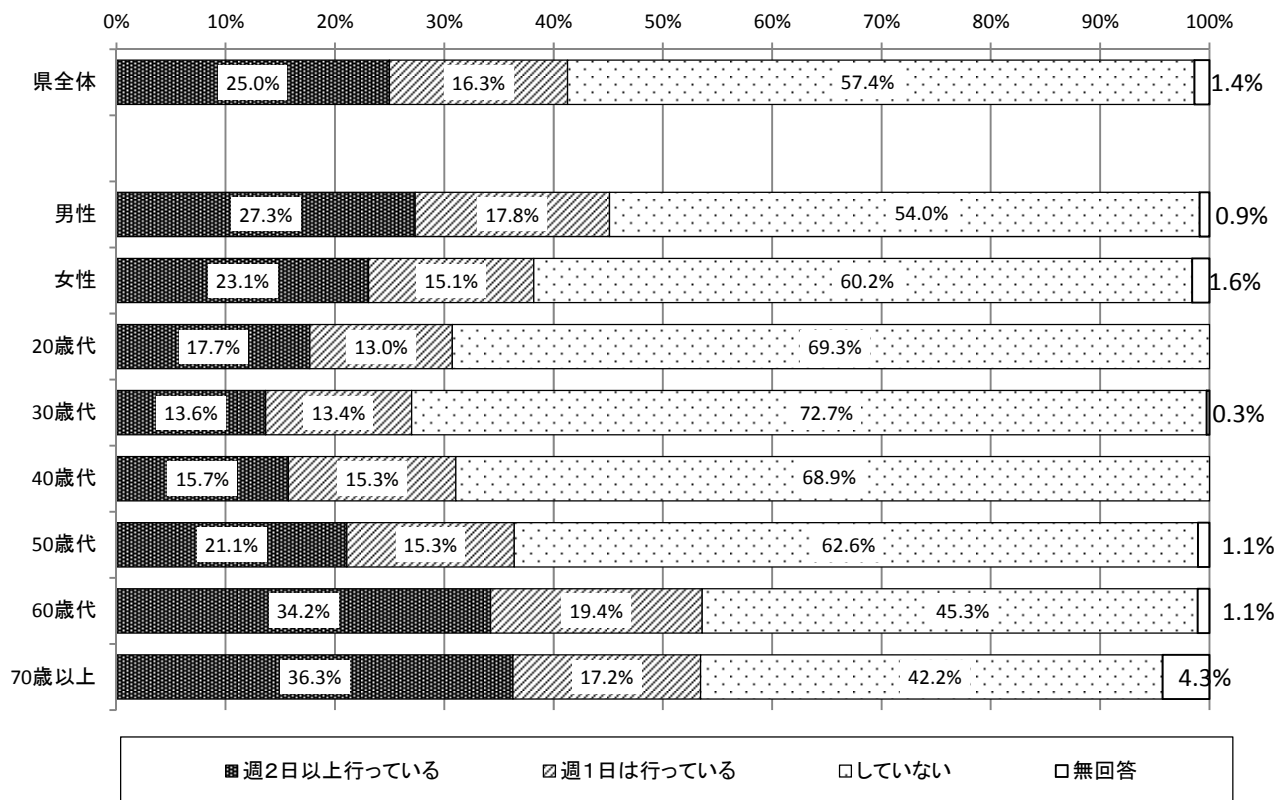
■年齢別

「20歳代」「30歳代」「40歳代」については、「していない」が約70%であり、「週2日以上行っている」「週1日以上は行っている」を合わせても約30%となっています。

「50歳代」については、「していない」(62.6%)であり、「週2日以上行っている」「週1日以上は行っている」を合わせると36.4%となっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「していない」が約45%であり、「週2日以上行っている」「週1日以上は行っている」を合わせても50%以上となっています。

年齢層が高くなるほど、健康のために運動している回数が多い傾向にあり、特に60歳以上になるとその傾向がより高くなっています。



③健康のために行っている運動の種類

図表 健康のために行っている運動の種類

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	ウォーキング	ランニング	体操	水泳	サイクリング	室内運動器具を使っている	ゴルフ	ダンス	球技	ゲートボール	その他	無回答
県全体		1,108	749	82	254	63	67	113	97	32	111	50	88	11
		100.0%	67.6%	7.4%	22.9%	5.7%	6.0%	10.2%	8.8%	2.9%	10.0%	4.5%	7.9%	1.0%
地域別	北部	566	377	40	146	37	40	51	51	22	63	18	47	4
		100.0%	66.6%	7.1%	25.8%	6.5%	7.1%	9.0%	9.0%	3.9%	11.1%	3.2%	8.3%	0.7%
	西部	114	77	8	22	10	4	13	8	4	12	2	10	1
		100.0%	67.5%	7.0%	19.3%	8.8%	3.5%	11.4%	7.0%	3.5%	10.5%	1.8%	8.8%	0.9%
	中部	259	175	22	63	15	17	31	23	5	18	13	16	4
		100.0%	67.6%	8.5%	24.3%	5.8%	6.6%	12.0%	8.9%	1.9%	6.9%	5.0%	6.2%	1.5%
	東部	75	53	5	11	0	4	7	5	0	11	3	5	1
性別		100.0%	70.7%	6.7%	14.7%	0.0%	5.3%	9.3%	6.7%	0.0%	14.7%	4.0%	6.7%	1.3%
	南東部	76	53	6	10	1	1	6	9	1	6	14	9	1
		100.0%	69.7%	7.9%	13.2%	1.3%	1.3%	7.9%	11.8%	1.3%	7.9%	18.4%	11.8%	1.3%
	南西部	18	14	1	2	0	1	5	1	0	1	0	1	0
		100.0%	77.8%	5.6%	11.1%	0.0%	5.6%	27.8%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%
	男性	534	370	61	70	27	46	69	80	7	64	27	41	5
		100.0%	69.3%	11.4%	13.1%	5.1%	8.6%	12.9%	15.0%	1.3%	12.0%	5.1%	7.7%	0.9%
年齢別	女性	572	377	21	183	36	21	44	17	25	47	23	47	6
		100.0%	65.9%	3.7%	32.0%	6.3%	3.7%	7.7%	3.0%	4.4%	8.2%	4.0%	8.2%	1.0%
	20歳代	59	26	16	13	1	9	8	5	3	19	0	7	0
		100.0%	44.1%	27.1%	22.0%	1.7%	15.3%	13.6%	8.5%	5.1%	32.2%	0.0%	11.9%	0.0%
	30歳代	101	60	15	24	5	8	10	5	2	13	0	8	1
		100.0%	59.4%	14.9%	23.8%	5.0%	7.9%	9.9%	5.0%	2.0%	12.9%	0.0%	7.9%	1.0%
	40歳代	146	77	15	29	8	8	17	18	4	35	0	14	1
婚姻状況別		100.0%	52.7%	10.3%	19.9%	5.5%	5.5%	11.6%	12.3%	2.7%	24.0%	0.0%	9.6%	0.7%
	50歳代	171	118	12	39	17	12	23	12	5	21	1	12	1
		100.0%	69.0%	7.0%	22.8%	9.9%	7.0%	13.5%	7.0%	2.9%	12.3%	0.6%	7.0%	0.6%
	60歳代	343	258	20	89	23	14	36	35	12	21	4	19	5
		100.0%	75.2%	5.8%	25.9%	6.7%	4.1%	10.5%	10.2%	3.5%	6.1%	1.2%	5.5%	1.5%
	70歳以上	286	210	4	60	9	16	19	22	6	2	45	26	3
		100.0%	73.4%	1.4%	21.0%	3.1%	5.6%	6.6%	7.7%	2.1%	0.7%	15.7%	9.1%	1.0%
ライフステージ別	未婚	123	72	22	28	4	14	17	9	3	18	1	16	0
		100.0%	58.5%	17.9%	22.8%	3.3%	11.4%	13.8%	7.3%	2.4%	14.6%	0.8%	13.0%	0.0%
	既婚	862	597	56	192	52	46	82	80	24	91	38	60	11
		100.0%	69.3%	6.5%	22.3%	6.0%	5.3%	9.5%	9.3%	2.8%	10.6%	4.4%	7.0%	1.3%
職業別	離婚・死別	119	76	4	34	7	7	14	8	5	2	11	12	0
		100.0%	63.9%	3.4%	28.6%	5.9%	5.9%	11.8%	6.7%	4.2%	1.7%	9.2%	10.1%	0.0%
	若者	59	26	16	13	1	9	8	5	3	19	0	7	0
		100.0%	44.1%	27.1%	22.0%	1.7%	15.3%	13.6%	8.5%	5.1%	32.2%	0.0%	11.9%	0.0%
	夫婦	128	93	12	33	6	9	10	8	2	11	0	15	1
		100.0%	72.7%	9.4%	25.8%	4.7%	7.0%	7.8%	6.3%	1.6%	8.6%	0.0%	11.7%	0.8%
	育児期	68	43	5	15	5	4	8	3	1	11	0	4	1
		100.0%	63.2%	7.4%	22.1%	7.4%	5.9%	11.8%	4.4%	1.5%	16.2%	0.0%	5.9%	1.5%
	教育期前期	200	115	21	39	12	13	16	16	5	41	5	13	2
職業別		100.0%	57.5%	10.5%	19.5%	6.0%	6.5%	8.0%	8.0%	2.5%	20.5%	2.5%	6.5%	1.0%
	教育期後期	93	57	10	21	6	6	11	9	3	23	3	6	0
		100.0%	61.3%	10.8%	22.6%	6.5%	6.5%	11.8%	9.7%	3.2%	24.7%	3.2%	6.5%	0.0%
	単身高齢者	49	36	1	14	3	3	3	3	0	0	5	6	0
		100.0%	73.5%	2.0%	28.6%	6.1%	6.1%	6.1%	6.1%	0.0%	0.0%	10.2%	12.2%	0.0%
	高齢者夫婦	235	180	4	53	12	7	19	25	9	3	28	18	5
		100.0%	76.6%	1.7%	22.6%	5.1%	3.0%	8.1%	10.6%	3.8%	1.3%	11.9%	7.7%	2.1%
	農林漁業	36	22	1	6	0	0	2	4	0	2	7	4	0
		100.0%	61.1%	2.8%	16.7%	0.0%	0.0%	5.6%	11.1%	0.0%	5.6%	19.4%	11.1%	0.0%
職業別	自営業	104	64	11	26	7	6	20	13	3	13	2	8	1
		100.0%	61.5%	10.6%	25.0%	6.7%	5.8%	19.2%	12.5%	2.9%	12.5%	1.9%	7.7%	1.0%
	正規社員等	178	111	31	25	13	15	19	22	4	36	0	18	2
		100.0%	62.4%	17.4%	14.0%	7.3%	8.4%	10.7%	12.4%	2.2%	20.2%	0.0%	10.1%	1.1%
	非正規社員等	155	100	13	44	4	14	16	6	5	18	1	9	1
		100.0%	64.5%	8.4%	28.4%	2.6%	9.0%	10.3%	3.9%	3.2%	11.6%	0.6%	5.8%	0.6%
	企業などの役員	36	23	2	8	2	3	6	11	0	3	0	0	0
		100.0%	63.9%	5.6%	22.2%	5.6%	8.3%	16.7%	30.6%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	家事専業・無職	528	392	17	131	36	23	42	38	16	26	38	37	6
職業別		100.0%	74.2%	3.2%	24.8%	6.8%	4.4%	8.0%	7.2%	3.0%	4.9%	7.2%	7.0%	1.1%
	学生・その他	57	28	6	9	1	5	7	2	2	13	1	11	1
		100.0%	49.1%	10.5%	15.8%	1.8%	8.8%	12.3%	3.5%	3.5%	22.8%	1.8%	19.3%	1.8%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

健康のために行っている運動の種類については、「ウォーキング」(67.6%) が最も多く、次いで「体操」(22.9%)、「室内運動器具を使ってする運動」(10.2%) となっています。

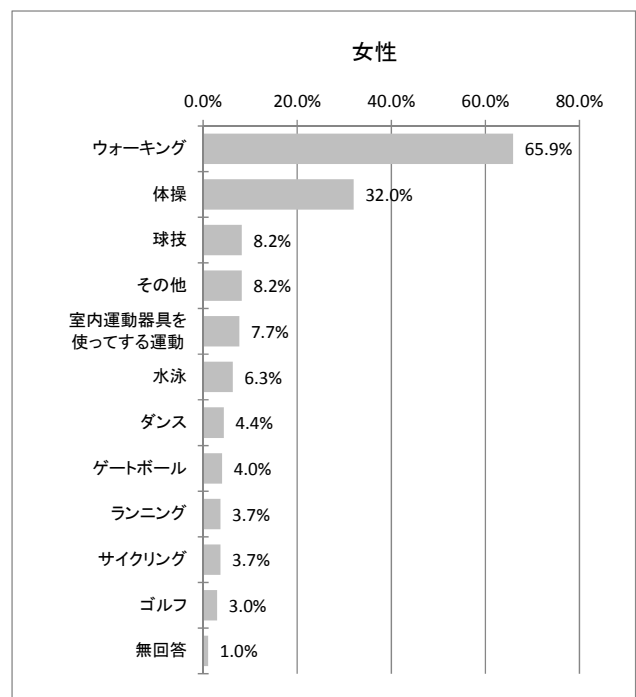
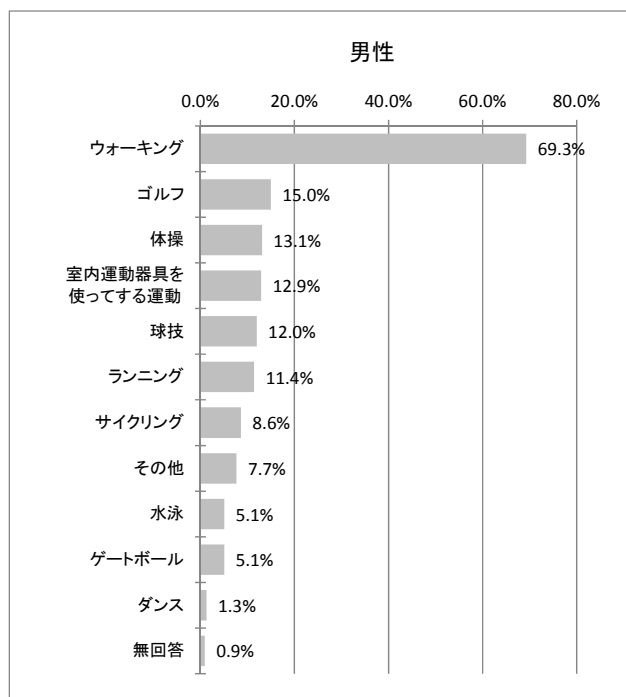
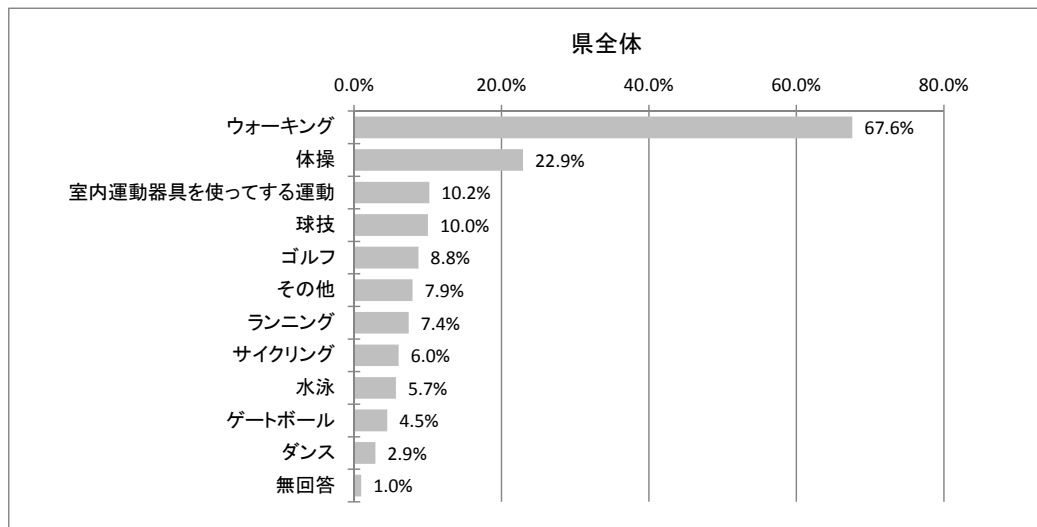
■性別

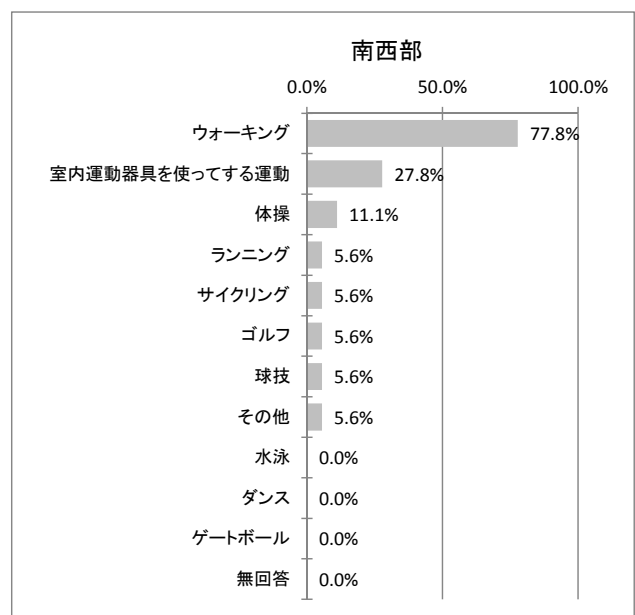
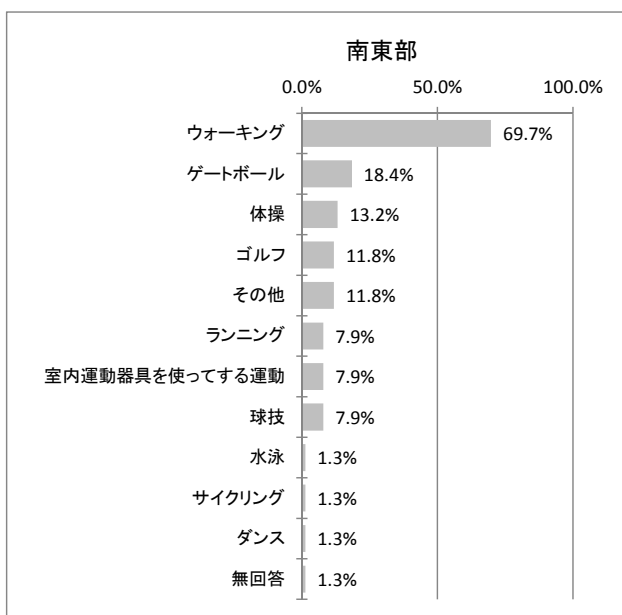
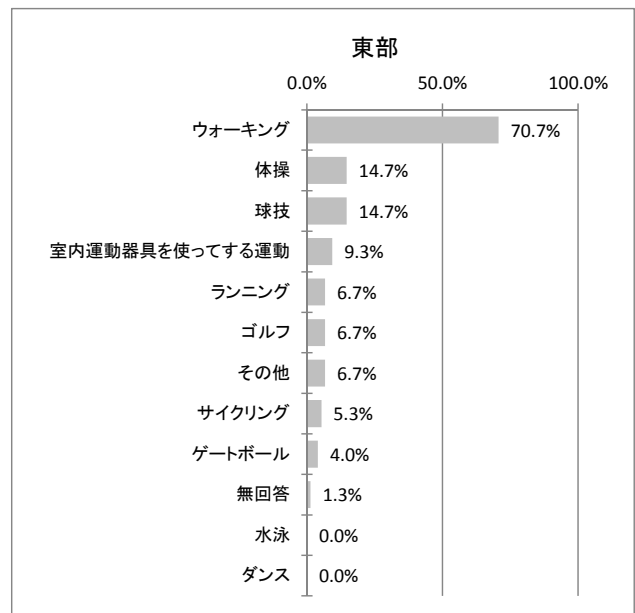
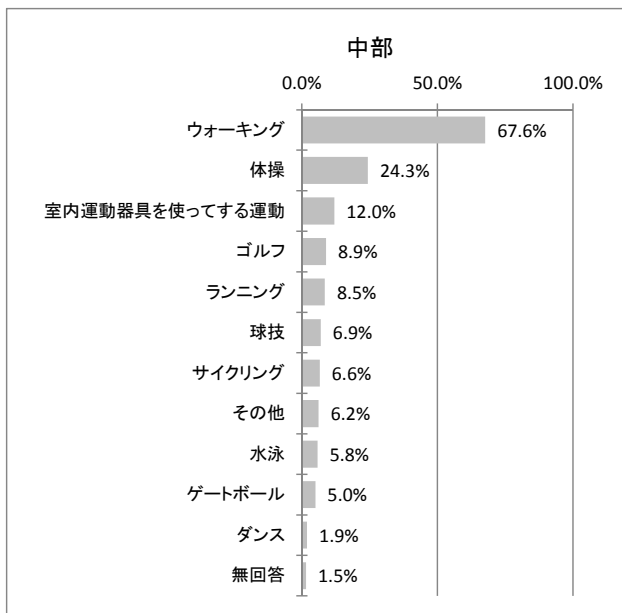
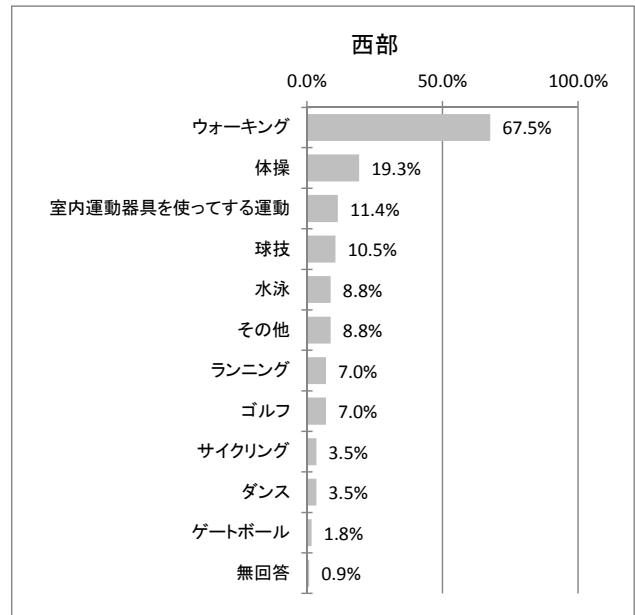
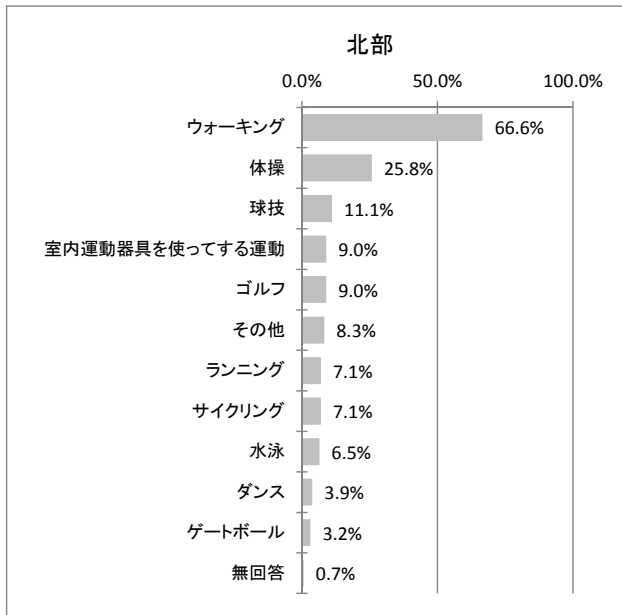
「男性」については、「ウォーキング」(69.3%) が最も多く、次いで「ゴルフ」(15.0%)、「体操」(13.1%) となっています。

「女性」については、「ウォーキング」(65.9%) が最も多く、次いで「体操」(32.0%)、「球技」(8.2%)、「その他」(8.2%) となっています。

■地域別

全ての地域で「ウォーキング」が最も多く、2番目もしくは3番目に「体操」が多くなっています。
上記2項目以外で多いのは、「北部」では「球技」、「西部」「中部」「南西部」では「室内運動器具を使ってする運動」、「東部」では「室内運動器具を使ってする運動」と「球技」、「南東部」では「ゲートボール」となっています。





④健康のための運動を行っていない理由

図表 健康のための運動を行っていない理由

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	仕事から忙しくて時間がな	家事から忙しくて時間がな	育児や介護があるから	費用がかかるから	一緒に運動する仲間がい	身近なところから施設や場	きっかけがつかめないか	運動が好きではないから	めんどうだから	十分な健康であり、特に必	理病だからあるいは体力的に無	特に理由はない	無回答
県全体		1,545	637	321	177	206	180	310	394	246	362	88	167	324	16
		100.0%	41.2%	20.8%	11.5%	13.3%	11.7%	20.1%	25.5%	15.9%	23.4%	5.7%	10.8%	21.0%	1.0%
地域別	北部	715	291	155	102	105	91	135	182	114	164	31	79	135	6
		100.0%	40.7%	21.7%	14.3%	14.7%	12.7%	18.9%	25.5%	15.9%	22.9%	4.3%	11.0%	18.9%	0.8%
	西部	138	60	29	18	14	8	20	45	28	37	5	13	28	1
		100.0%	43.5%	21.0%	13.0%	10.1%	5.8%	14.5%	32.6%	20.3%	26.8%	3.6%	9.4%	20.3%	0.7%
	中部	395	163	89	42	53	40	71	109	61	106	24	32	83	5
		100.0%	41.3%	22.5%	10.6%	13.4%	10.1%	18.0%	27.6%	15.4%	26.8%	6.1%	8.1%	21.0%	1.3%
	東部	133	60	27	4	16	17	40	31	22	24	12	19	39	0
性別		100.0%	45.1%	20.3%	3.0%	12.0%	12.8%	30.1%	23.3%	16.5%	18.0%	9.0%	14.3%	29.3%	0.0%
	南東部	108	40	16	8	14	14	24	16	15	19	12	16	28	3
		100.0%	37.0%	14.8%	7.4%	13.0%	13.0%	22.2%	14.8%	13.9%	17.6%	11.1%	14.8%	25.9%	2.8%
	南西部	56	23	5	3	4	10	20	11	6	12	4	8	11	1
		100.0%	41.1%	8.9%	5.4%	7.1%	17.9%	35.7%	19.6%	10.7%	21.4%	7.1%	14.3%	19.6%	1.8%
	男性	640	314	45	28	76	80	150	167	87	185	54	65	157	4
		100.0%	49.1%	7.0%	4.4%	11.9%	12.5%	23.4%	26.1%	13.6%	28.9%	8.4%	10.2%	24.5%	0.6%
年齢別	女性	905	323	276	149	130	100	160	227	159	177	34	102	167	12
		100.0%	35.7%	30.5%	16.5%	14.4%	11.0%	17.7%	25.1%	17.6%	19.6%	3.8%	11.3%	18.5%	1.3%
	20歳代	134	62	16	15	21	19	29	36	32	35	10	3	19	1
		100.0%	46.3%	11.9%	11.2%	15.7%	14.2%	21.6%	26.9%	23.9%	26.1%	7.5%	2.2%	14.2%	0.7%
	30歳代	272	137	79	85	41	31	48	66	36	68	5	4	37	1
		100.0%	50.4%	29.0%	31.3%	15.1%	11.4%	17.6%	24.3%	13.2%	25.0%	1.8%	1.5%	13.6%	0.4%
	40歳代	325	173	113	44	55	31	54	85	51	84	12	16	41	2
婚姻状況別		100.0%	53.2%	34.8%	13.5%	16.9%	9.5%	16.6%	26.2%	15.7%	25.8%	3.7%	4.9%	12.6%	0.6%
	50歳代	295	159	56	18	48	32	77	95	44	85	8	17	62	1
		100.0%	53.9%	19.0%	6.1%	16.3%	10.8%	26.1%	32.2%	14.9%	28.8%	2.7%	5.8%	21.0%	0.3%
	60歳代	293	80	39	11	29	42	61	83	48	58	24	38	103	7
		100.0%	27.3%	13.3%	3.8%	9.9%	14.3%	20.8%	28.3%	16.4%	19.8%	8.2%	13.0%	35.2%	2.4%
	70歳以上	225	25	17	4	12	25	41	29	35	31	29	89	62	4
		100.0%	11.1%	7.6%	1.8%	5.3%	11.1%	18.2%	12.9%	15.6%	13.8%	12.9%	39.6%	27.6%	1.8%
ライフステージ別	未婚	255	117	18	7	36	43	55	76	59	67	18	12	47	1
		100.0%	45.9%	7.1%	2.7%	14.1%	16.9%	21.6%	29.8%	23.1%	26.3%	7.1%	4.7%	18.4%	0.4%
	既婚	1,140	476	277	164	152	115	231	284	170	270	57	119	240	11
		100.0%	41.8%	24.3%	14.4%	13.3%	10.1%	20.3%	24.9%	14.9%	23.7%	5.0%	10.4%	21.1%	1.0%
職業別	離婚・死別	144	42	23	6	18	21	22	32	17	25	11	35	36	4
		100.0%	29.2%	16.0%	4.2%	12.5%	14.6%	15.3%	22.2%	11.8%	17.4%	7.6%	24.3%	25.0%	2.8%
	若者	134	62	16	15	21	19	29	36	32	35	10	3	19	1
		100.0%	46.3%	11.9%	11.2%	15.7%	14.2%	21.6%	26.9%	23.9%	26.1%	7.5%	2.2%	14.2%	0.7%
	夫婦	163	78	27	7	27	19	45	50	23	44	7	10	39	1
		100.0%	47.9%	16.6%	4.3%	16.6%	11.7%	27.6%	30.7%	14.1%	27.0%	4.3%	6.1%	23.9%	0.6%
	育児期	190	82	80	113	25	16	30	30	15	35	5	3	24	1
職業別		100.0%	43.2%	42.1%	59.5%	13.2%	8.4%	15.8%	15.8%	7.9%	18.4%	2.6%	1.6%	12.6%	0.5%
	教育期前期	376	195	136	67	66	37	62	97	50	95	15	18	50	2
		100.0%	51.9%	36.2%	17.8%	17.6%	9.8%	16.5%	25.8%	13.3%	25.3%	4.0%	4.8%	13.3%	0.5%
	教育期後期	159	97	44	9	26	14	32	55	26	43	4	11	24	0
		100.0%	61.0%	27.7%	5.7%	16.4%	8.8%	20.1%	34.6%	16.4%	27.0%	2.5%	6.9%	15.1%	0.0%
	単身高齢者	42	5	1	0	4	11	10	8	6	2	6	13	10	2
		100.0%	11.9%	2.4%	0.0%	9.5%	26.2%	23.8%	19.0%	14.3%	4.8%	14.3%	31.0%	23.8%	4.8%
職業別	高齢者夫婦	150	21	11	4	9	14	26	23	23	29	18	46	46	3
		100.0%	14.0%	7.3%	2.7%	6.0%	9.3%	17.3%	15.3%	15.3%	19.3%	12.0%	30.7%	30.7%	2.0%
	農林漁業	52	37	7	1	1	6	16	11	9	9	6	4	10	1
		100.0%	71.2%	13.5%	1.9%	1.9%	11.5%	30.8%	21.2%	17.3%	17.3%	11.5%	7.7%	19.2%	1.9%
	自営業	162	95	33	12	19	17	43	41	16	38	13	10	37	1
		100.0%	58.6%	20.4%	7.4%	11.7%	10.5%	26.5%	25.3%	9.9%	23.5%	8.0%	6.2%	22.8%	0.6%
	正規社員等	418	296	79	47	59	47	88	101	63	126	13	8	59	0
職業別		100.0%	70.8%	18.9%	11.2%	14.1%	11.2%	21.1%	24.2%	15.1%	30.1%	3.1%	1.9%	14.1%	0.0%
	非正規社員等	284	144	92	28	50	36	40	85	52	64	9	8	61	5
		100.0%	50.7%	32.4%	9.9%	17.6%	12.7%	14.1%	29.9%	18.3%	22.5%	3.2%	2.8%	21.5%	1.8%
	企業などの役員	23	12	0	0	2	3	11	7	4	3	2	2	7	0
		100.0%	52.2%	0.0%	0.0%	8.7%	13.0%	47.8%	30.4%	17.4%	13.0%	8.7%	8.7%	30.4%	0.0%
	家事専業・無職	509	21	95	82	63	55	92	122	87	96	37	124	130	9
		100.0%	4.1%	18.7%	16.1%	12.4%	10.8%	18.1%	24.0%	17.1%	18.9%	7.3%	24.4%	25.5%	1.8%
職業別	学生・その他	77	27	10	4	11	11	17	23	14	23	6	7	15	0
		100.0%	35.1%	13.0%	5.2%	14.3%	14.3%	22.1%	29.9%	18.2%	29.9%	7.8%	9.1%	19.5%	0.0%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

健康のための運動を行っていない理由については、「仕事が忙しくて時間がないから」(41.2%)が最も多く、次いで「きっかけがつかめないから」(25.5%)、「めんどうだから」(23.4%)となっています。

■性別

「男性」については、「仕事が忙しくて時間がないから」(49.1%)が最も多く、次いで「めんどうだから」(28.9%)、「きっかけがつかめないから」(26.1%)となっています。

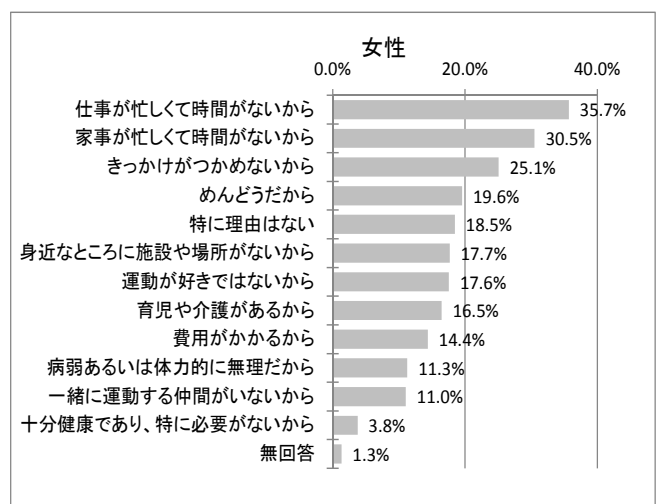
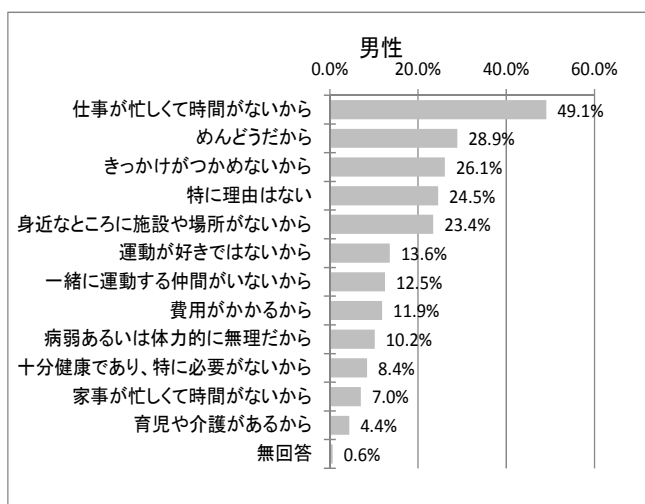
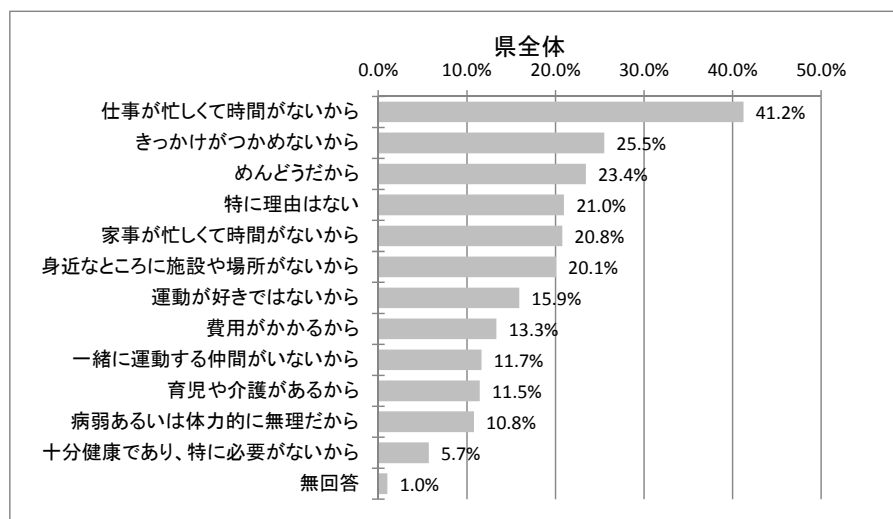
「女性」については、「仕事が忙しくて時間がないから」(35.7%)が最も多く、次いで「家事が忙しくて時間がないから」(30.5%)、「きっかけがつかめないから」(25.1%)となっています。

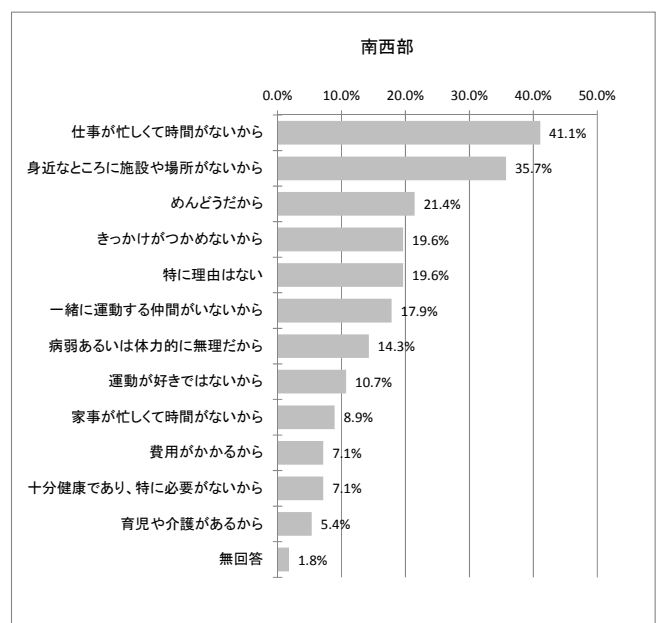
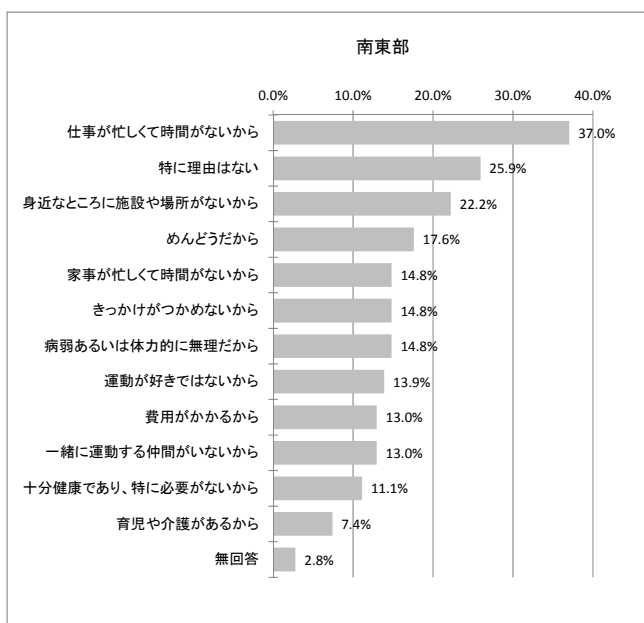
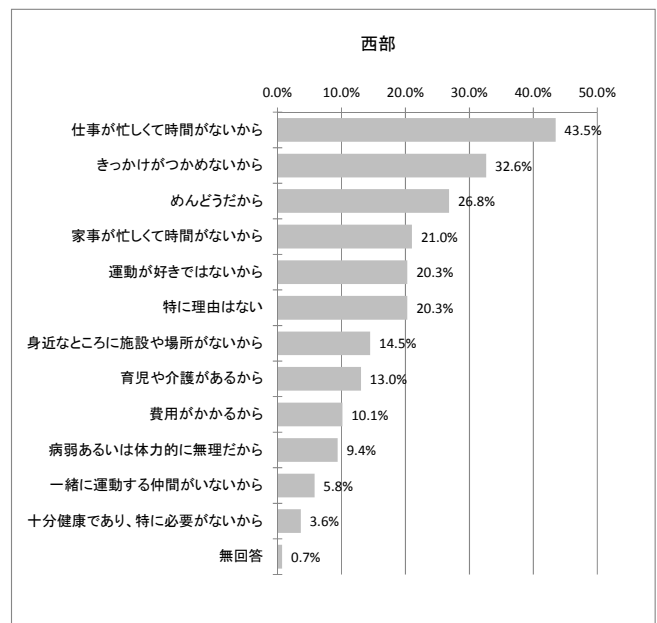
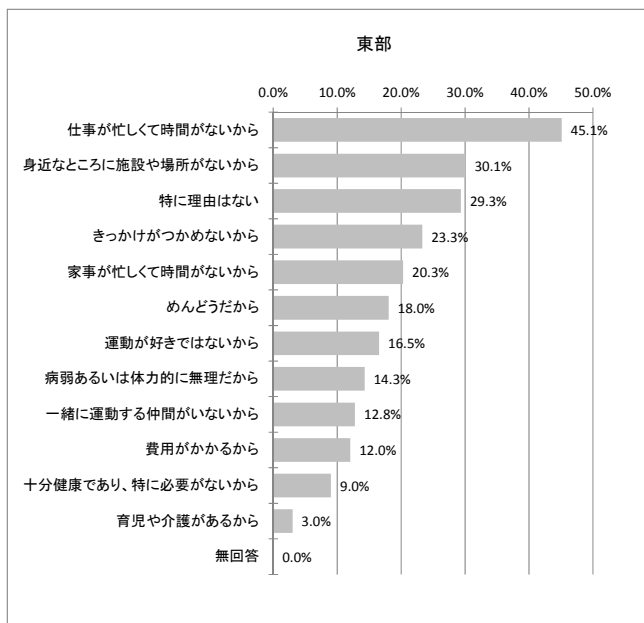
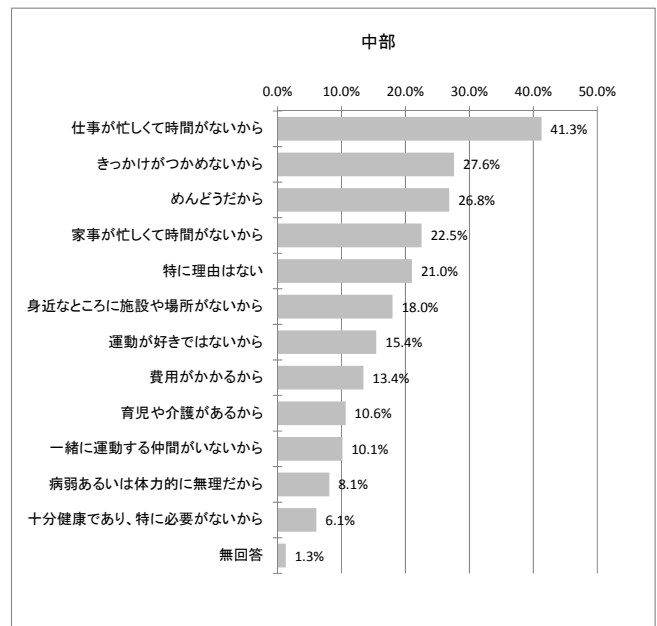
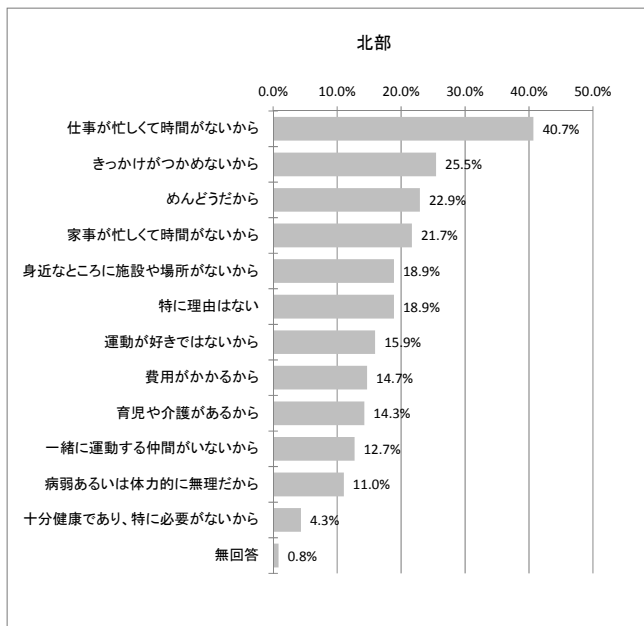
■地域別

「北部」「西部」「中部」については、「仕事が忙しくて時間がないから」が最も多く、次いで「きっかけがつかめないから」、「めんどうだから」となっています。

「東部」「南東部」については、「仕事が忙しくて時間がないから」が最も多く、次いで「身近なところに施設や場所がないから」、「特に理由はない」となっています。

「南西部」については、「仕事が忙しくて時間がないから」が最も多く、次いで「身近なところに施設や場所がないから」、「めんどうだから」となっています。





⑤この1年間に受診した内科的な健康診断やがん検診

図表 この1年間に受診した内科的な健康診断やがん検診

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

	対象者数	内科的な健康診断	胃がん検診	肺がん検診	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診	その他	受診していない	わからない	無回答
県全体	2,685 100.0%	1,909 71.1%	774 28.8%	714 26.6%	705 26.3%	414 15.4%	355 13.2%	68 2.5%	562 20.9%	9 0.3%	31 1.2%
地域別	北部	1,290 100.0%	922 71.5%	360 27.9%	317 24.6%	355 27.5%	210 16.3%	28 13.9%	266 20.6%	3 0.2%	18 1.4%
	西部	253 100.0%	183 72.3%	70 27.7%	69 27.3%	44 17.4%	38 15.0%	12 4.7%	48 19.0%	2 0.8%	1 0.4%
	中部	659 100.0%	463 70.3%	186 28.2%	169 25.6%	157 23.8%	94 14.3%	79 12.0%	160 24.3%	1 0.2%	5 0.8%
	東部	215 100.0%	157 73.0%	71 33.0%	74 34.4%	55 25.6%	35 16.3%	26 12.1%	40 18.6%	2 0.9%	1 0.5%
	南東部	190 100.0%	130 68.4%	63 33.2%	62 32.6%	54 28.4%	21 11.1%	26 13.7%	35 18.4%	0 0.0%	4 2.1%
	南西部	78 100.0%	54 69.2%	24 30.8%	23 29.5%	15 19.2%	10 12.8%	7 9.0%	13 16.7%	1 1.3%	2 2.6%
性別	男性	1,186 100.0%	916 77.2%	425 35.8%	401 33.8%	364 30.7%	8 0.7%	6 0.5%	205 17.3%	6 0.5%	16 1.3%
	女性	1,495 100.0%	990 66.2%	346 23.1%	310 20.7%	339 22.7%	405 27.1%	348 23.3%	357 23.9%	3 0.2%	15 1.0%
年齢別	20歳代	192 100.0%	92 47.9%	7 3.6%	12 6.3%	3 1.6%	24 12.5%	3 1.6%	83 43.2%	2 1.0%	0 0.0%
	30歳代	374 100.0%	203 54.3%	38 10.2%	47 12.6%	29 7.8%	80 21.4%	35 9.4%	127 34.0%	2 0.5%	3 0.8%
	40歳代	470 100.0%	312 66.4%	148 31.5%	129 27.4%	118 25.1%	110 23.4%	97 20.6%	116 24.7%	0 0.0%	2 0.4%
	50歳代	470 100.0%	352 74.9%	188 40.0%	166 35.3%	162 34.5%	89 18.9%	81 17.2%	88 18.7%	0 0.0%	3 0.6%
	60歳代	640 100.0%	494 77.2%	220 34.4%	198 30.9%	223 34.8%	82 12.8%	98 15.3%	105 16.4%	3 0.5%	6 0.9%
	70歳以上	535 100.0%	455 85.0%	172 32.1%	160 29.9%	169 31.6%	28 5.2%	40 7.5%	42 7.9%	2 0.4%	17 3.2%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	214 56.3%	46 12.1%	51 13.4%	27 7.1%	46 12.1%	26 6.8%	135 35.5%	2 0.5%	7 1.8%
	既婚	2,019 100.0%	1,479 73.3%	658 32.6%	596 29.5%	607 30.1%	329 16.3%	289 14.3%	376 18.6%	4 0.2%	20 1.0%
	離婚・死別	272 100.0%	207 76.1%	65 23.9%	63 23.2%	69 25.4%	37 13.6%	37 13.6%	48 17.6%	2 0.7%	2 0.7%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	92 47.9%	7 3.6%	12 6.3%	3 1.6%	24 12.5%	3 1.6%	83 43.2%	2 1.0%	0 0.0%
	夫婦	292 100.0%	217 74.3%	80 27.4%	79 27.1%	77 26.4%	41 14.0%	52 17.8%	54 18.5%	0 0.0%	1 0.3%
	育児期	257 100.0%	146 56.8%	49 19.1%	49 19.1%	35 13.6%	53 20.6%	19 7.4%	80 31.1%	2 0.8%	0 0.0%
	教育期前期	577 100.0%	377 65.3%	165 28.6%	157 27.2%	143 24.8%	124 21.5%	96 16.6%	142 24.6%	2 0.3%	4 0.7%
	教育期後期	255 100.0%	198 77.6%	103 40.4%	87 34.1%	102 40.0%	59 23.1%	53 20.8%	44 17.3%	0 0.0%	3 1.2%
	単身高齢者	98 100.0%	79 80.6%	24 24.5%	24 24.5%	27 27.6%	9 9.2%	14 14.3%	14 14.3%	0 0.0%	1 1.0%
	高齢者夫婦	398 100.0%	338 84.9%	143 35.9%	133 33.4%	148 37.2%	28 7.0%	37 9.3%	36 9.0%	1 0.3%	10 2.5%
職業別	農林漁業	91 100.0%	70 76.9%	31 34.1%	30 33.0%	25 27.5%	8 8.8%	8 8.8%	11 12.1%	0 0.0%	2 2.2%
	自営業	267 100.0%	163 61.0%	64 24.0%	49 18.4%	59 22.1%	26 9.7%	21 7.9%	88 33.0%	2 0.7%	1 0.4%
	正規社員等	597 100.0%	497 83.2%	233 39.0%	234 39.2%	182 30.5%	92 15.4%	67 11.2%	70 11.7%	3 0.5%	1 0.2%
	非正規社員等	438 100.0%	275 62.8%	85 19.4%	83 18.9%	83 18.9%	105 24.0%	79 18.0%	119 27.2%	1 0.2%	5 1.1%
	企業などの役員	60 100.0%	49 81.7%	33 55.0%	27 45.0%	29 48.3%	2 3.3%	3 5.0%	7 11.7%	0 0.0%	0 0.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	745 70.7%	296 28.1%	267 25.3%	301 28.6%	166 15.7%	36 15.4%	216 20.5%	2 0.2%	17 1.6%
	学生・その他	137 100.0%	80 58.4%	18 13.1%	15 10.9%	13 9.5%	9 6.6%	8 5.8%	48 35.0%	1 0.7%	2 1.5%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間に受診した内科的な健康診断やがん検診については、「内科的な健康診断」(71.1%)が最も多く、次いで「胃がん検診」(28.8%)、「肺がん検診」(26.6%)となっています。

■性別

「男性」については、「内科的な健康診断」(77.2%)が最も多く、次いで「胃がん検診」(35.8%)、「肺がん検診」(33.8%)となっています。

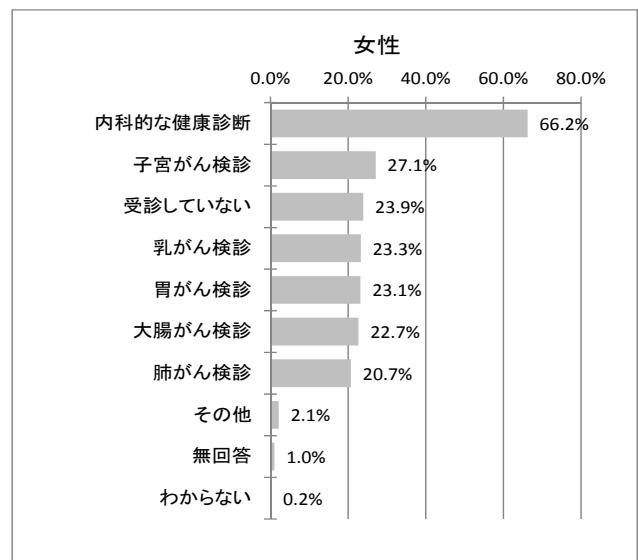
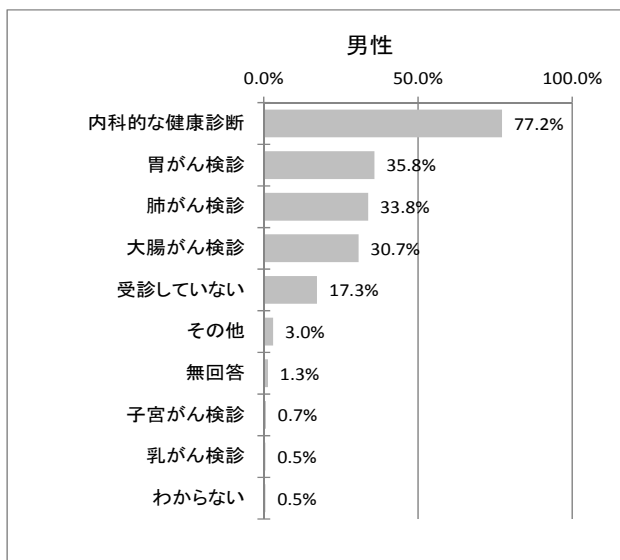
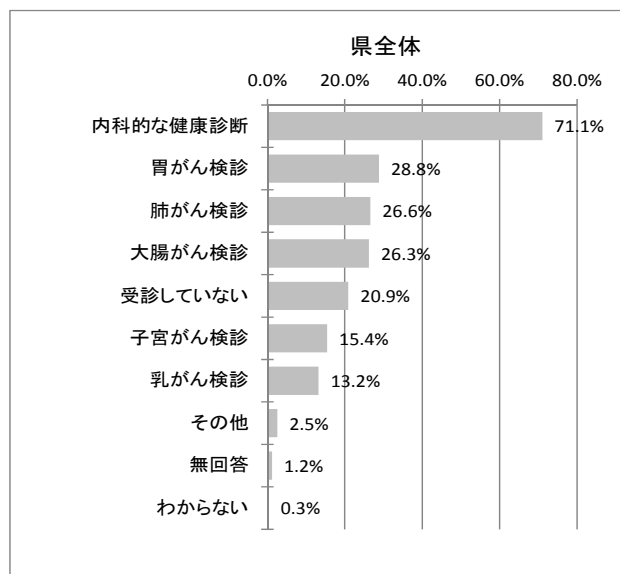
「女性」については、「内科的な健康診断」(66.2%)が最も多く、次いで「子宮がん検診」(27.1%)、「受診していない」(23.9%)となっています。

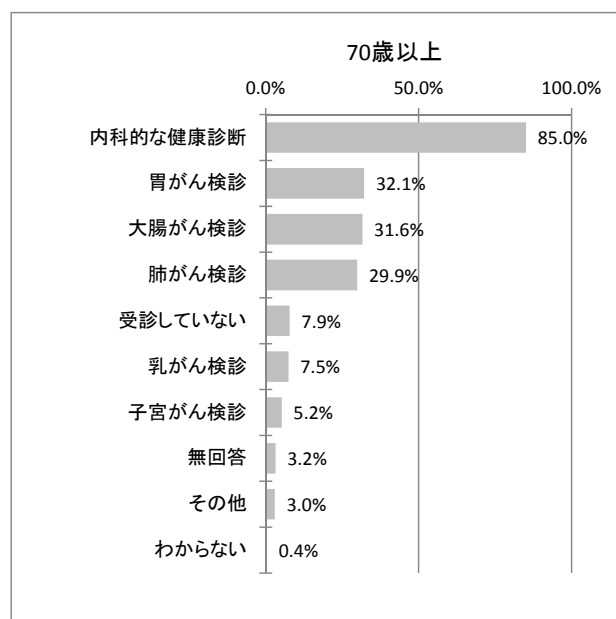
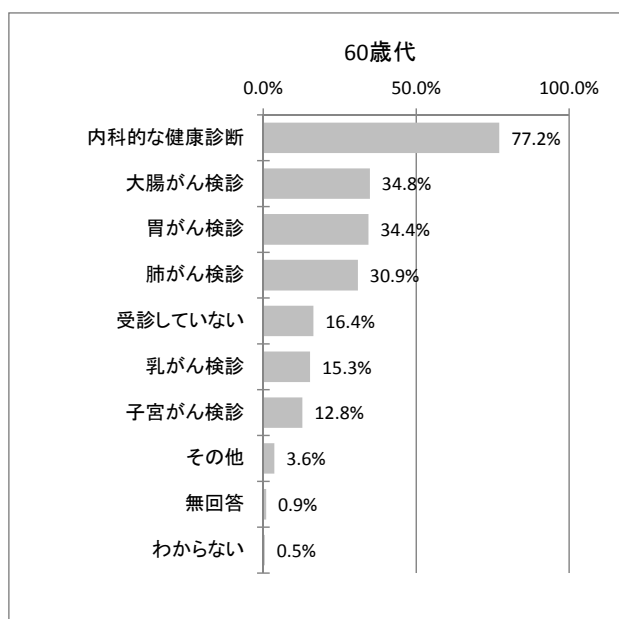
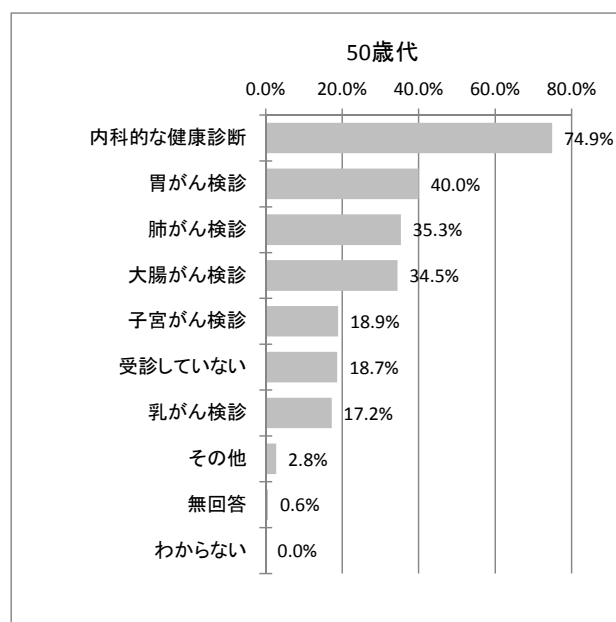
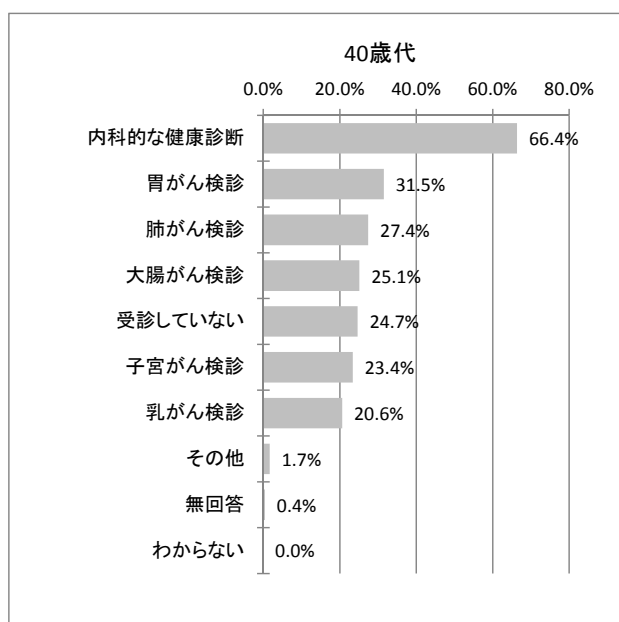
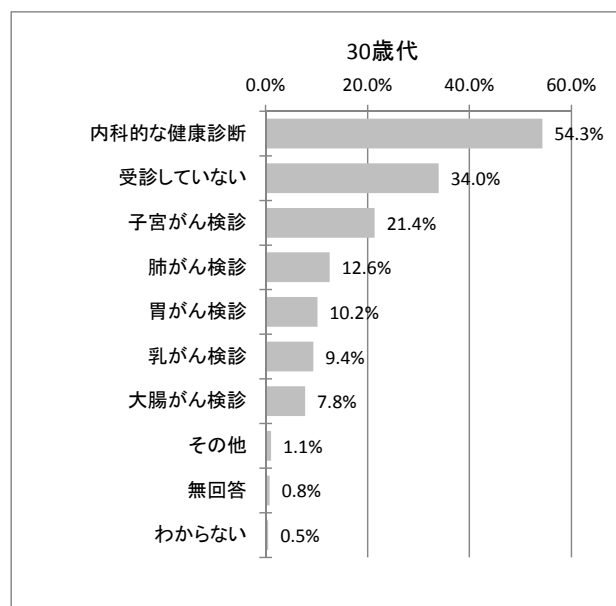
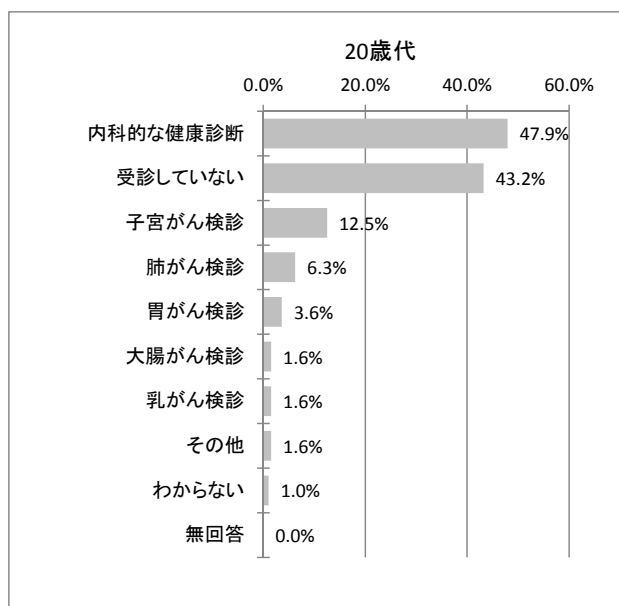
■年齢別

「20歳代」「30歳代」については、「内科的な健康診断」が最も多く、次いで「受診していない」「子宮がん検診」となっています。

「40歳代」「50歳代」については、「内科的な健康診断」が最も多く、次いで「胃がん検診」「肺がん検診」となっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「内科的な健康診断」が最も多く、次いで「胃がん検診」「大腸がん検診」となっています。





⑥この1年間に内科的な健康診断やがん検診を受診していない理由

図表 この1年間に内科的な健康診断やがん検診を受診していない理由

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

	対象者数	健康診断やがん検診から ことを知らなかったから	まだ健康診断やがん検診を 受ける年齢ではないから	健康なので必要はないと思 うから	心配なときはいつでも医療 機関を受診できるから	検査に伴う苦痛などがいや だから	結果が不安なため受けたく ないから	費用がかかるから	時間的な余裕がないから	めんどうだから	特に理由はない	無回答
県全体	574 100.0%	15 2.6%	50 8.7%	85 14.8%	139 24.2%	73 12.7%	67 11.7%	169 29.4%	177 30.8%	111 19.3%	143 24.9%	18 3.1%
地域別	北部	274 100.0%	7 2.6%	19 6.9%	33 12.0%	66 24.1%	39 14.2%	82 29.9%	89 32.5%	54 19.7%	70 25.5%	9 3.3%
	西部	50 100.0%	1 2.0%	6 12.0%	8 16.0%	16 32.0%	6 12.0%	11 22.0%	12 24.0%	10 20.0%	9 18.0%	4 8.0%
	中部	162 100.0%	4 2.5%	16 9.9%	29 17.9%	38 23.5%	18 11.1%	53 32.7%	54 33.3%	28 17.3%	37 22.8%	4 2.5%
	東部	40 100.0%	1 2.5%	3 7.5%	6 15.0%	6 15.0%	3 7.5%	14 35.0%	8 20.0%	10 25.0%	15 37.5%	0 0.0%
	南東部	35 100.0%	1 2.9%	6 17.1%	7 20.0%	10 28.6%	6 17.1%	7 20.0%	9 25.7%	7 20.0%	8 22.9%	0 0.0%
	南西部	13 100.0%	1 7.7%	0 0.0%	2 15.4%	3 23.1%	1 7.7%	2 15.4%	5 38.5%	2 15.4%	4 30.8%	1 7.7%
	性別											
性別	男性	212 100.0%	6 2.8%	23 10.8%	40 18.9%	48 22.6%	22 10.4%	60 28.3%	58 27.4%	42 19.8%	52 24.5%	8 3.8%
	女性	361 100.0%	9 2.5%	27 7.5%	45 12.5%	91 25.2%	51 14.1%	109 30.2%	119 33.0%	69 19.1%	91 25.2%	9 2.5%
年齢別	20歳代	83 100.0%	2 2.4%	28 33.7%	12 14.5%	15 18.1%	8 9.6%	34 41.0%	22 26.5%	11 13.3%	18 21.7%	0 0.0%
	30歳代	128 100.0%	4 3.1%	22 17.2%	19 14.8%	19 14.8%	10 7.8%	53 41.4%	49 38.3%	19 14.8%	27 21.1%	2 1.6%
	40歳代	117 100.0%	3 2.6%	0 0.0%	13 11.1%	30 25.6%	21 17.9%	40 34.2%	52 44.4%	33 28.2%	19 16.2%	1 0.9%
	50歳代	90 100.0%	2 2.2%	0 0.0%	9 10.0%	19 21.1%	14 15.6%	22 24.4%	29 32.2%	19 21.1%	26 28.9%	3 3.3%
	60歳代	108 100.0%	4 3.7%	0 0.0%	21 19.4%	34 31.5%	19 17.6%	16 14.8%	21 19.4%	25 23.1%	33 30.6%	6 5.6%
	70歳以上	47 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 21.3%	22 46.8%	1 2.1%	3 6.4%	4 8.5%	4 8.5%	20 42.6%	6 12.8%
	婚姻状況別											
婚姻状況別	未婚	136 100.0%	4 2.9%	31 22.8%	20 14.7%	26 19.1%	10 7.4%	50 36.8%	34 25.0%	24 17.6%	33 24.3%	2 1.5%
	既婚	385 100.0%	10 2.6%	17 4.4%	56 14.5%	91 23.6%	61 15.8%	106 27.5%	128 33.2%	78 20.3%	95 24.7%	14 3.6%
	離婚・死別	49 100.0%	1 2.0%	2 4.1%	9 18.4%	20 40.8%	2 4.1%	13 26.5%	13 26.5%	9 18.4%	12 24.5%	1 2.0%
ライフステージ別	若者	83 100.0%	2 2.4%	28 33.7%	12 14.5%	15 18.1%	8 9.6%	34 41.0%	22 26.5%	11 13.3%	18 21.7%	0 0.0%
	夫婦	55 100.0%	4 7.3%	3 5.5%	10 18.2%	15 27.3%	13 23.6%	10 18.2%	13 23.6%	8 18.2%	15 27.3%	3 5.5%
	育児期	81 100.0%	2 2.5%	11 13.6%	7 8.6%	9 11.1%	10 12.3%	6 7.4%	34 42.0%	47 58.0%	15 18.5%	1 1.2%
	教育期前期	143 100.0%	2 1.4%	6 4.2%	15 10.5%	32 22.4%	18 12.6%	54 37.8%	62 43.4%	35 24.5%	26 18.2%	2 1.4%
	教育期後期	46 100.0%	1 2.2%	0 0.0%	5 10.9%	12 26.1%	5 10.9%	8 17.4%	19 41.3%	7 15.2%	16 34.8%	2 4.3%
	単身高齢者	15 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	10 66.7%	0 0.0%	2 13.3%	0 26.7%	1 6.7%	4 26.7%	1 6.7%
	高齢者夫婦	38 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 26.3%	14 36.8%	6 15.8%	4 10.5%	6 15.8%	5 13.2%	15 39.5%	3 7.9%
職業別	農林漁業	12 100.0%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%	3 25.0%	1 8.3%	5 41.7%	1 8.3%
	自営業	90 100.0%	3 3.3%	4 4.4%	15 16.7%	20 22.2%	11 12.2%	21 23.3%	34 37.8%	14 15.6%	23 25.6%	2 2.2%
	正規社員等	73 100.0%	3 4.1%	17 23.3%	11 15.1%	14 19.2%	2 2.7%	18 24.7%	25 34.2%	10 13.7%	16 21.9%	3 4.1%
	非正規社員等	121 100.0%	4 3.3%	7 5.8%	20 16.5%	26 21.5%	18 14.9%	51 42.1%	44 36.4%	31 25.6%	21 17.4%	3 2.5%
	企業などの役員	7 100.0%	0 0.0%	1 14.3%	3 42.9%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%	5 71.4%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%
	家事専業・無職	219 100.0%	3 1.4%	7 3.2%	29 13.2%	67 30.6%	36 16.4%	62 28.3%	52 23.7%	46 21.0%	57 26.0%	8 3.7%
	学生・その他	49 100.0%	0 0.0%	13 26.5%	5 10.2%	6 12.2%	3 6.1%	15 30.6%	13 26.5%	9 18.4%	17 34.7%	1 2.0%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間に内科的な健康診断やがん検診を受診していない理由については、「時間的な余裕がないから」(30.8%)が最も多く、次いで「費用がかかるから」(29.4%)、「特に理由はない」(24.9%)となっています。

■性別

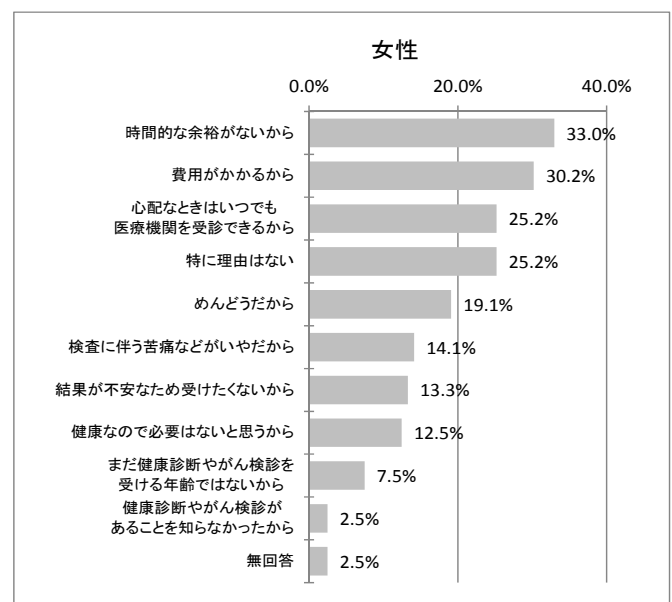
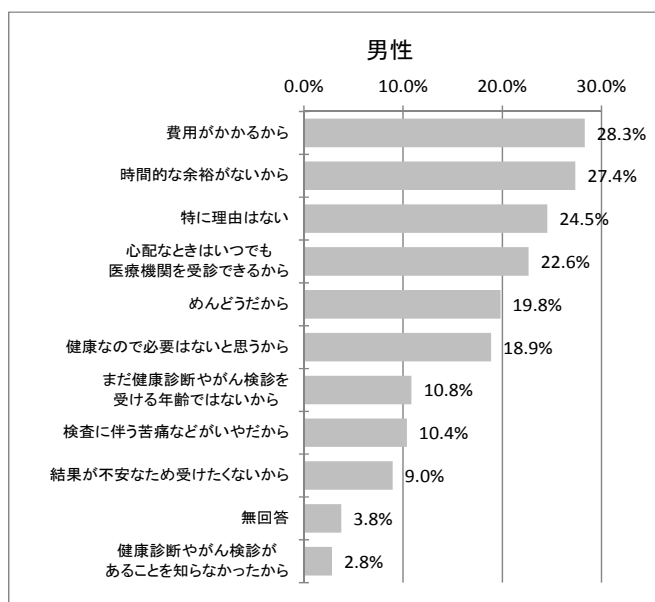
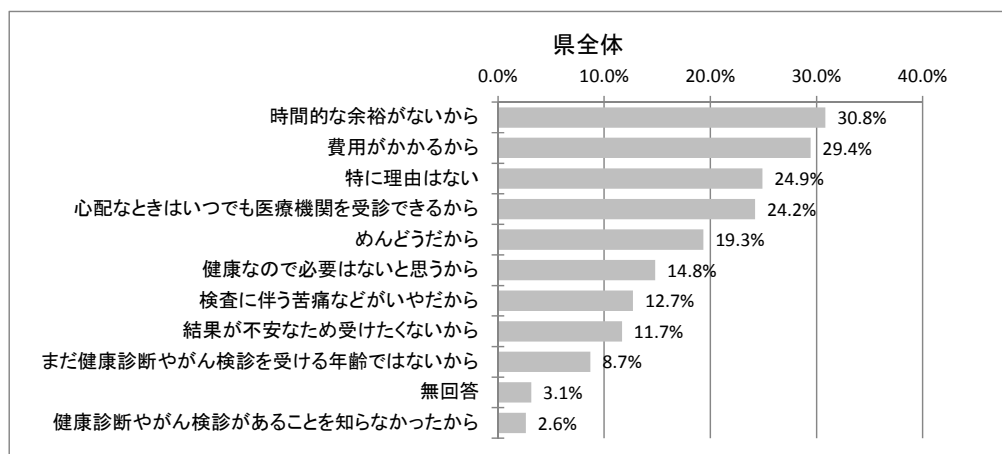
「男性」については、「費用がかかるから」(28.3%)が最も多く、次いで「時間的な余裕がないから」(27.4%)、「特に理由はない」(24.5%)となっています。

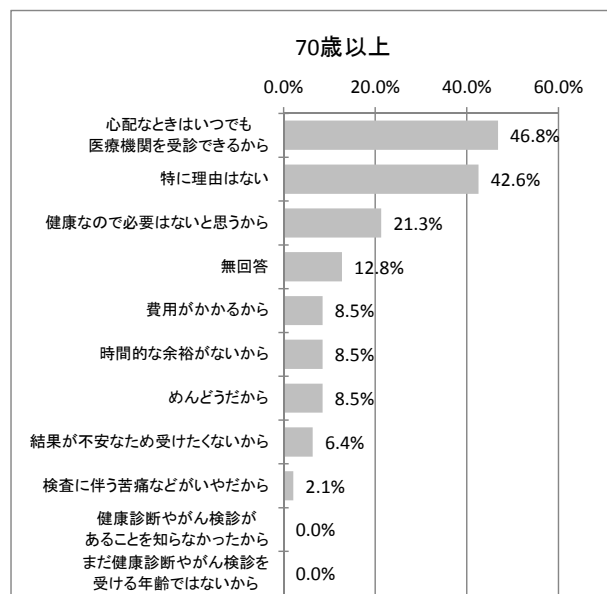
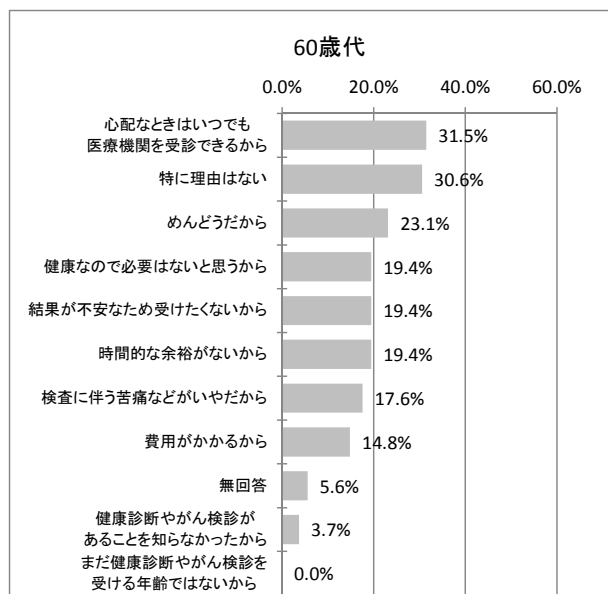
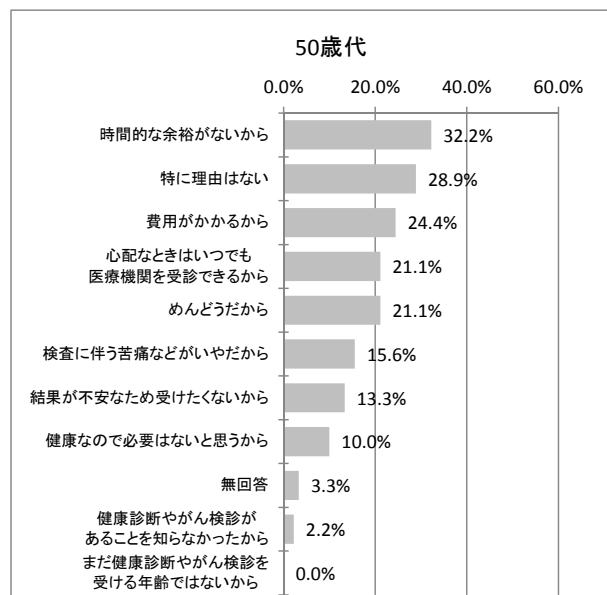
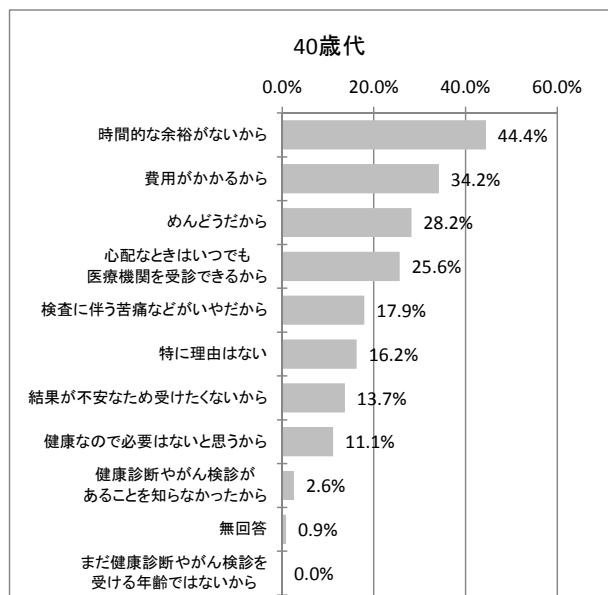
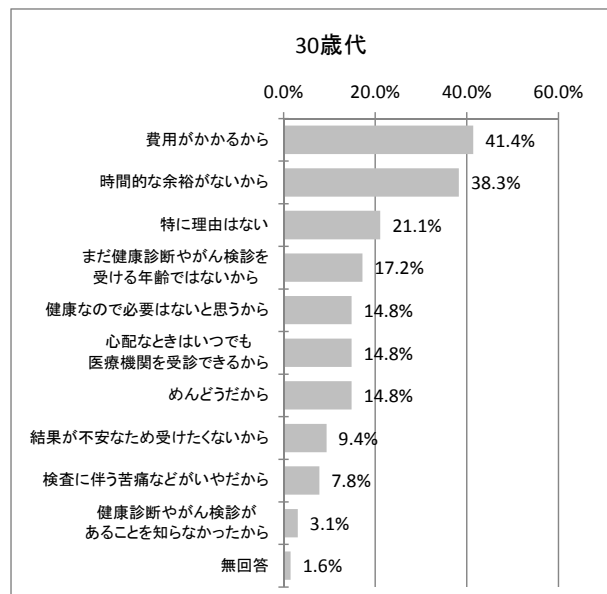
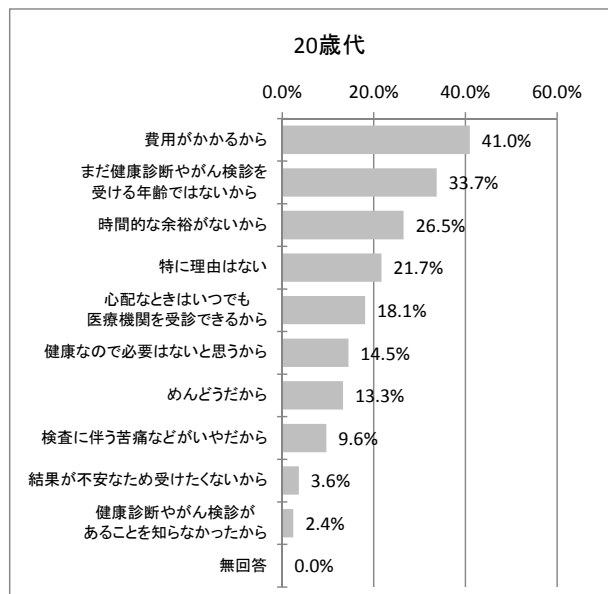
「女性」については、「時間的な余裕がないから」(33.0%)が最も多く、次いで「費用がかかるから」(30.2%)、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」(25.2%)、「特に理由はない」(25.2%)となっています。

■年齢別

「20歳代」「30歳代」については、「費用がかかるから」が、「40歳代」「50歳代」については「時間的な余裕がないから」が、「60歳代」「70歳以上」については「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっています。

二番目に多かった項目については、「20歳代」では「まだ健康診断やがん検診を受ける年齢ではないから」、「30歳代」では「時間的な余裕がないから」、「40歳代」では「費用がかかるから」、「50歳代」「60歳代」「70歳以上」については「特に理由はない」となっています。





３－５ 子育て支援の充実と児童虐待の防止について

①子育てと仕事の両立に必要なこと

図表 子育てと仕事の両立に必要なこと

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	待機児童の解消	保育所の延長保育や休日保育の充実	病後児保育の充実	実働児童労働等	女性の就業継続のための再就職支援	配偶者の子育て参加	育児休業の取得のしやすさ	短時間勤務や在宅勤務	その他	無回答
県全体		2,685 100.0%	1,379 51.4%	1,024 38.1%	866 32.3%	503 18.7%	726 27.0%	346 12.9%	855 31.8%	724 27.0%	76 2.8%	232 8.6%
地域別	北部	1,290 100.0%	727 56.4%	478 37.1%	438 34.0%	248 19.2%	350 27.1%	162 12.6%	440 34.1%	352 27.3%	35 2.7%	89 6.9%
	西部	253 100.0%	138 54.5%	98 38.7%	96 37.9%	49 19.4%	69 27.3%	39 15.4%	66 26.1%	73 28.9%	7 2.8%	16 6.3%
	中部	659 100.0%	331 50.2%	258 39.2%	206 31.3%	99 15.0%	174 26.4%	77 11.7%	208 31.6%	177 26.9%	19 2.9%	56 8.5%
	東部	215 100.0%	83 38.6%	89 41.4%	62 28.8%	45 20.9%	55 25.6%	37 17.2%	71 33.0%	56 26.0%	8 3.7%	25 11.6%
	南東部	190 100.0%	65 34.2%	69 36.3%	49 25.8%	37 19.5%	60 31.6%	27 14.2%	48 25.3%	49 25.8%	7 3.7%	33 17.4%
	南西部	78 100.0%	35 44.9%	32 41.0%	15 19.2%	25 32.1%	18 23.1%	4 5.1%	22 28.2%	17 21.8%	0 0.0%	13 16.7%
	性別	1,186 100.0%	649 54.7%	502 42.3%	309 26.1%	221 18.6%	297 25.0%	126 10.6%	367 30.9%	263 22.2%	39 3.3%	112 9.4%
年齢別	20歳代	192 100.0%	112 58.3%	68 35.4%	50 26.0%	14 7.3%	73 38.0%	36 18.8%	88 45.8%	64 33.3%	5 2.6%	1 0.5%
	30歳代	374 100.0%	172 46.0%	133 35.6%	152 40.6%	81 21.7%	107 28.6%	48 12.8%	135 36.1%	145 38.8%	14 3.7%	13 3.5%
	40歳代	470 100.0%	209 44.5%	184 39.1%	183 38.9%	90 19.1%	129 27.4%	70 14.9%	146 31.1%	166 35.3%	14 3.0%	15 3.2%
	50歳代	470 100.0%	253 53.8%	214 45.5%	167 35.5%	87 18.5%	137 29.1%	60 12.8%	150 31.9%	117 24.9%	13 2.8%	17 3.6%
	60歳代	640 100.0%	376 58.8%	257 40.2%	194 30.3%	138 21.6%	178 27.8%	73 11.4%	209 32.7%	138 21.6%	16 2.5%	54 8.4%
	70歳以上	535 100.0%	257 48.0%	166 31.0%	120 22.4%	92 17.2%	101 18.9%	58 10.8%	124 23.2%	94 17.6%	14 2.6%	131 24.5%
	婚姻状況別	380 100.0%	215 56.6%	138 36.3%	93 24.5%	45 11.8%	120 31.6%	46 12.1%	159 41.8%	118 31.1%	12 3.2%	21 5.5%
ライフステージ別	既婚	2,019 100.0%	1,047 51.9%	787 39.0%	698 34.6%	400 19.8%	542 26.8%	268 13.3%	610 30.2%	546 27.0%	58 2.9%	156 7.7%
	離婚・死別	272 100.0%	117 43.0%	97 35.7%	74 27.2%	58 21.3%	64 23.5%	30 11.0%	84 30.9%	60 22.1%	6 2.2%	45 16.5%
	若者	192 100.0%	112 58.3%	68 35.4%	50 26.0%	14 7.3%	73 38.0%	36 18.8%	88 45.8%	64 33.3%	5 2.6%	1 0.5%
	夫婦	292 100.0%	169 57.9%	130 44.5%	90 30.8%	58 19.9%	83 28.4%	41 14.0%	97 33.2%	79 27.1%	9 3.1%	14 4.8%
	育児期	257 100.0%	117 45.5%	93 36.2%	123 47.9%	55 21.4%	71 27.6%	33 12.8%	76 29.6%	99 38.5%	11 4.3%	8 3.1%
	教育期前期	577 100.0%	202 35.0%	205 35.5%	243 42.1%	135 23.4%	162 28.1%	92 15.9%	176 30.5%	213 36.9%	15 2.6%	29 5.0%
	教育期後期	255 100.0%	127 49.8%	113 44.3%	91 35.7%	42 16.5%	74 29.0%	44 17.3%	88 34.5%	69 27.1%	7 2.7%	12 4.7%
職業別	単身高齢者	98 100.0%	43 43.9%	28 28.6%	19 19.4%	19 19.4%	14 14.3%	11 11.2%	20 20.4%	14 14.3%	1 1.0%	31 31.6%
	高齢者夫婦	398 100.0%	211 53.0%	127 31.9%	101 25.4%	75 18.8%	82 20.6%	41 10.3%	103 25.9%	63 15.8%	12 3.0%	83 20.9%
	農林漁業	91 100.0%	46 50.5%	38 41.8%	34 37.4%	15 16.5%	20 22.0%	11 12.1%	18 19.8%	13 14.3%	2 2.2%	9 9.9%
	自営業	267 100.0%	133 49.8%	115 43.1%	78 29.2%	56 21.0%	61 22.8%	38 14.2%	79 29.6%	64 24.0%	7 2.6%	20 7.5%
	正規社員等	597 100.0%	309 51.8%	264 44.2%	217 36.3%	121 20.3%	156 26.1%	72 12.1%	222 37.2%	176 29.5%	16 2.7%	18 3.0%
	非正規社員等	438 100.0%	228 52.1%	166 37.9%	156 35.6%	74 16.9%	136 31.1%	67 15.3%	145 33.1%	153 34.9%	12 2.7%	18 4.1%
	企業などの役員	60 100.0%	37 61.7%	28 46.7%	21 35.0%	14 23.3%	21 35.0%	4 6.7%	18 30.0%	12 20.0%	2 3.3%	1 1.7%
職業別	家事専業・無職	1,054 100.0%	543 51.5%	355 33.7%	312 29.6%	191 18.1%	284 26.9%	128 12.1%	317 30.1%	264 25.0%	30 2.8%	141 13.4%
	学生・その他	137 100.0%	73 53.3%	46 33.6%	36 26.3%	25 18.2%	43 31.4%	25 18.2%	51 37.2%	36 26.3%	5 3.6%	7 5.1%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

子育てと仕事の両立に必要なことについては、「保育所の数や定員を増やすことによる、待機児童の解消」(51.4%)が最も多く、次いで「保育所の延長保育や休日保育の充実」(38.1%)、「子どもが病気の時や病後の保育の充実」(32.3%)となっています。

■性別

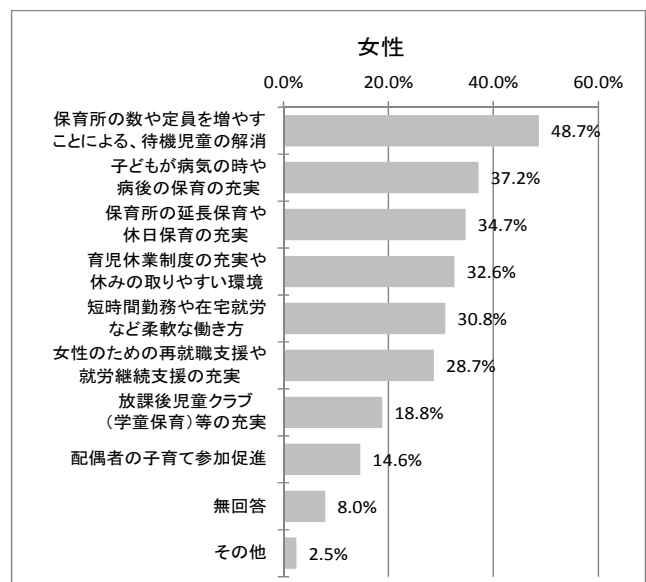
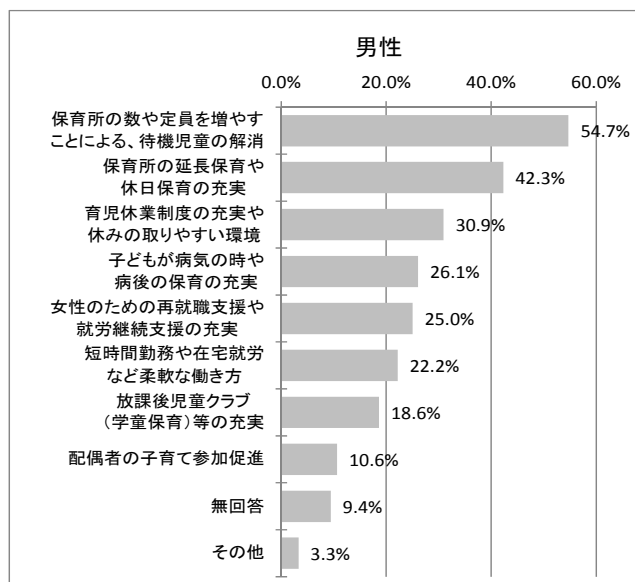
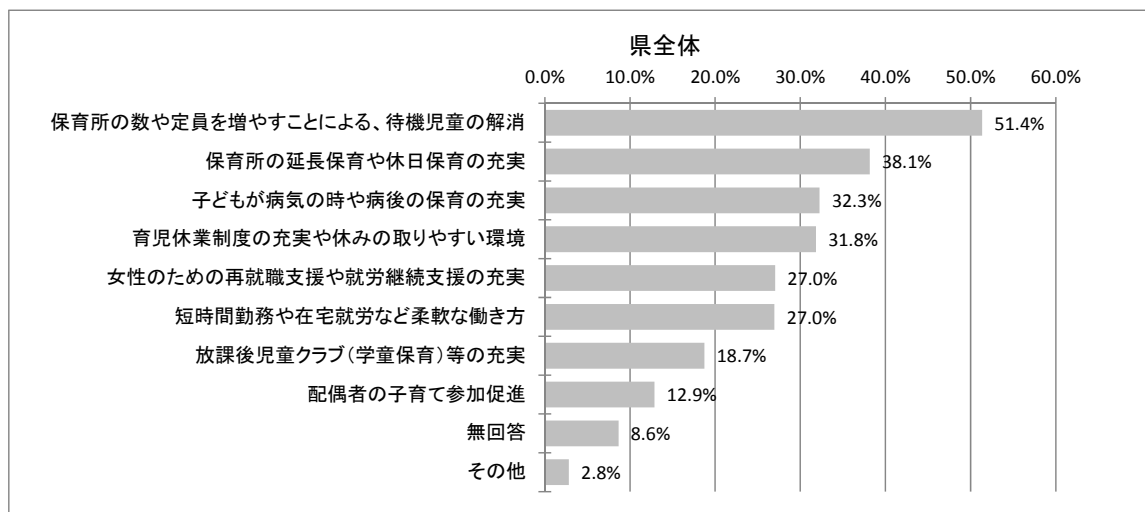
「男性」については、「保育所の数や定員を増やすことによる、待機児童の解消」(54.7%)が最も多く、次いで「保育所の延長保育や休日保育の充実」(42.3%)、「育児休業制度の充実や休みの取りやすい環境」(30.9%)となっています。

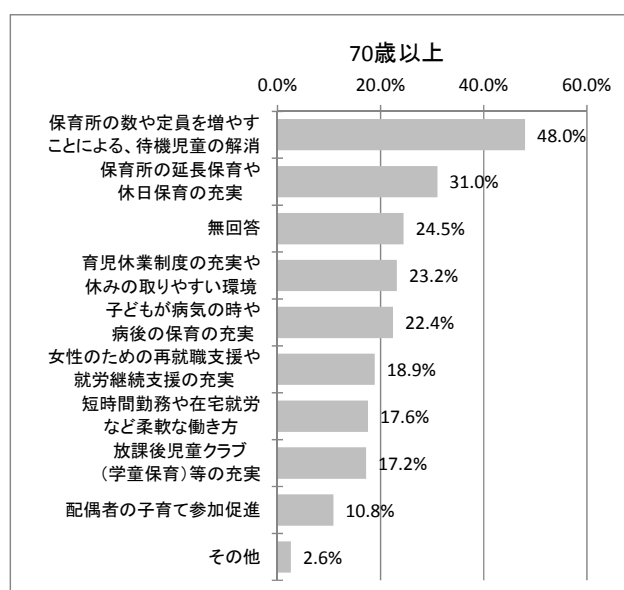
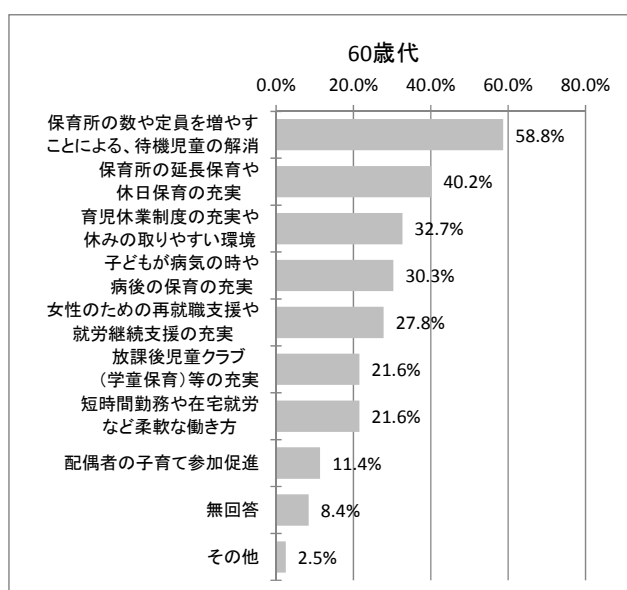
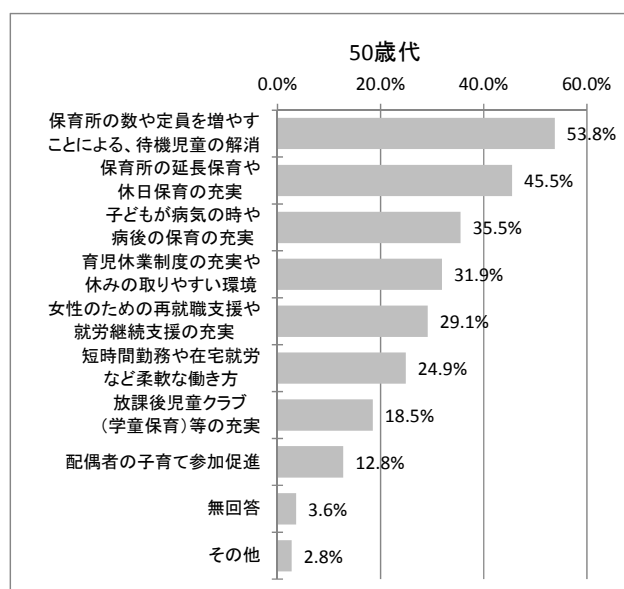
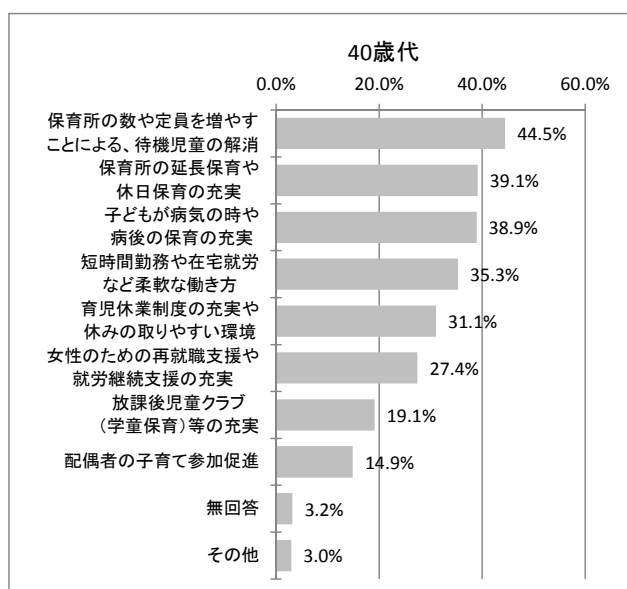
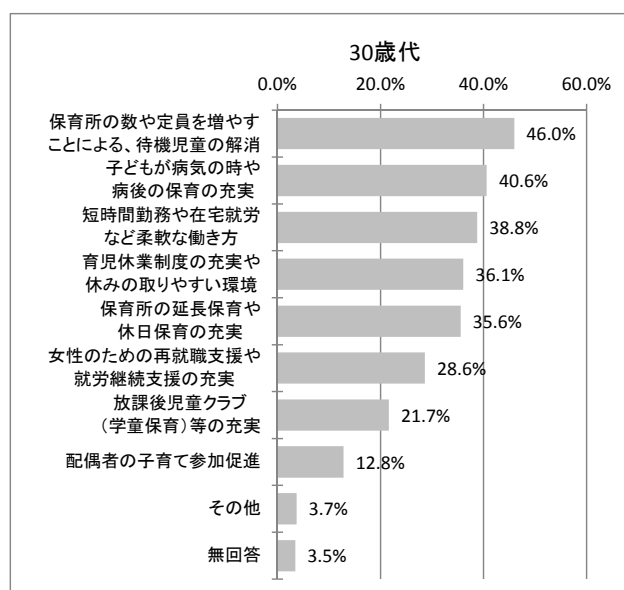
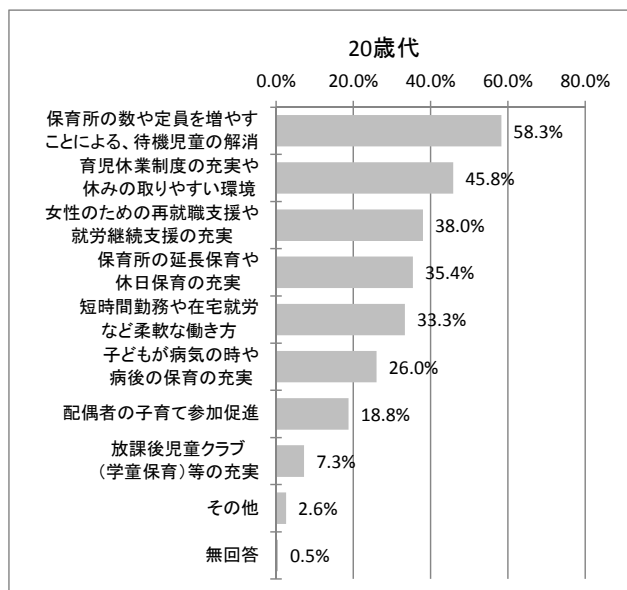
「女性」については、「保育所の数や定員を増やすことによる、待機児童の解消」(48.7%)が最も多く、次いで「子どもが病気の時や病後の保育の充実」(37.2%)、「保育所の延長保育や休日保育の充実」(34.7%)となっています。

■年齢別

全ての年齢層について、「保育所の数や定員を増やすことによる、待機児童の解消」が最も多くなっています。

2番目に多い項目については、「20歳代」では「育児休業制度の充実や休みの取りやすい環境」、「30歳代」では「子どもが病気の時や病後の保育の充実」、「40歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳以上」では「保育所の延長保育や休日保育の充実」となっています。





②子育ての際に感じる不安感や負担感を軽減するために必要なこと

図表 子育ての際に感じる不安感や負担感を軽減するために必要なこと

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	手日常の悩み相談ができる相手	子育てについてできる相手	赤ちゃん連れる場所の充実	親子が交流できる場所の充実	子どもの遊び場の充実	子育てを学ぶ場所の充実	子育てに疲れた親が利用で	祖父母世代からの適切なサポート	児童手当などの軽減のため、児童手当の充実	仕事と子育ての両立ができる環境	その他	無回答
県全体		2,685 100.0%	1,188 44.2%	593 22.1%	563 21.0%	441 16.4%	518 19.3%	228 8.5%	642 23.9%	563 21.0%	736 27.4%	1,123 41.8%	51 1.9%	220 8.2%
地域別	北部	1,290 100.0%	572 44.3%	291 22.6%	273 21.2%	221 17.1%	266 20.6%	115 8.9%	327 25.3%	251 19.5%	369 28.6%	557 43.2%	24 1.9%	85 6.6%
	西部	253 100.0%	121 47.8%	72 28.5%	59 23.3%	32 12.6%	56 22.1%	24 9.5%	52 20.6%	53 20.9%	64 25.3%	102 40.3%	6 2.4%	16 6.3%
	中部	659 100.0%	299 45.4%	138 20.9%	135 20.5%	114 17.3%	126 19.1%	42 6.4%	169 25.6%	143 21.7%	181 27.5%	271 41.1%	13 2.0%	48 7.3%
	東部	215 100.0%	90 41.9%	45 20.9%	50 23.3%	27 12.6%	30 14.0%	23 10.7%	46 21.4%	45 20.9%	58 27.0%	100 46.5%	3 1.4%	25 11.6%
	南東部	190 100.0%	75 39.5%	35 18.4%	33 17.4%	34 17.9%	27 14.2%	17 8.9%	31 16.3%	50 26.3%	41 21.6%	66 34.7%	5 2.6%	35 18.4%
	南西部	78 100.0%	31 39.7%	12 15.4%	13 16.7%	13 16.7%	13 16.7%	7 9.0%	17 21.8%	21 26.9%	23 29.5%	27 34.6%	0 0.0%	11 14.1%
	性別	男性	1,186 100.0%	462 39.0%	285 24.0%	247 20.8%	174 14.7%	243 20.5%	113 9.5%	222 18.7%	267 22.5%	340 28.7%	459 38.7%	27 2.3%
女性		1,495 100.0%	725 48.5%	306 20.5%	316 21.1%	266 17.8%	275 18.4%	115 7.7%	420 28.1%	296 19.8%	396 26.5%	662 44.3%	24 1.6%	111 7.4%
年齢別	20歳代	192 100.0%	85 44.3%	49 25.5%	66 34.4%	37 19.3%	36 18.8%	20 10.4%	42 21.9%	37 19.3%	76 39.6%	74 38.5%	1 0.5%	4 2.1%
	30歳代	374 100.0%	149 39.8%	63 16.8%	103 27.5%	56 15.0%	102 27.3%	20 5.3%	99 26.5%	64 17.1%	174 46.5%	157 42.0%	10 2.7%	9 2.4%
	40歳代	470 100.0%	215 45.7%	98 20.9%	90 19.1%	71 15.1%	122 26.0%	31 6.6%	128 27.2%	70 14.9%	180 38.3%	216 46.0%	19 4.0%	10 2.1%
	50歳代	470 100.0%	244 51.9%	110 23.4%	93 19.8%	86 18.3%	78 16.6%	53 11.3%	112 23.8%	93 19.8%	96 20.4%	230 48.9%	5 1.1%	17 3.6%
	60歳代	640 100.0%	288 45.0%	154 24.1%	134 20.9%	104 16.3%	109 17.0%	64 10.0%	172 26.9%	159 24.8%	135 21.1%	268 41.9%	10 1.6%	60 9.4%
	70歳以上	535 100.0%	205 38.3%	117 21.9%	77 14.4%	85 15.9%	71 13.3%	40 7.5%	89 16.6%	139 26.0%	75 14.0%	177 33.1%	6 1.1%	119 22.2%
	婚姻状況別	未婚	380 100.0%	183 48.2%	98 25.8%	89 23.4%	71 18.7%	44 11.6%	33 8.7%	95 25.0%	78 20.5%	98 25.8%	154 40.5%	9 2.4%
既婚		2,019 100.0%	887 43.9%	429 21.2%	432 21.4%	327 16.2%	422 20.9%	172 8.5%	486 24.1%	423 21.0%	579 28.7%	844 41.8%	40 2.0%	149 7.4%
離婚・死別		272 100.0%	115 42.3%	63 23.2%	42 15.4%	41 15.1%	52 19.1%	23 8.5%	60 22.1%	60 22.1%	59 21.7%	121 44.5%	2 0.7%	40 14.7%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	85 44.3%	49 25.5%	66 34.4%	37 19.3%	36 18.8%	20 10.4%	42 21.9%	37 19.3%	76 39.6%	74 38.5%	1 0.5%	4 2.1%
	夫婦	292 100.0%	135 46.2%	72 24.7%	68 23.3%	48 16.4%	53 18.2%	28 9.6%	79 27.1%	57 19.5%	78 26.7%	136 46.6%	7 2.4%	15 5.1%
	育児期	257 100.0%	89 34.6%	40 15.6%	88 34.2%	32 12.5%	105 40.9%	12 4.7%	66 25.7%	37 14.4%	134 52.1%	98 38.1%	9 3.5%	2 0.8%
	教育期前期	577 100.0%	268 46.4%	105 18.2%	98 17.0%	88 15.3%	160 27.7%	38 6.6%	140 24.3%	98 17.0%	249 43.2%	249 43.2%	17 2.9%	18 3.1%
	教育期後期	255 100.0%	137 53.7%	48 18.8%	53 20.8%	35 13.7%	56 22.0%	19 7.5%	67 26.3%	48 18.8%	72 28.2%	124 48.6%	5 2.0%	10 3.9%
	単身高齢者	98 100.0%	41 41.8%	22 22.4%	10 10.2%	16 16.3%	17 17.3%	8 8.2%	20 20.4%	21 21.4%	8 8.2%	36 36.7%	0 0.0%	24 24.5%
	高齢者夫婦	398 100.0%	154 38.7%	89 22.4%	60 15.1%	70 17.6%	57 14.3%	26 6.5%	69 17.3%	109 27.4%	59 14.8%	118 29.6%	8 2.0%	82 20.6%
職業別	農林漁業	91 100.0%	31 34.1%	18 19.8%	19 20.9%	15 16.5%	16 17.6%	7 7.7%	11 12.1%	27 29.7%	28 30.8%	33 36.3%	1 1.1%	10 11.0%
	自営業	267 100.0%	115 43.1%	60 22.5%	46 17.2%	47 17.6%	50 18.7%	24 9.0%	65 24.3%	57 21.3%	74 27.7%	104 39.0%	6 2.2%	20 7.5%
	正規社員等	597 100.0%	251 42.0%	122 20.4%	145 24.3%	91 15.2%	135 22.6%	40 6.7%	145 24.3%	127 21.3%	218 36.5%	285 47.7%	13 2.2%	16 2.7%
	非正規社員等	438 100.0%	213 48.6%	96 21.9%	90 20.5%	70 16.0%	75 17.1%	47 10.7%	128 29.2%	82 18.7%	130 29.7%	220 50.2%	8 1.8%	17 3.9%
	企業などの役員	60 100.0%	21 35.0%	17 28.3%	19 31.7%	10 16.7%	17 28.3%	7 11.7%	13 21.7%	11 18.3%	10 16.7%	27 45.0%	0 0.0%	3 5.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	481 45.6%	238 22.6%	206 19.5%	178 16.9%	205 19.4%	89 8.4%	230 21.8%	219 20.8%	231 21.9%	392 37.2%	17 1.6%	135 12.8%
	学生・その他	137 100.0%	61 44.5%	35 25.5%	36 26.3%	23 16.8%	17 12.4%	11 8.0%	39 28.5%	33 24.1%	39 28.5%	54 39.4%	6 4.4%	5 3.6%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

子育ての際に感じる不安感や負担感を軽減するために必要なことについては、「日常の悩み相談ができる相手」(44.2%)が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立ができる環境」(41.8%)、「子育て費用軽減のため、児童手当などの公的な経済支援の充実」(27.4%)となっています。

■性別

「男性」については、「日常の悩み相談ができる相手」(39.0%)が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立ができる環境」(38.7%)、「子育て費用軽減のため、児童手当などの公的な経済支援の充実」(28.7%)となっています。

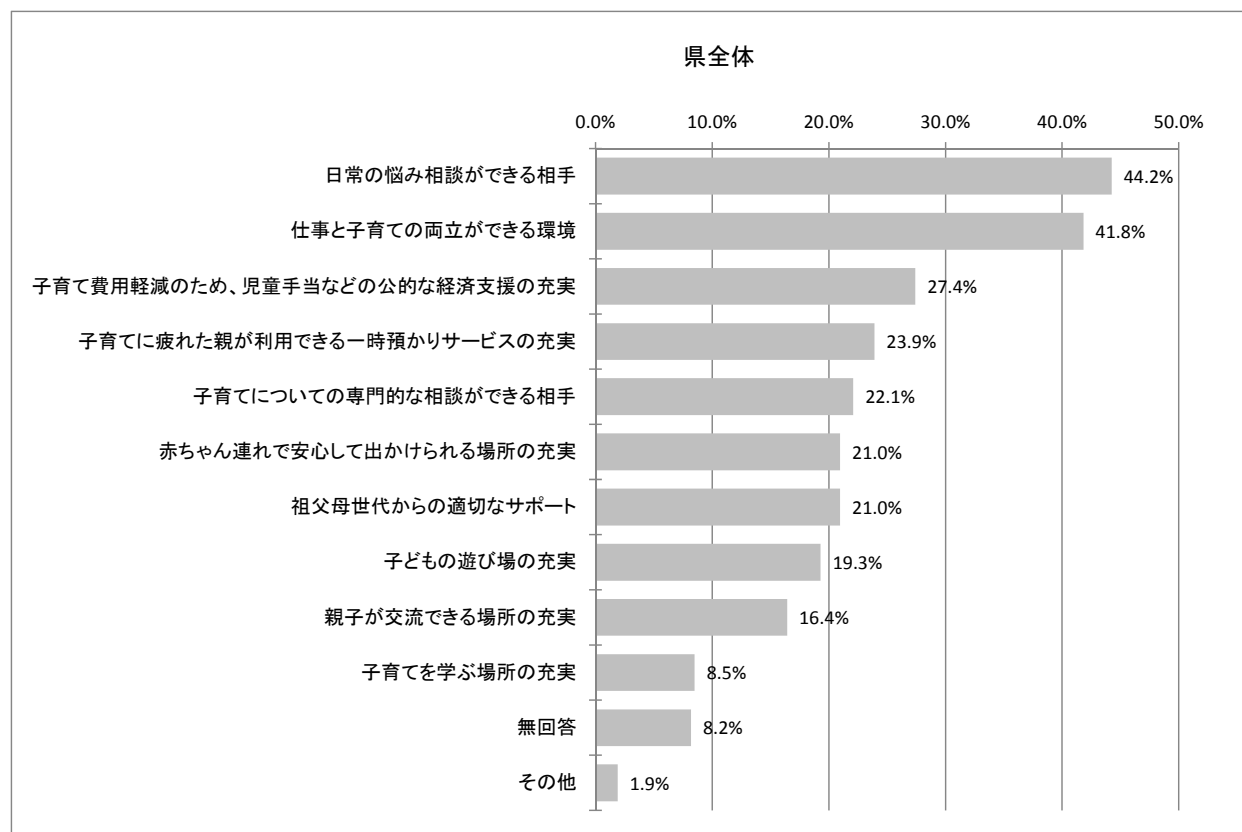
「女性」については、「日常の悩み相談ができる相手」(48.5%)が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立ができる環境」(44.3%)、「子育てに疲れた親が利用できる一時預かりサービスの充実」(28.1%)となっています。

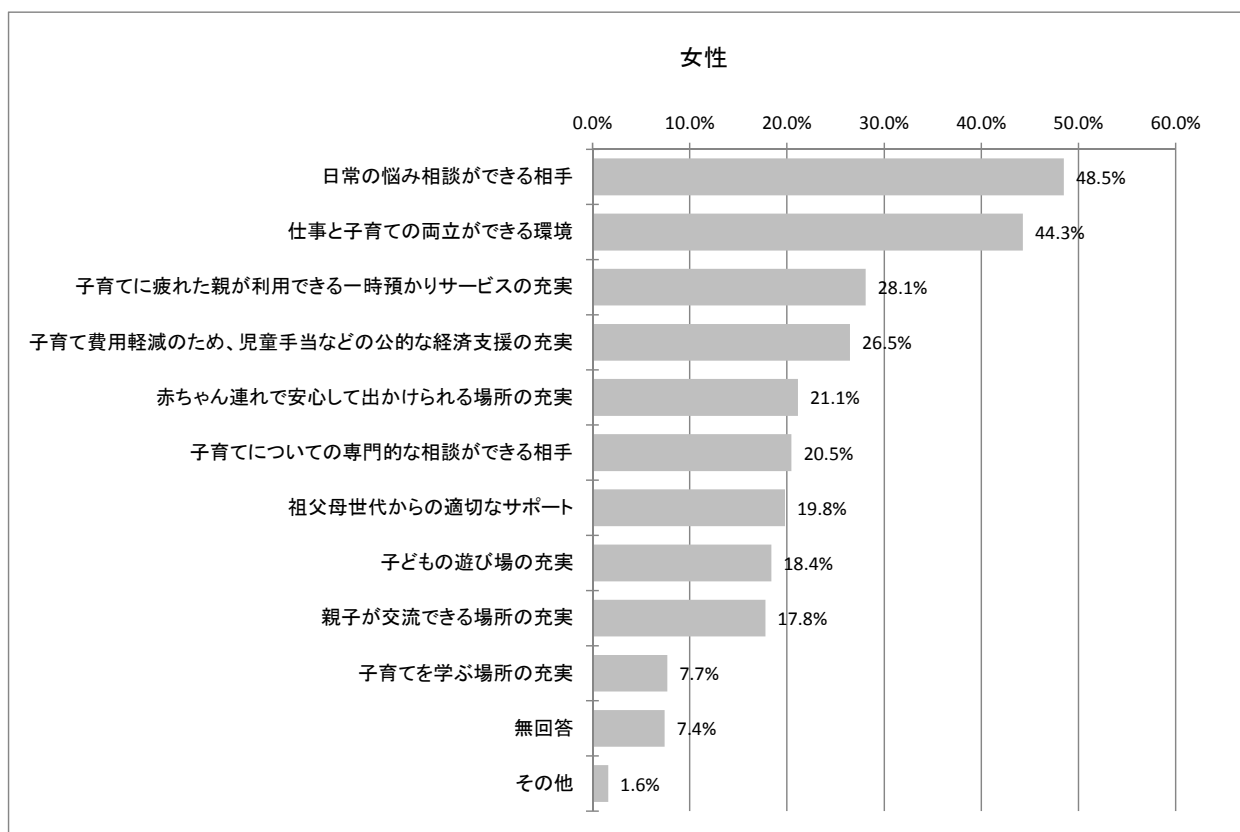
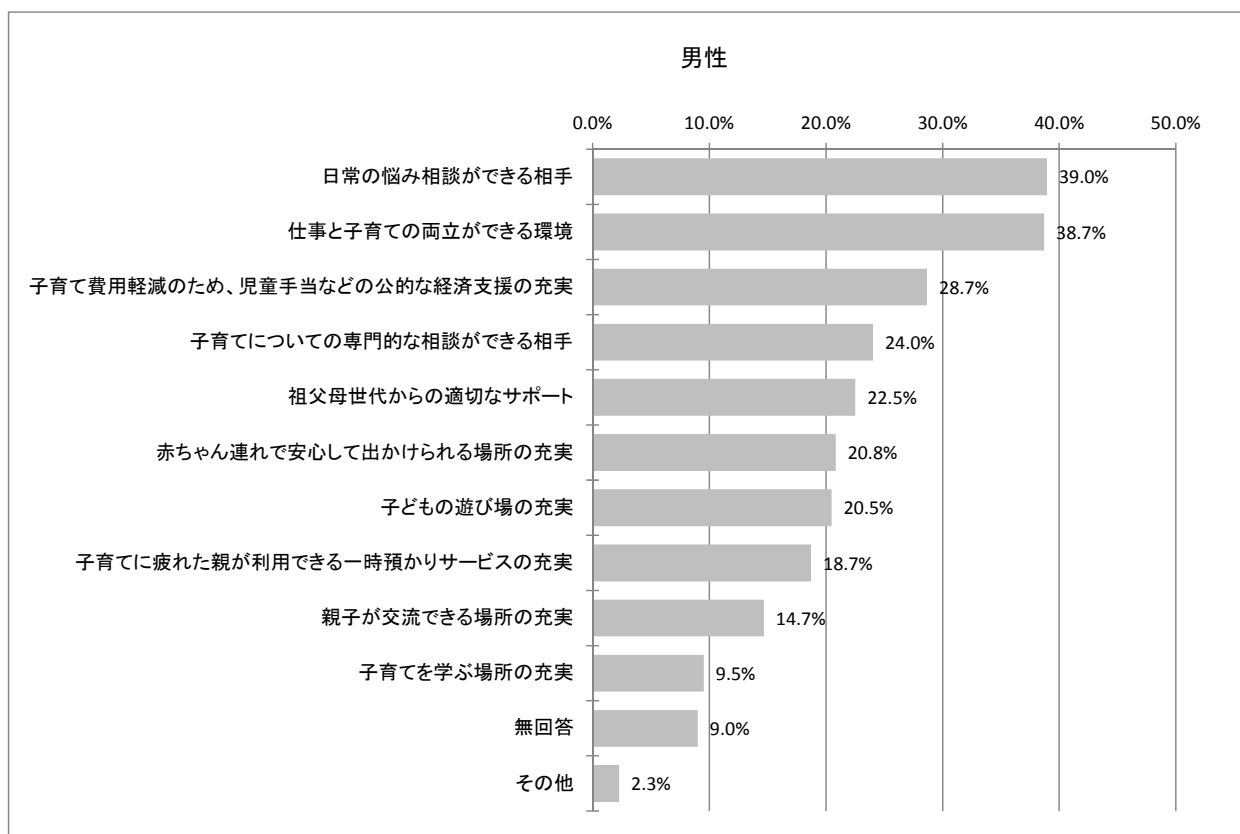
■年齢別

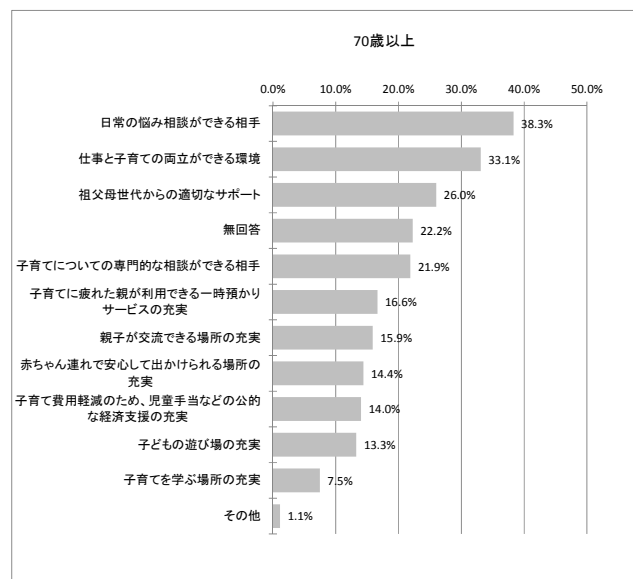
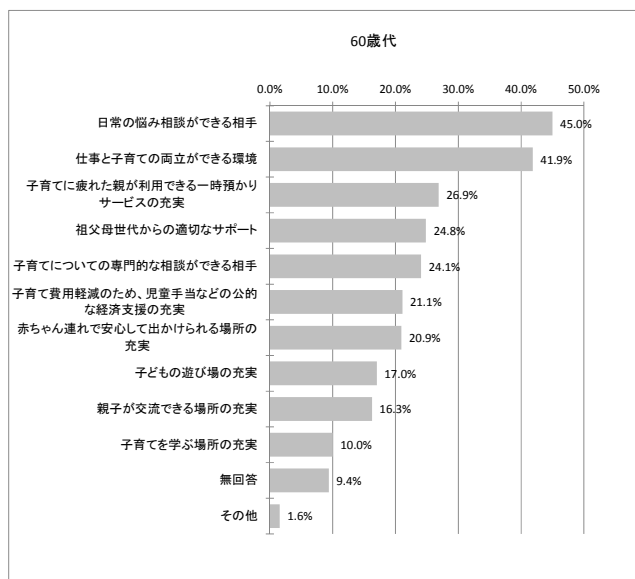
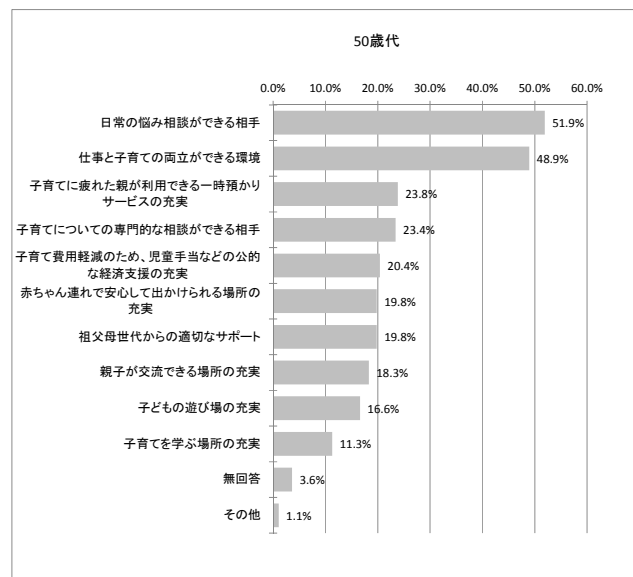
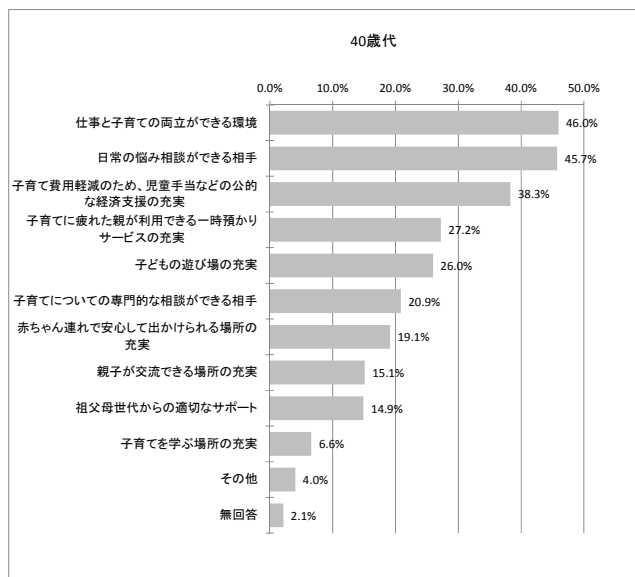
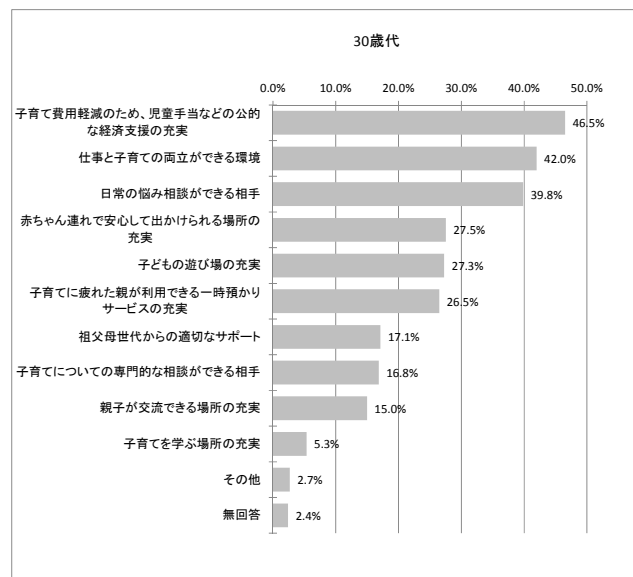
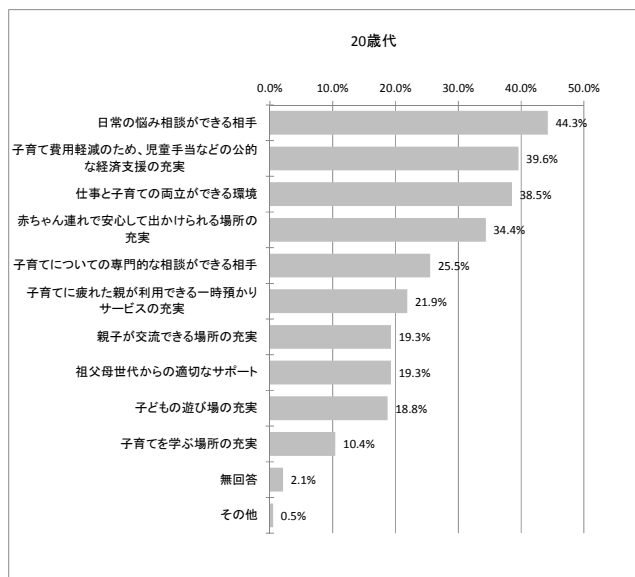
「20歳代」「30歳代」「40歳代」については、「日常の悩み相談ができる相手」「子育て費用軽減のため、児童手当などの公的な経済支援の充実」「仕事と子育ての両立ができる環境」が他の項目に比べ多くなっています。

「50歳代」「60歳代」については、「日常の悩み相談ができる相手」が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立ができる環境」「子育てに疲れた親が利用できる一時預かりサービスの充実」となっています。

「70歳以上」については、「日常の悩み相談ができる相手」が最も多く、次いで「仕事と子育ての両立ができる環境」「祖父母世代からの適切なサポート」となっています。







③「オレンジリボン」という運動を知っているか

図表 「オレンジリボン」という運動を知っているか

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	名称も内容も知っています	名称は知っているが内容は知らない	知らない	無回答
県全体		2,685 100.0%	291 10.8%	534 19.9%	1,751 65.2%	109 4.1%
地域別	北部	1,290 100.0%	144 11.2%	271 21.0%	834 64.7%	41 3.2%
	西部	253 100.0%	24 9.5%	54 21.3%	169 66.8%	6 2.4%
	中部	659 100.0%	78 11.8%	123 18.7%	435 66.0%	23 3.5%
	東部	215 100.0%	23 10.7%	38 17.7%	139 64.7%	15 7.0%
	南東部	190 100.0%	13 6.8%	38 20.0%	122 64.2%	17 8.9%
	南西部	78 100.0%	9 11.5%	10 12.8%	52 66.7%	7 9.0%
	南西部	78 100.0%	9 11.5%	10 12.8%	52 66.7%	7 9.0%
性別	男性	1,186 100.0%	98 8.3%	189 15.9%	859 72.4%	40 3.4%
	女性	1,495 100.0%	192 12.8%	343 22.9%	892 59.7%	68 4.5%
年齢別	20歳代	192 100.0%	22 11.5%	52 27.1%	116 60.4%	2 1.0%
	30歳代	374 100.0%	67 17.9%	74 19.8%	230 61.5%	3 0.8%
	40歳代	470 100.0%	71 15.1%	99 21.1%	298 63.4%	2 0.4%
	50歳代	470 100.0%	54 11.5%	103 21.9%	305 64.9%	8 1.7%
	60歳代	640 100.0%	47 7.3%	123 19.2%	440 68.8%	30 4.7%
	70歳以上	535 100.0%	30 5.6%	83 15.5%	359 67.1%	63 11.8%
	70歳以上	535 100.0%	30 5.6%	83 15.5%	359 67.1%	63 11.8%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	43 11.3%	85 22.4%	243 63.9%	9 2.4%
	既婚	2,019 100.0%	224 11.1%	396 19.6%	1,326 65.7%	73 3.6%
	離婚・死別	272 100.0%	23 8.5%	51 18.8%	175 64.3%	23 8.5%
	離婚・死別	272 100.0%	23 8.5%	51 18.8%	175 64.3%	23 8.5%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	22 11.5%	52 27.1%	116 60.4%	2 1.0%
	夫婦	292 100.0%	42 14.4%	57 19.5%	190 65.1%	3 1.0%
	育児期	257 100.0%	44 17.1%	60 23.3%	152 59.1%	1 0.4%
	教育期前期	577 100.0%	92 15.9%	107 18.5%	366 63.4%	12 2.1%
	教育期後期	255 100.0%	32 12.5%	59 23.1%	159 62.4%	5 2.0%
	単身高齢者	98 100.0%	6 6.1%	11 11.2%	64 65.3%	17 17.3%
	高齢者夫婦	398 100.0%	22 5.5%	63 15.8%	271 68.1%	42 10.6%
	高齢者夫婦	398 100.0%	22 5.5%	63 15.8%	271 68.1%	42 10.6%
職業別	農林漁業	91 100.0%	4 4.4%	15 16.5%	66 72.5%	6 6.6%
	自営業	267 100.0%	27 10.1%	50 18.7%	183 68.5%	7 2.6%
	正規社員等	597 100.0%	90 15.1%	122 20.4%	380 63.7%	5 0.8%
	非正規社員等	438 100.0%	60 13.7%	108 24.7%	260 59.4%	10 2.3%
	企業などの役員	60 100.0%	5 8.3%	13 21.7%	41 68.3%	1 1.7%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	86 8.2%	191 18.1%	703 66.7%	74 7.0%
	学生・その他	137 100.0%	16 11.7%	28 20.4%	92 67.2%	1 0.7%
	学生・その他	137 100.0%	16 11.7%	28 20.4%	92 67.2%	1 0.7%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

「オレンジリボン」という運動を知っているかについては、「知らない」(65.2%)が最も多く、次いで「名称は知っているが、内容は知らない」(19.9%)、「名称も内容も知っている」(10.8%)となっています。

■性別

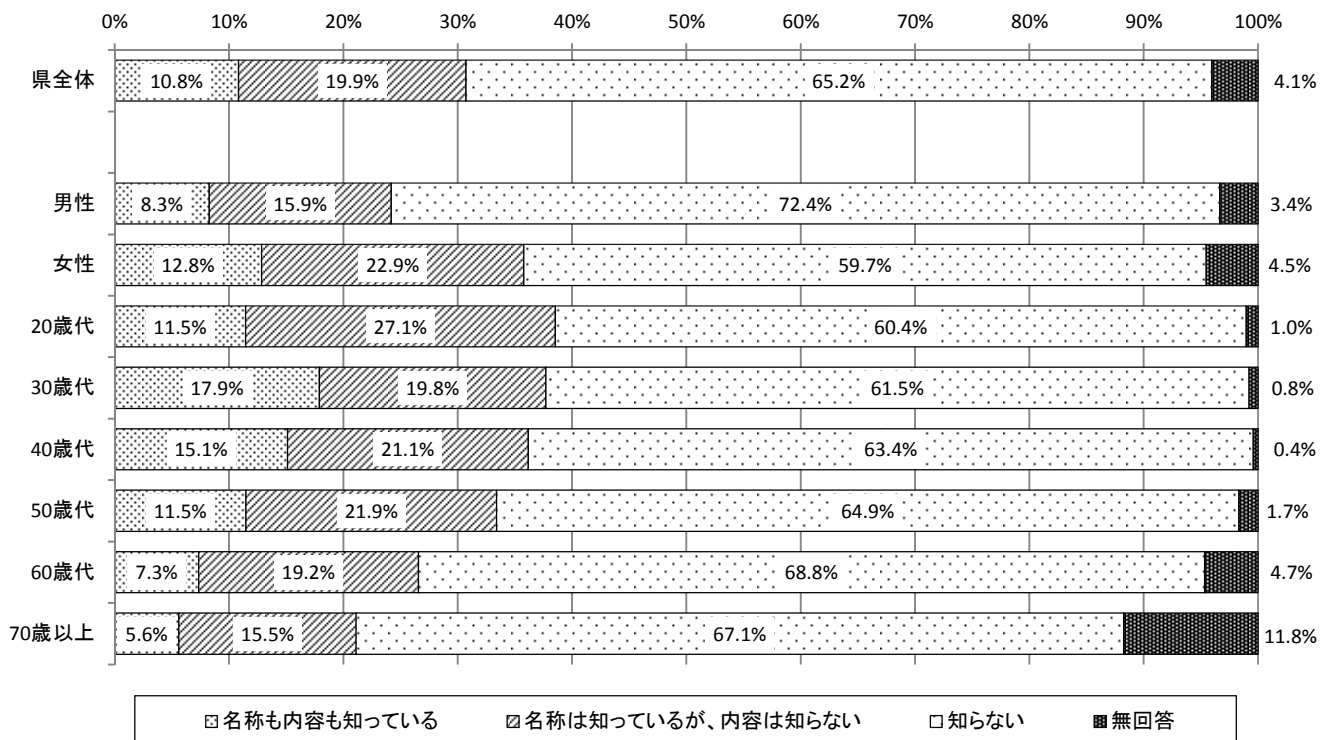
「男性」については、「知らない」(72.4%)が最も多く、次いで「名称は知っているが、内容は知らない」(15.9%)、「名称も内容も知っている」(8.3%)となっています。

「女性」については、「知らない」(59.7%)が最も多く、次いで「名称は知っているが、内容は知らない」(22.9%)、「名称も内容も知っている」(12.8%)となっています。

■年齢別

全ての年齢層について、「知らない」が最も多く、次いで「名称は知っているが、内容は知らない」、「名称も内容も知っている」となっています。

「名称も内容も知っている」と「名称は知っているが、内容は知らない」を合わせると、「20歳代」では38.6%、「30歳代」では37.7%、「40歳代」では36.2%、「50歳代」では33.4%、「60歳代」では26.5%、「70歳以上」では21.1%となっており、年齢層が若いほど、知っている割合が高い傾向にあります。



③近所の子供が虐待を受けているか疑った時の行動

図表 近所の子供が虐待を受けているか疑った時の行動

(単回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	相談家族や友人など身近な人に	民生児童委員や自治会長などの地域の代表者に相談する	子どもが通う保育園・幼稚園や学校に連絡する	市町村や県の子ども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口(児童相談所)に連絡する	警察に連絡する	虐待されているか本人(子ども)に聞く	本人(保護者)に事情を尋ねる	その他	何もしない	無回答
県全体		2,685 100.0%	932 34.7%	492 18.3%	131 4.9%	559 20.8%	230 8.6%	35 1.3%	40 1.5%	19 0.7%	84 3.1%	163 6.1%
地域別	北部	1,290 100.0%	457 35.4%	223 17.3%	51 4.0%	272 21.1%	127 9.8%	21 1.6%	19 1.5%	11 0.9%	49 3.8%	60 4.7%
	西部	253 100.0%	90 35.6%	53 20.9%	8 3.2%	59 23.3%	15 5.9%	3 1.2%	2 0.8%	0 0.0%	13 5.1%	10 4.0%
	中部	659 100.0%	241 36.6%	114 17.3%	40 6.1%	134 20.3%	61 9.3%	3 0.5%	8 1.2%	5 0.8%	14 2.1%	39 5.9%
	東部	215 100.0%	62 28.8%	43 20.0%	17 7.9%	49 22.8%	13 6.0%	4 1.9%	3 1.4%	2 0.9%	4 1.9%	18 8.4%
	南東部	190 100.0%	52 27.4%	43 22.6%	12 6.3%	31 16.3%	11 5.8%	2 1.1%	7 3.7%	1 0.5%	3 1.6%	28 14.7%
	南西部	78 100.0%	30 38.5%	16 20.5%	3 3.8%	14 17.9%	3 3.8%	2 2.6%	1 1.3%	0 0.0%	1 1.3%	8 10.3%
	性別											
年齢別	男性	1,186 100.0%	277 23.4%	270 22.8%	52 4.4%	267 22.5%	138 11.6%	20 1.7%	27 2.3%	6 0.5%	53 4.5%	76 6.4%
	女性	1,495 100.0%	654 43.7%	222 14.8%	79 5.3%	290 19.4%	92 6.2%	15 1.0%	13 0.9%	13 0.9%	31 2.1%	86 5.8%
	20歳代	192 100.0%	100 52.1%	9 4.7%	7 3.6%	43 22.4%	13 6.8%	3 1.6%	4 2.1%	2 1.0%	5 2.6%	6 3.1%
	30歳代	374 100.0%	190 50.8%	20 5.3%	18 4.8%	83 22.2%	15 4.0%	7 1.9%	7 1.9%	2 0.5%	21 5.6%	11 2.9%
	40歳代	470 100.0%	213 45.3%	44 9.4%	32 6.8%	99 21.1%	37 7.9%	8 1.7%	5 1.1%	4 0.9%	16 3.4%	12 2.6%
	50歳代	470 100.0%	159 33.8%	86 18.3%	23 4.9%	111 23.6%	46 9.8%	9 1.9%	6 1.3%	5 1.1%	13 2.8%	12 2.6%
	60歳代	640 100.0%	161 25.2%	179 28.0%	28 4.4%	125 19.5%	68 10.6%	5 0.8%	9 1.4%	4 0.6%	23 3.6%	38 5.9%
婚姻状況別	70歳以上	535 100.0%	108 20.2%	154 28.8%	22 4.1%	98 18.3%	50 9.3%	3 0.6%	9 1.7%	2 0.4%	6 1.1%	83 15.5%
	未婚	380 100.0%	172 45.3%	41 10.8%	6 1.6%	80 21.1%	23 6.1%	9 2.4%	5 1.3%	5 1.3%	22 5.8%	17 4.5%
	既婚	2,019 100.0%	681 33.7%	401 19.9%	112 5.5%	423 21.0%	175 8.7%	24 1.2%	29 1.4%	13 0.6%	56 2.8%	105 5.2%
ライフステージ別	離婚・死別	272 100.0%	77 28.3%	49 18.0%	12 4.4%	53 19.5%	31 11.4%	2 0.7%	6 2.2%	1 0.4%	6 2.2%	35 12.9%
	若者	192 100.0%	100 52.1%	9 4.7%	7 3.6%	43 22.4%	13 6.8%	3 1.6%	4 2.1%	2 1.0%	5 2.6%	6 3.1%
	夫婦	292 100.0%	91 31.2%	57 19.5%	12 4.1%	67 22.9%	35 12.0%	4 1.4%	6 2.1%	2 0.7%	10 3.4%	8 2.7%
	育児期	257 100.0%	122 47.5%	14 5.4%	17 6.6%	61 23.7%	15 5.8%	4 1.6%	8 3.1%	3 1.2%	5 1.9%	8 3.1%
	教育期前期	577 100.0%	253 43.8%	60 10.4%	52 9.0%	114 19.8%	37 6.4%	9 1.6%	11 1.9%	5 0.9%	18 3.1%	18 3.1%
	教育期後期	255 100.0%	94 36.9%	47 18.4%	13 5.1%	59 23.1%	16 6.3%	4 1.6%	4 1.6%	1 0.4%	6 2.4%	11 4.3%
	単身高齢者	98 100.0%	19 19.4%	22 22.4%	2 2.0%	19 19.4%	7 7.1%	1 1.0%	2 2.0%	1 1.0%	1 1.0%	24 24.5%
	高齢者夫婦	398 100.0%	85 21.4%	124 31.2%	14 3.5%	75 18.8%	37 9.3%	3 0.8%	4 1.0%	2 0.5%	8 2.0%	46 11.6%
	職業別											
職業別	農林漁業	91 100.0%	23 25.3%	32 35.2%	6 6.6%	12 13.2%	5 5.5%	3 3.3%	2 2.2%	0 0.0%	2 2.2%	6 6.6%
	自営業	267 100.0%	89 33.3%	42 15.7%	15 5.6%	53 19.9%	20 7.5%	6 2.2%	10 3.7%	3 1.1%	12 4.5%	17 6.4%
	正規社員等	597 100.0%	218 36.5%	71 11.9%	27 4.5%	157 26.3%	57 9.5%	5 0.8%	8 1.3%	5 0.8%	31 5.2%	18 3.0%
	非正規社員等	438 100.0%	193 44.1%	65 14.8%	17 3.9%	95 21.7%	29 6.6%	10 2.3%	3 0.7%	1 0.2%	13 3.0%	12 2.7%
	企業などの役員	60 100.0%	7 11.7%	23 38.3%	3 5.0%	14 23.3%	17 28.3%	2 3.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	2 3.3%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	346 32.8%	236 22.4%	52 4.9%	191 18.1%	90 8.5%	6 0.6%	14 1.3%	6 0.6%	21 2.0%	92 8.7%
	学生・その他	137 100.0%	50 36.5%	19 13.9%	9 6.6%	32 23.4%	9 6.6%	2 1.5%	3 2.2%	4 2.9%	4 2.9%	5 3.6%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

近所の子供が虐待を受けているか疑った時の行動については、「家族や友人など身近な人に相談する」(34.7%)が最も多く、次いで「市町村や県のこども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口につながる」(20.8%)、「民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する」(18.3%)となっています。

■性別

「男性」については、「家族や友人など身近な人に相談する」(23.4%)が最も多く、次いで「民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する」(22.8%)、「市町村や県のこども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口につながる」(22.5%)となっています。

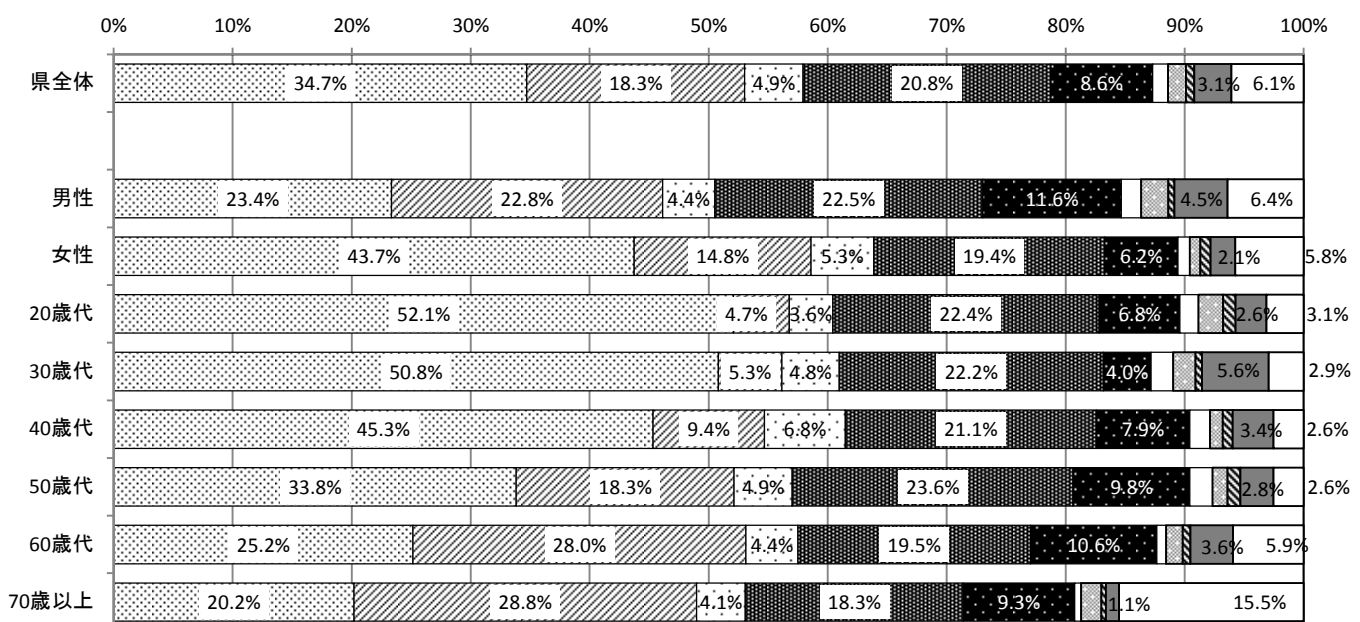
「女性」については、「家族や友人など身近な人に相談する」(43.7%)が最も多く、次いで「市町村や県のこども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口につながる」(19.4%)、「民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する」(14.8%)となっています。

■年齢別

「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」については、「家族や友人など身近な人に相談する」が最も多く、次いで「市町村や県のこども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口につながる」となっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する」が最も多く、次いで「家族や友人など身近な人に相談する」「市町村や県のこども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口につながる」となっています。

年齢層が若いほど「家族や友人など身近な人に相談する」が多く、年齢層が高いほど「民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する」が多い傾向にあります。



- 家族や友人など身近な人に相談する
- 子どもが通う保育園・幼稚園や学校に連絡する
- 警察に連絡する
- 本人(保護者)に事情を尋ねる
- 何もしない
- 民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する
- 市町村や県のこども家庭相談センター(児童相談所)などの相談窓口につながる
- 虐待されているか本人(子ども)に聞く
- その他
- 無回答

3-6 上質な文化芸術に触れる機会の創出について

①この1年間に芸術活動や芸術鑑賞をしたことがあるか

図表 この1年間に芸術活動や芸術鑑賞をしたことがあるか

(単回答/県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	芸術鑑賞をした芸術活動	芸術活動だけ	芸術鑑賞だけ	芸術鑑賞もした芸術活動	無回答
県全体		2,685 100.0%	416 15.5%	101 3.8%	865 32.2%	1,176 43.8%	127 4.7%
地域別	北部	1,290 100.0%	234 18.1%	52 4.0%	448 34.7%	512 39.7%	44 3.4%
	西部	253 100.0%	37 14.6%	8 3.2%	91 36.0%	108 42.7%	9 3.6%
	中部	659 100.0%	101 15.3%	17 2.6%	218 33.1%	298 45.2%	25 3.8%
	東部	215 100.0%	25 11.6%	12 5.6%	58 27.0%	102 47.4%	18 8.4%
	南東部	190 100.0%	17 8.9%	6 3.2%	32 16.8%	114 60.0%	21 11.1%
	南西部	78 100.0%	2 2.6%	6 7.7%	18 23.1%	42 53.8%	10 12.8%
	性別						
	男性	1,186 100.0%	119 10.0%	25 2.1%	376 31.7%	611 51.5%	55 4.6%
	女性	1,495 100.0%	297 19.9%	76 5.1%	488 32.6%	563 37.7%	71 4.7%
年齢別	20歳代	192 100.0%	37 19.3%	12 6.3%	56 29.2%	87 45.3%	0 0.0%
	30歳代	374 100.0%	53 14.2%	13 3.5%	119 31.8%	183 48.9%	6 1.6%
	40歳代	470 100.0%	61 13.0%	13 2.8%	170 36.2%	220 46.8%	6 1.3%
	50歳代	470 100.0%	64 13.6%	16 3.4%	186 39.6%	200 42.6%	4 0.9%
	60歳代	640 100.0%	123 19.2%	29 4.5%	200 31.3%	257 40.2%	31 4.8%
	70歳以上	535 100.0%	77 14.4%	17 3.2%	134 25.0%	228 42.6%	79 14.8%
	婚姻状況別						
	未婚	380 100.0%	73 19.2%	23 6.1%	116 30.5%	157 41.3%	11 2.9%
	既婚	2,019 100.0%	302 15.0%	73 3.6%	677 33.5%	885 43.8%	82 4.1%
	離婚・死別	272 100.0%	41 15.1%	4 1.5%	72 26.5%	130 47.8%	25 9.2%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	37 19.3%	12 6.3%	56 29.2%	87 45.3%	0 0.0%
	夫婦	292 100.0%	60 20.5%	8 2.7%	93 31.8%	126 43.2%	5 1.7%
	育児期	257 100.0%	29 11.3%	10 3.9%	74 28.8%	141 54.9%	3 1.2%
	教育期前期	577 100.0%	78 13.5%	23 4.0%	194 33.6%	264 45.8%	18 3.1%
	教育期後期	255 100.0%	40 15.7%	4 1.6%	117 45.9%	88 34.5%	6 2.4%
	単身高齢者	98 100.0%	21 21.4%	1 1.0%	24 24.5%	40 40.8%	12 12.2%
	高齢者夫婦	398 100.0%	63 15.8%	15 3.8%	103 25.9%	168 42.2%	49 12.3%
職業別	農林漁業	91 100.0%	9 9.9%	6 6.6%	13 14.3%	54 59.3%	9 9.9%
	自営業	267 100.0%	40 15.0%	12 4.5%	83 31.1%	124 46.4%	8 3.0%
	正規社員等	597 100.0%	73 12.2%	11 1.8%	243 40.7%	264 44.2%	6 1.0%
	非正規社員等	438 100.0%	67 15.3%	19 4.3%	162 37.0%	183 41.8%	7 1.6%
	企業などの役員	60 100.0%	11 18.3%	1 1.7%	20 33.3%	26 43.3%	2 3.3%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	184 17.5%	43 4.1%	302 28.7%	449 42.6%	76 7.2%
	学生・その他	137 100.0%	29 21.2%	9 6.6%	35 25.5%	60 43.8%	4 2.9%

(注) 太字は「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間に芸術活動や芸術鑑賞をしたことがあるかについては、「芸術活動も芸術鑑賞もしなかった」(43.8%)が最も多く、次いで「芸術鑑賞だけをした」(32.2%)、「芸術活動と芸術鑑賞をした」(15.5%)となっています。

■性別

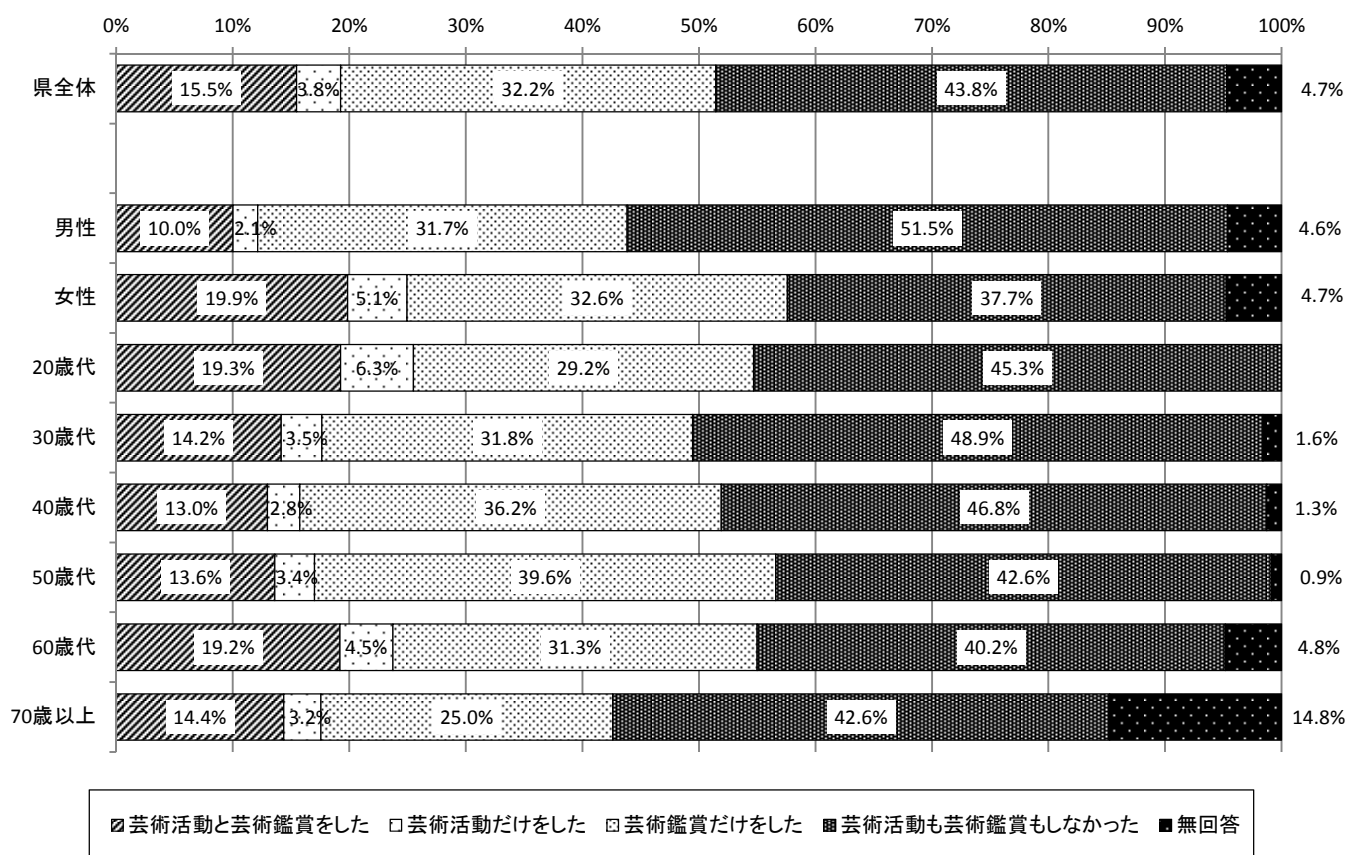
「男性」については、「芸術活動も芸術鑑賞もしなかった」(51.5%)が最も多く、次いで「芸術鑑賞だけをした」(31.7%)、「芸術活動と芸術鑑賞をした」(10.0%)となっています。

「女性」については、「芸術活動も芸術鑑賞もしなかった」(37.7%)が最も多く、次いで「芸術鑑賞だけをした」(32.6%)、「芸術活動と芸術鑑賞をした」(19.9%)となっています。

■年齢別

全ての年齢層について、「芸術活動も芸術鑑賞もしなかった」が最も多く、次いで「芸術鑑賞だけをした」、「芸術活動と芸術鑑賞をした」となっています。

「20歳代」と「60歳代」については、「芸術活動と芸術鑑賞をした」が約20%となっており、他の年齢層に比べやや高い傾向にあります。



②この1年間でした芸術活動の種類

図表 この1年間でした芸術活動の種類

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	絵画	彫刻	書道	写真	工芸	華道	陶芸	楽器演奏	演劇	ミュージカル	ダンス	能	狂言	歌舞伎	文楽	映画	その他	無回答
県全体		519	106	15	76	66	43	59	33	117	26	20	37	11	3	13	3	73	122	36
		100.0%	20.4%	2.9%	14.6%	12.7%	8.3%	11.4%	6.4%	22.5%	5.0%	3.9%	7.1%	2.1%	0.6%	2.5%	0.6%	14.1%	23.5%	6.9%
地域別	北部	287	63	9	48	40	26	30	21	61	16	12	19	8	2	6	1	48	68	21
		100.0%	22.0%	3.1%	16.7%	13.9%	9.1%	10.5%	7.3%	21.3%	5.6%	4.2%	6.6%	2.8%	0.7%	2.1%	0.3%	16.7%	23.7%	7.3%
	西部	44	13	0	4	5	1	4	3	16	1	2	4	0	0	0	0	3	8	0
		100.0%	29.5%	0.0%	9.1%	11.4%	2.3%	9.1%	6.8%	36.4%	2.3%	4.5%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.8%	18.2%	0.0%
	中部	120	19	6	18	13	9	16	6	26	6	4	8	2	1	4	2	15	26	12
		100.0%	15.8%	5.0%	15.0%	10.8%	7.5%	13.3%	5.0%	21.7%	5.0%	3.3%	6.7%	1.7%	0.8%	3.3%	1.7%	12.5%	21.7%	10.0%
	東部	37	6	0	5	6	4	5	1	10	2	1	1	0	0	1	0	5	10	2
性別		100.0%	16.2%	0.0%	13.5%	16.2%	10.8%	13.5%	2.7%	27.0%	5.4%	2.7%	2.7%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	13.5%	27.0%	5.4%
	南東部	23	5	0	1	3	3	2	3	3	0	1	4	1	0	2	0	2	7	0
		100.0%	21.7%	0.0%	4.3%	13.0%	13.0%	8.7%	13.0%	0.0%	4.3%	17.4%	4.3%	0.0%	8.7%	0.0%	8.7%	30.4%	0.0%	
	南西部	8	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3	1
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%	12.5%
	男性	146	33	9	13	35	13	4	12	28	4	5	6	3	1	1	0	20	30	12
		100.0%	22.6%	6.2%	8.9%	24.0%	8.9%	2.7%	8.2%	19.2%	2.7%	3.4%	4.1%	2.1%	0.7%	0.7%	0.0%	13.7%	20.5%	8.2%
	女性	373	73	6	63	31	30	55	21	89	22	15	31	8	2	12	3	53	92	24
年齢別		100.0%	19.6%	1.6%	16.9%	8.3%	8.0%	14.7%	5.6%	23.9%	5.9%	4.0%	8.3%	2.1%	0.5%	3.2%	0.8%	14.2%	24.7%	6.4%
	20歳代	49	7	1	7	9	1	1	2	17	1	2	8	0	0	1	0	10	10	2
		100.0%	14.3%	2.0%	14.3%	18.4%	2.0%	2.0%	4.1%	34.7%	2.0%	4.1%	16.3%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	20.4%	20.4%	4.1%
	30歳代	66	7	0	8	10	5	8	4	19	1	2	5	0	0	0	0	5	16	1
		100.0%	10.6%	0.0%	12.1%	15.2%	7.6%	12.1%	6.1%	28.8%	1.5%	3.0%	7.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.6%	24.2%	1.5%
	40歳代	74	11	2	10	9	12	13	11	24	5	2	2	1	2	0	0	14	13	2
		100.0%	14.9%	2.7%	13.5%	12.2%	16.2%	17.6%	14.9%	32.4%	6.8%	2.7%	2.7%	1.4%	2.7%	0.0%	0.0%	18.9%	17.6%	2.7%
	50歳代	82	14	2	15	10	3	5	1	19	4	2	7	0	0	0	0	9	23	5
婚姻状況別		100.0%	17.1%	2.4%	18.3%	12.2%	3.7%	6.1%	1.2%	23.2%	4.9%	2.4%	8.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.0%	28.0%	6.1%
	60歳代	152	41	9	20	14	15	21	10	27	7	7	10	4	1	3	0	23	35	16
		100.0%	27.0%	5.9%	13.2%	9.2%	9.9%	13.8%	6.6%	17.8%	4.6%	4.6%	6.6%	2.6%	0.7%	2.0%	0.0%	15.1%	23.0%	10.5%
	70歳以上	94	26	1	16	14	7	11	5	11	8	4	5	6	0	9	3	12	24	10
		100.0%	27.7%	1.1%	17.0%	14.9%	7.4%	11.7%	5.3%	11.7%	8.5%	4.3%	5.3%	6.4%	0.0%	9.6%	3.2%	12.8%	25.5%	10.6%
	未婚	96	14	2	14	23	10	10	7	25	5	3	10	1	1	1	0	15	20	3
		100.0%	14.6%	2.1%	14.6%	24.0%	10.4%	10.4%	7.3%	26.0%	5.2%	3.1%	10.4%	1.0%	1.0%	1.0%	0.0%	15.6%	20.8%	3.1%
	既婚	378	82	13	55	41	26	43	23	82	16	14	26	9	2	9	1	52	90	27
ライフステージ別		100.0%	21.7%	3.4%	14.6%	10.8%	6.9%	11.4%	6.1%	21.7%	4.2%	3.7%	6.9%	2.4%	0.5%	2.4%	0.3%	13.8%	23.8%	7.1%
	離婚・死別	44	10	0	7	2	7	6	3	9	5	3	1	1	0	3	2	6	12	6
		100.0%	22.7%	0.0%	15.9%	4.5%	15.9%	13.6%	6.8%	20.5%	11.4%	6.8%	2.3%	2.3%	0.0%	6.8%	4.5%	13.6%	27.3%	13.6%
	若者	49	7	1	7	9	1	1	2	17	1	2	8	0	0	1	0	10	10	2
		100.0%	14.3%	2.0%	14.3%	18.4%	2.0%	2.0%	4.1%	34.7%	2.0%	4.1%	16.3%	0.0%	0.0%	2.0%	0.0%	20.4%	20.4%	4.1%
	夫婦	68	16	4	7	8	3	12	4	20	5	3	3	1	1	1	0	10	10	4
		100.0%	23.5%	5.9%	10.3%	11.8%	4.4%	17.6%	5.9%	29.4%	7.4%	4.4%	4.4%	1.5%	1.5%	1.5%	0.0%	14.7%	14.7%	5.9%
	育児期	38	5	0	2	5	3	3	1	13	0	1	4	0	0	1	0	3	12	0
職業別		100.0%	13.2%	0.0%	5.3%	13.2%	7.9%	7.9%	2.6%	34.2%	0.0%	2.6%	10.5%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	7.9%	31.6%	0.0%
	教育期前期	100	13	0	17	8	13	11	7	32	2	2	5	0	1	1	0	12	24	5
		100.0%	13.0%	0.0%	17.0%	8.0%	13.0%	11.0%	7.0%	32.0%	2.0%	2.0%	5.0%	0.0%	1.0%	1.0%	0.0%	12.0%	24.0%	5.0%
	教育期後期	43	8	1	8	5	4	2	2	13	4	1	2	0	1	1	1	6	11	0
		100.0%	18.6%	2.3%	18.6%	11.6%	9.3%	4.7%	4.7%	30.2%	9.3%	2.3%	4.7%	0.0%	2.3%	2.3%	2.3%	14.0%	25.6%	0.0%
	単身高齢者	22	6	0	5	2	2	5	4	2	3	3	0	1	0	2	1	4	6	2
		100.0%	27.3%	0.0%	22.7%	9.1%	9.1%	22.7%	18.2%	9.1%	13.6%	13.6%	0.0%	4.5%	0.0%	9.1%	4.5%	18.2%	27.3%	9.1%
	高齢者夫婦	78	23	3	12	10	5	7	4	13	2	2	7	3	0	4	1	8	19	8
職業別		100.0%	29.5%	3.8%	15.4%	12.8%	6.4%	9.0%	5.1%	16.7%	2.6%	2.6%	9.0%	3.8%	0.0%	5.1%	1.3%	10.3%	24.4%	10.3%
	農林漁業	15	5	0	0	4	0	0	1	1	1	0	0	0	0	2	0	2	2	2
		100.0%	33.3%	0.0%	0.0%	26.7%	0.0%	0.0%	6.7%	6.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	13.3%	13.3%	13.3%
	自営業	52	11	1	13	5	3	5	5	10	3	1	6	0	0	0	0	10	16	4
		100.0%	21.2%	1.9%	25.0%	9.6%	5.8%	9.6%	9.6%	19.2%	5.8%	1.9%	11.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	19.2%	30.8%	7.7%
	正規社員等	85	15	3	12	24	11	10	8	23	2	4	5	2	1	1	1	11	13	2
		100.0%	17.6%	3.5%	14.1%	28.2%	12.9%	11.8%	9.4%	27.1%	2.4%	4.7%	5.9%	2.4%	1.2%	1.2%	1.2%	12.9%	15.3%	2.4%
	非正規社員等	85	5	1	12	9	6	12	3	27	8	4	7	0	1	0	0	11	18	5
職業別		100.0%	5.9%	1.2%	14.1%	10.6%	7.1%	14.1%	3.5%	31.8%	9.4%	4.7%	8.2%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	12.9%	21.2%	5.9%
	企業などの役員	12	3	1	2	1	1	1	2	4	1	1	0	0	0	1	0	3	2	0
		100.0%	25.0%	8.3%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%	16.7%	33.3%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	25.0%	16.7%	0.0%
	家事専業・無職	229	57	9	34	19	15	31	13	44	7	8	15	8	1	7	1	30	61	22
		100.0%	24.9%	3.9%	14.8%	8.3%	6.6%	13.5%	5.7%	19.2%	3.1%	3.5%	6.6%	3.5%	0.4%	3.1%	0.4%	13.1%	26.6%	9.6%
	学生・その他	38	9	0	2	8	3	0	2	8	4	2	4	1	0	2	1	6	9	0
		100.0%	23.7%	0.0%	5.3%	21.1%	7.9%	0.0%	5.3%	21.1%	10.5%	5.3%	10.5%	2.6%	0.0%	5.3%	2.6%	15.8%	23.7%	0.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間でした芸術活動の種類については、「その他」(23.5%)を除くと「楽器演奏」(22.5%)が最も多く、次いで「絵画」(20.4%)、「書道」(14.6%)となっています。

■性別

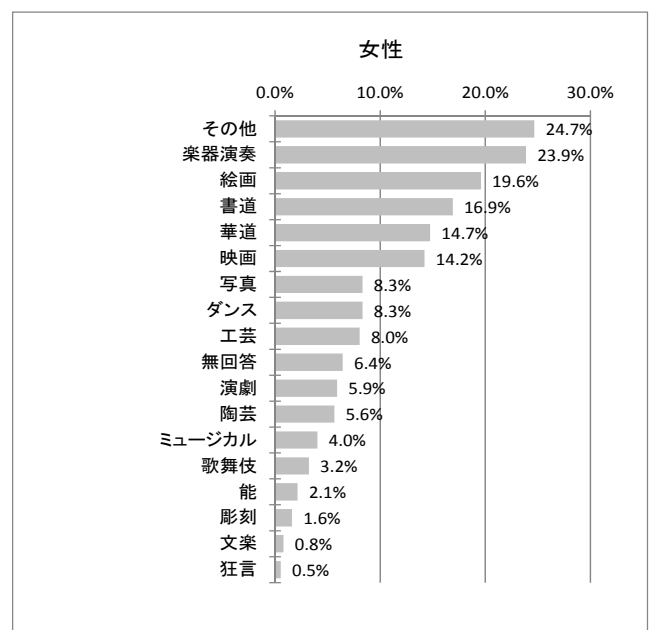
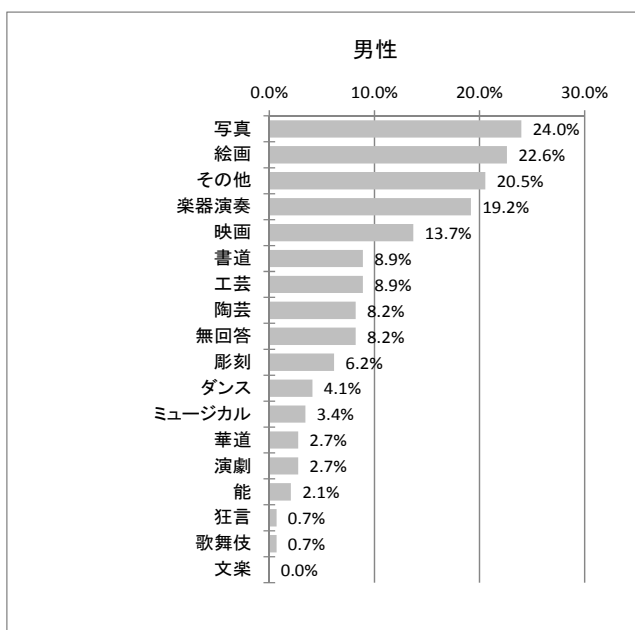
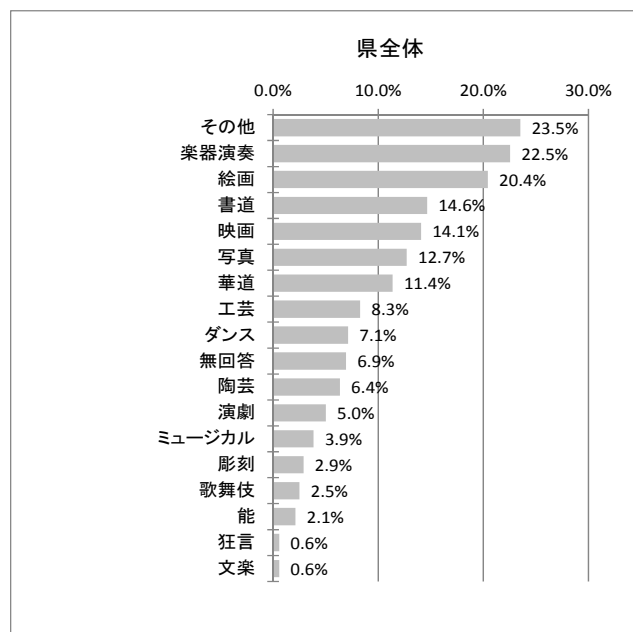
「男性」については、「その他」(20.5%)を除くと「写真」(24.0%)が最も多く、次いで「絵画」(22.6%)、「楽器演奏」(19.2%)となっています。

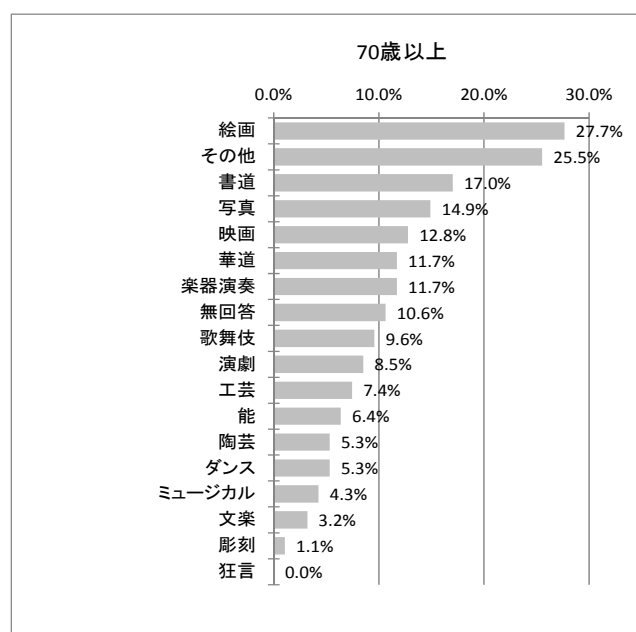
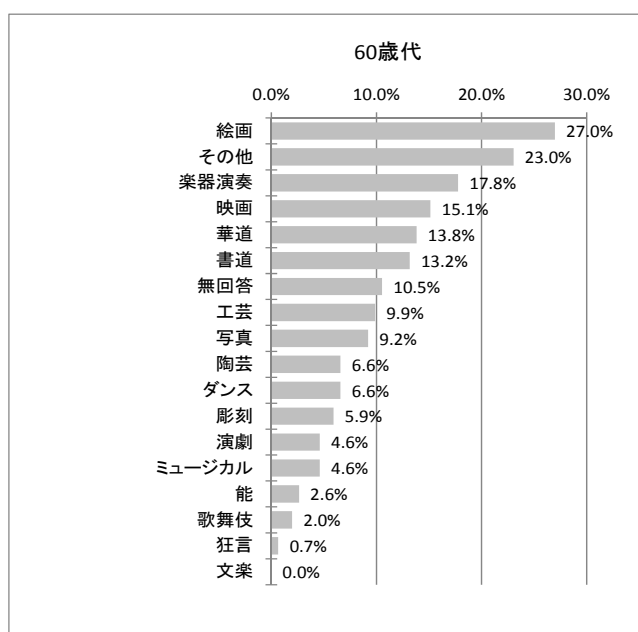
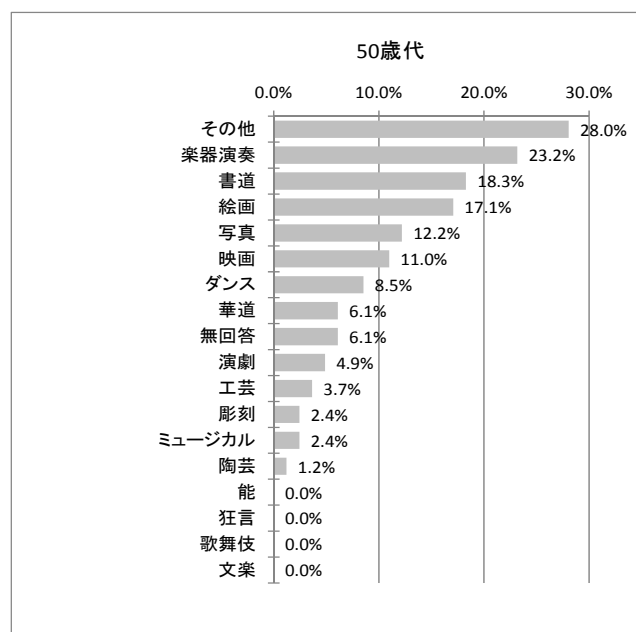
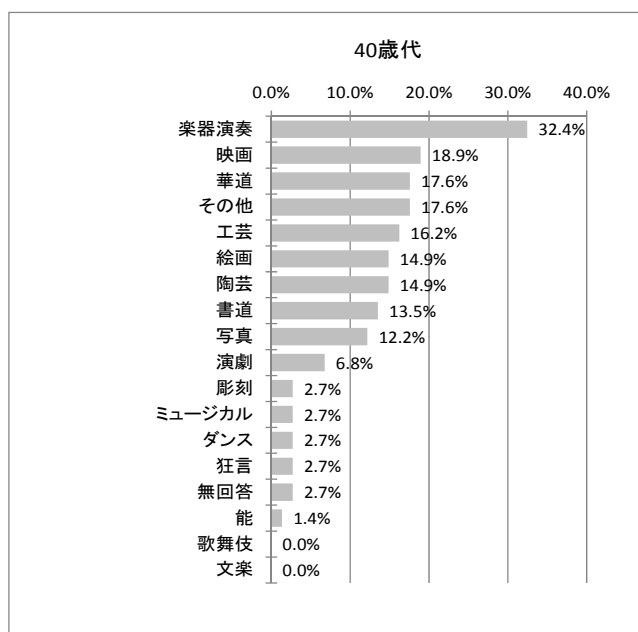
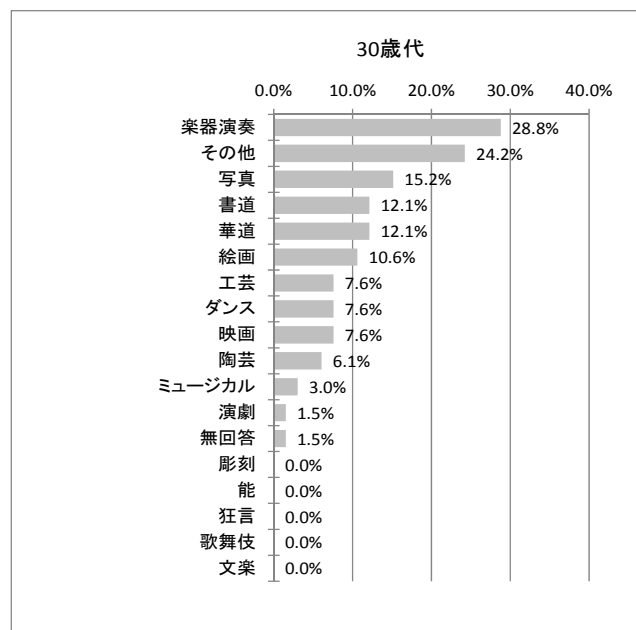
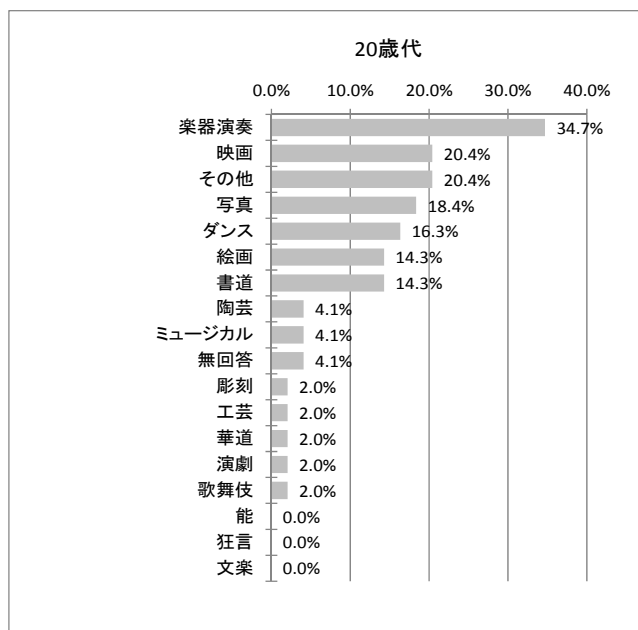
「女性」については、「その他」(24.7%)を除くと「楽器演奏」(23.9%)が最も多く、次いで「絵画」(19.6%)、「書道」(16.9%)となっています。

■年齢別

「その他」を除くと、「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」については「楽器演奏」が、「60歳代」「70歳以上」については「絵画」が最も多くなっています。

2番目に多い項目については、「20歳代」「40歳代」では「映画」、「30歳代」では「写真」、「50歳代」「70歳以上」では「書道」、「60歳代」では「楽器演奏」となっています。





③この1年間でした鑑賞した芸術の種類

図表 この1年間でした芸術活動の種類

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	絵画	彫刻	書道	写真	工芸	華道	陶芸	コンサート	演劇	ミュージカル	ダンス	能	狂言	歌舞伎	文楽	映画	その他	無回答
県全体		1,284 100.0%	593 46.2%	111 8.6%	187 14.6%	180 14.0%	106 8.3%	101 7.9%	129 10.0%	585 45.6%	130 10.1%	115 9.0%	56 4.4%	33 2.6%	25 1.9%	90 7.0%	29 2.3%	640 49.8%	70 5.5%	34 2.6%
地域別	北部	685 100.0%	344 50.2%	67 9.8%	104 15.2%	103 15.0%	57 8.3%	63 9.2%	70 10.2%	315 46.0%	55 8.0%	67 9.8%	38 5.5%	22 3.2%	19 2.8%	52 7.6%	19 2.8%	346 50.5%	39 5.7%	20 2.9%
	西部	128 100.0%	58 45.3%	8 6.3%	11 8.6%	17 13.3%	7 5.5%	4 3.1%	10 7.8%	56 43.8%	13 10.2%	9 7.0%	5 3.9%	0 0.0%	0 0.0%	3 2.3%	1 0.8%	68 53.1%	7 5.5%	2 1.6%
	中部	319 100.0%	136 42.6%	25 7.8%	50 15.7%	44 13.8%	31 9.7%	24 7.5%	33 10.3%	144 45.1%	40 12.5%	31 9.7%	11 3.4%	8 2.5%	4 1.3%	25 7.8%	9 2.8%	160 50.2%	17 5.3%	7 2.2%
	東部	83 100.0%	31 37.3%	5 6.0%	11 13.3%	9 10.8%	3 3.6%	7 8.4%	8 9.6%	41 49.4%	13 15.7%	7 8.4%	1 1.2%	1 1.2%	2 2.4%	4 4.8%	0 0.0%	39 47.0%	4 4.8%	3 3.6%
	南東部	49 100.0%	19 38.8%	5 10.2%	9 18.4%	5 10.2%	6 12.2%	3 6.1%	8 16.3%	20 40.8%	4 8.2%	1 2.0%	1 2.0%	2 4.1%	0 0.0%	5 10.2%	0 0.0%	18 36.7%	1 2.0%	2 4.1%
	南西部	20 100.0%	5 25.0%	1 5.0%	2 10.0%	2 10.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 45.0%	5 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	9 45.0%	2 10.0%	0 0.0%
	性別																			
年齢別	男性	495 100.0%	252 50.9%	59 11.9%	60 12.1%	93 18.8%	44 8.9%	20 4.0%	50 10.1%	220 44.4%	37 7.5%	29 5.9%	14 2.8%	12 2.4%	11 2.2%	26 5.3%	10 2.0%	238 48.1%	22 4.4%	7 1.4%
	女性	788 100.0%	340 43.1%	52 6.6%	127 16.1%	87 11.0%	62 7.9%	81 10.3%	79 10.0%	365 46.3%	93 11.8%	86 10.9%	42 5.3%	21 2.7%	14 1.8%	63 8.0%	19 2.4%	402 51.0%	48 6.1%	27 3.4%
	20歳代	93 100.0%	30 32.3%	7 7.5%	6 6.5%	8 8.6%	5 5.4%	3 3.2%	2 2.2%	43 46.2%	4 4.3%	15 16.1%	9 9.7%	1 1.1%	1 1.1%	5 5.4%	3 3.2%	62 66.7%	10 10.8%	2 2.2%
	30歳代	173 100.0%	61 35.3%	14 8.1%	11 6.4%	14 8.1%	12 6.9%	6 3.5%	7 4.0%	84 48.6%	14 8.1%	13 7.5%	11 6.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.7%	2 1.2%	92 53.2%	10 5.8%	4 2.3%
	40歳代	232 100.0%	75 32.3%	13 5.6%	23 9.9%	16 6.9%	11 4.7%	10 4.3%	16 6.9%	113 48.7%	20 8.6%	28 12.1%	8 3.4%	3 1.3%	4 1.7%	5 2.2%	2 0.9%	144 62.1%	14 6.0%	5 2.2%
	50歳代	250 100.0%	116 46.4%	17 6.8%	24 9.6%	35 14.0%	13 5.2%	18 7.2%	22 8.8%	116 46.4%	31 12.4%	22 8.8%	13 5.2%	7 2.8%	6 2.4%	23 9.2%	3 1.2%	145 58.0%	13 5.2%	3 1.2%
	60歳代	324 100.0%	194 59.9%	47 14.5%	71 21.9%	64 19.8%	46 14.2%	42 13.0%	59 18.2%	144 44.4%	33 10.2%	25 7.7%	8 2.5%	11 3.4%	9 2.8%	29 9.0%	6 1.9%	134 41.4%	12 3.7%	12 3.7%
	70歳以上	211 100.0%	117 55.5%	13 6.2%	52 24.6%	43 20.4%	19 9.0%	22 10.4%	23 10.9%	84 39.8%	28 13.3%	11 5.2%	7 3.3%	11 5.2%	5 2.4%	25 11.8%	13 6.2%	63 29.9%	11 5.2%	8 3.8%
婚姻状況別	未婚	189 100.0%	72 38.1%	19 10.1%	18 9.5%	23 12.2%	17 9.0%	10 5.3%	14 7.4%	91 48.1%	21 11.1%	26 13.8%	14 7.4%	5 2.6%	4 2.1%	9 4.8%	5 2.6%	116 61.4%	14 7.4%	3 1.6%
	既婚	982 100.0%	459 46.7%	84 8.6%	144 14.7%	142 14.5%	77 7.8%	73 7.4%	98 10.0%	452 46.0%	96 9.8%	81 8.2%	36 3.7%	24 2.4%	20 2.0%	67 6.8%	19 1.9%	479 48.8%	47 4.8%	28 2.9%
	離婚・死別	113 100.0%	62 54.9%	8 7.1%	25 22.1%	15 13.3%	12 10.6%	18 15.9%	17 15.0%	42 37.2%	13 11.5%	8 7.1%	6 5.3%	4 3.5%	1 0.9%	14 12.4%	5 4.4%	45 39.8%	9 8.0%	3 2.7%
ライフステージ別	若者	93 100.0%	30 32.3%	7 7.5%	6 6.5%	8 8.6%	5 5.4%	3 3.2%	2 2.2%	43 46.2%	4 4.3%	15 16.1%	9 9.7%	1 1.1%	1 1.1%	5 5.4%	3 3.2%	62 66.7%	10 10.8%	2 2.2%
	夫婦	154 100.0%	88 57.1%	17 11.0%	16 10.4%	20 13.0%	11 7.1%	9 5.8%	27 17.5%	71 46.1%	14 9.1%	13 8.4%	3 1.9%	4 2.6%	2 1.3%	11 7.1%	2 1.3%	81 52.6%	10 6.5%	6 3.9%
	育児期	103 100.0%	31 30.1%	3 2.9%	7 6.8%	10 9.7%	8 7.8%	3 2.9%	5 4.9%	50 48.5%	5 4.9%	13 12.6%	7 6.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.9%	0 0.0%	50 48.5%	4 3.9%	3 2.9%
	教育期前期	274 100.0%	94 34.3%	18 6.6%	37 13.5%	25 9.1%	18 6.6%	10 3.6%	16 5.8%	146 53.3%	20 7.3%	27 9.9%	15 5.5%	2 0.7%	5 1.8%	7 2.6%	6 2.2%	162 59.1%	12 4.4%	6 2.2%
	教育期後期	157 100.0%	65 41.4%	8 5.1%	16 10.2%	20 12.7%	8 5.1%	13 8.3%	14 8.9%	78 49.7%	21 13.4%	21 13.4%	7 4.5%	3 1.9%	6 3.8%	8 5.1%	4 2.5%	95 60.5%	5 3.2%	5 3.2%
	単身高齢者	45 100.0%	25 55.6%	6 13.3%	17 37.8%	8 17.8%	8 17.8%	12 26.7%	11 24.4%	18 40.0%	10 22.2%	7 15.6%	3 6.7%	5 11.1%	2 4.4%	9 20.0%	5 11.1%	8 17.8%	5 11.1%	2 4.4%
	高齢者夫婦	166 100.0%	102 61.4%	20 12.0%	39 23.5%	36 21.7%	14 8.4%	12 7.2%	20 12.0%	73 44.0%	10 6.0%	7 4.2%	4 2.4%	6 3.6%	6 3.6%	16 9.6%	7 4.2%	56 33.7%	5 3.0%	7 4.2%
	職業別																			
	農林漁業	23 100.0%	10 43.5%	2 8.7%	3 13.0%	1 4.3%	2 8.7%	2 8.7%	2 8.7%	11 47.8%	4 17.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 4.3%	0 0.0%	5 21.7%	2 8.7%	1 4.3%
	自営業	123 100.0%	55 44.7%	14 11.4%	22 17.9%	19 15.4%	16 13.0%	11 8.9%	17 13.8%	54 43.9%	22 17.9%	11 8.9%	8 6.5%	8 6.5%	3 2.4%	12 9.8%	3 2.4%	56 45.5%	6 4.9%	2 1.6%
	正規社員等	316 100.0%	128 40.5%	29 9.2%	27 8.5%	41 13.0%	17 5.4%	13 4.1%	17 5.4%	157 49.7%	18 5.7%	27 8.5%	14 4.4%	4 1.3%	5 1.6%	13 4.1%	3 0.9%	188 59.5%	18 5.7%	4 1.3%
	非正規社員等	229 100.0%	81 35.4%	12 5.2%	24 10.5%	25 10.9%	11 4.8%	13 5.7%	16 7.0%	110 48.0%	20 8.7%	25 10.9%	10 4.4%	1 0.4%	3 1.3%	8 3.5%	1 0.4%	137 59.8%	11 4.8%	6 2.6%
	企業などの役員	31 100.0%	20 64.5%	5 16.1%	3 9.7%	2 6.5%	2 6.5%	2 6.5%	2 6.5%	14 45.2%	3 9.7%	3 9.7%	0 0.0%	2 6.5%	2 6.5%	5 16.1%	1 3.2%	13 41.9%	0 0.0%	0 0.0%
	家事専業・無職	488 100.0%	262 53.7%	41 8.4%	98 20.1%	86 17.6%	49 10.0%	57 11.7%	67 13.7%	208 42.6%	54 11.1%	38 7.8%	18 3.7%	15 3.1%	11 2.3%	45 9.2%	16 3.3%	210 43.0%	28 5.7%	20 4.1%
	学生・その他	64 100.0%	29 45.3%	7 10.9%	7 10.9%	5 7.8%	7 10.9%	2 3.1%	7 10.9%	28 43.8%	9 14.1%	10 15.6%	5 7.8%	3 4.7%	1 1.6%	6 9.4%	5 7.8%	29 45.3%	4 6.3%	1 1.6%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

この1年間で鑑賞した芸術の種類については、「映画」(49.8%)が最も多く、次いで「絵画」(46.2%)、「コンサート」(45.6%)となっています。

■性別

「男性」については、「絵画」(50.9%)が最も多く、次いで「映画」(48.1%)、「コンサート」(44.4%)となっています。

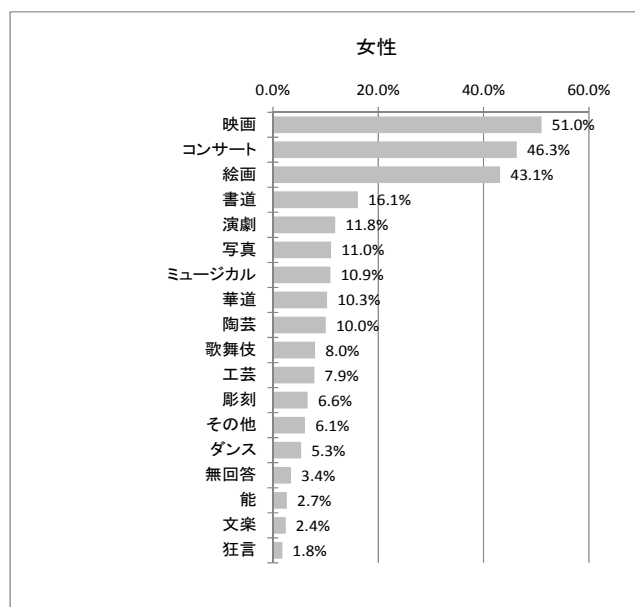
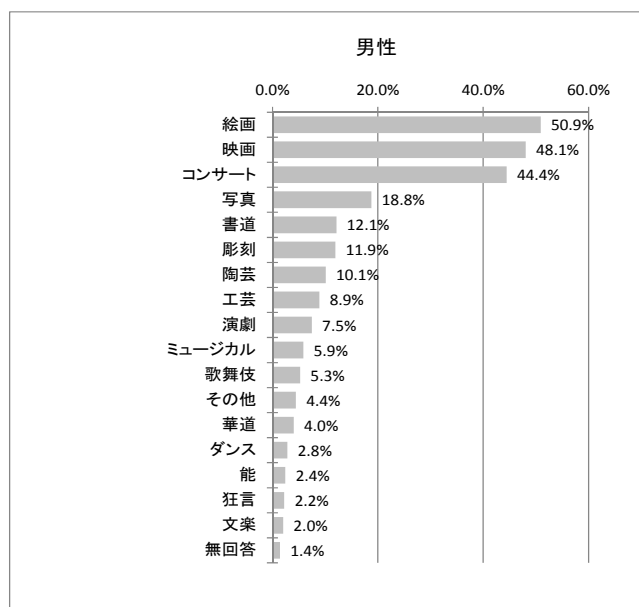
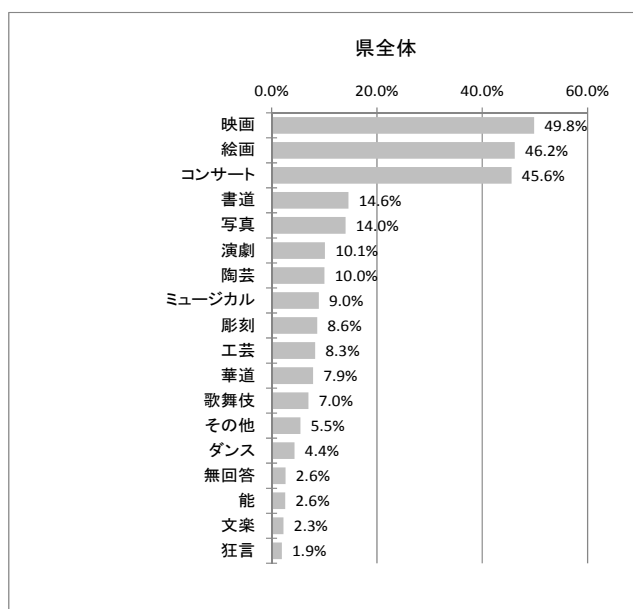
「女性」については、「映画」(51.0%)が最も多く、次いで「コンサート」(46.3%)、「絵画」(43.1%)となっています。

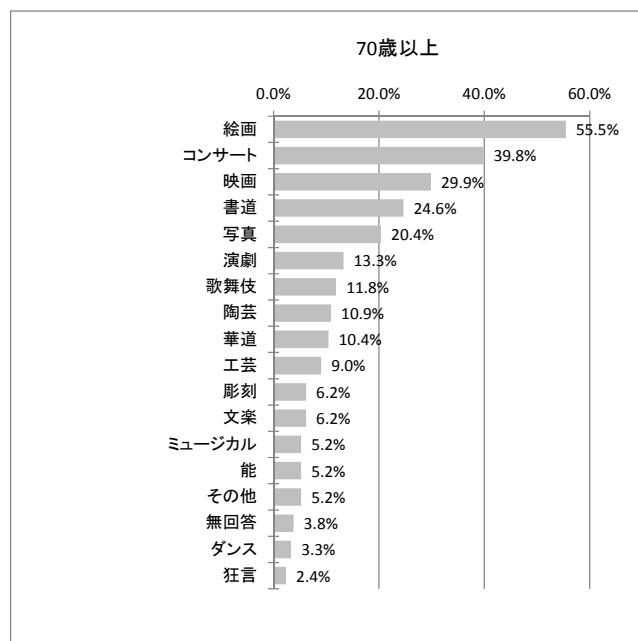
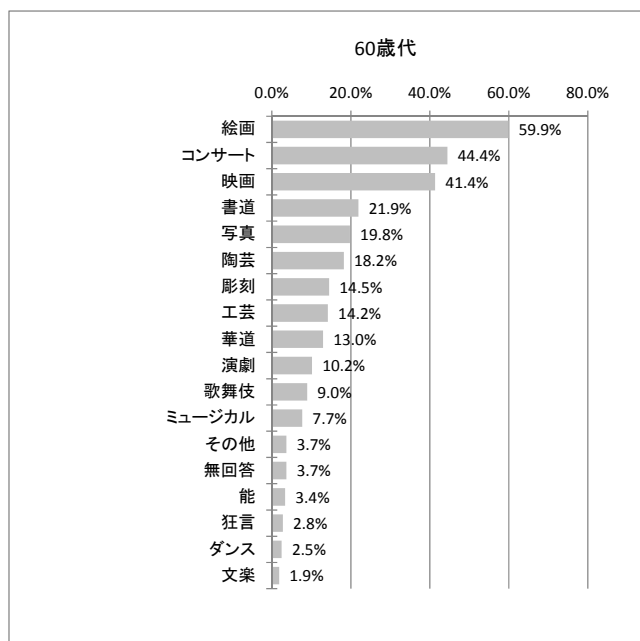
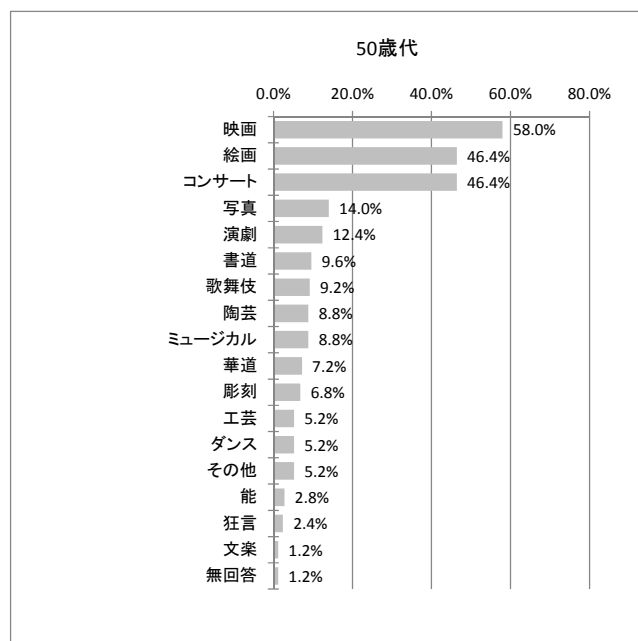
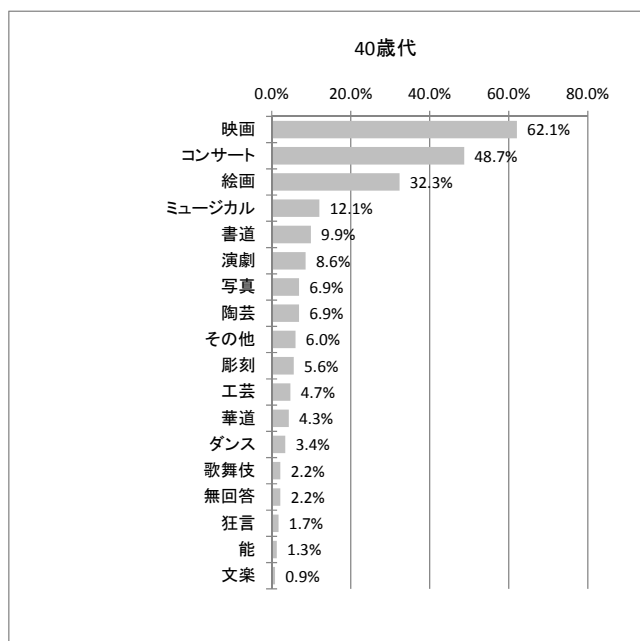
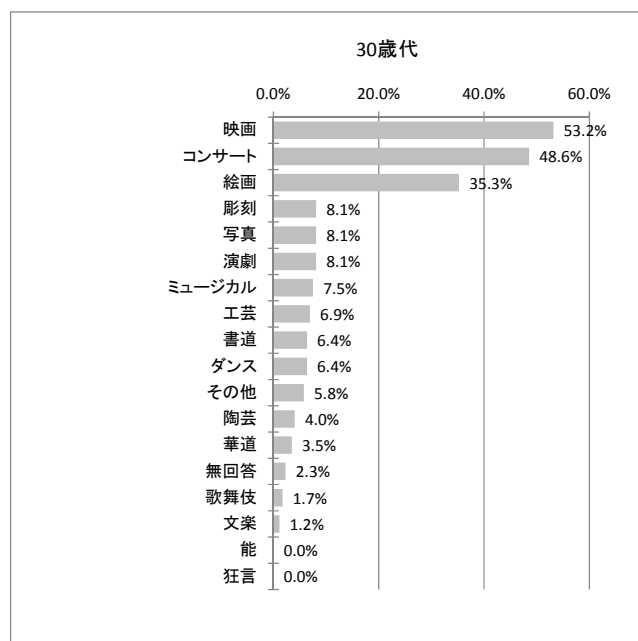
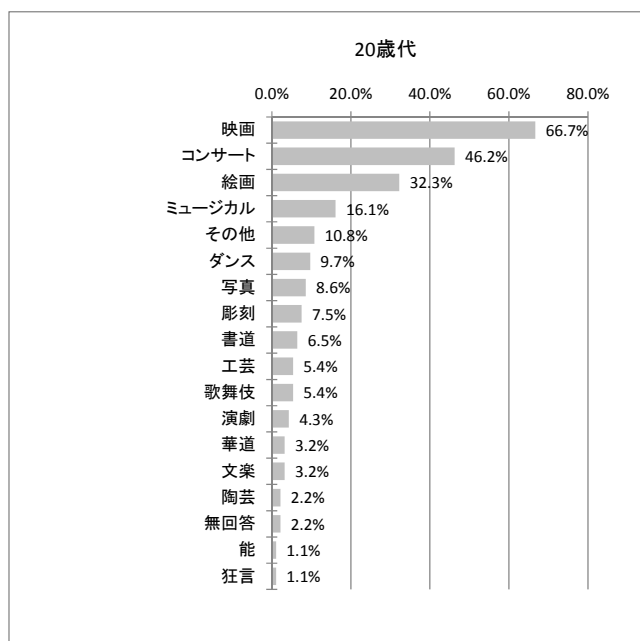
■年齢別

「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」については、「映画」が最も多く、次いで「コンサート」、「絵画」となっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「絵画」が最も多く、次いで「コンサート」、「映画」となっています。

年齢層が若いほど「映画」が多く、年齢層が高いほど「絵画」が多い傾向にあります。





④今後活動してみたい芸術の種類

図表 今後活動してみたい芸術の種類

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	絵画	彫刻	書道	写真	工芸	華道	陶芸	楽器演奏	演劇	ミュージカル	ダンス	能	狂言	歌舞伎	文楽	映画	その他	無回答
県全体		2,685 100.0%	419 15.6%	83 3.1%	503 18.7%	457 17.0%	199 7.4%	230 8.6%	494 18.4%	432 16.1%	73 2.7%	70 2.6%	274 10.2%	14 0.5%	2 0.1%	30 1.1%	7 0.3%	251 9.3%	213 7.9%	573 21.3%
地域別	北部	1,290 100.0%	221 17.1%	46 3.6%	238 18.4%	229 17.8%	93 7.2%	103 8.0%	234 18.1%	222 17.2%	40 3.1%	41 3.2%	150 11.6%	10 0.8%	1 0.1%	20 1.6%	1 0.1%	107 8.3%	105 8.1%	245 19.0%
	西部	253 100.0%	33 13.0%	4 1.6%	42 16.6%	39 15.4%	18 7.1%	15 5.9%	54 21.3%	53 20.9%	5 2.0%	7 2.8%	29 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.4%	33 13.0%	22 8.7%	59 23.3%
	中部	659 100.0%	100 15.2%	19 2.9%	131 19.9%	109 16.5%	48 7.3%	68 10.3%	123 18.7%	109 16.5%	13 2.0%	13 2.0%	61 9.3%	3 0.5%	0 0.0%	7 1.1%	2 0.3%	59 9.0%	49 7.4%	142 21.5%
	東部	215 100.0%	37 17.2%	5 2.3%	46 21.4%	34 15.8%	15 7.0%	23 10.7%	36 16.7%	27 12.6%	10 4.7%	6 2.8%	16 7.4%	1 0.5%	0 0.0%	2 0.9%	1 0.5%	25 11.6%	19 8.8%	46 21.4%
	南東部	190 100.0%	21 11.1%	6 3.2%	33 17.4%	34 17.9%	15 7.9%	16 8.4%	35 18.4%	13 6.8%	3 1.6%	1 0.5%	11 5.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	17 8.9%	57 30.0%	
	南西部	78 100.0%	7 9.0%	3 3.8%	13 16.7%	12 15.4%	10 12.8%	5 6.4%	12 15.4%	8 10.3%	2 2.6%	2 2.6%	7 9.0%	0 0.0%	1 1.3%	1 1.3%	1 1.3%	10 12.8%	1 1.3%	24 30.8%
	性別	男性	1,186 100.0%	185 15.6%	66 5.6%	170 14.3%	297 25.0%	102 8.6%	22 1.9%	197 16.6%	182 15.3%	27 2.3%	17 1.4%	64 5.4%	6 0.5%	1 0.1%	5 0.4%	2 0.2%	132 11.1%	104 8.8%
	女性	1,495 100.0%	234 15.7%	17 1.1%	332 22.2%	160 10.7%	96 6.4%	207 13.8%	297 19.9%	250 16.7%	46 3.1%	53 3.5%	209 14.0%	8 0.5%	1 0.1%	25 1.7%	5 0.3%	118 7.9%	109 7.3%	305 20.4%
年齢別	20歳代	192 100.0%	24 12.5%	8 4.2%	26 13.5%	55 28.6%	4 2.1%	12 6.3%	22 11.5%	45 23.4%	4 2.1%	11 5.7%	39 20.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	1 0.5%	20 10.4%	17 8.9%	17 8.9%
	30歳代	374 100.0%	54 14.4%	6 1.6%	72 19.3%	84 22.5%	28 7.5%	36 9.6%	88 23.5%	83 22.2%	15 4.0%	13 3.5%	61 16.3%	1 0.3%	0 0.0%	0 0.0%	27 7.2%	26 7.0%	43 11.5%	
	40歳代	470 100.0%	52 11.1%	14 3.0%	85 18.1%	70 14.9%	39 8.3%	42 8.9%	103 21.9%	96 20.4%	13 2.8%	17 3.6%	49 10.4%	3 0.6%	0 0.0%	5 1.1%	0 0.0%	55 11.7%	41 8.7%	68 14.5%
	50歳代	470 100.0%	72 15.3%	22 4.7%	75 16.0%	81 17.2%	44 9.4%	40 8.5%	101 21.5%	86 18.3%	16 3.4%	13 2.8%	51 10.9%	3 0.6%	2 0.4%	9 1.9%	1 0.2%	46 9.8%	36 7.7%	80 17.0%
	60歳代	640 100.0%	134 20.9%	25 3.9%	129 20.2%	107 16.7%	53 8.3%	55 8.6%	126 19.7%	90 14.1%	18 2.8%	12 1.9%	52 8.1%	3 0.5%	0 0.0%	7 1.1%	3 0.5%	64 10.0%	45 7.0%	149 23.3%
	70歳以上	535 100.0%	83 15.5%	8 1.5%	114 21.3%	59 11.0%	31 5.8%	44 8.2%	54 10.1%	32 6.0%	7 1.3%	4 0.7%	22 4.1%	4 0.7%	0 0.0%	8 1.5%	2 0.4%	39 7.3%	47 8.8%	215 40.2%
	婚姻状況別	未婚	380 100.0%	60 15.8%	12 3.2%	63 16.6%	91 23.9%	22 5.8%	27 7.1%	72 18.9%	78 20.5%	14 3.7%	16 4.2%	52 13.7%	1 0.3%	1 0.3%	2 0.5%	1 0.3%	41 10.8%	33 8.7%
	既婚	2,019 100.0%	322 15.9%	63 3.1%	389 19.3%	343 17.0%	154 7.6%	176 8.7%	384 19.0%	322 15.9%	53 2.6%	46 2.3%	193 9.6%	11 0.5%	1 0.0%	23 1.1%	5 0.2%	187 9.3%	164 8.1%	425 21.1%
	離婚・死別	272 100.0%	37 13.6%	8 2.9%	50 18.4%	21 7.7%	22 8.1%	26 9.6%	38 14.0%	30 11.0%	5 1.8%	8 2.9%	28 10.3%	2 0.7%	0 0.0%	4 1.5%	1 0.4%	21 7.7%	16 5.9%	88 32.4%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	24 12.5%	8 4.2%	26 13.5%	55 28.6%	4 2.1%	12 6.3%	22 11.5%	45 23.4%	4 2.1%	11 5.7%	39 20.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	1 0.5%	20 10.4%	17 8.9%	17 8.9%
	夫婦	292 100.0%	61 20.9%	15 5.1%	48 16.4%	62 21.2%	30 10.3%	22 7.5%	65 22.3%	55 18.8%	8 2.7%	10 3.4%	33 11.3%	3 1.0%	5 1.7%	1 0.3%	26 8.9%	20 6.8%	50 17.1%	
	育児期	257 100.0%	32 12.5%	3 1.2%	50 19.5%	53 20.6%	14 5.4%	26 10.1%	53 20.6%	65 25.3%	8 3.1%	8 3.1%	47 18.3%	2 0.8%	0 0.0%	0 0.0%	20 7.8%	22 8.6%	24 9.3%	
	教育期前期	577 100.0%	68 11.8%	14 2.4%	99 17.2%	89 15.4%	51 8.8%	48 8.3%	133 23.1%	112 19.4%	18 3.1%	19 3.3%	63 10.9%	2 0.3%	6 1.0%	0 0.0%	63 10.9%	50 8.7%	96 16.6%	
	教育期後期	255 100.0%	41 16.1%	12 4.7%	50 19.6%	44 17.3%	24 9.4%	29 11.4%	60 23.5%	55 21.6%	7 2.7%	6 2.4%	19 7.5%	1 0.4%	1 0.4%	3 1.2%	1 0.4%	16 6.3%	20 7.8%	35 13.7%
	単身高齢者	98 100.0%	13 13.3%	1 1.0%	23 23.5%	7 7.1%	5 5.1%	14 14.3%	12 12.2%	6 6.1%	0 0.0%	3 3.1%	7 7.1%	1 1.0%	0 0.0%	2 2.0%	2 4.1%	4 4.1%	43 43.9%	
	高齢者夫婦	398 100.0%	72 18.1%	13 3.3%	79 19.8%	55 13.8%	21 5.3%	22 5.5%	51 12.8%	30 7.5%	9 2.3%	4 1.0%	24 6.0%	2 0.5%	0 0.0%	3 0.8%	0 0.0%	32 8.0%	32 8.0%	145 36.4%
	職業別	農林漁業	91 100.0%	13 14.3%	7 7.7%	17 18.7%	17 18.7%	9 9.9%	8 8.8%	12 13.2%	10 11.0%	2 2.2%	0 0.0%	6 6.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.1%	14 15.4%	5 5.5%
	自営業	267 100.0%	35 13.1%	17 6.4%	37 13.9%	45 16.9%	21 7.9%	18 6.7%	50 18.7%	35 13.1%	6 2.2%	8 3.0%	22 8.2%	5 1.9%	2 0.7%	4 1.5%	2 0.7%	22 8.2%	17 6.4%	66 24.7%
	正規社員等	597 100.0%	99 16.6%	16 2.7%	93 15.6%	151 25.3%	42 7.0%	32 5.4%	130 21.8%	129 21.6%	13 2.2%	16 2.7%	66 11.1%	2 0.3%	0 0.0%	4 0.7%	0 0.0%	53 8.9%	46 7.7%	78 13.1%
	非正規社員等	438 100.0%	57 13.0%	15 3.4%	92 21.0%	73 16.7%	33 7.5%	40 9.1%	100 22.8%	82 18.7%	19 4.3%	15 3.4%	69 15.8%	2 0.5%	0 0.0%	8 1.8%	0 0.0%	39 8.9%	31 7.1%	62 14.2%
	企業などの役員	60 100.0%	11 18.3%	5 8.3%	9 15.0%	6 10.0%	5 8.3%	5 8.3%	12 20.0%	10 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	6 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 13.3%	2 3.3%	17 28.3%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	173 16.4%	19 1.8%	221 21.0%	137 13.0%	79 7.5%	113 10.7%	164 15.6%	131 12.4%	27 2.6%	25 2.4%	85 8.1%	3 0.3%	14 1.3%	3 0.3%	96 9.1%	93 8.8%	292 27.7%	
	学生・その他	137 100.0%	25 18.2%	4 2.9%	28 20.4%	25 18.2%	8 5.8%	13 9.5%	22 16.1%	31 22.6%	6 4.4%	6 4.4%	17 12.4%	2 1.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	14 10.2%	15 10.9%	14 10.2%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

今後活動してみたい芸術の種類については、「無回答」(21.3%)を除くと「書道」(18.7%)が最も多く、次いで「陶芸」(18.4%)となっています。

■性別

「男性」については、「無回答」(22.5%)を除くと「写真」(25.0%)が最も多く、次いで「陶芸」(16.6%)となっています。

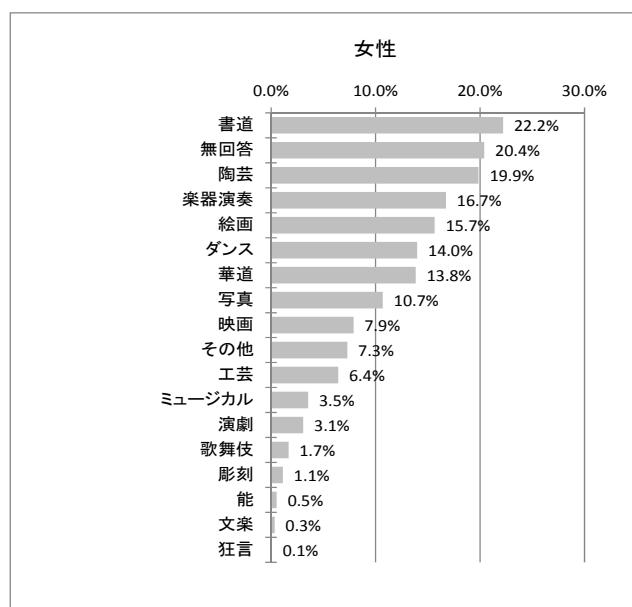
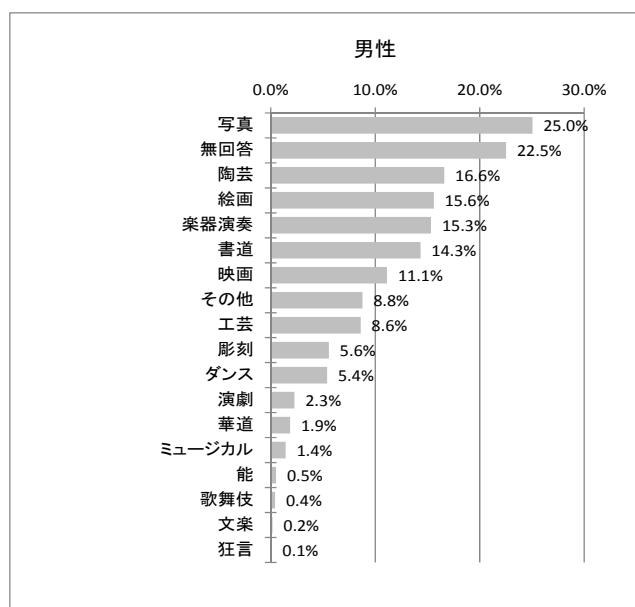
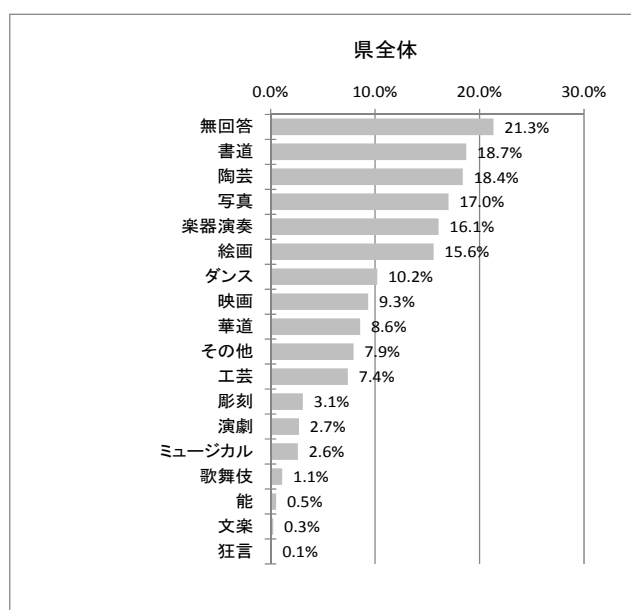
「女性」については、「無回答」(20.4%)を除くと「書道」(22.2%)が最も多く、次いで「陶芸」(19.9%)となっています。

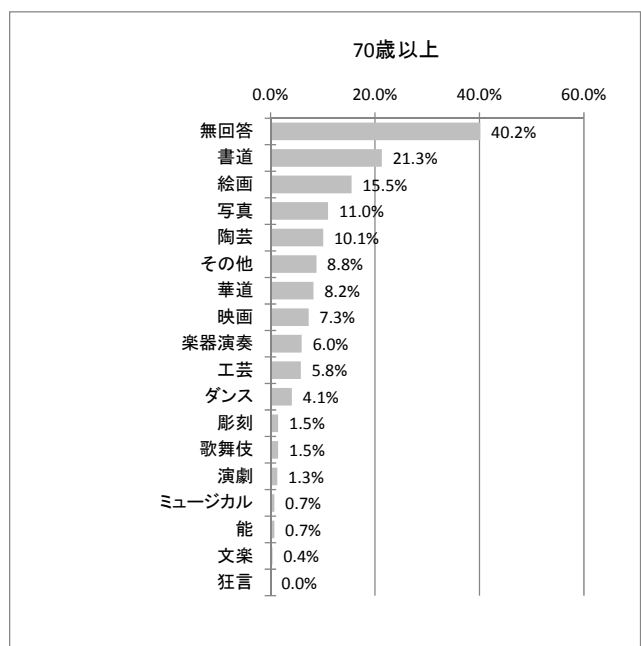
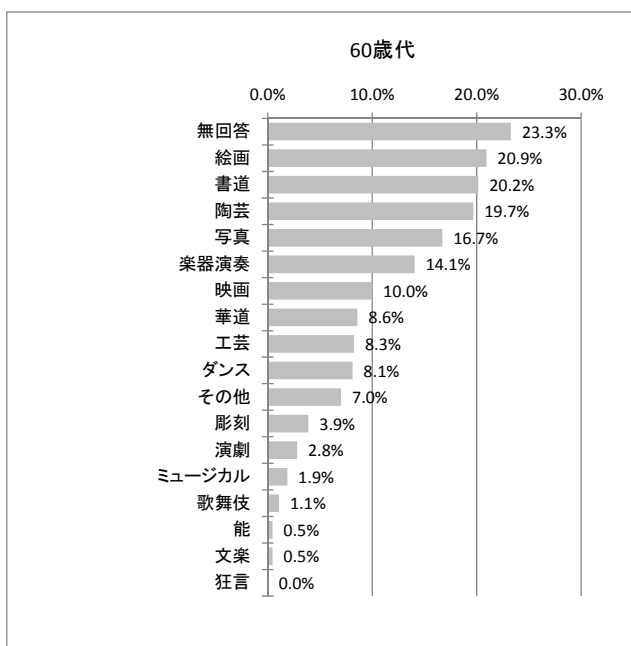
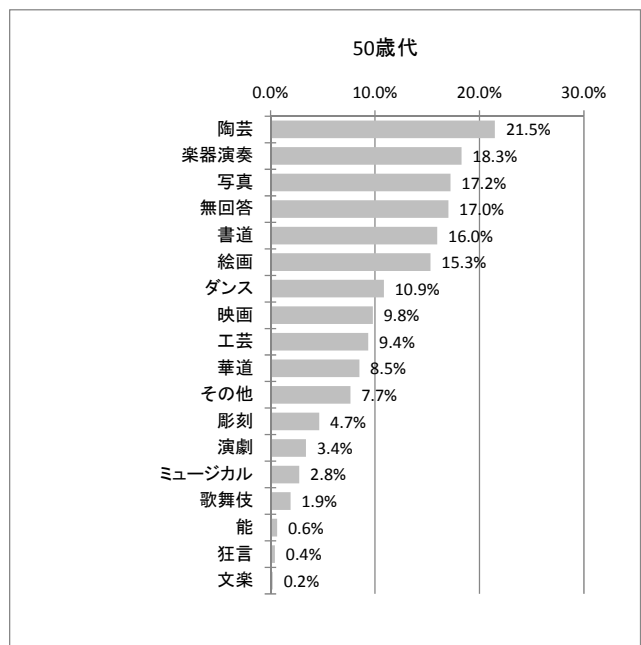
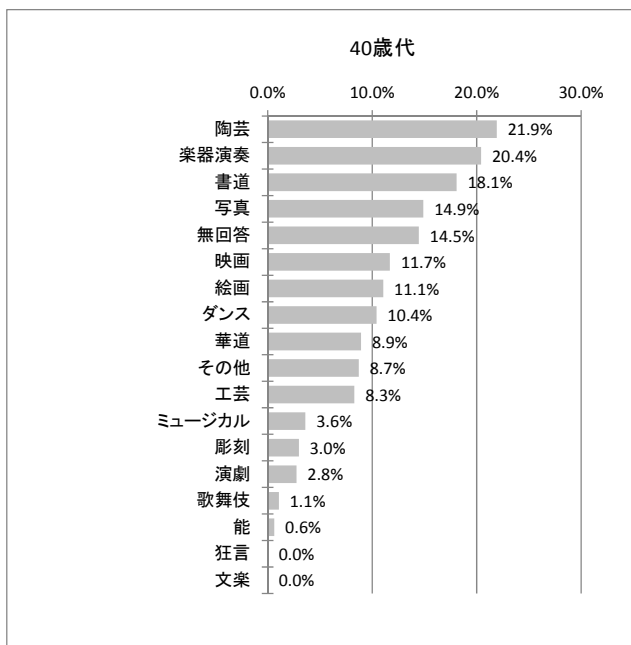
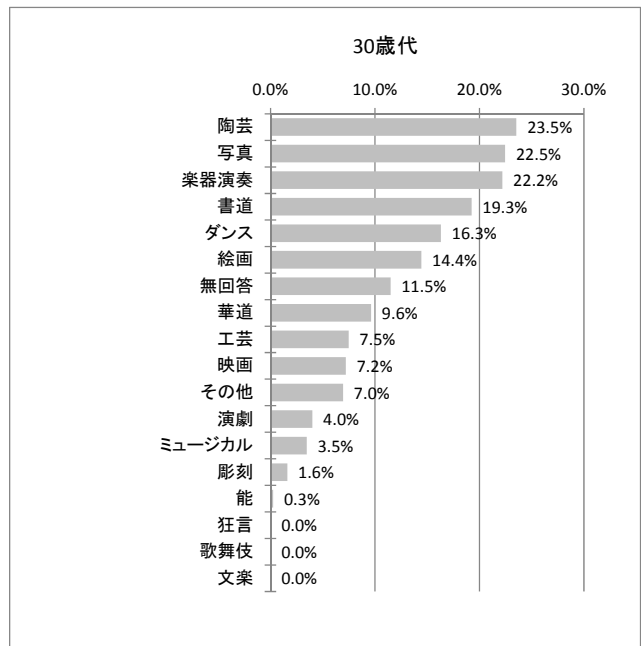
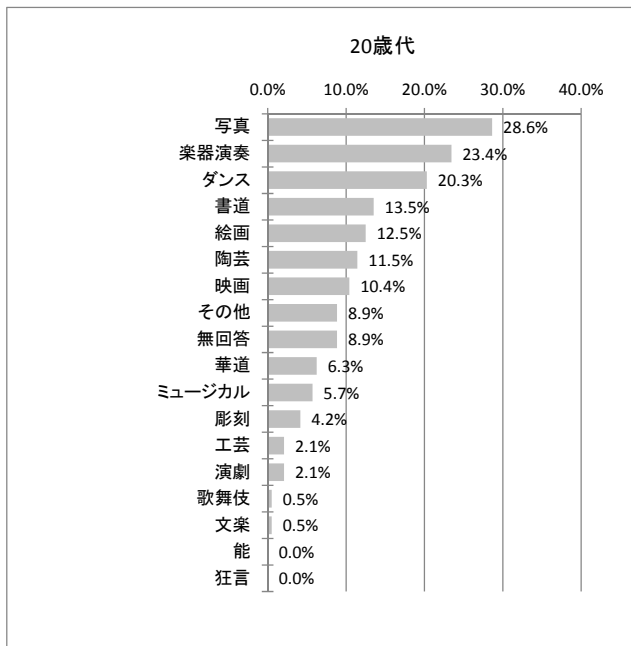
■年齢別

無回答を除くと、「20歳代」では「写真」が、「30歳代」「40歳代」「50歳代」では「陶芸」が、「60歳代」では「絵画」が、「70歳以上」では「書道」が最も多くなっています。

2番目に多い項目は、「20歳代」「40歳代」「50歳代」では「楽器演奏」、「30歳代」では「写真」、「60歳代」では「書道」、「70歳以上」では「絵画」となっています。

年齢層が若いほど「写真」や「楽器演奏」が多く、年齢層が高いほど「絵画」「書道」が多い傾向にあります。





⑤今後鑑賞してみたい芸術の種類

図表 今後鑑賞してみたい芸術の種類

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	絵画	彫刻	書道	写真	工芸	華道	陶芸	コンサート	演劇	ミュージカル	ダンス	能	狂言	歌舞伎	文楽	映画	その他	無回答
県全体		2,685 100.0%	604 22.5%	72 2.7%	167 6.2%	248 9.2%	92 3.4%	135 5.0%	178 6.6%	1,046 39.0%	334 12.4%	542 20.2%	133 5.0%	83 3.1%	77 2.9%	304 11.3%	89 3.3%	978 36.4%	84 3.1%	382 14.2%
地域別	北部	1,290 100.0%	309 24.0%	30 2.3%	69 5.3%	114 8.8%	40 3.1%	54 4.2%	84 6.5%	530 41.1%	169 13.1%	285 22.1%	73 5.7%	38 2.9%	44 3.4%	160 12.4%	42 3.3%	470 36.4%	41 3.2%	165 12.8%
	西部	253 100.0%	51 20.2%	6 2.4%	14 5.5%	25 9.9%	8 3.2%	11 4.3%	18 7.1%	102 40.3%	39 15.4%	46 18.2%	16 6.3%	7 2.8%	6 2.4%	18 7.1%	12 4.7%	97 38.3%	9 3.6%	35 13.8%
	中部	659 100.0%	146 22.2%	19 2.9%	47 7.1%	65 9.9%	23 3.5%	39 5.9%	40 6.1%	244 37.0%	82 12.4%	143 21.7%	22 3.3%	21 3.2%	14 2.1%	85 12.9%	22 3.3%	235 35.7%	20 3.0%	88 13.4%
	東部	215 100.0%	50 23.3%	7 3.3%	17 7.9%	14 6.5%	10 4.7%	15 7.0%	15 7.0%	90 41.9%	21 9.8%	32 14.9%	10 4.7%	8 3.7%	6 2.8%	21 9.8%	4 1.9%	82 38.1%	4 1.9%	39 18.1%
	南東部	190 100.0%	36 18.9%	7 3.7%	16 8.4%	23 12.1%	8 4.2%	11 5.8%	18 9.5%	55 28.9%	18 9.5%	27 14.2%	7 3.7%	6 3.2%	5 2.6%	15 7.9%	6 3.2%	62 32.6%	9 4.7%	36 18.9%
	南西部	78 100.0%	12 15.4%	3 3.8%	4 5.1%	7 9.0%	3 3.8%	5 6.4%	3 3.8%	25 32.1%	5 6.4%	9 11.5%	5 6.4%	3 3.8%	2 2.6%	5 6.4%	3 3.8%	32 41.0%	1 1.3%	19 24.4%
	性別	1,186 100.0%	295 24.9%	59 5.0%	69 5.8%	164 13.8%	58 4.9%	15 1.3%	96 8.1%	389 32.8%	113 9.5%	158 13.3%	42 3.5%	34 2.9%	29 2.4%	97 8.2%	35 3.0%	486 41.0%	45 3.8%	175 14.8%
年齢別	女性	1,495 100.0%	308 20.6%	13 0.9%	97 6.5%	84 5.6%	33 2.2%	119 8.0%	82 5.5%	656 43.9%	221 14.8%	384 25.7%	91 6.1%	49 3.3%	48 3.2%	206 13.8%	54 3.6%	490 32.8%	39 2.6%	206 13.8%
	20歳代	192 100.0%	35 18.2%	4 2.1%	6 3.1%	23 12.0%	3 1.6%	6 3.1%	8 4.2%	70 36.5%	24 12.5%	69 35.9%	17 8.9%	2 1.0%	2 1.0%	19 9.9%	4 2.1%	79 41.1%	10 5.2%	15 7.8%
	30歳代	374 100.0%	81 21.7%	4 1.1%	11 2.9%	30 8.0%	9 2.4%	16 4.3%	13 3.5%	163 43.6%	57 15.2%	110 29.4%	27 7.2%	3 0.8%	10 2.7%	35 9.4%	7 1.9%	156 41.7%	10 2.7%	27 7.2%
	40歳代	470 100.0%	82 17.4%	6 1.3%	12 2.6%	28 6.0%	10 2.1%	17 3.6%	12 2.6%	220 46.8%	65 13.8%	134 28.5%	27 5.7%	15 3.2%	14 3.0%	59 12.6%	12 2.6%	224 47.7%	15 3.2%	37 7.9%
	50歳代	470 100.0%	114 24.3%	12 2.6%	15 3.2%	46 9.8%	16 3.4%	14 3.0%	35 7.4%	220 46.8%	70 14.9%	117 24.9%	24 5.1%	16 3.4%	18 3.8%	56 11.9%	15 3.2%	203 43.2%	12 2.6%	44 9.4%
	60歳代	640 100.0%	165 25.8%	29 4.5%	55 8.6%	61 9.5%	25 3.9%	39 6.1%	64 10.0%	236 36.9%	73 11.4%	84 13.1%	25 3.9%	28 4.4%	21 3.3%	84 13.1%	32 5.0%	200 31.3%	18 2.8%	103 16.1%
	70歳以上	535 100.0%	127 23.7%	17 3.2%	68 12.7%	60 11.2%	29 5.4%	43 8.0%	46 8.6%	135 25.2%	44 8.2%	28 5.2%	12 2.2%	19 3.6%	12 2.2%	50 9.3%	19 3.6%	115 21.6%	19 3.6%	155 29.0%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	87 22.9%	8 2.1%	15 3.9%	42 11.1%	14 3.7%	21 5.0%	21 5.5%	153 40.3%	52 13.7%	101 26.6%	23 6.1%	7 1.8%	9 2.4%	47 12.4%	12 3.2%	152 40.0%	11 2.9%	34 8.9%
	既婚	2,019 100.0%	459 22.7%	55 2.7%	121 6.0%	191 9.5%	65 3.2%	89 4.4%	137 6.8%	817 40.5%	250 12.4%	401 19.9%	95 4.7%	66 3.3%	59 2.9%	227 11.2%	70 3.5%	751 37.2%	66 3.3%	275 13.6%
	離婚・死別	272 100.0%	58 21.3%	8 2.9%	28 10.3%	14 5.1%	11 4.0%	25 9.2%	20 7.4%	76 27.9%	31 11.4%	40 14.7%	14 5.1%	10 3.7%	9 3.3%	29 10.7%	7 2.6%	73 26.8%	6 2.2%	66 24.3%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	35 18.2%	4 2.1%	6 3.1%	23 12.0%	3 1.6%	6 3.1%	8 4.2%	70 36.5%	24 12.5%	69 35.9%	17 8.9%	2 1.0%	2 1.0%	19 9.9%	4 2.1%	79 41.1%	10 5.2%	15 7.8%
	夫婦	292 100.0%	87 29.8%	7 2.4%	10 3.4%	29 9.9%	9 3.1%	7 2.4%	19 6.5%	125 42.8%	45 15.4%	61 20.9%	11 3.8%	11 3.8%	10 3.4%	43 14.7%	10 3.4%	106 36.3%	8 2.7%	29 9.9%
	育児期	257 100.0%	46 17.9%	0 0.0%	4 1.6%	18 7.0%	3 1.2%	13 5.1%	6 2.3%	118 45.9%	31 12.1%	82 31.9%	17 6.6%	3 1.2%	5 1.9%	28 10.9%	3 1.2%	121 47.1%	9 3.5%	21 8.2%
	教育期前期	577 100.0%	101 17.5%	8 1.4%	24 4.2%	31 5.4%	16 2.8%	23 4.0%	22 3.8%	258 44.7%	71 12.3%	158 27.4%	44 7.6%	15 2.6%	16 2.8%	60 10.4%	16 2.8%	255 44.2%	20 3.5%	64 11.1%
	教育期後期	255 100.0%	61 23.9%	8 3.1%	16 6.3%	25 9.8%	8 3.1%	14 5.5%	15 5.9%	119 46.7%	30 11.8%	72 28.2%	9 3.5%	9 3.5%	7 2.7%	28 11.0%	7 2.7%	101 39.6%	6 2.4%	29 11.4%
	単身高齢者	98 100.0%	18 18.4%	3 3.1%	14 14.3%	6 6.1%	4 4.1%	11 11.2%	11 11.2%	20 20.4%	8 8.2%	10 10.2%	4 4.1%	4 4.1%	2 2.0%	12 12.2%	2 2.0%	16 16.3%	2 2.0%	32 32.7%
	高齢者夫婦	398 100.0%	101 25.4%	16 4.0%	45 11.3%	44 11.1%	16 4.0%	22 5.5%	35 8.8%	117 29.4%	34 8.5%	27 6.8%	12 3.0%	15 3.8%	12 3.0%	42 10.6%	14 3.5%	96 24.1%	14 3.5%	103 25.9%
職業別	農林漁業	91 100.0%	22 24.2%	8 8.8%	7 7.7%	14 15.4%	6 6.6%	6 6.6%	7 7.7%	18 19.8%	8 8.8%	3 3.3%	6 6.6%	2 2.2%	1 1.1%	4 4.4%	5 5.5%	34 37.4%	4 4.4%	19 20.9%
	自営業	267 100.0%	59 22.1%	9 3.4%	11 4.1%	24 9.0%	16 6.0%	13 4.9%	21 7.9%	93 34.8%	28 10.5%	58 21.7%	17 6.4%	13 4.9%	6 2.2%	31 11.6%	7 2.6%	93 34.8%	4 1.5%	40 15.0%
	正規社員等	597 100.0%	135 22.6%	10 1.7%	16 2.7%	61 10.2%	12 2.0%	17 2.8%	28 4.7%	266 44.6%	96 16.1%	155 26.0%	31 5.2%	13 2.2%	14 2.3%	71 11.9%	21 3.5%	278 46.6%	14 2.3%	45 7.5%
	非正規社員等	438 100.0%	81 18.5%	9 2.1%	18 4.1%	34 7.8%	9 2.1%	17 3.9%	24 5.5%	206 47.0%	69 15.8%	110 25.1%	26 5.9%	15 3.4%	14 3.2%	61 13.9%	6 1.4%	167 38.1%	16 3.7%	48 11.0%
	企業などの役員	60 100.0%	19 31.7%	5 8.3%	4 6.7%	3 5.0%	1 1.7%	4 6.7%	3 5.0%	21 35.0%	7 11.7%	12 20.0%	3 5.0%	2 3.3%	2 3.3%	11 18.3%	1 1.7%	24 40.0%	2 3.3%	6 10.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	247 23.4%	26 2.5%	97 9.2%	97 9.2%	42 4.0%	67 6.4%	79 7.5%	388 36.8%	113 10.7%	164 15.6%	42 4.0%	32 3.0%	35 3.3%	108 10.2%	44 4.2%	327 31.0%	34 3.2%	195 18.5%
	学生・その他	137 100.0%	32 23.4%	5 3.6%	10 7.3%	12 8.8%	4 2.9%	6 4.4%	12 8.8%	50 36.5%	13 9.5%	38 27.7%	6 4.4%	6 4.4%	5 3.6%	18 13.1%	5 3.6%	47 34.3%	9 6.6%	11 8.0%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

今後鑑賞してみたい芸術の種類については、「コンサート」(39.0%)が最も多く、次いで「映画」(36.4%)、「絵画」(22.5%)となっています。

■性別

「男性」については、「映画」(41.0%)が最も多く、次いで「コンサート」(32.8%)、「絵画」(24.9%)となっています。

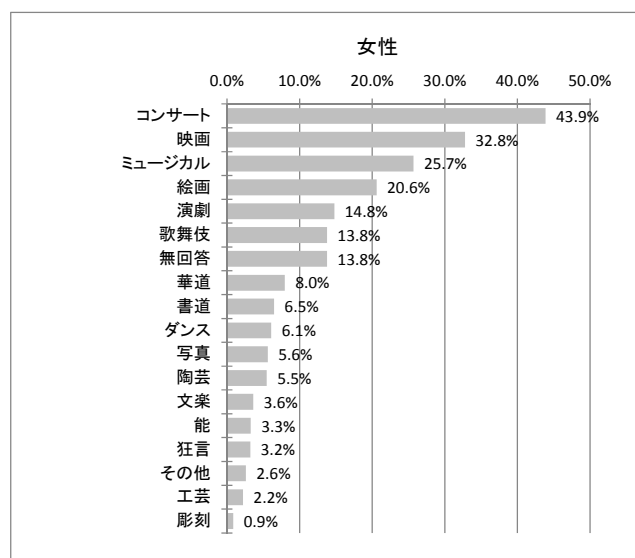
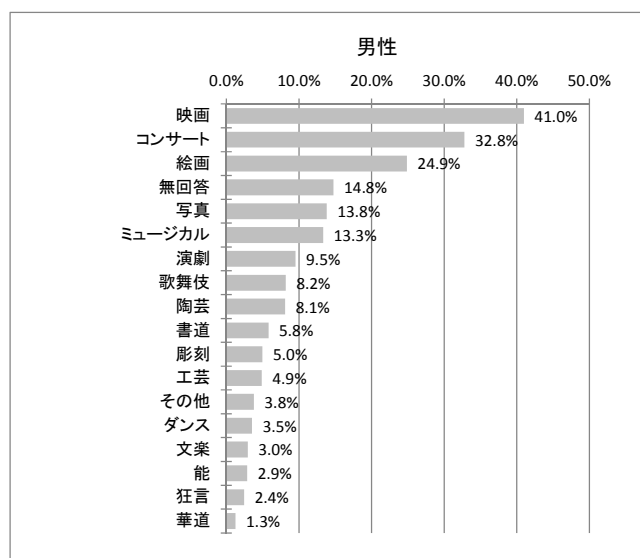
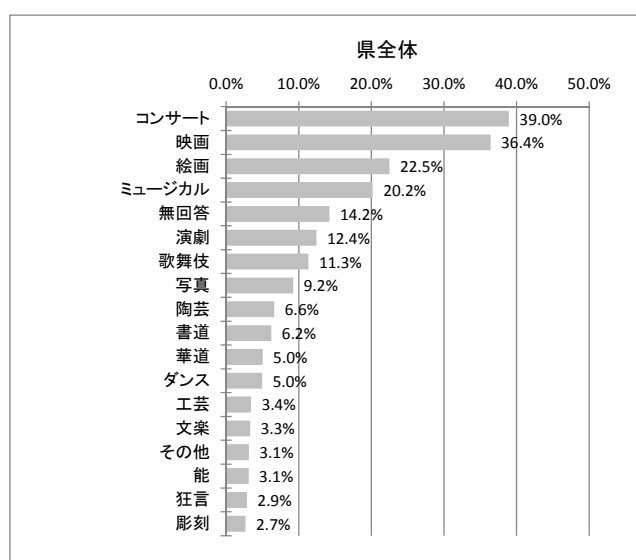
「女性」については、「コンサート」(43.9%)が最も多く、次いで「映画」(32.8%)、「ミュージカル」(25.7%)となっています。

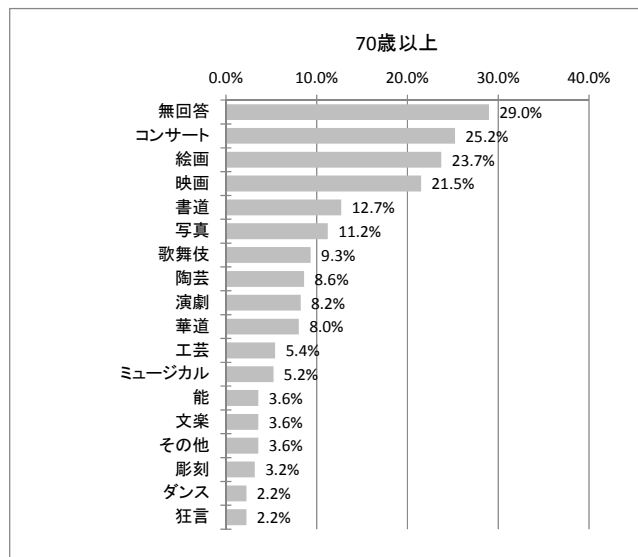
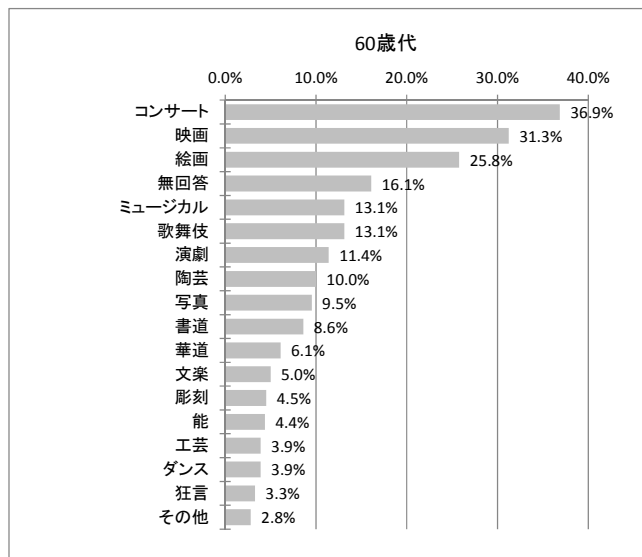
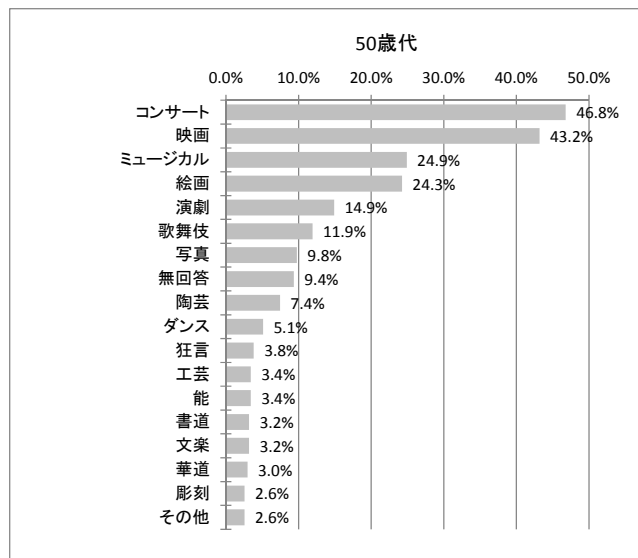
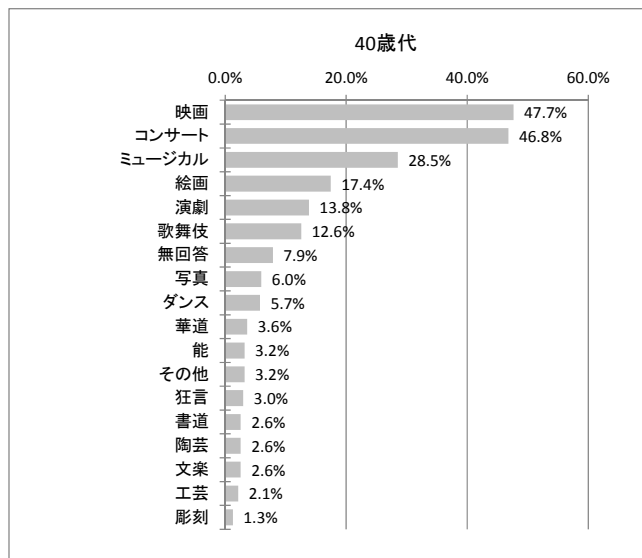
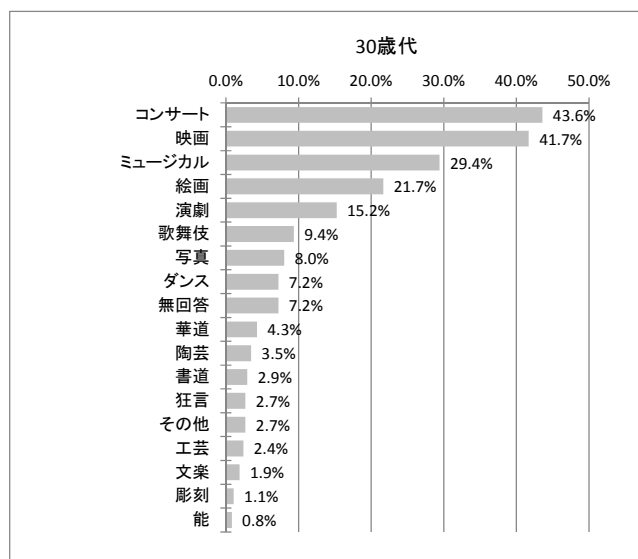
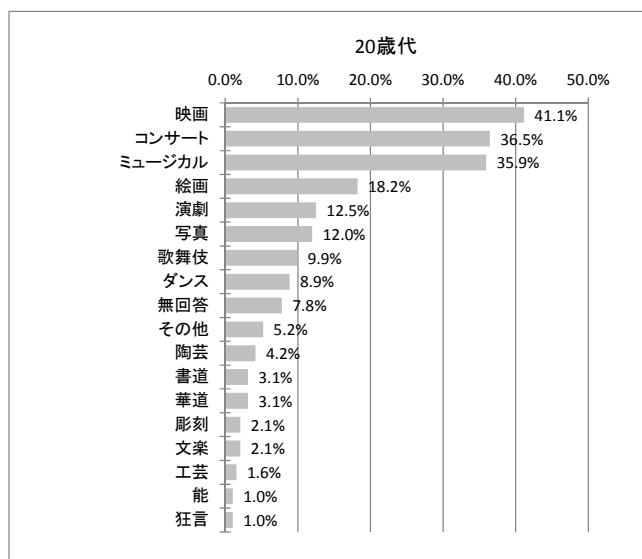
■年齢別

「20歳代」「30歳代」「40歳代」「50歳代」については、「コンサート」「ミュージカル」「映画」が他の項目よりも多くなっています。

「60歳代」「70歳以上」については、「コンサート」が最も多く、次いで「映画」「絵画」となっています。

全ての年齢層について、「コンサート」が多く、年齢層が若いほど「写真」や「映画」が多く、年齢層が高いほど「絵画」が多い傾向にあります。





3-7 県政情報の入手方法について

①県政に関する情報の入手方法

図表 県政に関する情報の入手方法

(複数回答／県全体、性別、年齢別、婚姻状況別、ライフステージ別、職業別)

		対象者数	(県民だより 奈良)	テレビの 広報番組	ラジオの 広報番組	新聞	奈良県 ホームページ	大型 ディスプレイ	市町村の 広報誌	その他	無 回答
県全体		2,684 100.0%	2,266 84.4%	923 34.4%	41 1.5%	1,222 45.5%	221 8.2%	46 1.7%	1,133 42.2%	36 1.3%	61 2.3%
地域別	北部	1,290 100.0%	1,075 83.3%	412 31.9%	20 1.6%	579 44.9%	113 8.8%	23 1.8%	449 34.8%	22 1.7%	23 1.8%
	西部	253 100.0%	222 87.7%	65 25.7%	4 1.6%	109 43.1%	18 7.1%	14 5.5%	121 47.8%	3 1.2%	5 2.0%
	中部	659 100.0%	559 84.8%	234 35.5%	11 1.7%	320 48.6%	57 8.6%	8 1.2%	319 48.4%	3 0.5%	15 2.3%
	東部	215 100.0%	179 83.3%	84 39.1%	4 1.9%	96 44.7%	15 7.0%	0 0.0%	108 50.2%	6 2.8%	10 4.7%
	南東部	190 100.0%	161 84.7%	92 48.4%	2 1.1%	86 45.3%	12 6.3%	0 0.0%	100 52.6%	2 1.1%	7 3.7%
	南西部	78 100.0%	70 89.7%	36 46.2%	0 0.0%	32 41.0%	6 7.7%	1 1.3%	36 46.2%	0 0.0%	1 1.3%
	性別	1,186 100.0%	981 82.7%	387 32.6%	13 1.1%	576 48.6%	129 10.9%	17 1.4%	505 42.6%	17 1.4%	29 2.4%
年齢別	女性	1,495 100.0%	1,285 86.0%	536 35.9%	28 1.9%	645 43.1%	92 6.2%	29 1.9%	628 42.0%	19 1.3%	29 1.9%
	20歳代	192 100.0%	127 66.1%	50 26.0%	3 1.6%	59 30.7%	13 6.8%	9 4.7%	54 28.1%	2 1.0%	6 3.1%
	30歳代	374 100.0%	295 78.9%	98 26.2%	1 0.3%	116 31.0%	35 9.4%	9 2.4%	123 32.9%	12 3.2%	7 1.9%
	40歳代	470 100.0%	403 85.7%	133 28.3%	4 0.9%	164 34.9%	51 10.9%	8 1.7%	179 38.1%	9 1.9%	6 1.3%
	50歳代	470 100.0%	417 88.7%	153 32.6%	4 0.9%	224 47.7%	52 11.1%	8 1.7%	210 44.7%	2 0.4%	5 1.1%
	60歳代	640 100.0%	571 89.2%	267 41.7%	13 2.0%	350 54.7%	47 7.3%	7 1.1%	298 46.6%	5 0.8%	12 1.9%
	70歳以上	535 100.0%	452 84.5%	222 41.5%	16 3.0%	308 57.6%	23 4.3%	5 0.9%	268 50.1%	6 1.1%	22 4.1%
婚姻状況別	未婚	380 100.0%	270 71.1%	123 32.4%	6 1.6%	140 36.8%	32 8.4%	13 3.4%	119 31.3%	9 2.4%	16 4.2%
	既婚	2,019 100.0%	1,768 87.6%	682 33.8%	29 1.4%	946 46.9%	175 8.7%	31 1.5%	897 44.4%	23 1.1%	30 1.5%
	離婚・死別	272 100.0%	220 80.9%	110 40.4%	4 1.5%	131 48.2%	13 4.8%	2 0.7%	113 41.5%	4 1.5%	13 4.8%
ライフステージ別	若者	192 100.0%	127 66.1%	50 26.0%	3 1.6%	59 30.7%	13 6.8%	9 4.7%	54 28.1%	2 1.0%	6 3.1%
	夫婦	292 100.0%	260 89.0%	100 34.2%	6 2.1%	126 43.2%	35 12.0%	7 2.4%	127 43.5%	7 2.4%	2 0.7%
	育児期	257 100.0%	211 82.1%	66 25.7%	1 0.4%	77 30.0%	22 8.6%	5 1.9%	86 33.5%	4 1.6%	3 1.2%
	教育期前期	577 100.0%	501 86.8%	159 27.6%	8 1.4%	217 37.6%	51 8.8%	7 1.2%	227 39.3%	6 1.0%	9 1.6%
	教育期後期	255 100.0%	228 89.4%	88 34.5%	4 1.6%	122 47.8%	24 9.4%	3 1.2%	112 43.9%	3 1.2%	3 1.2%
	単身高齢者	98 100.0%	80 81.6%	45 45.9%	3 3.1%	41 41.8%	2 2.0%	2 2.0%	36 36.7%	2 2.0%	5 5.1%
	高齢者夫婦	398 100.0%	350 87.9%	158 39.7%	8 2.0%	234 58.8%	23 5.8%	3 0.8%	216 54.3%	2 0.5%	8 2.0%
	職業別	91 100.0%	80 87.9%	39 42.9%	2 2.2%	49 53.8%	5 5.5%	0 0.0%	40 44.0%	0 0.0%	2 2.2%
職業別	自営業	267 100.0%	219 82.0%	93 34.8%	3 1.1%	125 46.8%	24 9.0%	4 1.5%	119 44.6%	8 3.0%	2 0.7%
	正規社員等	597 100.0%	483 80.9%	174 29.1%	4 0.7%	233 39.0%	68 11.4%	13 2.2%	227 38.0%	8 1.3%	13 2.2%
	非正規社員等	438 100.0%	377 86.1%	141 32.2%	4 0.9%	182 41.6%	31 7.1%	13 3.0%	205 46.8%	9 2.1%	8 1.8%
	企業などの役員	60 100.0%	51 85.0%	18 30.0%	0 0.0%	36 60.0%	11 18.3%	0 0.0%	25 41.7%	0 0.0%	0 0.0%
	家事専業・無職	1,054 100.0%	916 86.9%	410 38.9%	25 2.4%	523 49.6%	69 6.5%	11 1.0%	463 43.9%	10 0.9%	26 2.5%
	学生・その他	137 100.0%	110 80.3%	35 25.5%	2 1.5%	55 40.1%	12 8.8%	5 3.6%	42 30.7%	1 0.7%	3 2.2%

(注) 太字は「その他」及び「無回答」を除いた各属性区分の上位3項目を示し、濃い網掛けを付した数値は最多項目を、薄い網掛けは2番目に多い項目を、斜体は同率であることを示している。

母数については4～7ページの「5 回答者の状況」参照。

■県全体

県政に関する情報の入手方法については、「県民だより奈良（県広報誌）」（84.4％）が最も多く、次いで「新聞」（45.5％）、「市町村の広報誌」（42.2％）となっています。

■性別

「男性」については、「県民だより奈良（県広報誌）」（82.7％）が最も多く、次いで「新聞」（48.6％）、「市町村の広報誌」（42.6％）となっています。

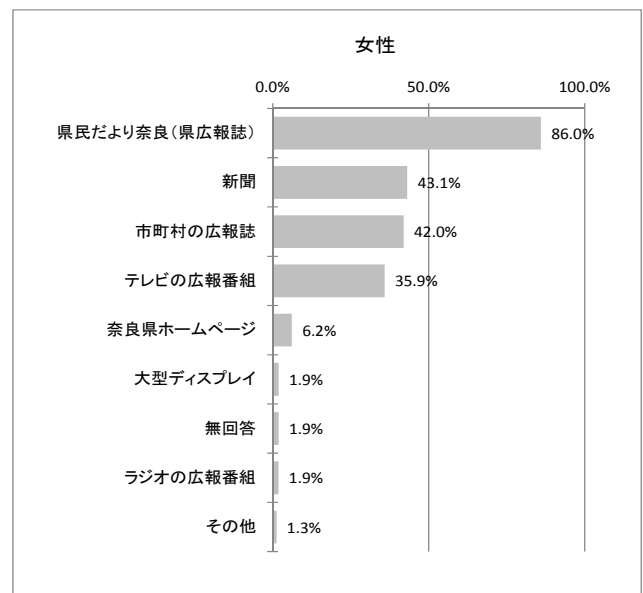
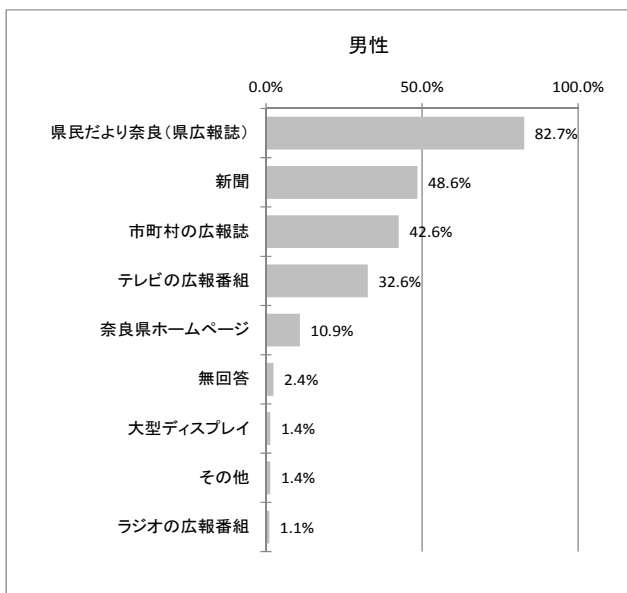
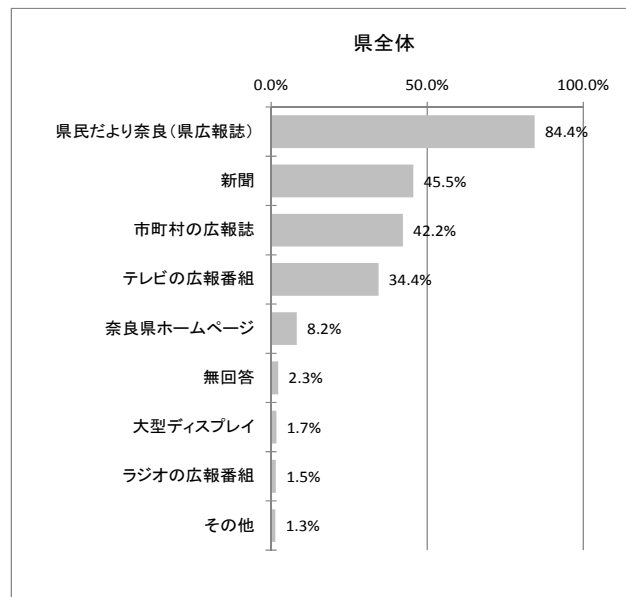
「女性」については、「県民だより奈良（県広報誌）」（86.0％）が最も多く、次いで「新聞」（43.1％）、「市町村の広報誌」（42.0％）となっています。

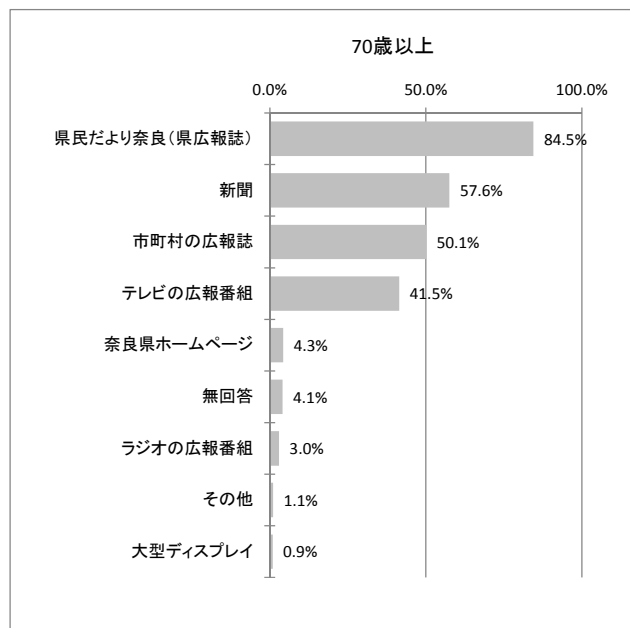
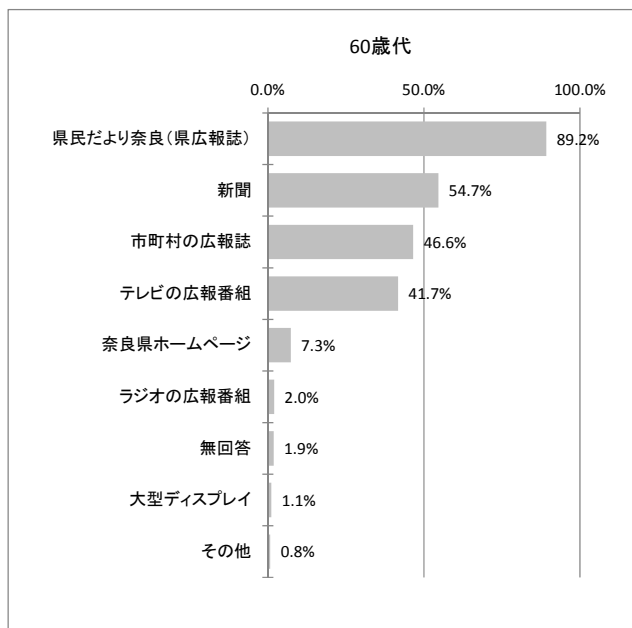
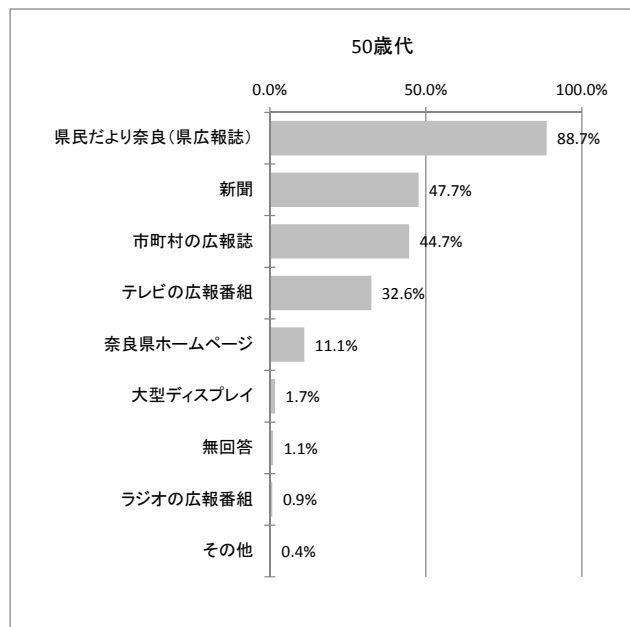
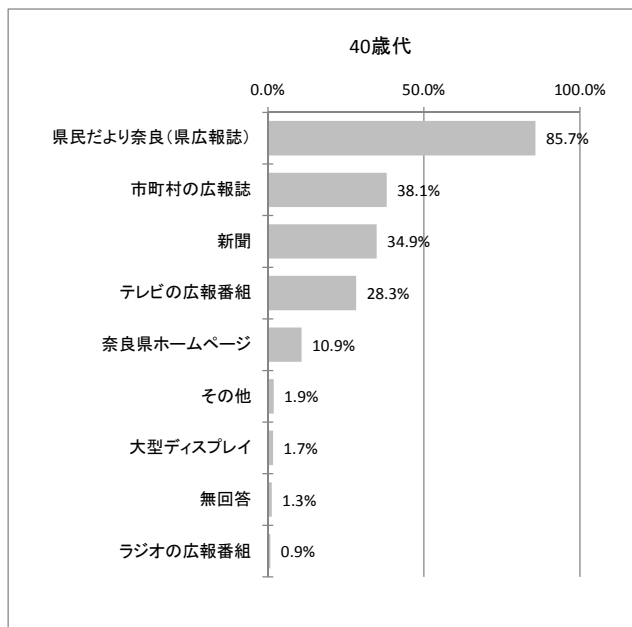
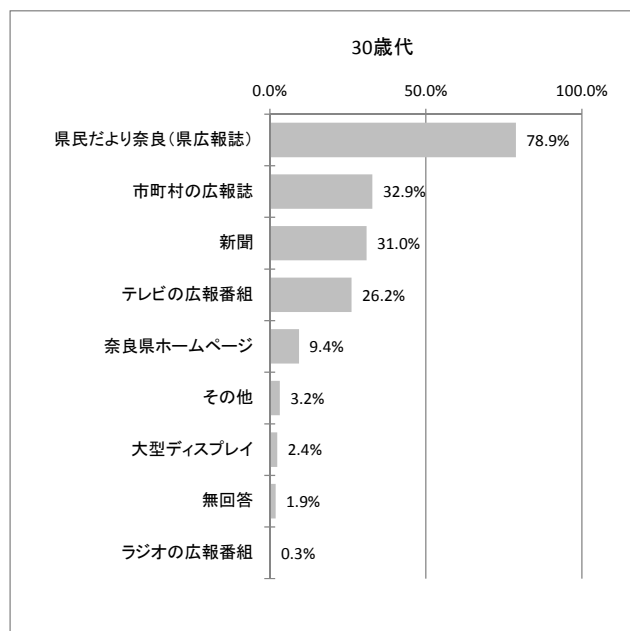
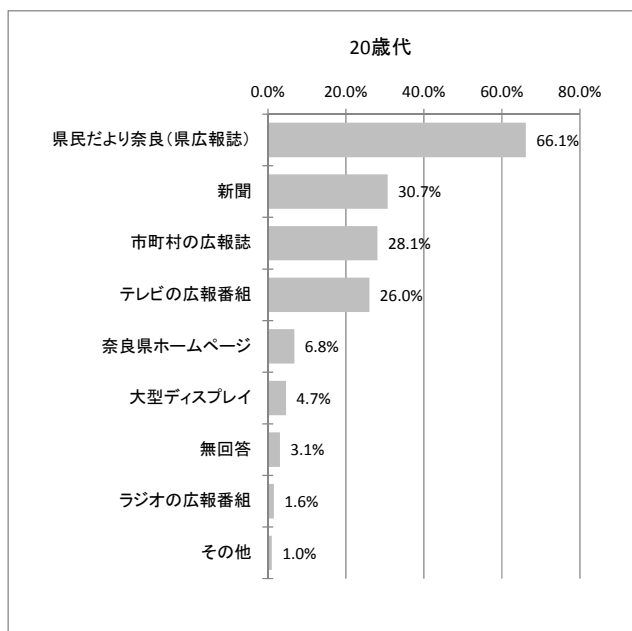
■年齢別

「20歳代」「50歳代」「60歳代」「70歳以上」については、「県民だより奈良（県広報誌）」が最も多く、次いで「新聞」、「市町村の広報誌」となっています。

「30歳代」「40歳代」については、「県民だより奈良（県広報誌）」が最も多く、次いで「市町村の広報誌」、「新聞」となっています。

全ての年齢層について、「県民だより奈良（県広報誌）」が最も多く、年齢層が高いほどその割合は高い傾向にあります。





資料 使用した調査票

県民アンケート調査 ご協力をお願い

日頃は、県政に、格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、県民の皆さまが現在のくらしをどのように感じておられるか、また、「買物やサービスの利用」、「観光振興」や「健康づくり」等をテーマとして、それらについてどのような意識をお持ちかを把握し、今後の県政を進めていくうえでの大切な基礎資料とするため、引き続きアンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、県民の皆様の中から無作為抽出により選ばれた5,000人の方を対象に、実施するものです。

ご回答は無記名でお願いするとともに、ご回答いただいた内容は統計的に処理いたしますので、あなた個人のお名前やご意見が特定されることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、あなたのご意見をお伺いしたいと思いますので、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成24年5月

奈良県知事 荒井 正吾



ご回答にあたってのお願い

- 封筒の宛名のご本人がご回答くださいますようお願いします。
- それぞれの問で、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
- 「その他」に○印をつけられた場合には、() 内に内容をご記入ください。
- ご記入は、黒や青のボールペンまたは鉛筆ではっきりとわかりやすくお願いします。
- ご回答が済みましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に調査票を入れて、平成24年6月8日(金)までにお近くの郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

本調査についてご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

奈良県総務部知事公室統計課 企画分析係

電話 0742-27-8439(直通) 担当：鷺見、小西、上辻^{すみ}

I. 皆さまの生活全般に関することについてお聞きします。

問1 あなたは、現在のご自身の暮らし向きをどのように感じていますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 満足している | 2. 十分とはいえないが一応満足している |
| 3. どちらともいえない | 4. やや不満である |
| 5. 不満である | |

問2 あなたの現在の暮らし向きは、昨年の今頃に比べて楽になっていますか。それとも苦しくなっていますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. とても楽になった -----> | 問4へお進みください |
| 2. 少し楽になった -----> | |
| 3. 変わらない -----> | |
| 4. 少し苦しくなった -----> | 問3にお答えください |
| 5. とても苦しくなった -----> | |

問3 問2で、「4. 少し苦しくなった」または「5. とても苦しくなった」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのような理由からでしょうか。あてはまるものに5つまで○をつけてください。

- | |
|-------------------------------|
| 1. 給料や収益が増えない、または減少したから |
| 2. 失業、退職、病気などで働き手が減ったから |
| 3. 利率の低下などにより預貯金が目減りしたから |
| 4. 家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから |
| 5. 結婚、出産、病気など特別な出費があったから |
| 6. 教育にかかる費用が増えたから |
| 7. 家や自動車、家電などにかかる支出が増えたから |
| 8. 税金や保険料の支払いが増えたから |
| 9. 家業や商売などにかかる営業経費が増えたから |
| 10. その他 () |

問4 あなたは、日頃の生活の中で悩みや不安を感じていますか。どちらかあてはまるものに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|------------|
| 1. 悩みや不安を感じている -----> | 問5にお答えください |
| 2. 悩みや不安を感じていない -----> | 問6へお進みください |

問5 問4で、「1. 悩みや不安を感じている」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのようなことについてですか。あてはまるものに5つまで○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|----------------------|
| 1. 自分の健康について | 2. 家族の健康について |
| 3. 自分の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について | |
| 4. 家族の生活上（進学、就職、結婚など）の問題について | |
| 5. 現在の収入や資産について | 6. 今後の収入や資産の見通しについて |
| 7. 老後の生活設計について | 8. 家族・親族間の人間関係について |
| 9. 近隣・地域との関係について | 10. 勤務先での仕事や人間関係について |
| 11. 事業や家業の経営上の問題について | |
| 12. その他（ | ） |

問6 あなたは、奈良県は全体的に見て住みやすい県だと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. とても住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 5. とても住みにくい | |

問7 あなたは、将来も奈良県に住みたいと思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------|------------|
| 1. ずっと住みたい -----> | 問9へお進みください |
| 2. 一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい -----> | |
| 3. 住みたくない -----> | 問8にお答えください |
| 4. わからない -----> | |

問8 問7で、「3. 住みたくない」または「4. わからない」に○をつけられた方にお聞きします。そう思うのはどのような理由からでしょうか。あてはまるものに5つまで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------|
| 1. 買物など日常の生活環境が整っていないから | 2. 奈良県や身近な地域に愛着を感じないから |
| 3. 通勤・通学に不便だから | 4. 家賃など住居費が高いから |
| 5. 教育環境が充実していないから | |
| 6. 身近に文化やスポーツに親しめる場が少ないから | |
| 7. 災害を防ぐための対策が不十分だから | 8. 治安を守るための対策が不十分だから |
| 9. 医療が充実していないから | 10. 福祉サービスが充実していないから |
| 11. 騒音・振動・大気汚染など周辺環境がよくないから | |
| 12. 緑などの自然環境がよくないから | |
| 13. その他（ | ） |

Ⅱ. 皆さまの生活に関する重要度・満足度についてお聞きします。

問9-① 次の各項目は、あなたの今の、あるいは、これからの生活にとって、どのくらい重要なことですか。以下の1～31の各項目について、

「5 きわめて重要」 「4 かなり重要」 「3 どちらともいえない」

「2 さほど重要ではない」 「1 まったく重要ではない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。

問9-② 次に、各項目について、それぞれがどの程度満たされているかをお答えください。

問9-①と同様に、以下の1～31の各項目について、

「5 十分満たされている」 「4 かなり満たされている」 「3 どちらともいえない」

「2 あまり満たされていない」 「1 ほとんど満たされていない」

の5つの区分の中で、あなたのお気持ちに最も近いものにそれぞれ1つだけ○をつけてください。

以下に示す項目それぞれについて、
「問9-① 重要度」から1つ、
「問9-② 満足度」から1つ、
あなたのお気持ちに最も近いものを選び、○をつけてください。

問9-① 重要度					問9-② 満足度				
5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
きわめて重要	かなり重要	どちらともいえない	さほど重要ではない	まったく重要ではない	十分満たされている	かなり満たされている	どちらともいえない	あまり満たされていない	ほとんど満たされていない

【記入例】 ○○について	⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
1 品揃えの豊富な店が近くにあること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2 電車、バス、タクシーなどの公共的な交通機関が利用しやすいこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3 休日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4 平日の道路の渋滞が解消され、自動車での外出が快適なこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5 小・中学校で子どもの能力を伸ばす教育が受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6 高校で生徒一人ひとりに適した教育が受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7 子どもたちが、暴力行為・いじめなどを行わないこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8 文化遺産や史跡が大事にされること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9 生涯を通じて教養を高め、趣味を広げられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10 公園や運動施設・グラウンドなどが利用しやすいこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11 地震、台風、火災などへの対策がしっかりしていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

以下に示す項目それぞれについて、
「問9-① 重要度」から1つ、
「問9-② 満足度」から1つ、
あなたのお気持ちに最も近いものを
選び、○をつけてください。

	問9-① 重要度					問9-② 満足度				
	5 きわめて重要	4 かなり重要	3 どちらともいえない	2 さほど重要ではない	1 まったく重要ではない	5 十分満たされている	4 かなり満たされている	3 どちらともいえない	2 あまり満たされていない	1 ほとんど満たされていない
12 食品や薬品などの商品・サービスの安全性が確保されていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13 家庭や地域において、地震などの自然災害に対する自主的な備えができていないこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14 住民が犯罪に遭うことなく、その不安も感じることなく暮らせること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15 自分が住んでいる地域に活気があり、魅力のある地域になっていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
16 ボランティア・NPO活動に気軽に参加できること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
17 男女がそれぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が実現すること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
18 市町村の政治に住民の要望や意見が十分採り入れられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
19 急病時に診てもらえる医療機関があること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
20 安心して子どもを出産できる医療体制が整っていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
21 障害者が住み慣れた地域で自分に合った支援サービスを受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
22 高齢者やその家族が住み慣れた地域で適切な介護サービスを受けられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
23 高齢者や障害者が安心してまちに出かけられること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
24 地域・家庭・学校が一体となって、子どもが健全に育つ環境づくりを行っていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
25 イライラやストレスなど精神的緊張が少ないこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
26 自分の住む地域の景観や町並みが美しいこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
27 一人ひとりが普段の生活においてCO ₂ 削減に取り組むこと	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
28 ゴミのリサイクルのしくみが整っていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
29 失業の不安がなく働けること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
30 県内で買いたいものが販売されていること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
31 いろいろな働き方が用意され、自分の生活に合った就業ができること	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

問10 あなたは、この1年間で、日用品以外の品物（服・靴・かばん・時計・アクセサリー・家具・家電製品など）を県外で何回くらい買物しましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 問11 あなたが、日用品以外の品物を県外のお店で買物する理由は何ですか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

- 問12 あなたは、1年前と比べて日用品以外の品物を県外で買物することが増えましたか、減りましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- 問13 問12で「1. 増えた」「2. やや増えた」「4. やや減った」「5. 減った」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのような理由からでしょうか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

- 172

問14 あなたは、この1年間に通信販売（店舗販売ではなく、通信手段により注文を受けて販売するものを使います。）を利用したことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 通信販売をよく利用する -----> 問15、問16にお答えください |
| 2. 通信販売を時々利用する -----> |
| 3. 通信販売を利用したことがない -----> 問17へお進みください |

問15 問14で「1. 通信販売をよく利用する」または「2. 通信販売を時々利用する」に○をつけた方にお聞きします。利用した通信販売の種類は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|------------------------|
| 1. カタログ | 2. ネットスーパー（※） |
| 3. インターネットのオンラインショッピング（ネットスーパーは含まない。） | |
| 4. 新聞や雑誌の広告・折り込みチラシ | 5. テレビショッピング・ラジオショッピング |
| 6. ダイレクトメール | 7. その他（ ） |

（※）「ネットスーパー」とは、近所のスーパーマーケットなどがインターネットで注文を受け付けて、店舗から個人宅まで注文商品を即日配達する宅配サービスのことです。

問16 問14で「1. 通信販売をよく利用する」または「2. 通信販売を時々利用する」に○をつけた方にお聞きします。どのような商品を購入しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 食料品（生鮮食品） | 2. 食料品（生鮮食品以外） |
| 3. 日用雑貨品（台所用品等） | 4. 衣料品（外出着・おしゃれ着） |
| 5. 衣料品（普段着・下着・肌着） | 6. 服飾雑貨品（靴・かばん等） |
| 7. 医薬品・化粧品 | 8. 家電製品（パソコン・テレビ等） |
| 9. 家具・インテリア | 10. スポーツ・レジャー用品 |
| 11. 本、ビデオ、CD、DVD | 12. 贈答品 |
| 13. 工芸品 | 14. 生命保険・医療保険・損害保険 |
| 15. その他（ ） | |

問17 あなたは、通信販売についてどのようにお考えですか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|---------------------|
| 1. どこに住んでいても、自分の希望商品を手入れできる | |
| 2. 買物にでかける時間や手間が省ける | 3. 24時間いつでも購入注文ができる |
| 4. ポイントや割引など特典がある | 5. 商品の値段など比較購入しやすい |
| 6. 商品を直接見たり、触れたりして確かめられない | |
| 7. 注文通りの商品が届くか不安である | 8. 商品の代金以外に送料がかかる |
| 9. いろいろな商品を見て歩く楽しみがない | |
| 10. 通信販売を利用しなくても、必要なものは購入することができる | |
| 11. アフターサービスが不安である | 12. 返品の手続きが面倒である |
| 13. わからない | 14. その他（ ） |

IV. 農畜産物・林産物の振興のためにお聞きします。

問18 あなたは、この1年間で県内の農産物直売所（畜産物を含みます）を利用したことがありますか。どちらかあてはまるものに○をつけてください。

1. 利用したことがある-----→ 問19にお答え下さい
2. 利用したことがない-----→ 問20へお進み下さい

問19 問18で「1. 利用したことがある」に○をつけられた方にお聞きします。あなたは、どれくらいの頻度で農産物直売所（畜産物を含みます）を利用しますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 毎日利用する
2. 週に2、3回程度利用する
3. 週に1回程度利用する
4. 月に数回利用する
5. 年に数回利用する
6. その他（ ）

問20 あなたは、奈良県の農畜産ブランドである「大和牛」「ヤマトポーク」「大和肉鶏」「大和なでしこ卵」「大和野菜」を、農産物直売所や小売店、スーパーマーケット等で購入したことがありますか。購入したもののすべてに○をつけてください。

1. 大和牛-----> 問21にお答え下さい
2. ヤマトポーク -----
3. 大和肉鶏 -----
4. 大和なでしこ卵-----
5. 大和野菜（※）-----
6. 購入したことがない-----> 問22へお進み下さい

※「大和野菜」とは、奈良県の特産品として特徴をアピールできるものとして、県が認定した大和の伝統野菜と大和のこだわり野菜の23品目のことです。

大和まな、千筋みずな、宇陀金ごぼう、ひもとうがらし、軟白ずいき、大和いも、祝だいこん、結崎ネブカ、小しょうが、花みょうが、大和きくな、紫とうがらし、黄金まくわ、片平あかね、大和三尺きゅうり、大和丸なす、下北春まな、筒井れんこん、大和ふとねぎ、香りごぼう、半白きゅうり、大和寒熟ほうれん草、朝採り野菜（レタス、なす、きゅうり、スイートコーン）

問 21 問 20 で 1 ～ 5 に○をつけられた方にお聞きます。どのような理由で購入しましたか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

1. 地元産だから
2. 高級感があるから
3. 味がよいから
4. 限定品で希少価値があるから
5. 歴史（伝統）性があるから
6. 安全だから
7. 生産者の顔が見えるから
8. その他（ ）

問22 あなたは、奈良のおみやげとして、購入したり送っているものは何ですか。あてはまるものに 3つまで○をつけてください。

1. 奈良漬け 2. 柿の葉寿司 3. 葛製品
4. 県産農産物（野菜、果物など）
5. 県産農産物の加工食品（ジャムや漬け物など） 6. お茶
7. そうめん 8. 地酒 9. 和菓子
10. 洋菓子 11. 木製工芸品 12. その他（ ）

問23 あなたは、奈良県産の木材をどのようなところに使ったら良いと思いますか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

1. 住居の建材・内装
2. 公共施設などの建材・内装
3. 店舗の内装
4. 家具
5. 公園などの遊具
6. 食器・はし
7. 身の回りの小物
8. おもちゃ
9. アクセサリー
10. 文具
11. その他 ()

V. 観光振興のためにお聞きします。

問24 あなたは、奈良県が観光地として発展することについてどう思いますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

1. 良い-----→ 問25にお答えください
2. どちらかといえば良い -----
3. どちらかといえば悪い -----→ 問26へお進みください
4. 悪い -----
5. どちらともいえない -----→ 問27へお進みください
6. その他 ()-----

問25 問24で、「1. 良い」または「2. どちらかといえば良い」に○をつけられた方にお聞きします。
それはどのような理由からでしょうか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

1. 県内がにぎやかになるから
2. 県内の産業が活性化するから
3. 県内の雇用が創出されるから
4. 普段接することがない人々との交流ができるから
5. 県内の特産物の売り上げが伸びるから
6. 道路や公共施設の整備が重点的に行われるようになるから
7. まちの景観がよくなるから
8. 奈良県の観光名所が全国に知られるようになるから
9. その他 ()

問26 問24で「3. どちらかといえば悪い」または「4. 悪い」に○をつけられた方にお聞きします。
それはどのような理由からでしょうか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

1. 人が増えて、騒音が増すから
2. 観光客が残すゴミが増え、まちが汚れるから
3. 観光客相手の店が増え、町並みが損なわれるから
4. 自動車や自転車が増えて交通問題が起こるから
5. 治安が悪化するから
6. 文化財や自然環境が損なわれるから
7. 奈良の本来のイメージが損なわれるから
8. その他 ()

VI. 皆さまの健康づくりを推進するためにお聞きします。

問27 あなたの現在の健康状態はどうでしょうか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 非常に健康だと思う
2. 健康なほうだと思う
3. あまり健康ではない
4. 健康ではない
5. わからない

問28 あなたは健康のため、過去1年以上継続して30分以上の運動を週1～2日以上行っていますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. 週2日以上行っている -----> | 問29にお答えください |
| 2. 週1日は行っている ----- | |
| 3. 行っていない -----> | 問30にお進みください |

問29 問28で「1. 週2日以上行っている」または「2. 週1日は行っている」に○をつけられた方にお聞きします。この中にあなたが行っている運動はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1. ウォーキング（ハイキング、散歩、通勤時の徒歩など） |
| 2. ランニング（ジョギング） |
| 3. 体操（ラジオ体操、ヨガ、エアロビクスなど） |
| 4. 水泳 |
| 5. サイクリング |
| 6. 室内運動器具を使ってする運動 |
| 7. ゴルフ（練習を含む） |
| 8. ダンス（社交ダンス、フォークダンスなど） |
| 9. 球技（テニス、野球、サッカー、バレーボールなど） |
| 10. ゲートボール、グラウンドゴルフ |
| 11. その他（ |

問30 問28で「3. 行っていない」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのような理由からでしょうか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

- | |
|-----------------------|
| 1. 仕事が忙しくて時間がないから |
| 2. 家事が忙しくて時間がないから |
| 3. 育児や介護があるから |
| 4. 費用がかかるから |
| 5. 一緒に運動する仲間がいないから |
| 6. 身近なところに施設や場所がないから |
| 7. きっかけがつかめないから |
| 8. 運動が好きではないから |
| 9. めんどうだから |
| 10. 十分健康であり、特に必要がないから |
| 11. 病弱あるいは体力的に無理だから |
| 12. 特に理由はない |

問31 あなたは、この1年間に内科的な健康診断やがん検診を受診しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください（医療機関で検査する場合を含みます）。

1. 内科的な健康診断（血液検査、尿検査を含むもの）
2. 胃がん検診（バリウム検査、内視鏡（胃カメラ、ファイバースコープ）による撮影など）
3. 肺がん検診（胸のレントゲン撮影など）
4. 大腸がん検診（便潜血反応検査（検便）など）
5. 子宮がん検診（子宮の細胞診検査など）
6. 乳がん検診（触診やマンモグラフィ撮影、乳房超音波エコー検査など）
7. その他（)
8. 受診していない -----> 問32にお答えください
9. わからない

問32 問31で「8. 受診していない」に○をつけられた方にお聞きします。それはどのような理由からでしょうか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

1. 健康診断やがん検診があることを知らなかったから
2. まだ健康診断やがん検診を受ける年齢ではないから
3. 健康なので必要はないと思うから
4. 心配なときはいつでも医療機関を受診できるから
5. 検査に伴う苦痛などがいやだから
6. 結果が不安なため受けたくないから
7. 費用がかかるから
8. 時間的な余裕がないから
9. めんどうだから
10. 特に理由はない

Ⅶ. 子育て支援の充実と児童虐待の防止のためにお聞きします。

問33 あなたは、仕事と子育てを両立するためには何が必要と思いますか。あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

1. 保育所の数や定員を増やすことによる、待機児童の解消
2. 保育所の延長保育や休日保育の充実
3. 子どもが病気の時や病後の保育の充実
4. 放課後児童クラブ（学童保育）等の充実
5. 女性のための再就職支援や就労継続支援の充実
6. 配偶者の子育て参加促進
7. 育児休業制度の充実や休みの取りやすい環境
8. 短時間勤務や在宅就労など柔軟な働き方
9. その他（)

問34 あなたは、親が子育ての際に感じる不安感や負担感を軽減するためには何が必要と思いますか。
あなたのお気持ちに近いものに3つまで○をつけてください。

1. 日常の悩み相談ができる相手
2. 子育てについての専門的な相談ができる相手
3. 赤ちゃん連れで安心して出かけられる場所の充実
4. 親子が交流できる場所の充実
5. 子どもの遊び場の充実
6. 子育てを学ぶ場所の充実
7. 子育てに疲れた親が利用できる一時預かりサービスの充実
8. 祖父母世代からの適切なサポート
9. 子育て費用軽減のため、児童手当などの公的な経済支援の充実
10. 仕事と子育ての両立ができる環境
11. その他 ()

問35 「オレンジリボン」という運動がありますが、あなたは知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 名称も内容も知っている
2. 名称は知っているが、内容は知らない
3. 知らない

問36 あなたは、近所の子どもが虐待を受けているか疑ったとき、どうしますか。あなたのお気持ちに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

1. 家族や友人など身近な人に相談する
2. 民生児童委員や自治会長など地域の代表者に相談する
3. 子どもが通う保育園・幼稚園や学校に連絡する
4. 市町村や県のこども家庭相談センター（児童相談所）などの相談窓口連絡する
5. 警察に連絡する
6. 虐待されているか本人（子ども）に聞く
7. 本人（保護者）に事情を尋ねる
8. その他 ()
9. 何もしない

VIII. 皆さまが上質な文化芸術に触れる機会を創出するためにお聞きします。

問37 あなたは、この1年間で芸術活動（習い事や趣味も含みます）や芸術鑑賞（テレビ鑑賞などは除き、公演・展覧会などの鑑賞）をしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 芸術活動と芸術鑑賞をした -----> 問38-①、問38-②にお答えください
2. 芸術活動だけをした -----> 問38-①にお答えください
3. 芸術鑑賞だけをした -----> 問38-②へお進みください
4. 芸術活動も芸術鑑賞もしなかった -----> 問38-③へお進みください

問38－① 問37で「1. 芸術活動と芸術鑑賞をした」または「2. 芸術活動だけをした」に○をつけられた方にお聞きします。あなたが活動した芸術は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 絵画	2. 彫刻	3. 書道	4. 写真	5. 工芸	6. 華道	7. 陶芸
8. 楽器演奏	9. 演劇	10. ミュージカル	11. ダンス	12. 能		
13. 狂言	14. 歌舞伎	15. 文楽	16. 映画	17. その他 (	)	

問38－② 問37で「1. 芸術活動と芸術鑑賞をした」または「3. 芸術鑑賞だけをした」に○をつけられた方にお聞きします。あなたが鑑賞した芸術は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 絵画	2. 彫刻	3. 書道	4. 写真	5. 工芸	6. 華道	7. 陶芸
8. コンサート（演奏会）	9. 演劇	10. ミュージカル	11. ダンス	12. 能		
13. 狂言	14. 歌舞伎	15. 文楽	16. 映画	17. その他 (	)	

問38－③ 問37で「4. 芸術活動も芸術鑑賞もしなかった」に○をつけられた方にお聞きします。あなたが芸術活動・芸術鑑賞をしなかった理由は何ですか。あなたのお気持ちに最も近いものの番号を右から選びそれぞれ1つだけ記入してください。

芸術活動しなかった理由	芸術鑑賞しなかった理由
9. その他の内容	9. その他の内容



1. 入会金、入場料、交通費などの費用がかかるから
2. 魅力的な芸術活動や公演・展覧会などが少ないから
3. 近くに活動する機会や公演・展覧会がないから
4. チケットが入手しにくいから
5. 時間がなかなかとれないから
6. 夜間に活動する機会や公演・展覧会などが少ないから
7. 活動する機会や公演・展覧会などの情報がないから
8. 関心がないから
9. その他

問39 あなたが今後活動してみたい芸術は何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

1. 絵画	2. 彫刻	3. 書道	4. 写真	5. 工芸	6. 華道	7. 陶芸
8. 楽器演奏	9. 演劇	10. ミュージカル	11. ダンス	12. 能		
13. 狂言	14. 歌舞伎	15. 文楽	16. 映画	17. その他 (	)	

問40 あなたが今後鑑賞してみたい芸術は何ですか。あてはまるものに3つまで○をつけてください。

1. 絵画	2. 彫刻	3. 書道	4. 写真	5. 工芸	6. 華道	7. 陶芸
8. コンサート（演奏会）	9. 演劇	10. ミュージカル	11. ダンス	12. 能		
13. 狂言	14. 歌舞伎	15. 文楽	16. 映画	17. その他 (	)	

IX. 県政情報の入手方法についてお聞きします。

問41 あなたは、県政に関する情報を何から入手することが多いですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------|--------------|----------------|
| 1. 県民だより奈良（県広報誌） | 2. テレビの広報番組 | 3. ラジオの広報番組 |
| 4. 新聞 | 5. 奈良県ホームページ | 6. 大型ディスプレイ(※) |
| 7. 市町村の広報誌 | 8. その他（ ） | |

(※) 「大型ディスプレイ」とは、県立医科大学附属病院、イオンモール大和郡山、ＪＲ王寺駅に設置している、大型液晶モニターのことです。

X. 最後に、あなたご自身のことやご家族のことについてお聞きします。

これまでお聞きしたこととあわせて、統計としてまとめるために必要な項目ですので、ぜひお答えいただきますようお願いいたします。

問42 あなたの性別に○をつけてください。

1. 男性

問43 あなたは何歳ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 20～24歳 2. 25～29歳 3. 30～34歳 4. 35～39歳
5. 40～44歳 6. 45～49歳 7. 50～54歳 8. 55～59歳
9. 60～64歳 10. 65～69歳 11. 70歳以上

問44 あなたはご結婚されていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 未婚 2. 既婚 3. 離婚・死別

問45 あなたがお住まいの市町村はどちらですか。() 内に市町村名をご記入ください。

() 市・町・村

問46 あなたがお住まいの地域を次のように分けるとどれに近いですか。最もあてはまると思うものに1つだけ○をつけてください。

1. 商業地域
2. 住宅地域
3. 農村地域
4. 山間地域
5. その他（ ）

問47 あなたの世帯構成はどれにあたりますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1. 単身（あなた1人） | 2. 夫婦のみ |
| 3. 2世代家族（親子家庭） | 4. 3世代家族（親子孫家庭） |
| 5. その他（ | ） |

問48 あなたに就学前あるいは就学している子どもさんがいらっしゃる場合、子どもさんの成長段階についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------------------|
| 1. 3歳以下 | 2. 4歳以上で小学校入学前 |
| 3. 小学生 | 4. 中学生 |
| 5. 高校生 | 6. 専門学校生・短大生・大学生（院生） |
| 7. その他（ | ） |

問49 あなたのご職業は何ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|--|---------------|
| 1. 農林漁業の自営業・家族従業員 | |
| 2. 商工・サービス業の自営業・家族従業員（卸売業・飲食業・製造加工業・建設業など） | |
| 3. その他自営業（開業医・弁護士・宗教家・芸術家・茶華道師匠など） | |
| 4. 企業などの役員 | 5. 正規の職員・従業員 |
| 6. 契約社員・嘱託 | 7. 派遣社員 |
| 8. パート・アルバイト（学生を除く） | 9. 家事専業・家事手伝い |
| 10. 無職 | 11. 学生 |
| 12. その他（ | ） |

問50 問49で1～8に○をつけられた方にお聞きます。あなたの働いておられる場所はどちらですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------------|-------------|-------|
| 1. 現在お住まいの市町村 | 2. 県内の他の市町村 | 3. 県外 |
|---------------|-------------|-------|

問51 あなたは、パソコンや携帯電話などで、日常、仕事・私的利用を問わずホームページ（Web（ウェブ））の閲覧や電子メール送受信など、インターネットを利用されますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. ほぼ毎日利用している | 2. たまに利用している |
| 3. ほとんど利用していない | 4. 全く利用していない |

質問は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力いただき、ありがとうございました。

ご回答が済みましたら、この調査票を同封の返信用封筒に入れて、平成24年6月8日（金）までにお近くの郵便ポストに投函していただきますようよろしくお願いします（切手は不要です）。

平成24年度
県民アンケート調査
報 告 書

平成24年11月

奈良県総務部知事公室統計課
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
電話 0742-27-8439
